

『大学コンソーシアム岡山』参加大学単位互換

2020年度 単位互換履修生 募集要項

岡 山 大 学

吉 備 国 際 大 学

岡 山 県 立 大 学

倉 敷 芸 術 科 学 大 学

岡 山 学 院 大 学

く ら し き 作 陽 大 学

岡 山 商 科 大 学

山 陽 学 園 大 学

岡 山 理 科 大 学

就 実 大 学

川 崎 医 科 大 学

中 国 学 園 大 学

川 崎 医 療 福 祉 大 学

ノートルダム清心女子大学

環 太 平 洋 大 学

美 作 大 学

目 次

1. 『大学コンソーシアム岡山』参加大学単位互換制度について	1
2. 2つの授業形態(双方向ライブ型遠隔科目・対面授業科目)	2
3. 出願方法について	3
4. 単位互換履修科目履修願を提出した後の手続について	4
5. 開講科目一覧	6
6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目「ちゅうぎん『金融知力』講座」	13
7. 各大学提供科目	20
(1) 岡山大学	21
(2) 岡山県立大学	57
(3) 岡山学院大学	63
(4) 岡山商科大学	68
(5) 岡山理科大学	117
(6) 川崎医科大学	143
(7) 川崎医療福祉大学	148
(8) 環太平洋大学	156
(9) 吉備国際大学	160
(10) 倉敷芸術科学大学	172
(11) くらしき作陽大学	185
(12) 山陽学園大学	192
(13) 就実大学	209
(14) 中国学園大学	233
(15) ノートルダム清心女子大学	238
(16) 美作大学	265

付属資料・・・事件・事故報告書

※ 「所属大学」と「科目提供大学」

この要項では、学生にとって自分が在籍している大学を「所属大学」、その学生を単位互換履修生として受け入れ、授業科目を提供する他大学を「科目提供大学」と呼びます。

1. 『大学コンソーシアム岡山』参加大学単位互換制度について

(1) 制度の概要

この単位互換制度は、『大学コンソーシアム岡山』参加大学で協定を結ぶ岡山県内16大学間において互いに学生の受け入れを行い、それぞれの科目提供大学等において修得した単位を所属大学等の正規の単位として組み入れる制度です。

この制度を利用して他大学で履修する学生は、「単位互換履修生」と呼びます。

(2) ねらい

異なる専門分野を持つ大学等の間において、制度的・恒常的な交流を行うことを通じて視野が広く行動力のある人材を養成することを期待しています。

(3) 参加大学

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| (1) 岡山大学 | ---以下の各校は対面授業のみ参加--- |
| (2) 岡山県立大学 | (10) 岡山学院大学 |
| (3) 岡山商科大学 | (11) 川崎医科大学 |
| (4) 岡山理科大学 | (12) 川崎医療福祉大学 |
| (5) 環太平洋大学 | (13) 吉備国際大学 |
| (6) 倉敷芸術科学大学 | (14) くらしき作陽大学 |
| (7) 山陽学園大学 | (15) 就実大学 |
| (8) 中国学園大学 | (16) 美作大学 |
| (9) ノートルダム清心女子大学
(女子のみ受け入れ) | |

(4) 履修できる科目

「5. 開講科目一覧」(6ページ～)に記載されている科目(本人の所属大学の科目を除く)ただし、科目によっては科目提供大学により履修制限を行う場合があります。

(5) 履修できる単位数

所属大学等の定めに従ってください。

(6) 単位認定

大学設置基準第28条及び各大学等の定めに基づき、所属大学等の正規の単位として認定されます。

(7) 授業料について

単位互換に関する授業料は無料で、それぞれが所属大学に納入する授業料がこれに充てられます。ただし、科目によっては実習費等の実費を徴収することがあります。

(8) 出願資格

3. の参加大学等に在籍する学生で、所属大学等の許可を得た学生

(9) その他

履修期間中は、各科目提供大学の定める範囲において、図書館等の施設を利用することができます。

2. 2つの授業形態(双方向ライブ型遠隔科目・対面授業科目)

大学コンソーシアム岡山の単位互換科目には、2つの授業形態(ライブ配信・対面授業)があり、科目一覧及びシラバスに、どの形態で行われるかを表示しています。授業形態により履修のための手続き等が異なるため、「4. 単位互換履修科目履修願を提出した後の手続について」を参照してください。

(1) 双方向ライブ型遠隔科目

岡山学院大学・川崎医科大学・川崎医療福祉大学・吉備国際大学・くらしき作陽大学・就実大学・美作大学の学生は履修できません。

他大学の講義室で行われている授業を**ライブ配信(生中継)**し、所属大学の講義室で受講するもの。

- ・ 授業時間は、科目提供大学の時間割に従います。
- ・ 授業の内容によっては、他の授業形態も組み合わせて実施することがあります。

(2) 対面授業科目

科目提供大学の講義室で行われている授業を、その大学に出向いて受講するもの。

3. 出願方法について

(1) 申込受付期間及び受付窓口

所属大学の担当窓口で、所定の期間内に出願書類を提出してください。

なお、所属大学で選考を行うことがありますので、担当窓口で指示を受けてください。

所属大学名	担当窓口	申込受付期間
岡山大学	各学部 教務学生担当	<p>前期受付： 2020年3月4日(水) ～4月7日(火)</p> <p>後期受付： 2020年7月1日(水) ～9月23日(水)</p> <p>※所属大学の担当窓口受付時間中に限ります。</p> <p>科目提供大学によっては、この他の時期に受付を行うことがあります。 「7. 各大学提供科目」(P.20～)で確認してください。</p> <p>また、所属大学等によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。</p>
岡山県立大学	教学課 教務班	
岡山学院大学	学務課 教務係	
岡山商科大学	教務課	
岡山理科大学	教学支援部 教務課	
川崎医科大学	事務部 教務課	
川崎医療福祉大学	事務部 教務課	
環太平洋大学	教務課	
吉備国際大学	スチューデントサポートセンター 教務部 教務課	
倉敷芸術科学大学	教務課	
くらしき作陽大学	教育支援室	
山陽学園大学	教務部 教務課	
就実大学	教務課	
中国学園大学	教務課	
ノートルダム清心女子大学	学務部 教務係	
美作大学	教務課	

(2) 出願書類

① 単位互換履修科目履修願

② 学生証等用写真(カラー, 4cm×3cm, 裏面に大学名・氏名を記入してください。)

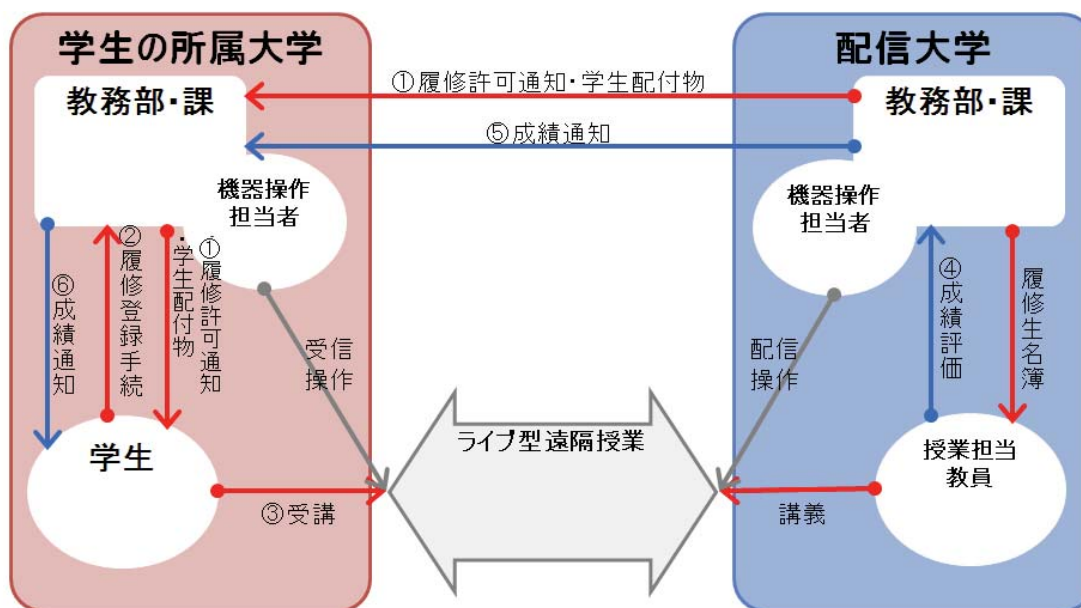
必要枚数は、科目提供大学により異なります。

「単位互換履修科目履修願」下部の指示を読んで提出してください。

4. 単位互換履修科目履修願を提出した後の手続について

(1) 双方向ライブ型遠隔科目

岡山学院大学・川崎医科大学・川崎医療福祉大学・吉備国際大学・くらしき作陽大学・就実大学・美作大学の学生は履修できません。

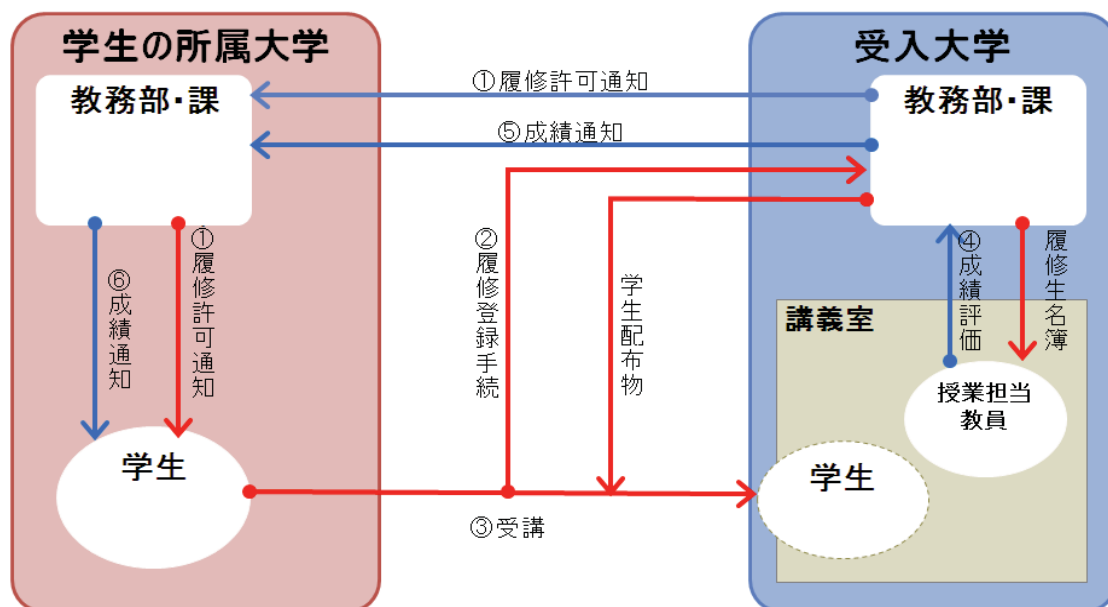


- ① 「履修許可通知・学生配付物」 科目提供大学によって異なります。
- ② 「履修登録手続」 科目提供大学により異なり, 特に必要がないこともあります。
- ③ 「受講」 ライブ配信授業は, 所属大学の講義室で受講します。受信する講義室が複数ある場合, どの講義室を使用するかは所属大学の担当窓口で指示を受けてください。

所属大学	ライブ授業を受信する講義室
岡山大学	一般教育棟 D 棟 1 階 D11 教室・D12 教室 2 階 D25 教室 3 階 D31 教室 一般教育棟 E 棟 2 階 E22 教室
岡山県立大学	学部共通棟北 8203 教室
岡山商科大学	① 7号館 7階 771 教室 ② 7号館 7階 772 教室 ③ 附属図書館7階 アクティブラーニングルーム
岡山理科大学	B3号館 3階 B0332 講義室
環太平洋大学	5階 大講義室 2
倉敷芸術科学大学	2号 2階 2203 講義室 2号 2階 2207 室
山陽学園大学	本館 404 小講義室
中国学園大学	12号館 M406 教室
ノートルダム清心女子大学	附属図書館 3階 309L 教室

- ④ 「成績評価」 成績評価方法は, シラバスに記載されています。期末試験等を実施する場合は, 所属大学において期日と場所が決定され, 実施されますので, 所属大学で指示を受けてください。レポート提出の場合は, 所属大学の教務担当窓口へ提出する・電子メールにより提出する等, 授業中に指示があります。

(2) 対面授業科目



- ②「履修登録手続」 対面授業科目の履修を許可された学生は、科目提供大学の担当窓口で履修手続き等の指示を受けてください。(別途履修手続きが必要な大学では、手続きが完了するまでは、仮履修期間として扱われます。)

科目提供大学の担当窓口や注意事項等は、「7. 各大学提供科目」で確認してください。

- ④「成績評価」 成績評価の方法は、各科目のシラバスにより確認してください。

試験の実施・レポート・課題等の提出については、すべて科目提供大学の規定に従い行われますので、科目担当教員からの指示に従ってください。

5. 開講科目一覧

授業時間及び各科目のシラバスは、「6. 大学コンソーシアムコーディネート科目」及び「7. 各大学提供科目」を参照してください。

(1) 双方向ライブ型遠隔科目

大学	No	授業科目	区分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備考	曜日・時限
岡山 大学 商科	04101	岡山経営者論Ⅰ 【旧:経営学特殊講義Ⅰ】	専門	陳 惠貞	2	前期	1~4		月 14:40~16:10
	04102	岡山経営者論Ⅱ 【旧:経営学特殊講義Ⅱ】	専門	陳 惠貞				※本講座は受講できません。	月 14:40~16:10
岡山 大学 理科	05101	社会を読みとく (ボランティア論)	教養	高原 周一 他	2	秋 学期	1~4	岡山商科大生のみ	火 16:45~18:15
倉敷 科学 芸術 大学	10101	倉敷まちづくり基礎論	教養	村山 公保 他	2	前期	1~4		木 13:10~14:40
山陽 学園 大学	12101	地域貢献	教養	澁谷 俊彦	2	後期	2~4	中国学園大生のみ	火 16:30~18:00

(2) 対面授業科目

大学	No	授業科目	区分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備考	曜日・時限
コ ー デ ィ ネ ー ト	20001	ちゅうぎん『金融知力』講座 PartⅠ	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第3 学期	1~4	開催場所:ちゅうぎん 岡山駅前ビル オンライン(Zoom)	火 17:20~19:30
	20002	ちゅうぎん『金融知力』講座 PartⅡ	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第4 学期	1~4	開催場所:ちゅうぎん 岡山駅前ビル	火 17:20~19:30
岡 山 大 学	01001	キャリアデザインⅥ 専門スキルを身につける① 初級	教養	坂入 信也	2	夏 季 集 中	1~4	※本講座は受講できません。	講義 6/6,7/4 8/29,30 実習 9/6,7,8,9
	01002	キャリアデザインⅥ 専門スキルを身につける② 中級	教養	坂入 信也	2	夏 季 集 中	1~4	オープンウォーターダイ バーの資格を既に取得 していること。	講義 6/6,7/4 9/29,30 実習 9/6,7,8,9
	01003	金融経済学	教養	大熊 正哲	1	第4 学期	1~4		木 16:20~18:30
	01004	健康・スポーツ科学 C	教養	鈴木 久雄 小林 雄志	1	1~4 また がり	1~4		水 18:40~20:00
	01005	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第1 学期	1~4	詳細はシラバス参照 第1学期と第2学期を 合わせて受講するこ とが望ましい。	火 14:00~16:10
	01006	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第2 学期	1~4		火 14:00~16:10
	01007	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第3 学期	1~4		火 14:00~16:10
	01008	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第4 学期	1~4		火 14:00~16:10
	01009	舞台劇制作公演実践演習	教養	才士 真司 佐々木 紳 伊藤 駿 他	2	春 季 集 中	1~4		集中講義 (2/6~2/14)

大学	No	授業科目	区分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備考	曜日・時限
岡山 大学	01010	フランス語コミュニケーション1a	専門	延味 能都	1	第1 学期	1	フランス語コミュニケーション1bと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50
	01011	フランス語コミュニケーション1b	専門	萩原 直幸	1	第2 学期	1	フランス語コミュニケーション1aと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50
	01012	フランス語コミュニケーション2a	専門	延味 能都	1	第3 学期	1	フランス語コミュニケーション2bと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50
	01013	フランス語コミュニケーション2b	専門	萩原 直幸	1	第4 学期	1	フランス語コミュニケーション2aと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50
	01014	対話による社会参画入門	専門	桑原 敏典	1	第3 学期	1～4		金 16:20～18:30
	01015	中等社会科・公民科授業開発(基礎)	専門	桑原 敏典	1	第3 学期	2～4		月 8:40～10:50
	01016	中等社会科・公民科授業開発(応用)	専門	桑原 敏典	1	第4 学期	2～4		月 8:40～10:50
	01017	法と正義	専門	大森 秀臣	2	後期	3・4		金 19:40～21:10
	01018	分析化学1	専門	金田 隆	1	第3 学期	1	分析化学2と合わせて履修してください。	水 11:00～12:00 12:50～13:50
	01019	分析化学2	専門	金田 隆	1	第4 学期	1	分析化学1とあわせて履修してください。	水 11:00～12:00 12:50～13:50
	01020	保健科学入門	専門	齋藤 信也	1	第1 学期	1	若干名(場所:保健学科棟301室)	火 8:40～10:50
	01021	痛みの科学	教養	宮脇 卓也 他	1	第2 学期	1～4		月 8:40～10:50
	01022	薬用植物学	教養	谷口				※本講座は受講できません。	火 16:20～18:30
	01023	機械システム系概論 電気通信系概論 情報系概論 化学生命系概論	教養	佐藤 治夫 他	2	第1 学期	1～4	水曜日及び金曜日の両方を受講すること。	水金 8:40～10:50
	01024	基礎物理学	専門	木村 幸敬	1	第1 学期	1～4		金 12:50～13:50 14:00～15:00
	01025	農場体験実習	専門	齊藤 邦行	1	夏季 集中	1～4	●開催場所:岡山大学農学部山陽圏フィールド科学センター 定員15名程度 ●学研災加入を履修の条件とする。	夏季集中 宿泊研修 (9/28～30, 3日間)
	01026	Culture and Illness	専門	上杉 健志	1	第1 学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	木 8:40～9:40 9:50～10:50
	01027	Introduction to Development Studies	教養	山本 由美子	1	第1 学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	金 14:00～15:00 15:10～16:10
	01028	Current Political Events	教養	大澤 貴美子	1	第2 学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	月 11:00～12:00 12:50～13:50
01029	Innovation and Entrepreneurship	専門	青尾 謙	2	第3 学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	火水 14:00～15:00 15:10～16:10	
01030	Global Sociology: Understanding Diversity	教養	宮川 陽名	1	第3 学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	木 14:00～15:00 15:10～16:10	

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	
岡山県立大学	02001	社会連携要論	教養	岩満 賢次	1	第 2Q	1		水 12:40～14:10	
	02002	地域資源論	教養	小畑 千晴	1	第 3Q	1		水 12:40～14:10	
	02003	国際家族政策論	専門	近藤 理恵	2	※本講座は受講できません。			月 14:20～15:50 火 12:40～14:10	
岡山大学 大学院	03001	栄養学入門	教養	竹原 良記	2	前期	1	定員 10 名	土 10:50～12:20	
岡山商科大学	04001	行政法Ⅰ	専門	伊藤 治彦	2	前期	2～4	定員 20 名	木 13:00～14:30	
	04002	行政法Ⅱ	専門	伊藤 治彦	2	後期	2～4	定員 20 名	木 13:00～14:30	
	04003	民法概説	専門	倉持 弘	2	前期	1～4	定員 20 名	金 14:40～16:10	
	04004	民法総則	専門	倉持 弘	2	後期	2～4	定員 20 名	金 14:40～16:10	
	04005	労働経済学Ⅰ	専門	有利 隆一	2	前期	2～4	定員 15 名	火 14:40～16:10	
	04006	労働経済学Ⅱ	専門	有利 隆一	2	後期	2～4	定員 15 名	火 14:40～16:10	
	04007	ミクロ経済学	専門	田中 康秀	2	前期	2～4	定員 15 名	水 13:00～14:30	
	04008	中級ミクロ経済学	専門	田中 康秀	2	後期	2～4	定員 15 名	水 13:00～14:30	
	04009	市場調査論	専門	佐井 至道	2	前期	3～4	定員 15 名	金 10:40～12:10	
	04010	国際経済学Ⅰ	専門	山下 賢二	2	前期	2～4	定員 15 名	木 9:00～10:30	
	04011	国際経済学Ⅱ	専門	山下 賢二	2	後期	2～4	定員 15 名	木 9:00～10:30	
	04012	マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	前期	2～4	定員 15 名	火 9:00～10:30	
	04013	中級マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	後期	2～4	定員 15 名	火 9:00～10:30	
	04014	岡山経営者論Ⅰ 【旧:経営学特殊講義Ⅰ】	専門	陳 恵貞	2	前期	1～4	定員 15 名	月 14:40～16:10	
	04015	岡山経営者論Ⅱ 【旧:経営学特殊講義Ⅱ】	専門	陳 恵貞			※本講座は受講できません。			月 14:40～16:10
	04016	簿記論Ⅰ	専門	陶 静	2	前期	1～4	定員 15 名	火 14:40～16:10	
	04017	簿記論Ⅱ	専門	陶 静	2	後期	1～4	定員 15 名	火 14:40～16:10	
	04018	情報処理概論Ⅱ	専門	島田 伸夫	2	後期	1～4	定員 15 名	金 9:00～10:30	
	04019	社会調査実践	専門	田中 潔	4	通年	3～4	定員 5 名	月 14:40～16:10	
	04020	経営統計学Ⅰ	専門	西 敏明	2	前期	2～4	定員 15 名	火 13:00～14:30	
	04021	応用情報処理Ⅰ	専門	西 敏明	2	前期	1～4	定員 15 名	月 9:00～10:30	

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜 日・時 限
岡山理科大学	05001	情報数学Ⅱ※	専門	大江 貴司	2	秋 1	3~4	定員 10 名	月 木 15:00~16:30
	05002	安全化学※	専門	岩永 哲夫	2	春 1	3~4	定員 10 名	月 木 9:10~10:40
	05003	量子力学の基礎※	専門	金子 敏明	2	秋 1	2~4	定員 10 名	火 金 13:15~14:45
	05004	宇宙科学Ⅰ※	専門	伊代野 淳	2	春 1	2~4	定員 10 名	月 木 9:10~10:40
	05005	分子遺伝学Ⅰ※	専門	池田 正五	2	春 1	2~4	定員 10 名	月 木 10:55~12:25
	05006	食薬学※	専門	松浦 信康	2	秋 1	3~4	定員 10 名	月 水 9:10~10:40
	05007	進化動物学Ⅰ	専門	高崎 浩幸	1	秋 1	1~4	定員 10 名	木 15:00~16:30
	05008	創薬化学※	専門	折田 明浩	2	秋 1	3~4	定員 10 名	月 木 9:10~10:40
	05009	CAD/CAM	専門	田中 雅次	2	秋 学期	3~4	定員 10 名	月 15:00~16:30
	05010	センサ工学※	専門	河村 実生	2	春 1	3~4	定員 10 名	月 木 13:15~14:45
	05011	画像処理とCG※	専門	島田 英之	2	秋 1	2~4	定員 10 名	月 木 13:15~14:45
	05012	ユニバーサルデザイン	専門	松浦 洋司 他	2	春 1	3~4	定員 10 名	木 15:00~18:15
	05013	エコロジカルデザイン※	専門	平山 文則	2	秋 2	3~4	定員 10 名	火 金 10:55~12:25
	05014	プロジェクトⅠ	専門	松浦 洋司 他	2	春 学期	2~4	定員 10 名	集中
	05015	統計※	専門	柳 貴久男	2	春 1	2~4	定員 10 名	月 木 9:10~10:40
	05016	エコ・ツーリズム技法	専門	能美 洋介 他	2	通期	1~4	若干名	夏季集中
	05017	漢文学概論	専門	奥野 新太郎	2	春 学期	1~4	定員 10 名	水 10:55~12:25
	05018	経営学基礎※	専門	山口 隆久	2	春 1	1~4	定員 10 名	月 木 13:15~14:45
川崎医科 大学	06001	生命科学Ⅰ	教養	泰山					曜日・時限は シラバス参照
川崎医療福祉大学	07001	健康科学論	教養	矢野 博己	2	春 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15
	07002	睡眠学	教養	保野 孝弘	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15
	07003	生命科学	教養	竹内 雅貴	2	春 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15
	07004	ヒューマンセクシャリティー論	教養	谷野 宏美 他	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15
	07005	健康と音楽	教養	田中 順子 他	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15

※川崎医療福祉大学
12:45~14:15 → 13:45~15:15 に変更

大学	No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限
環太平洋大学	08101	スポーツ栄養学	教養	保科 丰汰	2	後期	2~4	定員 10 名	火 10:45~12:15
		※本講座は受講できません。							
吉備国際大学	09001	社会学	教養	赤坂 真人	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 11:10 11:00~12:40
	09002	運動方法学	専門	竹内 研	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 13:30 13:10~14:50
	09003	保健医療福祉行政論 I	専門	田中 富子	1	春学期	2~4	高梁キャンパス開講	水 15:10 15:00~16:40
	09004	リハビリテーション概論	専門	河村 顕治	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 13:30 13:10~14:50
	09005	作業療法概論	専門	京極 真 他	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30 13:10~14:50
	09006	音楽のたのしみ	教養	上田 豊	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	木 16:50 16:50~18:30
	09007	子どもの心理発達	専門	森井 康幸	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30 13:10~14:50
	09008	アニメーション文化論 A	専門	井上 博明	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	木 9:30 9:10~10:50
	09010	ディスカッション英語	専門	ジョン・フォーセット	2	秋学期	2~4	岡山キャンパス開講	月 15:10 15:00~16:40
	倉敷芸術科学大学	10001	倉敷まちづくり基礎論	教養	村山 公保 他	2	前期	1~4	定員 10 名
10002		倉敷まちづくり実践論 (※1)	教養	小山 悦司	2	後期	1~4	定員 10 名	集中土 13:10~18:10
10003		デザイン史	専門	近藤 研二	2	前期	1~4	定員 10 名	月 9:10~10:40
10004		倉敷産業研究	専門	村山 公保 他	2	後期	2~4	定員 10 名	木 13:10~14:40
10005		水族飼育技術論	専門	山野 ひとみ	2	後期	2~4	定員 10 名	火 10:50~12:20
10006		バイオメカニクス	専門	枝松 千尋	2	前期	3~4	定員 10 名	火 10:50~12:20
10007		動物行動心理学	専門	唐川 千秋	2	前期	3~4	定員 10 名	木 9:10~10:40
10008		医学概論	専門	藤本 一満 他	2	前期	1~4	定員 10 名	火 10:50~12:20
くらしき作陽大学	11001	ロシア語 I	教養	A.オランスカヤ	1	前期	1~4	曜日・時間については変更する場合がありますので、事前に開講大学までお問い合わせください。	水 9:30~11:00
	11002	ロシア語 II	教養	A.オランスカヤ	1	後期	1~4		水 9:30~11:00
	11003	食統計学	教養	松本 隆行	2	前期	2~4		金 15:05~16:35
	11004	子ども文化 I	専門	浅野 泰昌	1	前期	1~4		火 13:25~14:55
山陽学園大学	12001	日本語教育概論	専門	山根 智恵	2	前期	1~4		月 16:30~18:00
	12002	日中関係史	専門	班 偉	2	後期		※本講座は受講できません。	1:00~10:30
	12003	日本文学特講	専門	佐藤 雅代	2	前期	3~4		火 13:05~14:35
	12004	日本作家作品研究	専門	高嶋 哲夫	2	前期	2~4		9 月集中
	12005	感情・人格心理学	専門	松浦 美晴	2	前期	2~4		木 14:50~16:20
	12006	経営学概論	専門	松尾 純廣	2	前期	1~4		月 9:00~10:30

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限
山陽学園大学	12007	アグリ産業概論	専門	横溝 功	2	前期	1~4		月 10:45~12:15
	12008	ものづくり概論	専門	大橋 和正	2	前期	1~4		火 16:30~18:00
	12009	地域の商い概論	専門	松尾 純廣	2	前期	1~4		月 14:50~16:20
	12010	地域政策概論	専門	白井 信雄	2	前期	1~4		金 14:50~16:20
	12011	自治体概論	専門	澤 俊晴	2	後期	※本講座は受講できません。		9:00~10:30
就実大学	13001	古典文学研究 1	専門	瓦井 裕子	2	前期	2~4		火 10:50~12:20
	13002	古典文学講義 2	専門	川崎 剛志	2	後期	3~4		木 10:50~12:20
	13003	古典文学研究 3	専門	丸井 貴史	2	後期	2~4		木 13:10~14:40
	13004	近現代文学講義 3	専門	坂 堅太	2	前期	3~4		火 13:10~14:40
	13005	異文化理解と交流 1A	専門	L.ダンテ	2	前期	3~4		木 9:10~10:40
	13006	異文化理解と交流 1B	専門	J.スコット	2	前期	3~4		月 10:50~12:20
	13007	異文化理解と交流 2A	専門	J.コックス	2	後期	3~4		月 10:50~12:20
	13008	異文化理解と交流 2B	専門	D.マカントニー	2	後期	3~4		木 9:10~10:40
	13009	イギリス文化研究 1	専門	雨森 未来	2	前期	3~4		木 13:10~14:40
	13010	イギリス文化研究 2	専門	渡辺 浩	2	後期	3~4		木 13:10~14:40
	13011	イギリス文化研究 3	専門	和栗 了	2	前期	3~4		火 9:10~10:40
	13012	アメリカ文化研究 1	専門	長瀬 恵美	2	前期	3~4		火 10:50~12:20
	13013	アメリカ文化研究 2	専門	長瀬 恵美	2	後期	3~4		火 10:50~12:20
	13014	アメリカ文化研究 3	専門	和栗 了	2	後期	3~4		火 9:10~10:40
	13015	日本史講義 2C	専門	苅米 一志	2	前期	3~4		金 14:50~16:20
	13016	ヨーロッパ・アメリカ史講義 2B	専門	櫻田 美津夫	2	後期	3~4		木 14:50~16:20
	13017	アジア史講義 1A	専門	渡邊 将智	2	後期	3~4		木 13:10~14:40
	13018	アジア史講義 2A	専門	井上 あえか	2	前期	3~4		火 14:50~16:20
	13019	歴史遺産講義 1C	専門	賈 鍾壽	2	前期	3~4		水 10:50~12:20
	13020	歴史遺産講義 2C	専門	吉本 勇	2	後期	3~4		火 10:50~12:20
中国学園大学	14001	生物学	教養	未定	2	後期	1~4	定員 10 名	木 14:50~16:20
	14002	異文化コミュニケーション論	専門	佐生 武彦	2	後期	1~4	定員 10 名	月 14:50~16:20

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限
ノートルダム清心女子大学	15001	キリスト教学Ⅰ	教養	山根 道公	2	1期	2~4	女子のみ	火 10:45~12:15
	15002	キリスト教学Ⅱ	教養	崎川 修	2	2期	2~4	女子のみ	木 13:00~14:30
	15003	自立力育成ゼミⅠ【a】	教養	Christopher Creighton	2	1期	2~4	女子のみ	水 9:00~10:30
	15004	自立力育成ゼミⅠ【b】	教養	Christopher Creighton	2	2期	1~4	女子のみ	水 9:00~10:30
	15005	英米文学研究ⅡA	専門	David Ramsey	2	1期	2~4	女子のみ	月 13:00~14:30
	15006	英米文学研究ⅡB	専門	David Ramsey	2	2期	2~4	女子のみ	月 13:00~14:30
	15007	英語学・言語学研究ⅢA	専門	Robert Waring	2	1期	2~4	女子のみ	火 13:00~14:30
	15008	英語学・言語学研究ⅢB	専門	Robert Waring	2	2期	2~4	女子のみ	火 13:00~14:30
	15009	異文化理解Ⅰ	専門	広瀬 佳司	2	1期	2~4	女子のみ	金 9:00~10:30
	15010	異文化理解Ⅱ	専門	広瀬 佳司	2	2期	2~4	女子のみ	金 9:00~10:30
	15011	古代文学特講Ⅰ	専門	東城 敏毅	2	1期	2~4	女子のみ	月 9:00~10:30
	15012	古代文学特講Ⅱ	専門	東城 敏毅	2	2期	2~4	女子のみ	火 10:45~12:15
	15013	近代文学特講Ⅰ	専門	山根 知子	2	1期	2~4	女子のみ	月 16:30~18:00
	15014	近代文学特講Ⅲ	専門	綾目 広治	2	1期	2~4	女子のみ	金 10:45~12:15
	15015	日本語学特講Ⅱ	専門	尾崎 喜光	2	1期	2~4	女子のみ	木 10:45~12:15
	15016	社会心理学	専門	中山 ちなみ	2	1期	2~4	女子のみ	火 10:45~12:15
	15017	社会集団・組織論	専門	濱西 栄司	2	1期	2~4	女子のみ	木 14:45~16:15
	15018	地域社会学	専門	二階堂 裕子	2	1期	2~4	女子のみ	木 9:00~10:30
	15019	ジェンダー論	専門	山下 美紀	2	1期	2~4	女子のみ	金 13:00~14:30
	15020	アジア社会史Ⅰ	専門	鈴木 真	2	1期	2~4	女子のみ	木 13:00~14:30
	15021	考古学Ⅰ	専門	紺谷 亮一	2	1期	2~4	女子のみ	火 13:00~14:30
	15022	社会史特講Ⅰ	専門	西尾 和美	2	2期	2~4	女子のみ	木 14:45~16:15
	15023	人文地理学	専門	森 泰三	2	2期	1~4	女子のみ	月 13:00~14:30
美作大学	15019	地球環境論	教養	下池 洋一	2	後期	2~4		木 16:30~18:00

6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目「ちゅうぎん『金融知力』講座」

(1)ちゅうぎん『金融知力』講座

① 開講期間・授業時間について

開講期間	Part I	2020年10月6日	～	2020年12月1日
	Part II	2020年12月8日	～	2021年2月2日
授業時間	-	17:20	～	19:30

② 参考:アクセス

【今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、全てオンライン(Zoom)で講義予定です。】

(今後の状況により変更となる可能性もあります。変更となる場合は別途ご案内いたします。)

③ 「ちゅうぎん『金融知力』講座」の履修に関する連絡事項

「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I」, 「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II」を履修する岡山大学以外の学生は、岡山大学の単位互換履修生となります。

※「ちゅうぎん『金融知力』講座」は、Part I、Part IIを両方受講することで、金融に関する知識が深まる内容になっていますので、ぜひとも両講座を受講して下さるようお願いいたします。

・ 履修申込期限

追加募集を行うことがあります。その場合は、別途、各所属大学の教務担当を通じてお知らせします。

・ 履修手続

申込完了後、岡山大学から履修生の所属大学の単位互換担当者を通じ「岡山大学単位互換履修生証」を配付します。また、中国銀行から初回授業までに履修生のメールアドレスへ直接 Zoom の参加方法をご案内します。

・ 施設利用

岡山大学在学の学生と同じ扱いとします。附属図書館・学食等が利用可能です。附属図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

④ シラバス

オンライン講義		20001	
ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I		担当コーディネーター:坂入 信也 教授 非常勤講師(メンター):渡辺 憲史、田村 道明、林 寛之、内山恵理子	
Financial Literacy(Part I)			
履修年次:全	1単位	第3学期	1コマ 連絡先:中国銀行広報 CSR センター TEL : 086-223-3111 Eメール: coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp
【授業の目的】 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。			
【授業内容】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「国家財政や公的年金制度の現状と今後の計画を知る」「悪徳金融の手口を知り、引っかからない知恵を持つ」「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。			
【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得することを到達目標とします。			
【授業計画】			
1	2020.10.06.火	はじめに	・「オリエンテーション」:中国銀行 総合企画部 広報 CSR センター ・「就職活動の最新事情と金銭事情」 ゲストスピーカー:中国銀行 人事部
2	2020.10.13.火	現実認識	・「最近の経済・財政・金融情勢について」 特別講演:財務省 岡山財務事務所
3	2020.10.20.火	現実認識	・「社会人基礎力」 ゲストスピーカー:岡山経済研究所
4	2020.10.27.火	現実認識	・「大学生と公的年金制度」 ゲストスピーカー:岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー 社会保険労務士
5	2020.11.10.火	現実認識	・「悪徳商法への対処と相談方法」 ゲストスピーカー:岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー
6	2020.11.17.火	現実認識	・「多重債務問題と金融経済教育」 特別講演:財務省 岡山財務事務所
7	2020.11.24.火	金融解説	・「キャッシュレス決済の動向」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部
8	2020.12.01.火	金融解説	・「住宅取得と住宅ローン」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部
【テキスト】 資料等が必要な場合は事前にEメール等で送付することがあります。			

【参考図書】

特にありません。

【講義会場等】

Zoomを使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は**毎週火曜日 17:20～19:30**（祝日冬休みを除く）ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

※通信費等は受講者負担となります。

【成績評価の方法】

出席点60%、レポート40%、受講態度・勉強意欲(± α)。公休および常習的な遅刻は出席日数には数えませんが成績を減点します。

レポートは簡易な複数のテーマから1つを選びA4サイズで1枚1200字(40行)前後とします。極端に短いレポートは減点します。また、他講座の内容・有名人の持論や出版物・インターネットから引用したものは低く評価し、多少の用語の誤用があっても「自分の言葉」で自分の意見を展開しているものを高く評価します。レポートは、Eメールに添付し、提出していただきます。

【注意事項】

本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリアデザインⅦ ちゅうぎん金融知力講座①」です。

オンライン講義		20002	
ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II		担当コーディネーター：坂入 信也 教授 非常勤講師（メンター）：渡辺 憲史、田村 道明、 林 寛之、内山恵理子	
Financial Literacy (Part II)			
履修年次：全	1 単位	第 4 学期	1 コマ 連絡先：中国銀行広報 CSR センター TEL : 086-223-3111 Eメール： coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp
【授業の目的】 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。			
【授業内容】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。			
【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力（知識と活用能力）を習得することを到達目標とします。			
【授業計画】			
1	2020.12.08.火	金融解説	・「オリエンテーション」：中国銀行 総合企画部 広報 CSR センター ・「直接金融と間接金融、預金・個人向け国債・ミニ公募債について」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
2	2020.12.15.火	金融解説	・「貯蓄と投資の違い、株式投資、投資信託のしくみと具体的商品の解説」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
3	2020.12.22.火	金融解説	・「明日から役立つ国際業務の知識」 ゲストスピーカー：中国銀行 国際部
4	2021.01.05.火	金融解説	・「地方創生と創業支援」 ゲストスピーカー：中国銀行 ソリューション営業部
5	2021.01.12.火	金融解説	・「就職するとすぐ勧誘される生命保険の話」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
6	2021.01.19.火	金融解説	・「今すぐ始められる Fintech サービス」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部
7	2021.01.26.火	金融解説	・「投資運用業とファンドマネージャーの仕事」 ゲストスピーカー：中銀アセットマネジメント株式会社
8	2021.02.02.火	まとめ	・「学生による授業評価アンケート」 ・「中国銀行役員による特別授業」
【テキスト】 資料等が必要な場合は事前に E メール等で送付することがあります。			

【参考図書】

特にありません。

【講義会場等】

Zoomを使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は**毎週火曜日 17:20～19:30**（祝日冬休みを除く）ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

*通信費等は受講者負担となります

【成績評価の方法】

出席点60%、レポート40%、受講態度・勉強意欲(± α)。公休および常習的な遅刻は出席日数には数えますが成績を減点します。レポートは簡易な複数のテーマから1つを選びA4サイズで1枚1200字(40行)前後とします。

極端に短いレポートは減点します。また、他講座の内容・有名人の持論や出版物・インターネットから引用したものは低く評価し、多少の用語の誤用があっても「自分の言葉」で自分の意見を展開しているものを高く評価します。レポートは、Eメールに添付し、提出していただきます。

【注意事項】

本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリアデザインⅦ ちゅうぎん金融知力講座②」です。

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等	大学				
学部・学科・学年	学部		学科	年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成・令和	年
現住所	〒 - Tel () -				
メールアドレス	@				

* 履修受付締切日: 第3, 第4学期: 9月25日(金)15時まで

* 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
20001	ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part I	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第3 学期	1~4	オンライン講義	火 17:20~19:30		
20002	ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part II	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第4 学期	1~4	オンライン講義	火 17:20~19:30		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

7. 各大学提供科目

- ① 開講期間・試験期間・授業時間について
- ② アクセス(案内図)
- ③ 担当窓口
- ④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項
 - ・ 履修申込期限
 - ・ 履修手続
 - ・ 施設利用
- ⑤ 各科目のシラバス
 - ・ 双方向ライブ型遠隔科目
 - ・ 対面授業科目
- ⑥ 単位互換履修科目履修願
 - (1) 岡山大学
 - (2) 岡山県立大学
 - (3) 岡山学院大学
 - (4) 岡山商科大学
 - (5) 岡山理科大学
 - (6) 川崎医科大学
 - (7) 川崎医療福祉大学
 - (8) 環太平洋大学
 - (9) 吉備国際大学
 - (10) 倉敷芸術科学大学
 - (11) くらしき作陽大学
 - (12) 山陽学園大学
 - (13) 就実大学
 - (14) 中国学園大学
 - (15) ノートルダム清心女子大学
 - (16) 美作大学

(1) 岡山大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	第1学期	2020年4月20日	～	2020年6月14日
	第2学期	2020年6月15日	～	2020年8月10日
	第3学期	2020年10月1日	～	2020年12月1日
	第4学期	2020年12月2日	～	2021年2月14日
試験期間	第1学期	2020年6月上旬		
	第2学期	2020年8月上旬		
	第3学期	2020年11月下旬		
	第4学期	2021年2月上旬		
授業時間	1限	8:40	～	9:40
	2限	9:50	～	10:50
	3限	11:00	～	12:00
	4限	12:50	～	13:50
	5限	14:00	～	15:00
	6限	15:10	～	16:10
	7限	16:20	～	17:20
	8限	17:30	～	18:30

※夜間主コースの授業については、第1, 第2学期を前期授業期間とし、第3, 第4学期を後期授業期間とする。

※補講については、土曜日又は授業担当教員が指定した日に行う。

② アクセス(案内図)

<p><u>津島キャンパスへ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JR岡山駅運動公園口(西口)広場2階タクシー乗り場から約7分 ○ JR津山線「法界院」駅下車, 徒歩約10分 ○ JR岡山駅→岡電バス <p>① 岡山駅運動公園口(西口)バスターミナル22番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車。「岡大入口」、「岡大西門」、「福居入口」又は「岡大東門」で下車。 (所要時間約7～10分) ※本線は時間帯により「岡大東門」には停車しない場合があります。 なお、「岡大東門」へはキャンパス外周を回った後に到着します。</p> <p>② 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル13番乗り場から【17】【67】系統「妙善寺」行きに乗車。 乗車。「岡大東門」、「岡大西門」又は「福居入口」で下車。(所要時間約30分)</p> <p>③ 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル7番乗り場から【16】系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き【36】系統「辛香口」行き【86】系統「運転免許センター」行きに乗車。「岡山大学筋」で下車。大学まで徒歩。 (所要時間 バス約10分, 徒歩約7分)</p>
<p><u>鹿田キャンパスへ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JR岡山駅後楽園口(東口)タクシー乗り場から約7分 ○ JR岡山駅→岡電バス <p>① 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル4番乗り場【2H】系統「大学病院」行きに乗車。「大学病院」(構内バス停)で下車。又は【12】系統「岡南営業所」行きに乗車、「大学病院入口」で下車。 (バス所要時間約15分)</p> <p>② 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル3番乗り場から【22】系統「(市役所経由)並木町・岡山ろうさい病院」行き【52】系統「(市役所経由)当新田・大東」行き【62】系統「南ふれあいセンター・岡南飛行場」行きに乗車。「大学病院入口」で下車。(バス所要時間約15分)</p> <p>○ 路面電車 岡山駅前の電車乗り場から「清輝橋」行きに乗車。終点「清輝橋」下車。大学まで徒歩。 (所要時間 電車約10分, 徒歩約8分)</p>

③ 担当窓口

学務部学務企画課

所在地： 津島地区東キャンパス 一般教育棟A棟2階



津島地区東キャンパス

E1	南福祉施設(ピーチユニオン) 大学会館	E4	学生総合支援センター学生相談室 学務部 グローバル・パートナーズ グローバル人材育成院 一般教育棟	E6	清水記念体育館
E2	全学教育・学生支援機構 学生総合支援センターキャリア・学生支援室 アドミッションセンター	E5	全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター障がい学生支援室 学生総合支援センタースポーツ支援室 グローバル・ディスカバリー・プログラム	E7	第二体育館
E3	保健管理センター 一般教育棟			E8	第一武道館
E4	全学教育・学生支援機構 高等教育開発推進センター 基幹教育センター			E9	第二武道館
				E10	体育管理施設
				E11	校友会文化系クラブ棟
				E12	校友会体育系クラブ棟
				E13	校友会トレーニング棟
				E14	合宿所

電話： 086-251-7186(直通)

④ 開講大学からの連絡事項

・ 履修申込期限

第1・2学期:4月3日(金)15時まで 第3・4学期:9月25日(金)15時まで

所属大学によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。なお、対面授業科目の申込期限は延長しません。

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

1. 第1・2学期:4月8日, 第3・4学期:10月1日から, 以下の印刷物を配付します。対面授業科目の履修者は, 必ず受け取りに来てください。また, その際, 講義室の場所をお知らせしますので, 初回授業までに時間の余裕を持って来てください。

- ① キャンパスマップ (学務部学務企画課)
- ② 学生証(単位互換履修生証) (学務部学務企画課)
- ③ 自動車通学許可申請書類(希望者のみ) (学務部学務企画課)

2. 岡大ID・パスワード通知(希望者のみ) (情報統括センター)

3. 自動車通学を希望する場合は, 許可が必要です。(駐車料金 有料)

・ 施設利用

岡山大学在学の学生と同じ扱いとします。

附属図書館・学食等が利用可能です。附属図書館の利用方法は, 図書館カウンターで, 単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

⑤ 各科目のシラバス

ホームページ シラバス掲載URL

http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html

(岡山大学HP→在学生・保護者の方→シラバス→岡山大学開講科目)

※本講座は受講できません。

・対面授業科目

対面授業(教養教育科目)		01001	
授業科目名:キャリアデザインVI 専門スキルを身につける① 初級		担当教員氏名:坂入 信也	
Career Design VI -To acquire a special skill-			
履修年次 1~4	2 単位	夏季集中	
【授業の目的】 専門的講習により SCUBA DIVING の C カード(オープンウォーター)取得を目的とするとともに、美しい自然とふれあい、心豊かな人生をおくるためのきっかけづくりとする。			
【授業内容】		◆プール実習	
◆オリエンテーション		8月29日(土)	
4月22日(水)		8:00~17:00 (岡山)	
14:30~15:30 キャリア・学生支援室		8月30日(日)	
◆講義		8:00~17:00 (岡山)	
第1回 6月6日(土)		◆沖縄海洋実習	
9:00~15:00 キャリア・学生支援室		9月6日(日)岡山発、講義、最終試験	
第2回 7月4日(土)		9月7日(月)海洋実習1日目	
9:00~15:00 キャリア・学生支援室		9月8日(火)海洋実習2日目	
		9月9日(水)減圧、岡山着	
		◆認定式	
		10月中旬ごろ Cカード発行	
【テキスト】 JULIA 又は JBDA、CMAS 等のテキスト			
【参考図書】 水中環境、水中生物、地球環境、潜水関連図書			
【成績評価の方法】 出席及び受講態度、テストにより総合評価する。この授業は、段階的な講義及び実技指導になるので欠席は不可。			

※本講座は受講できません。

対面授業(教養教育科目)			01002		
授業科目名:キャリアデザインVI 専門スキルを身につける②中級			担当教員氏名:坂入 信也		
Career Design VI -To acquire a special skill-					
履修年次 1~4	2単位	夏季集中			
【授業の目的】 専門的講習により SCUBA DIVING の C カード(アドバンスド オープンウォーター)取得を目的とする とともに、美しい自然とふれあい、心豊かな人生をおくるためのきっかけづくりとする。					
【授業内容】			◆プール実習		
◆オリエンテーション			8月29日(土) 13:00~15:00 (岡山)		
4月22日(水)			8月30日(日) 13:00~15:00 (岡山)		
15:30~16:30 キャリア・学生支援室			◆沖縄海洋実習		
◆講義			9月6日(日)岡山発、講義、最終試験		
第1回 6月6日(土)			9月7日(月)海洋実習1日目		
15:00~18:00 キャリア・学生支援室			9月8日(火)海洋実習2日目		
第2回 7月4日(土)			9月9日(水)減圧、岡山着		
15:00~18:00 キャリア・学生支援室			◆認定式		
			10月中旬ごろ Cカード発行		
【テキスト】 JULIA テキスト、配付資料					
【参考図書】 潜水関連図書					
【成績評価の方法】 出席及び受講態度、テストにより総合評価する。この授業は、段階的な講義及び実技指導になるので 欠席は不可。					

対面授業(教養教育科目)				01003
授業科目名: 金融経済学			担当教員氏名: 大熊 正哲	
Economics of Money and Banking				
履修年次 1~4	1 単位	第 4 学期	2コマ	60 分×2(木曜 7・8 限)
【授業の目的】 成熟した市民社会の担い手に相応しい金融経済リテラシーを身に付けること。				
【授業内容】 第 1 週 ガイダンス 第 2 週 経済学の基礎 第 3 週 履修者による報告と討議(1) 第 4 週 履修者による報告と討議(2) 第 5 週 履修者による報告と討議(3) 第 6 週 履修者による報告と討議(4) 第 7 週 履修者による報告と討議(5) 第 8 週 理解度の確認				
【テキスト】 家森信善 (2019) 『金融論(第 2 版)』中央経済社。				
【参考図書】 追って指示する。				
【成績評価の方法】 岡山大学 WEB シラバス (https://gs.okayama-u.ac.jp/ex/index.html) 参照のこと。				

対面授業(教養教育科目)				01004
授業科目名:健康・スポーツ科学 C			担当教員氏名:鈴木 久雄 小林 雄志	
Health and Sports Sciences				
履修年次 1~4	1単位	通年	1コマ	4月8日, 1月27日は必ず出席すること。授業は水曜日 18時40分より開始するので要注意。
【授業の目的】 科学的な視点から運動やスポーツ, 健康について学び, スポーツ実践や健康づくりに役立てる。また, 個々人が自ら設定した課題を探究し, 理論と実践の融合をはかる。				
【授業内容】 I 4月8日(水) オリエンテーション(岡山大学一般教育棟 D 棟 1階スポーツ支援室) II 下記の講義 1)~8)より 7回以上受講すること。 場所は岡山大学一般教育棟 E 棟 E11 教室。 1) 4月22日(水) スポーツにおける膝関節に生じる問題について 2) 5月20日(水) スポーツが栄養で差が出る? ~種目とシーズン別の食事~ 3) 6月24日(水) オリンピックまでの失敗と成功(仮) 4) 7月15日(水) スポーツ歯科 5) 10月21日(水) スポーツと腰痛 6) 11月11日(水) スポーツメンタルトレーニングの効果と実践 7) 12月9日(水) スポーツテクニックの進化と後退について 8) 1月20日(水) スポーツと法 III 1月27日(水) まとめ(岡山大学一般教育棟 D 棟 1階スポーツ支援室)				
【テキスト】 テキストは使用しない。毎回, 資料およびレポート用紙を配布する。				
【参考図書】 特になし				
【成績評価の方法】 7回分の講義レポート 80%, ディスカッション 20%より評価する。				

対面授業(教養教育科目)				01006
授業科目名:韓国語中級				担当教員氏名:陳 南澤
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	2学期	2コマ 火 5・6時限	各大学において初級程度の韓国語を 通年履修しているか、それに相当する 韓国語力を有すると授業担当教員が 認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修 願」に韓国語学習歴を記載した文書(様 式は問いません。)を添えて提出してく ださい。 1学期と2学期をセットで受講すること が望ましい。
【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を 学び、作文などを行う)と、韓国文化に 関する理解を深める。韓国語で簡単な 意思表示ができ、易しい韓国語文書 を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。				
【授業内容】 第1~7回 : プリントによる韓国語の 文型や単語の習得: 各課に単語テストを行う。 第8回 : 最終試験				
【テキスト】 プリント				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業 への取り組み・出席状況(60%)で、 総合的に評価する。				

対面授業(教養教育科目)				01007
授業科目名:韓国語中級				担当教員氏名:陳 南澤
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	3学期	2コマ 火 5.6時限	各大学において初級程度の韓国語を 通年履修しているか、それに相当する 韓国語力を有すると授業担当教員が 認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修 願」に韓国語学習歴を記載した文書(様 式は問いません。)を添えて提出してく ださい。 3学期と4学期をセットで受講すること が望ましい。
【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を 学び、作文などを行う)と、韓国文化に 関する理解を深める。韓国語で簡単 な意思表示ができ、易しい韓国語文書 を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。				
【授業内容】 第1回 : オリエンテーション 第2~7回 : プリントによる韓国語の 文型や単語の習得: 各課に単語テストを行う。 第8回 : 最終試験				
【テキスト】 プリント				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業 への取り組み・出席状況(60%)で、 総合的に評価する。				

対面授業(教養教育科目)				01008
授業科目名:韓国語中級				担当教員氏名:陳 南澤
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	4 学期	2コマ 火 5・6 時限	各大学において初級程度の韓国語を 通年履修しているか、それに相当する 韓国語力を有すると授業担当教員が 認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修 願」に韓国語学習歴を記載した文書 (様式は問いません。)を添えて提出し てください。 3 学期と 4 学期をセットで受講するこ とが望ましい。
【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を学び、作文などを行う)と、韓国文化に関する理解を深める。韓国語で簡単な意思表示ができ、易しい韓国語文書を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。				
【授業内容】 第1~7回 : プリントによる韓国語の文型や単語の習得: 各課に単語テストを行う。 第8回 : 最終試験				
【テキスト】 プリント				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業への取り組み・出席状況(60%)で、総合的に評価する。				

対面授業(教養教育科目) ※専攻問わず受講可能				01009
授業科目名:舞台劇制作公演実践演習			担当教員氏名: 才土真司・佐々木紳・伊藤駿 ほか	
Practical exercise for Stage Play production				
履修年次 1~4	2単位	春季集中	1コマ	2月6日(土)~14日(日) 休日は内1日
<p>【授業の目的】 本講義は、総合芸術である「演劇システム」を通して、一つの作品(演劇作品)を、多様な個性が在籍するチームで制作・運営する実践演習です。本講義のプログラムでは、クリエイティブ思考、批評精神を尊重し、異なる背景を持つ人材や外部団体などとの協働のなかで、多様な地域社会で、アートプロジェクトを企画・運営することで、社会的包摂などの社会課題を考察します。</p> <p>【新型コロナウイルスの影響で講義内容が大幅に変更する場合があります】 講義はオンラインで行い、開催時期の感染、社会状況によっては、無観客で実施する可能性があります。または、舞台をオーディオムービー制作に変更します。</p> <p>【授業内容】 岡山地域の芸術文化資源や歴史資料を題材に、オリジナル舞台劇を制作・公演します。企画と公演台本の基礎取材を行った上、演出の補佐、美術、衣装、音響、照明の各プランについて、担当教員、クリエイターの指導のもと、グループワーク形式で策定。本番公演では、策定したプランのオペレーション、スタッフワークを体験します。この過程で岡山の歴史と文化に触れ、「学際的な議論」を行い、カンパニー(劇団組織)の運営を、プロの技術者、地域の各種団体との「協働」により行います。</p> <p>日程 2月6日(土)~15日(月) 10:00~ 1日7時間程度のプログラムを実施予定 岡山大学鹿田キャンパス Junko Fukutake Hall で講義。2月13日(土)・14日(日)は舞台劇本番 2月8日(月)は休講。ほか、休日を期間中の1日で設定予定。</p> <p>特記・注意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義は日本語で行います。受講に際し、演劇等の表現活動や地域活動の経験は問いません。 2. 遠隔地からの受講で岡山大学への通学が困難な場合は、書類選考の上、宿泊費の支援プログラムを実施致します。(支援プログラムを申請しない場合は書類選考はありません) 3. 本講義及び、本番公演は、岡山大学大学院教育学研究科《国吉康雄記念・美術教育研究と地域創生講座》の企画・主催により、岡山の企業や行政、各種団体のサポートを受け、開催されます。 4. 担当教員は、岡山の芸術文化資源を活用したイベントの運営や、ショービジネス産業(首都圏)での企画開発を行っており、技術者もプロのクリエイターを招聘します。(詳細は本講座 HP を) 5. 本講義では「予算管理」や「宣伝・広告物デザイン」に関するレクチャーは行いません。該当講義は、本講座が岡山大学で提供する別講義にて実施する予定です。 6. 出演俳優は一般公募を夏頃に行う予定です。 7. 本番公演を含む、本プロジェクトへの参加方法は、俳優、プロデュース部・宣伝部への参加などがあります。関心のある方、舞台制作に関わりたい方、技術の習得を目的としたい方は、メールにて別途、お問い合わせください。 8. 6、7、8に関わる講義、活動は、大学コンソーシアムでの開講予定はございません。 9. 【新型コロナウイルスの影響で講義内容が変更する場合があります】 開催時期の社会、感染状況をみて無観客公演とする可能性があります。 <p>その他詳細、講座については下記 HP を参照ください。 国吉康雄研究講座ホームページ http://www.yasuo-kuniyoshi-pj.com/</p>				
<p>【問い合わせ・連絡先】 連絡はメールで行います。受講参加希望者は下記メールアドレスに 1.氏名 2.所属大学と学部(専攻等) 3.学年 4.希望セクション(演出・美術部、音響効果部、照明部)と、その理由を明記し、連絡をください。 担当:伊藤 s.ito@okayama-u.ac.jp</p>				
<p>【参考図書】 必要な資料、戯曲等は事前に配布します。</p>				
<p>【成績評価の方法】 プログラムへの関与度合い、発言、グループワーク、プロジェクトでの役割、成果物としての作品(舞台劇、照明、音効、美術等の計画)を評価対象とし、総合的に判断します。</p>				

対面授業(文学部)				01010
授業科目名:フランス語コミュニケーション1a			担当教員氏名:延味 能都	
Communication in French 1a				
履修年次 1	1単位	第1学期	2コマ	60分×2(火曜1・2限)
<p>【授業の目的】 フランス語の会話・口頭表現について、絵を見ながら反復練習し、会話の基礎を身につける。フランス語の初歩的な運用能力を身につける。</p>				
<p>【授業内容】 第1週:動詞 être / 職業・身分を言う 第2週:形容詞と名詞の性数変化 / 国籍を言う 第3週:第一群規則動詞 / 住んでいるところを尋ねる・言う 第4週:疑問文の作りかた / 話せる言語を言う 第5週:動詞 avoir / 家族について話す 第6週:不定冠詞所有形容詞, 疑問形容詞/ 年齢を尋ねる, 言う 第7週:動詞 aimer, adorer, détester, préférer / 好みを言う 第8週:定冠詞, 形容詞の用法/ 理由をたずねる, 言う</p> <p>* ネイティブ TA の参加を得た場合はなるべく日本語を排した授業を行う予定。</p>				
<p>【テキスト】 教科書:FLASH! Methode de francais 駿河台出版社 価格 2,400 円(CD 付) 販売店:生協</p>				
<p>【参考図書】 教室にて適宜紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組み 30%(会話の授業なので、授業中にだまっていたらこの部分の評価が低くなる)、 宿題 30%、学期末試験 40%</p>				

対面授業(文学部)				01011
授業科目名:フランス語コミュニケーション1b			担当教員氏名:萩原 直幸	
Communication in French 1b				
履修年次 1	1単位	第2学期	2コマ	60分×2(火曜1・2限)
<p>【授業の目的】 フランス語の会話・口頭表現について、絵を見ながら反復練習し、会話の基礎を身につける。フランス語の初歩的な運用能力を身につける。</p>				
<p>【授業内容】 第1週:指示代名詞 / 物について尋ねる, 説明する 第2週:Il y a の構文/ 位置や場所を尋ねる・言う 第3週:関係代名詞 / 容姿や服装を尋ねる, 説明する 第4週:指示形容詞 / 持ち主を言う 第5週:不規則動詞 aller, venir, prendre / 移動について説明する 第6週:縮約と中性代名詞 / 交通手段について言う 第7週:天候の表現 / 天候について話す 第8週:時刻の表現/ 時刻を尋ねる, 言う</p> <p>* ネイティブ TA の参加を得た場合はなるべく日本語を排した授業を行う予定。</p>				
<p>【テキスト】 教科書:FLASH! Methode de francais 駿河台出版社 価格 2,400 円(CD 付) 販売店:生協</p>				
<p>【参考図書】 教室にて適宜紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組み 30%(会話の授業なので、授業中にだまっていたらこの部分の評価が低くなる)、 宿題 30%、学期末試験 40%</p>				

対面授業(文学部)				01012
授業科目名:フランス語コミュニケーション2a			担当教員氏名:延味 能都	
Communication in French 2a				
履修年次 1	1単位	第3学期	2コマ	60分×2(火曜1・2限)
<p>【授業の目的】 フランス語の会話・口頭表現について、絵を見ながら反復練習することで会話の基礎を身につける。フランス語の基礎的な運用能力を身につける。</p>				
<p>【授業内容】 第1週:部分冠詞 / 食習慣について話す 第2週:中性代名詞 / 値段を尋ねる・言う 第3週:代名動詞 / 習慣について話す 第4週:不規則動詞 / 日常の生活について話す 第5週:直説法複合過去(1) / 過去のことを話す 第6週:直説法複合過去(2) / 期間を言う 第7週:直説法半過去 / 過去の習慣について話す 第8週:人称代名詞(直接・間接目的語) / 変化を表す</p>				
<p>【テキスト】 教科書:FLASH! Methode de francais 駿河台出版社 価格 2,400 円(CD 付) 販売店:生協</p>				
<p>【参考図書】 教室にて適宜紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組み 30%(会話の授業なので、授業中にだまっていたらこの部分の評価が低くなる)、 宿題 30%、学期末試験 40%</p>				

対面授業(文学部)				01013
授業科目名:フランス語コミュニケーション2b			担当教員氏名:萩原 直幸	
Communication in French 2b				
履修年次 1	1単位	第4学期	2コマ	60分×2(火曜1・2限)
<p>【授業の目的】 フランス語の会話・口頭表現について、絵を見ながら反復練習することで会話の基礎を身につける。 フランス語の基礎的な運用能力を身につける。</p>				
<p>【授業内容】 第1週:不規則動詞 pouvoir, devoir/ できること・しなければならないことを言う 第2週:不規則動詞 vouloir / 目的を言う, 許可を求める。 第3週:命令法 / 人を誘う・禁止する 第4週:近接未来 aller + 不定詞/ 近い未来の出来事について話す 第5週:直説法単純未来 / 未来の出来事について話す 第6週:条件法現在(1) / 条件・仮定を述べる 第7週:条件法現在(2) / 願望を述べる 第8週:比較級 / 比較する</p>				
<p>【テキスト】 教科書:FLASH! Methode de francais 駿河台出版社 価格 2,400円(CD付) 販売店:生協</p>				
<p>【参考図書】 教室にて適宜紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組み 30%(会話の授業なので、授業中にだまっていたらこの部分の評価が低くなる)、 宿題 30%、学期末試験 40%</p>				

対面授業(教育学部)				01014	
授業科目名:対話による社会参画入門				担当教員氏名:桑原 敏典	
Introduction to Public Participation through a Conversation					
履修年次 1~4	1単位	第3学期	2コマ	60分×2(金曜7・8限)	
<p>【授業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会が抱える課題を発見し、その原因を探究したうえで、社会の構成員として問題解決に取り組もうとする意欲や態度を育成する。 ・行政やNPOなど地域社会の問題解決に取り組んでいる機関が果たしている役割等を明らかにするための調査や取材の方法を理解する。 					
<p>【授業内容】</p> <p>*この授業は、時間割に定められた時間だけではなく、それ以外の時間に学外で自主的に活動する学習も含まれます。そのことを了解のうえ、受講してください。</p> <p>第1回:社会参画の意義 第2回:社会参画の方法と目的 第3回:地域社会におけるNPOの役割 第4回:NPO活動の実際 第5回:地域課題発見ワークショップの目的 第6回:ワークショップの方法 第7回:ワークショップデザイン 第8回:地域調査の企画 第9回:聞き取り調査の方法と計画 第10回:行政への聞き取り調査 第11回:NPOへの聞き取り調査 第12回:市民への聞き取り調査 第13回:地域調査の成果の整理 第14回:成果報告会の準備 第15回:地域調査の成果報告会 第16回:成果報告会の振り返りと定期試験</p>					
<p>【テキスト】</p> <p>オリジナルテキストを使用</p>					
<p>【参考図書】</p> <p>中野民夫『ワークショップ—新しい学びと創造の場』岩波新書</p>					
<p>【成績評価の方法】</p> <p>地域調査へ取り組む態度等(30点)、地域調査の成果報告(30点)、最終試験(40点)</p>					

対面授業(教育学部)				01015
授業科目名:中等社会科・公民科授業開発(基礎)			担当教員氏名:桑原 敏典	
Method of Teaching for the social studies and Civics in a Secondary School(1)				
履修年次 2~4	1単位	第3学期	2コマ	60分×2(月曜1・2限)
<p>【授業の目的】 次の3点を講義の目標とする。 1. 一般的な社会科・公民科授業の特徴と問題点を理解する。 2. 社会科・公民科授業の分析視点と方法を理解する。 3. 様々な社会科・公民科授業実践の分析を通して、それらの授業構成の理論と方法を把握する。</p>				
<p>【授業内容】 第1回:一般的な社会科・公民科授業の特徴 第2回:一般的な社会科・公民科授業の問題点 第3回:授業分析の目的と方法 第4回:社会科・公民科のねらい—市民的資質育成論— 第5回:「政治・経済」(経済領域)の授業構成 第6回:「政治・経済」(経済領域)の授業分析 第7回:「政治・経済」(政治領域)の授業構成 第8回:「政治・経済」(政治領域)の授業分析 第9回:「現代社会」(環境問題)の授業構成 第10回:「現代社会」(環境問題)の授業分析 第11回:「現代社会」(人権問題)の授業構成 第12回:「現代社会」(人権問題)の授業分析 第13回:「倫理」の授業構成 第14回:「倫理」の授業分析 第15回:社会科・公民科授業構成の課題 試験</p>				
<p>【テキスト】 ・社会認識教育学会編『中学校社会科教育・高等学校公民科教育』学術図書出版、2020年発行予定。</p>				
<p>【参考図書】 ・桑原敏典『中等公民的教科目内容編成の研究—社会科公民の理念と方法—』風間書房、2004年。 ・桑原敏典『小学校社会科改善への提言』日本文教出版、2004年。 ・森分孝治『社会科授業構成の理論と方法』明治図書、1978年、2620円＋税</p>				
<p>【成績評価の方法】 試験(90点)、受講態度(10点)を総合的に評価する</p>				

対面授業(教育学部)				01016
授業科目名:中等社会科・公民科授業開発(応用)			担当教員氏名:桑原 敏典	
Method of Teaching for the social studies and Civics in a Secondary School(2)				
履修年次 2~4	1単位	第4学期	2コマ	60分×2(月曜1・2限)
<p>【授業の目的】 次の3点を講義の目標とする。 1. 一般的な社会科・公民科授業の特徴と問題点を理解する。 2. 社会科・公民科授業の分析視点と方法を理解する。 3. 様々な社会科・公民科授業実践の分析を通して、それらの授業構成の理論と方法を把握する。</p>				
<p>【授業内容】 第1回:一般的な社会科・公民科授業の特徴 第2回:一般的な社会科・公民科授業の問題点 第3回:授業分析の目的と方法 第4回:社会科・公民科のねらい—市民的資質育成論— 第5回:「政治・経済」(経済領域)の授業構成 第6回:「政治・経済」(経済領域)の授業分析 第7回:「政治・経済」(政治領域)の授業構成 第8回:「政治・経済」(政治領域)の授業分析 第9回:「現代社会」(環境問題)の授業構成 第10回:「現代社会」(環境問題)の授業分析 第11回:「現代社会」(人権問題)の授業構成 第12回:「現代社会」(人権問題)の授業分析 第13回:「倫理」の授業構成 第14回:「倫理」の授業分析 第15回:社会科・公民科授業構成の課題 試験</p>				
<p>【テキスト】 ・社会認識教育学会編『中学校社会科教育・高等学校公民科教育』学術図書出版、2020年発行予定。</p>				
<p>【参考図書】 ・桑原敏典『中等公民の教科目内容編成の研究—社会科公民の理念と方法—』風間書房、2004年。 ・桑原敏典『小学校社会科改善への提言』日本文教出版、2004年。 ・森分孝治『社会科授業構成の理論と方法』明治図書、1978年、2620円＋税</p>				
<p>【成績評価の方法】 試験(90点)、受講態度(10点)を総合的に評価する</p>				

対面授業(法学部)				01017
授業科目名:法と正義			担当教員氏名:大森 秀臣	
Law and Justice				
履修年次 3・4	2単位	後期	1コマ	90分(金曜10限)
<p>【授業の目的】 本講義は、法や正義をめぐる規範的な議論を検討することを通して、法や正義への根源的な問いを理解する能力や、それらへの多角的な視点を養うことを目的とする。</p>				
<p>【授業内容】 本講義は、「法の目指す正義とは何か」という問いについて、とくに現代の正義論を題材にして解説する。</p> <p>01 ガイダンス +法と正義 02 正義論概説—正義観念の多様性 03 正義論の思想史—近代における断絶 04 価値相対主義—規範的倫理学の復権まで 05 功利主義—最大多数の最大幸福 06 自由主義—ロールズの正義論 07 正義論の最前線—人道的介入、世界の貧困・格差 08 平等主義的リベラリズム—福祉国家の擁護論 09 リバタリアニズム—市場と自由の正義論 10 共同体論—アイデンティティと共通善 11 フェミニズム—ジェンダーと差異 12 多文化主義—文化的帰属と文化集団の多様性 13 自由主義の展開—3つのポスト自由主義 14 正義論の最前線—デモクラシー論 15 (小テスト:順不同) 16 期末試験</p>				
<p>【テキスト】 とくに指定しないが、以下の参考図書を推奨する。</p>				
<p>【参考図書】 平井亮輔編『正義—現代社会の公共哲学を求めて』(嵯峨野書院、二〇〇四年) 瀧川裕英・宇佐美誠・大屋雄裕『法哲学』(有斐閣、二〇一四年)</p>				
<p>【成績評価の方法】 普段の取り組みを評価するために小テスト(30点)を実施し、期末試験(70点)と合わせて総合的に成績評価する。</p>				

対面授業(理学部)				01018
授業科目名:分析化学1			担当教員氏名:金田 隆	
Analytical chemistry 1				
履修年次	1	1単位	第3学期	2コマ 60分×2(水曜3・4限)
【授業の目的】化学平衡は水溶液中の化学反応を理解する上で、重要な基礎的な概念である。本講義を通じて、学生は水溶液中で起こる反応を平衡定数を用いた計算により理論的に予測することができる。				
【授業内容】 第1回:分析化学とは, 化学量論の取り扱い 第2回:濃度の表示法, 化学平衡と平衡定数 第3回:化学ポテンシャル, 活量 第4回:酸と塩基 酸の種類, 水のイオン積, 強酸溶液のpH 第5回:酸と塩基 弱酸溶液のpH, 水平化効果 第6回:酸と塩基 物質収支式, 電荷収支式, プロトン収支式 第7回:酸と塩基 分率 第8回:酸と塩基 緩衝溶液の原理 第9回:酸と塩基 緩衝溶液の調製法 第10回:酸と塩基 多塩基酸の解離平衡 第11回:酸と塩基 多塩基酸の分率 第12回:酸と塩基 強酸—強塩基の滴定曲線 第13回:酸と塩基 弱酸—強塩基の滴定曲線 第14回:酸と塩基 弱塩基—強酸の滴定曲線 第15回:酸と塩基 指示薬と滴定誤差 定期試験				
【テキスト】 熊丸, 河鳶, 田端, 中野, 編著「基礎からの分析化学」(朝倉書店)				
【参考図書】 奥谷, 河鳶, 保母, 本水, 著「基礎教育分析化学」(東京教学社) H.Freiser, Q. Fernando 共著, 藤永太郎, 関戸栄一共訳「イオン平衡」(化学同人)				
【成績評価の方法】 小テストと宿題を課する。小テスト, 宿題, 試験により評価する。				

対面授業(理学部)				01019
授業科目名:分析化学2			担当教員氏名:金田 隆	
Analytical chemistry 2				
履修年次 1	1単位	第4学期	2コマ	60分×2(水曜3・4限)
<p>【授業の目的】 化学平衡は水溶液中の化学反応を理解する上で、重要な基礎的な概念である。本講義を通じて、学生は水溶液中で起こる反応を平衡定数を用いた計算により理論的に予測することができる。</p>				
<p>【授業内容】 第1回:錯体生成反応 逐次生成定数と全生成定数の定義 第2回:錯体生成反応 単座配位子の錯体における分率 第3回:錯体生成反応 配位子の解離についての副反応係数と条件安定度定数 第4回:錯体生成反応 金属イオンの錯形成についての副反応係数と条件安定度定数 第5回:錯体生成反応 キレート滴定 第6回:錯体生成反応 キレート滴定における金属指示薬 第7回:沈殿生成平衡 沈殿生成と溶解度積 第8回:沈殿生成平衡 溶解度積と溶解度の関係 第9回:沈殿生成平衡 共通イオン効果 第10回:沈殿生成平衡 副反応による溶解度の変化 第11回:沈殿生成平衡 沈殿滴定 第12回:沈殿生成平衡 沈殿滴定における指示薬 第13回:金属イオンの定性分析の定量的取扱い 塩化物と酸性で沈殿する硫化物 第14回:金属イオンの定性分析の定量的取扱い 水酸化物 第15回:金属イオンの定性分析の定量的取扱い 塩基性で沈殿する硫化物 定期試験</p>				
<p>【テキスト】 熊丸, 河嶋, 田端, 中野, 編著「基礎からの分析化学」(朝倉書店)</p>				
<p>【参考図書】 奥谷, 河嶋, 保母, 本水, 著「基礎教育分析化学」(東京化学社) H.Freiser, Q. Fernando 共著, 藤永太郎, 関戸栄一共訳「イオン平衡」(化学同人)</p>				
<p>【成績評価の方法】 小テストと宿題を課する。小テスト, 宿題, 試験により評価する。</p>				

対面授業(医学部 保健学科)				01020
授業科目名:保健科学入門			担当教員氏名:齋藤 信也	
Introduction of Health Sciences				
履修年次 1	1単位	第1学期	2コマ	60分×2(火曜1・2限)
<p>【授業の目的】 健康と病気の考え方, 健康管理, 疾病予防, 保健活動などについて, 社会情勢やトピックスを交えて学ぶ。 授業をとおして学生自身が, より健康な日常生活の実践を意識することにより, 保健医療従事者としての自覚と責任感を養う。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達する自己 ・大学生活とメンタルヘルス ・人間関係形成技術の基本 ・動脈硬化 ・医療放射線被曝 ・臓器移植 ・白血病と骨髄移植 ・院内感染 ・期末試験 				
<p>【テキスト】 特に指定しない。 必要があれば授業の中で資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】 評価方法は期末試験(筆記試験)による。</p>				

対面授業(歯学部/教養教育科目)				01021																		
授業科目名:痛みの科学			担当教員氏名:宮脇卓也・他																			
Essays on pain																						
履修年次 1～4	1単位	第2学期	2コマ	60分×2(月曜1・2限)																		
<p>【授業の目的】 痛みは生体に対する初期警告信号であり、誰もが日常で経験するが、過剰で持続すれば生活を困難にする。痛みの種類とその発生機序、様々な病態、最新の臨床に基づいた治療法について概説する。痛みを多面的に学習することにより生体機能の恒常性に果たすその役割を理解し、日常の健康維持について考えることを目的としている。</p>																						
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 痛みの科学概説(1)</td> <td>10. 痛みの臨床(1)</td> </tr> <tr> <td>2. 痛みの科学概説(2)</td> <td>11. 痛みの臨床(2)</td> </tr> <tr> <td>3. 痛みの神経解剖学(1)</td> <td>12. 痛みの臨床(3)</td> </tr> <tr> <td>4. 痛みの神経解剖学(2)</td> <td>13. 痛みの臨床(4)</td> </tr> <tr> <td>5. 痛みの神経生理学(1)</td> <td>14. 痛みの臨床(5)</td> </tr> <tr> <td>6. 痛みの神経生理学(2)</td> <td>15. 痛みの臨床(6)</td> </tr> <tr> <td>7. 痛みの神経薬理学(1)</td> <td>16. 痛みの科学のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 痛みの神経薬理学(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 痛みの臨床(1)</td> <td></td> </tr> </table>					1. 痛みの科学概説(1)	10. 痛みの臨床(1)	2. 痛みの科学概説(2)	11. 痛みの臨床(2)	3. 痛みの神経解剖学(1)	12. 痛みの臨床(3)	4. 痛みの神経解剖学(2)	13. 痛みの臨床(4)	5. 痛みの神経生理学(1)	14. 痛みの臨床(5)	6. 痛みの神経生理学(2)	15. 痛みの臨床(6)	7. 痛みの神経薬理学(1)	16. 痛みの科学のまとめ	8. 痛みの神経薬理学(2)		9. 痛みの臨床(1)	
1. 痛みの科学概説(1)	10. 痛みの臨床(1)																					
2. 痛みの科学概説(2)	11. 痛みの臨床(2)																					
3. 痛みの神経解剖学(1)	12. 痛みの臨床(3)																					
4. 痛みの神経解剖学(2)	13. 痛みの臨床(4)																					
5. 痛みの神経生理学(1)	14. 痛みの臨床(5)																					
6. 痛みの神経生理学(2)	15. 痛みの臨床(6)																					
7. 痛みの神経薬理学(1)	16. 痛みの科学のまとめ																					
8. 痛みの神経薬理学(2)																						
9. 痛みの臨床(1)																						
<p>【テキスト】 必要に応じてプリント等を配布する。</p>																						
<p>【参考図書】 授業中に紹介する。</p>																						
<p>【成績評価の方法】 毎回授業終了時にレポート提出を課し、出席点と併せて総合評価する。</p>																						

※本講座は受講できません。

対面授業(薬学部/教養教育科目)				01022
授業科目名:薬用植物学			担当教員氏名:谷口抄子	
Medicinal Botany				
履修年次 1	1単位	第1学期	2コマ	60分×2(火曜7・8限)
【授業の目的】 植物の医療への利用について概説できる。植物の分類と成分との関係について概要を説明できる。主要な薬用植物の分類上の位置とその利用について説明できる。				
【授業内容】 植物は疾病の予防や治療に利用されてきた長い歴史があり、近代になってこれらに科学的な裏づけが加えられるようになるとともに、植物から得られた成分を元に多くの医薬品が生み出されてきている。本講義では薬用植物の医療への利用について概説する。				
【テキスト】 「最新薬用植物学」奥田拓男編(廣川書店)				
【参考図書】 「大系・薬用植物資源学」(京都廣川書店) 各種の植物図鑑等を参考にして、植物の形態や分類に関する学習を進めると良い。また、有機化学関係の書籍を参考にして、化合物群に共通の構造の理解を深めると良い。				
【成績評価の方法】 【評価方法・評価基準】 講授業への取り組み状況(50%)およびレポート(50%) シャトルカードに反映された授業内容への理解を含む。シャトルカードには授業内容の要点を示すこと。授業内容の理解度の確認のためさらに演習問題をも行う。 【評価者】 授業担当教員 【評価時期】 学期末 【ルーブリック】 薬用植物学 http://owl.pharm.okayama-u.ac.jp/system/sbbs/kanpo/sr2_bbs_img/150_1.pdf				

対面授業(工学部/教養教育科目)				01023
授業科目名:機械システム系概論, 電気通信系概論, 情報系概論, 化学生命系概論				担当教員氏名:佐藤 治夫, 竹元 嘉利, 船曳 信夫, 深野 秀樹, 林 靖彦, 上原 一浩, 高橋 規一, 阿部 匡伸, 太田 学, 門田 暁人, 依馬 正, 岸本 昭, 井出 徹, 妹尾 昌治
Introduction to mechanical and system engineering, Introduction to Electrical and Communication, Introduction to Information Technology, Introduction to Chemistry and Bioengineering				
履修年次 1~4	2単位	第1学期	4コマ	60分×4 (水曜1・2限, 金曜1・2限)
<p>【授業の目的】</p> <p>・機械システム系概論 機械システム系工学の全般にわたる基礎的概念の修得と学問領域に関する意義・目的の把握</p> <p>・電気通信系概論 (1) 自然と人類の共生の視点から電気通信系工学についての理解を深める。 (2) 電気電子工学の「もの」や「原理」を理解する。 (3) 通信ネットワークの「しくみ」を把握する。</p> <p>・情報系概論 情報系工学の全般にわたる基礎的概念の修得と学問領域に関する意義・目的の把握</p> <p>・化学生命系学科 化学から生命工学の全般にわたる基礎的概念の修得と学問領域に関する意義・目的の把握及び, 化学生命系の工学における位置付けを理解する。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>・機械システム系概論 機械ならびにシステムに関する概要を工学系の学生に分かりやすく紹介する</p> <p>・電気通信系概論 この講義では, 電気通信系工学の学問的基礎の導入とこの分野への広い興味を喚起する。具体的には, 電気通信系工学に関する基礎的概念とそれに根ざした先端の話題の紹介を通じて, 電気通信系工学の重要性を多面的, 多角的に学ぶ。</p> <p>・情報系概論 情報系の技術の基礎知識を学ぶとともに, 各研究分野における先端的な話題を聞いて情報系の学問を習得する意義と目的を理解する。</p> <p>・化学生命系学科 身のまわりの多種多様な有機・無機化合物や生命現象を題材に, その性質やしくみおよびその利用について化学の視点から理解し, 工学中における重要性を学ぶ。さらに生命工学とはどのような境界領域と考えればよいのかを学ぶと同時に最新の研究の意義と重要性を学ぶ。</p>				
<p>【テキスト】 適宜, 資料配付。</p>				
<p>【参考図書】 適宜, 資料配付。</p>				
<p>【成績評価の方法】 レポート 100%(ただし授業中に演習を実施する場合にはそれも考慮する)</p>				

対面授業(環境理工学部)				01024	
授業科目名: 基礎物理化学			担当教員氏名: 木村幸敬		
Fundamental of Physical Chemistry					
履修年次 1~4	1単位	第1学期	2コマ	60分×2(金曜4・5限)	
<p>【授業の目的】 自然界で起こりうる現象の本質をとらえるためには物理化学という学問を修得することが必須である。そのためにまず、気体のマクロ的視点から得られる性質について学び、その体系を理解する。そして、気体を分子レベルで観た場合に得られる性質についてモデル化し、その体系を理解する。</p>					
<p>【授業内容】 第1回: Boyle の法則, 気体の温度と体積の関係 第2回: 理想気体の状態方程式 第3回: 実在気体の PVT 関係, 臨界点 第4回: van der Waals 方程式 第5回: van der Waals 方程式とビリアル方程式 第6回: 分子運動論 第7回: 分子の熱エネルギー 第8回: 気体の自由度/試験</p>					
<p>【テキスト】 大門寛・堂免一成訳バーロー物理化学(上)第6版(東京化学同人)</p>					
<p>【参考図書】 藤代亮一訳ムーア物理化学(上)第4版(東京化学同人)</p>					
<p>【成績評価の方法】 出席を前提とし、数回のレポートと試験により評価する。配点は、レポート2割5分およびテスト7割5分とする。</p>					

対面授業(農学部)			01025																																									
授業科目名: 農場体験実習			担当教員氏名: 齊藤 邦行																																									
Experience of Farm Practice																																												
履修年次 1~4	1単位	夏季集中	集中3日間	学研災加入を履修の条件とする																																								
<p>【授業の目的】 農学部附属山陽圏フィールド科学センターに宿泊して、実際の農場運営に参画し、土や作物、家畜に触れて、農業の重要性を理解する。</p>																																												
<p>【授業内容】</p> <p>1. 受講を希望する学生は事前に担当教員(ksaitoh@以下は okayama-u.ac.jp)に直接メールにて問い合わせして下さい。 8月7日(金)17:00より、農学部第3講義室においてオリエンテーションを行い、履修の確認と注意事項を説明します。</p> <p>2. 実習経費として、宿泊費、食費(7食)、交流会費用、生活用品費として5,000円を徴収します。</p> <p>3. フィールド科学センターにおいて、夏期休暇の3日間(9月28,29,30日)、以下のような要領で実習を行います。</p> <p>1)野菜部門(岡山農場)、果樹部門(岡山農場)、水田部門(岡山農場)、畜産部門(津高牧場)の運営をそれぞれ体験する。</p> <p>2)教員・技術職員とともに作業を行い、その必要性、合理性ならびに農業技術の体系を習得する。</p> <p>3)実習日程(詳細および変更のある場合は、オリエンテーションの際に説明する)</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>9月28日(月)</th> <th>9月29日(火)</th> <th>9月30日(水)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10:30-12:00 センター紹介</td> <td>6:45-7:30 牧場管理</td> <td>6:45-7:30 牧場管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13:00-15:00 野菜の管理</td> <td>7:30-8:30 朝食</td> <td>7:30-8:30 朝食</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15:15-15:45 移動(津高)</td> <td>9:00-9:30 移動(岡山)</td> <td>9:00-11:00 草地の管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16:00-17:00 牛舎実習</td> <td>9:30-12:00 果樹の管理</td> <td>11:30-12:00 移動(岡山)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17:30-18:30(講義)岡山県の農業</td> <td>13:00-15:00 ブドウの収穫・品質</td> <td>13:00-15:00 稲刈り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18:30-19:30 夕食</td> <td>15:15-15:45 移動(津高)</td> <td>15:00-15:30 レポート作成</td> <td>16:00-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17:00 牛舎実習</td> <td>16:00 解散</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>17:30-18:30(講義)岡山県の果樹</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>18:30-19:30 夕食</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)		10:30-12:00 センター紹介	6:45-7:30 牧場管理	6:45-7:30 牧場管理		13:00-15:00 野菜の管理	7:30-8:30 朝食	7:30-8:30 朝食		15:15-15:45 移動(津高)	9:00-9:30 移動(岡山)	9:00-11:00 草地の管理		16:00-17:00 牛舎実習	9:30-12:00 果樹の管理	11:30-12:00 移動(岡山)		17:30-18:30(講義)岡山県の農業	13:00-15:00 ブドウの収穫・品質	13:00-15:00 稲刈り		18:30-19:30 夕食	15:15-15:45 移動(津高)	15:00-15:30 レポート作成	16:00-		17:00 牛舎実習	16:00 解散			17:30-18:30(講義)岡山県の果樹				18:30-19:30 夕食		
9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)																																										
10:30-12:00 センター紹介	6:45-7:30 牧場管理	6:45-7:30 牧場管理																																										
13:00-15:00 野菜の管理	7:30-8:30 朝食	7:30-8:30 朝食																																										
15:15-15:45 移動(津高)	9:00-9:30 移動(岡山)	9:00-11:00 草地の管理																																										
16:00-17:00 牛舎実習	9:30-12:00 果樹の管理	11:30-12:00 移動(岡山)																																										
17:30-18:30(講義)岡山県の農業	13:00-15:00 ブドウの収穫・品質	13:00-15:00 稲刈り																																										
18:30-19:30 夕食	15:15-15:45 移動(津高)	15:00-15:30 レポート作成	16:00-																																									
	17:00 牛舎実習	16:00 解散																																										
	17:30-18:30(講義)岡山県の果樹																																											
	18:30-19:30 夕食																																											
<p>【テキスト】 特に使用せず、プリント・プロジェクター等を適宜用いる。</p>																																												
<p>【参考図書】 応用植物科学栽培実習マニュアル, 森源治郎ほか監修, 養賢堂, 東京(2000)ISBN4-8425-0058-1</p>																																												
<p>【成績評価の方法】 出席と実習に対する取り組み態度及びレポートの内容を重視して評価する。</p>																																												

対面授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム)				01026						
授業科目名 : Culture and Illness			担当教員氏名 : 上杉 健志							
Culture and Illness			Takeshi Uesugi							
履修年次 1～	1単位	第1学期	2コマ	60分×2(木曜1限, 2限)						
【授業の目的】 <ul style="list-style-type: none"> ・ Understand some of the key concepts in medical anthropology. ・ Learn to take notes (lectures and discussions) ・ Learn to generate discussion questions and lead the discussion ・ Learn to write a book review 										
【授業内容】 <p>Is epilepsy a neurological disorder or a sign of blessing? Are brain dead individuals really dead? Is a fetus a person? Is a parasite part of our body? Is shamanism a hoax? Are chemical manufacturers “poisoners”? In this class we re-consider what seems like natural categories such as life and death, or body and disease, via cross-cultural examinations of medical beliefs.</p> <p>Students will be exposed to various case studies from around the world in which cultural differences in medical beliefs have led to conflicts, and learn basic concepts and ways of thinking in medical anthropology.</p>										
【テキスト】 <p>Anne Fadiman, 1997. Spirit Catches You and You Fall Down: A Hmong Child, Her American Doctors, and the Collision of Two Cultures. Farrar, Strauss and Giroux.</p>										
【参考図書】 <p>Living and Working with the New Medical Technologies: Intersections of Inquiry, M. Lock, A. Young, and A. Cambrosio, eds., pp.233-262. Cambridge: Cambridge University Press.</p> <p>Hacking, Ian. 2002. Historical Ontology, Harvard University Press.</p> <p>Fanon, Franz. 1966. Wretched of the Earth. pp. 203-255. New York: Grove Press</p> <p>Cohen, Lawrence , 2000. No Aging in India: Alzheimer’s, the Bad Family, and Other Modern Things, University of California Press.</p>										
【成績評価の方法】 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">Participation</td> <td style="text-align: right;">30 %</td> </tr> <tr> <td>Book Review</td> <td style="text-align: right;">30 %</td> </tr> <tr> <td>Final Exam</td> <td style="text-align: right;">40 %</td> </tr> </table>					Participation	30 %	Book Review	30 %	Final Exam	40 %
Participation	30 %									
Book Review	30 %									
Final Exam	40 %									

対面授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム/教養教育科目)				01027
授業科目名 : Introduction to Development Studies			担当教員氏名: 山本 由美子	
Introduction to Development Studies			Yumiko Yamamoto	
履修年次 1～	1単位	第1学期	2コマ	60分×2(金曜5・6限)
<p>【授業の目的】 Students will learn the different facets of development and discuss the key development issues and emerging issues with a focus on the Asia-Pacific countries. This class will take a multidisciplinary approach to understand and discuss ‘development,’ drawing from multiple disciplines such as economics, history, environmental studies, health and nutrition among others.</p>				
<p>【授業内容】 This is an introductory course on development studies, with a focus on a development discourse in the postwar period. The course is designed for the students who wish to work in the fields of international development or international business in the future. Other students who are willing to obtain basic knowledge in development are encouraged to attend as well. Through the in-class discussions and research projects, students will have opportunities to gain in-depth understanding of the development issues in selected countries in the Asia-Pacific or in other regions. In the course, we discuss various development agenda related to economic development, human development, and sustainable development.</p>				
<p>【テキスト】 No textbooks. Journal articles and book chapters will be assigned each week (see below).</p>				
<p>【参考図書】 Todaro, M.P. and S.C. Smith (2015). <i>Economic Development</i>. UK: Pearson. United Nations (UN). 2000. <i>Millennium Declaration</i>. NY: UN. United Nations (UN). 2015. <i>Transforming our World: The 2030 Agenda for Sustainable Development</i>. NY: UN. UNESCAP. 2019. <i>The 2019 Asia-Pacific SDG Baseline Report</i>. Bangkok: UNESCAP.</p>				
<p>【成績評価の方法】 Active participation 20%, Short weekly assignments 50%, Research project 30% (paper 20%, presentation 10%)</p>				

対面授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム/教養教育科目)				01028
授業科目名: Current Political Events			担当教員氏名: 大澤 貴美子	
Current Political Events			Kimiko Osawa	
履修年次 1~	1 単位	第 2 学期	2 コマ	60 分 × 2 (月曜 3・4 限)
【授業の目的】 - Get to know what is going on in the world with specific focus on political events. - Think about the political events to expand one's perspective and deepen one's understanding of the world. - Gain some basic knowledge of political science.				
【授業内容】 We are going to learn about current political events and discuss and analyze some of them that the students are particularly interested in.				
【テキスト】 We are mainly going to read news articles.				
【参考図書】 Non				
【成績評価の方法】 - Participation in class discussion: 50% - Final presentation: 30% - Final paper: 20%				

対面授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム)				01029
授業科目名: Innovation and Entrepreneurship			担当教員氏名: 青尾 謙	
Innovation and Entrepreneurship			Ken AOO	
履修年次 1~	2 単位	第 3 学期	4 コマ	60 分 × 2 (火・水曜 5・6 限)
<p>【授業の目的】 Currently "Innovation", "Entrepreneurship", and "Social Innovation" which are based on the former two concepts are all commonly used terms. However, the understanding of those concepts are diverse. This class aims to acquire a basic understanding of all three concepts. The class will take a mixture of different learning methods including lecture, discussion, and group works. Active participation of the students are required.</p>				
<p>【授業内容】 Basic structure of the class is lecture / group discussion (Tuesdays) and case studies / group work (Wednesdays). However, the class will take other formats including student presentations if needed. Please consult with the lecturer if you require any special arrangement. The contents of the class shall be discussed and agreed at the first week, but should include the following:</p> <ul style="list-style-type: none"> - Innovation (definition, Schumpeter, Drucker, Christensen, technology and business innovations, historical development and examples) - Entrepreneurship (definition, Yunus, social entrepreneurship and social enterprise, historical development and examples) - Social Innovation (definition, background, EU and Obama administration, historical development and examples) - Case studies (disruptive innovation, Chinese innovation, microcredit, environmental pollution, and cases from Okayama, etc.) 				
<p>【テキスト】 The lecture will provide presentation slides. No textbook is required.</p>				
<p>【参考図書】 Drucker, P. Innovation and Entrepreneurship.; Christensen, C. The Innovator's Dilemma: When new technologies cause great firms to fail; Nicholls, A. (ed.) Social Entrepreneurship: New models of sustainable social change; Mulgan, G. Social Innovation: How societies find the power to change. Others will be specified during the course.</p>				
<p>【成績評価の方法】 Evaluation will be made on the assignments and presentations (60%) and other contributions in the class (40%).</p>				

対面授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム/教養教育科目)				01030						
授業科目名: Global Sociology: Understanding Diversity			担当教員氏名: 宮川 陽名							
Global Sociology: Understanding Diversity			Haruna Miyagawa							
履修年次 1~	1 単位	第 3 学期	2 コマ	60 分 × 2 (木曜 5 限 & 6 限)						
<p>【授業の目的】 By acquiring sociological sensibilities and methodologies, students will be able to examine contemporary issues of the world from multiple vantage points. They will be able to deal with various real life challenges by nurturing "the vivid awareness of the relationship between experiences and the wider society" (Mills 1959).</p>										
<p>【授業内容】 This is an introductory course on sociology with a global perspective. In this course, students will learn the basic sociological concepts such as stratification, class, inequality, globalization, ethnicity, race, gender, family, socialization, social interaction, networks, institutions, conformity, and deviance by exploring a novel, <i>Make Your Home Among Strangers: A Novel</i> by Jennine Capó Cruet as well as other resources. The goal of this course is to explore "diversity" through the lens of global sociology.</p>										
<p>【テキスト】 Giddens, Anthony, Mitchell Duneier, Richard P. Applebaum, and Deborah Carr. 2017. <i>Essentials of Sociology</i> 6th Edition. New York, NY: W.W. Norton & Company.</p> <p>Cruet, Jennine Capó. 2015. <i>Make Your Home Among Strangers: A Novel</i>. New York, NY: Pan Books Ltd</p>										
<p>【参考図書】 Bauman, Zygmunt and Tim May. 2001. <i>Thinking Sociologically</i>, 2nd Edition. Oxford, UK: Blackwell Publishing.</p> <p>Mills, C. Wright. 1959. <i>Sociological Imagination</i>. Oxford, UK: Oxford University Press.</p> <p>Contexts: <i>Understanding People in Their Social Worlds</i>, a magazine published by the American Sociological Association.</p>										
<p>【成績評価の方法】</p> <table> <tr> <td>Reflection Papers (2)</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>Discussions and Participation</td> <td>30 %</td> </tr> <tr> <td>Final Exam</td> <td>40 %</td> </tr> </table>					Reflection Papers (2)	30%	Discussions and Participation	30 %	Final Exam	40 %
Reflection Papers (2)	30%									
Discussions and Participation	30 %									
Final Exam	40 %									

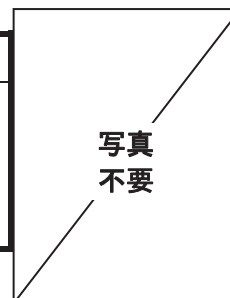
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科	年	
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成・令和 年 月 日		
現住所	〒		-		Tel () -

* 履修受付締切日：第1, 第2学期：4月3日(金)15時まで 第3, 第4学期：9月25日(金)15時まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	履修 希望	評 価
対面授業科目										
01001	キャリアデザインVI 専門スキルを身に つける①初級	教養	坂入 信也	2	夏季 集中	1~4		講義 6/6,7/4 実習 8/29,30 9/6,7,8,9		
01002	キャリアデザインVI 専門スキルを身に つける②中級	教養	坂入 信也	2	夏季 集中	1~4	オープンウォーターダイバーの 資格を既に取得していること。	講義 6/6,7/4 実習 8/29,30 9/6,7,8,9		
01003	金融経済学	教養	大熊 正哲	1	第4 学期	1~4		木 16:20~18:30		
01004	健康・スポーツ科学 C	教養	鈴木 久雄 小林 雄志	1	1~4 また がり	1~4		水 18:40~20:00		
01005	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第1 学期	1~4	詳細はシラバス参照 第1学期と第2学期を合わせて 受講することが望ましい。	火 14:00~16:10		
01006	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第2 学期	1~4		火 14:00~16:10		
01007	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第3 学期	1~4		火 14:00~16:10		
01008	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第4 学期	1~4		火 14:00~16:10		
01009	舞台劇制作公演実践 演習	教養	才士 真司 佐々木 紳 伊藤 駿	2	春季 集中	1~4		集中講義 (2/6~2/14)		

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
01010	フランス語コミュニケーション 1a	専門	延味 能都	1	第1学期	1	フランス語コミュニケーション 1bと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50		
01011	フランス語コミュニケーション 1b	専門	萩原 直幸	1	第2学期	1	フランス語コミュニケーション 1aと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50		
01012	フランス語コミュニケーション 2a	専門	延味 能都	1	第3学期	1	フランス語コミュニケーション 2bと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50		
01013	フランス語コミュニケーション 2b	専門	萩原 直幸	1	第4学期	1	フランス語コミュニケーション 2aと合わせて履修してください。	火 8:40～10:50		
01014	対話による社会参画入門	専門	桑原 敏典	1	第3学期	1～4		金 16:20～18:30		
01015	中等社会科・公民科授業開発(基礎)	専門	桑原 敏典	1	第3学期	2～4		月 8:40～10:50		
01016	中等社会科・公民科授業開発(応用)	専門	桑原 敏典	1	第4学期	2～4		月 8:40～10:50		
01017	法と正義	専門	大森 秀臣	2	後期	3・4		金 19:40～21:10		
01018	分析化学1	専門	金田 隆	1	第3学期	1	分析化学2と合わせて履修してください。	水 11:00～12:00 12:50～13:50		
01019	分析化学2	専門	金田 隆	1	第4学期	1	分析化学1とあわせて履修してください。	水 11:00～12:00 12:50～13:50		
01020	保健科学入門	専門	齋藤 信也	1	第1学期	1	若干名 (場所:保健学科棟 301 室)	火 8:40～10:50		
01021	痛みの科学	教養	宮脇 卓也 他	1	第2学期	1～4		月 8:40～10:50		
01022	薬用植物学	教養	谷口 抄子	1	第1学期	1		火 16:20～18:30		
01023	機械システム系概論 電気通信系概論 情報系概論 化学生命系概論	教養	佐藤 治夫 他	2	第1学期	1～4	水曜日及び金曜日の両方を受講すること。	水 8:40～10:50 金		
01024	基礎物理学	専門	木村 幸敬	1	第1学期	1～4		金 12:50～13:50 14:00～15:00		
01025	農場体験実習	専門	齊藤 邦行	1	夏季集中	1～4	●開催場所:岡山大学 農学部山陽圏フィールド 科学センター 定員 15 名程度 ●学研災加入を履修の条件とする。	夏季集中 宿泊研修 (9/28～30, 3 日間)		
01026	Culture and Illness	専門	上杉 健志	1	第1学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	木 8:40～9:40 9:50～10:50		
01027	Introduction to Development Studies	教養	山本 由美子	1	第1学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	金 14:00～15:00 15:10～16:10		
01028	Current Political Events	教養	大澤 貴美子	1	第2学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	月 11:00～12:00 12:50～13:50		
01029	Innovation and Entrepreneurship	専門	青尾 謙	2	第3学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	火水 14:00～15:00 15:10～16:10		
01030	Global Sociology: Understanding Diversity	教養	宮川 陽名	1	第3学期	1～4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	木 14:00～15:00 15:10～16:10		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(2) 岡山県立大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

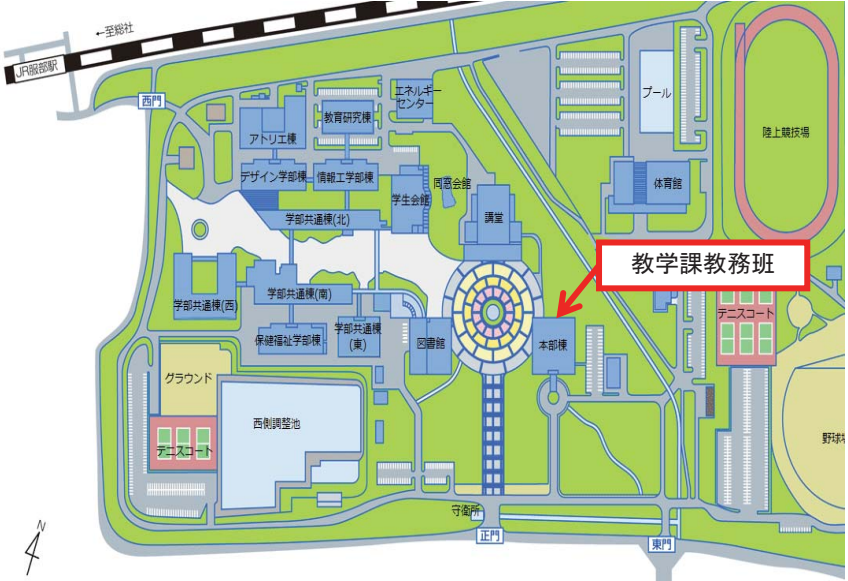
開講期間	前期	第1Q	2020年4月20日	～	2020年6月10日
		第2Q	2020年6月11日	～	2020年8月7日
	後期	第3Q	2020年9月24日	～	2020年11月25日
		第4Q	2020年11月26日	～	2021年2月9日
試験期間	第1Q		2020年6月4日	～	2020年6月10日
	前期・第2Q		2020年8月3日	～	2020年8月7日
	第3Q		2020年11月19日	～	2020年11月25日
	後期・第4Q		2021年2月3日	～	2021年2月9日
授業時間	1限		8:40	～	10:10
	2限		10:20	～	11:50
	3限		12:40	～	14:10
	4限		14:20	～	15:50
	5限		16:00	～	17:30

② アクセス(案内図)

- JR 桃太郎線・服部駅(JR 岡山駅から 25 分)から徒歩 5 分。
- 岡山自動車道・岡山総社 IC から車で 5 分。



③ 担当窓口

教学課教務班
所在地:

電話: 0866-94-2111(代表)

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

申込受付期間どおり。

・履修手続

対面授業科目を履修する方

1. 対面授業科目の履修者は、以下の印刷物を配布しますので、初回授業時に必ず受け取りに来てください。また、その際、講義室の場所をお知らせしますので、時間の余裕を持って来てください。

- ①履修案内
- ②シラバス(該当科目)
- ③授業時間割表
- ④学生便覧

2. 自動車通学を希望する場合は、許可が必要です。初回に来学された際にお問い合わせください。

・施設利用

岡山県立大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/17.html

(岡山県立大学HP→大学案内→教育情報の公表→授業科目、授業内容、授業計画に関すること)

・ 対面授業科目

対面授業(教養教育科目)				02001
社会連携要論			岩満 賢次	
The Elements of Social Cooperation				
1 年次	1 単位	第2Q	1 コマ	
<p>【授業の目的】 「社会連携要論」は、社会の構成員である大学生がどのような力を身に着ける必要があるのか、社会人基礎力という観点から学習する。また、そのうえで、社会連携・地域連携教育がどのような意味を持つのか、さらには、自発的な社会活動としてのボランティア活動とはどのようなものであるのか、地域づくりの視点から検討する。 具体的な学習内容としては、次の3点である。 ①社会連携・地域連携の意味と意義を理解する ②大学生が社会連携・地域連携を行うことにより得られる社会人基礎力の意味を理解する ③社会における様々な実践事例を通じて、社会の将来のあるべき姿を検討する力を養う なお、本講義は、現場で活動している外部講師を呼ぶことがある。</p>				
<p>【授業内容】 1. 社会連携と社会人基礎力について学ぶ 2. 学部専門教育と社会連携について学ぶ 3. 地域との連携を学ぶ 4. 企業との連携を学ぶ 5. 行政との連携を学ぶ 6. 国際社会との連携を学ぶ 7. ボランティア活動の実践について学ぶ 8. サービスラーニングの実践について学ぶ</p>				
<p>【テキスト】 指定しない。原則、講義ごとに印刷教材を配布する(ただし、外部講師の意向により、配布しない回もある)</p>				
<p>【参考図書】 岡本栄一監修『ボランティアのすすめ』ミネルバ書房など</p>				
<p>【成績評価の方法】 受講感想及び授業態度(50%)最終レポート(50%)</p>				

対面授業(教養教育科目)				02002
地域資源論			小畑 千晴	
Regional Resource Studies				
1 年次	1 単位	第3Q	1 コマ	
【授業の目的】				
<p>岡山県の経済、産業、文化、歴史、教育、行政等について、専門家からのさまざまな視点での学びを通して、地域の魅力や課題を知り、地域志向への意義を高めるための学習を行うとともに、アクティブラーニング(学生によるグループワークやディスカッション)の導入により、次の目的達成を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域「おかやま」を理解し、地域の魅力や課題を発見する。 ・アクティブラーニングを通じて、主体的に物事を捉え、発信する。 				
【授業内容】				
<p>本講義では、各回に講師を招聘してテーマごとにお話しいただき、それをもとに考えを深めます。ただし、講師の都合により講義の順および内容等、やむを得ず変更をする可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、地域「おかやま」の概要について 2. 岡山県の文化 3. 岡山県の経済・産業 4. メディアから見た岡山県 5. 岡山県の歴史・教育① 6. 岡山県の歴史・教育② 7. 行政から見た岡山県 8. まとめ・統括 				
【テキスト】				
適宜資料を配付します。				
【参考図書】				
【成績評価の方法】				
出席状況、受講感想及び授業態度、最終レポートにより総合的に評価を行います。ただし、授業態度に発表などの積極性も含めます。				

※本講座は受講できません。

対面授業(専門教育科目)				02003																
国際家族政策論			近藤 理恵																	
International Family Policy																				
3~4年次	2単位	第1Q	週2コマ																	
【授業の目的】																				
本講義では、各国の福祉レジームと家族政策の類型について示した後、日本を含めた各国の家族政策の全体像について講義する。その上で、①ワークライフバランス、②ひとり親家族、③子ども虐待、④フォスター・ケア、⑤パートナー間のドメスティック・バイオレンス、⑥国際結婚家族に関する政策とファミリー・ソーシャルワークについて講義し、最終的には今後の日本の家族政策のあり方について検討する。																				
【授業内容】																				
<table border="0"> <tr> <td>1. 各国の福祉国家のレジームと家族政策の類型</td> <td>9. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> </tr> <tr> <td>2. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> <td>10. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> </tr> <tr> <td>3. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> <td>11. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> </tr> <tr> <td>4. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> <td>12. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> </tr> <tr> <td>5. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> <td>13. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> </tr> <tr> <td>6. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(3)</td> <td>14. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> </tr> <tr> <td>7. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> <td>15. 日本に求められる家族政策とファミリー・ソーシャルワーク</td> </tr> <tr> <td>8. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> <td></td> </tr> </table>					1. 各国の福祉国家のレジームと家族政策の類型	9. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	2. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	10. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	3. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	11. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	4. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	12. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	5. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	13. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	6. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(3)	14. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	7. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	15. 日本に求められる家族政策とファミリー・ソーシャルワーク	8. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	
1. 各国の福祉国家のレジームと家族政策の類型	9. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)																			
2. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	10. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																			
3. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	11. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)																			
4. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	12. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																			
5. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	13. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)																			
6. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(3)	14. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																			
7. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	15. 日本に求められる家族政策とファミリー・ソーシャルワーク																			
8. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																				
【テキスト】																				
プリントを使用																				
【参考図書】																				
「日本、韓国、フランスにおけるひとり親家族の不安定さのリスクと幸せ」近藤理恵著、学文社、2013年																				
「多様な家族時代における新しい福祉モデルの国際比較研究」中嶋和夫監修、ユン・ジョンズ、近藤理恵編、学文社、2010年																				
「グローバル時代における結婚移住女性とその家族の国際比較研究」中嶋和夫監修、ユン・ジョンズ、近藤理恵編、学術出版会、2013年																				
『多文化家族における家庭内暴力と福祉的介入の国際比較研究』中嶋和夫監修、尹靖水、岡田節子、近藤理恵編、Bookway、2016年																				
【成績評価の方法】																				
レポート(50%)と授業への参加度(50%)によって評価する。授業への参加度とは、授業中のディスカッションへの参加度を意味する。																				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山県立大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 - Tel () -						

* 履修受付締切日：前期：4月8日(水)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
02001	社会連携要論	教養	岩満 賢次	1	第2Q	1		水 12:40~14:10		
02002	地域資源論	教養	小畑 千晴	1	第3Q	1		水 12:40~14:10		
02003	国際家族政策論	専門	近藤 理恵	2	第1Q	3~4		月 14:20~15:50 火 12:40~14:10		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(3) 岡山学院大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年4月1日	～	2020年9月10日
	後期	2020年9月11日	～	2021年3月31日
試験期間	前期	2020年7月下旬	～	2020年8月上旬
	後期	2021年1月下旬	～	2021年2月上旬
授業時間	1限	9:10	～	10:40
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:00	～	14:30
	4限	14:40	～	16:10
	5限	16:20	～	17:50

② アクセス(案内図)

岡山学院大学へのアクセス

CAMPUS ACCESS MAP

中四国の交通のかなめ、岡山県倉敷市。
キャンパスへのアクセスの良さが魅力です。

新幹線を利用すれば、広島からも大塚からも1時間程度。
倉敷市周辺は、東西南北の高速自動車道が交差し、
山陽、山陽、四国のどこからでもアクセスが整っています。
だから、本学に集う学生たちの出身地も多彩。
いろんな町からやってきた仲間たちが、仲良く学んでいます。

駅からのアクセス

【バスでの所要時間】
JR倉敷駅からは、6番乗場・下電バス『天城小川経由児島駅行』、下電バス『天城小川経由笠羽山行』。または7番乗場・下電バス『JR茶屋町駅行』で約15分。また、JR瀬戸大橋線・茶屋町駅から下電バス『倉敷駅行』で約10分。全て本学前下車です。

県外からのアクセス

JR岡山駅～倉敷駅間は数分間隔で山陽本線・嵯峨線が運行。所要時間は約15分。
また福山もJRで43分の通学圏内です。

【主な都市からのJR所要時間】
西部…三原から72分、尾道から62分、福山から43分。
北部…新見から70分、備中高梁から36分、総社から11分。
南部…高松から42分、板出から31分、宇野から24分。

【車での所要時間】
山陽自動車道・倉敷ICからは車で約15分。岡山自動車道、瀬戸中央自動車道などを利用すれば、高松、米子からも約1時間で到着します。

31

③ 担当窓口

学務課教務係	
所在地:	岡山県倉敷市有城 787
電話:	086-428-2651

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修手続

対面授業科目の履修者には、以下の印刷物を配付します。

①シラバス(該当科目) (学務課)

・ 施設利用

岡山学院大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

・対面授業科目

対面授業(教養教育科目)				03001																
栄養学入門			竹原良記																	
Introduction of Human Nutrition																				
履修年次:1年生	2単位	前期	1コマ	定員 10名																
<p>【授業の目的】 食に関連した様々な生活習慣病の脅威や食環境変化にさらされている現在、私たちが健康に生きていくためには科学的根拠に基づいた栄養に関する正しい知識を身につけることが必要です。 本講義では、初学者のために栄養学の基礎知識を、最近の情報も加えて分かりやすく解説します。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 健康と栄養</td> <td>9. 食品の機能性と栄養:抗酸化物質</td> </tr> <tr> <td>2. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(糖質、脂質)</td> <td>10. 健康とダイエット</td> </tr> <tr> <td>3. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(たんぱく質)</td> <td>11. ライフステージと栄養:乳児期と成長期</td> </tr> <tr> <td>4. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(ミネラル、ビタミン、水分)</td> <td>12. ライフステージと栄養:成人期と高齢期</td> </tr> <tr> <td>5. 食事と栄養:食後の栄養素の変化</td> <td>13. 生活習慣病と栄養</td> </tr> <tr> <td>6. 食事と健康:栄養状態の判定</td> <td>14. 遺伝と栄養</td> </tr> <tr> <td>7. 食事と健康:食事摂取基準</td> <td>15. 栄養情報と健康</td> </tr> <tr> <td>8. 食品の機能性と栄養:食物繊維</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>					1. 健康と栄養	9. 食品の機能性と栄養:抗酸化物質	2. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(糖質、脂質)	10. 健康とダイエット	3. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(たんぱく質)	11. ライフステージと栄養:乳児期と成長期	4. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(ミネラル、ビタミン、水分)	12. ライフステージと栄養:成人期と高齢期	5. 食事と栄養:食後の栄養素の変化	13. 生活習慣病と栄養	6. 食事と健康:栄養状態の判定	14. 遺伝と栄養	7. 食事と健康:食事摂取基準	15. 栄養情報と健康	8. 食品の機能性と栄養:食物繊維	16. 試験
1. 健康と栄養	9. 食品の機能性と栄養:抗酸化物質																			
2. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(糖質、脂質)	10. 健康とダイエット																			
3. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(たんぱく質)	11. ライフステージと栄養:乳児期と成長期																			
4. 食事と栄養:食事に含まれる栄養素(ミネラル、ビタミン、水分)	12. ライフステージと栄養:成人期と高齢期																			
5. 食事と栄養:食後の栄養素の変化	13. 生活習慣病と栄養																			
6. 食事と健康:栄養状態の判定	14. 遺伝と栄養																			
7. 食事と健康:食事摂取基準	15. 栄養情報と健康																			
8. 食品の機能性と栄養:食物繊維	16. 試験																			
<p>【テキスト】 日本フードスペシャリスト協会 編「栄養と健康」建帛社</p>																				
<p>【参考図書】 田村明ら 編「イラスト 基礎栄養学」東京教学社 田村明ら 編「イラスト 応用栄養学」東京教学社</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業中の質問および課題(10%)、小テスト(40%)、および期末試験(50%)の全てを合計し、60%以上を取得した者に対して単位を認定します。</p>																				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山学院大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科			年
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 - Tel () -						

* 履修受付締切日：前期：4月6日(月)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
03001	栄養学入門	教養	竹原 良記	2	前期	1	定員 10 名	土 10:50~12:20	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(4) 岡山商科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年5月11日	～	調整中
	後期	調整中		調整中
試験期間	前期	調整中		調整中
	後期	2021年1月21日	～	2021年1月27日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:40	～	12:10
	3限	13:00	～	14:30
	4限	14:40	～	16:10
	5限	16:20	～	17:50

② アクセス(案内図)



【交通アクセス】

◎JR岡山駅よりバス利用 所要時間 15分、バス便多数あり

対象路線：国立病院線、免許センター線、辛香線、半田山ハイツ・津高台団地線

◎山陽自動車道 岡山I.C.より車で5分

校舎鳥瞰図



図書館 10



ラウンジ 15



中庭 21



学生会館 12



本館 9



井尻記念館 22



1号館 1

- ① 1号館 ② 2号館 ③ 3号館 ④ 50周年記念スクエア
- ⑤ 5号館 ⑥ 6号館 ⑦ 7号館 ⑧ 8号館
- ⑨ 本館 ⑩ 図書館・産学官連携センター・孔子学院
- ⑪ 体育館 ⑫ 学生会館 ⑬ 第2学生会館
- ⑭ 第3学生会館 ⑮ ラウンジ ⑯ グラウンド
- ⑰ 野球部室内練習場 ⑱ サッカー・ラグビー場 ⑲ 卓球・剣道場
- ⑳ 弓道場 ㉑ 中庭 ㉒ 井尻記念館 ㉓ 第4学生会館
- ㉔ 学生集会所 ㉕ 第5学生会館 ㉖ 第6学生会館

※この他に第7～第9学生会館、錬成館(柔道場)があります。

③ 担当窓口

教務課	
所在地:	岡山市北区津島京町2-10-1 1号館1階
電話:	086-256-6653

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

前期受付:2020年3月4日(水)～4月7日(火)
後期受付:2020年7月1日(水)～9月23日(水)
ただし、所属大学によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

1. 以下の印刷物を配付します。対面授業科目の履修者は、必ず受け取りに来てください。また、その際、講義室の場所をお知らせしますので、初回授業までに時間の余裕を持って教務課に来てください。

- ① 学生証(単位互換履修生証)
- ② 学内講義案内システムパスワード
- ③ 学生手帳

2. 自動車通学を希望する場合は、許可が必要ですので申し出てください。
(駐車料金有料)

双方向ライブ型遠隔科目を履修する方

希望者には、対面授業科目履修生と同じ配付物をお渡ししますので、申し出てください。

・ 施設利用

岡山商科大学在大学生と同じ扱いとします。
図書館・学食等が利用可能です。図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証を提示してお尋ねください。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://syllabus.osu.ac.jp/perl/web/syllabus.pl>

・ 双方向ライブ型遠隔科目

ライブ配信			04101	
岡山経営者論 I【旧:経営学特殊講義 I】			担当教員氏名:陳 惠貞	
Management in Okayama 1				
年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 経営分野で活躍されている経営者の講義を受講することにより、経営理論、経営手法について、アクティブラーニングを含めて習得し、概要が説明できるようにすることを到達目標とする。</p> <p>経営理論と経営手法の習得</p> <p>(1) 企業経営の方針、戦略、戦術について、概要が説明できるようにする。 (2) 顧客指向の経営について、概要が説明できるようにする。 (3) 地域社会への貢献について、概要が説明できるようにする。 (4) 問題に対して、グループで提案し、まとめをして発表できるようにする。</p>				
<p>【授業内容】 (一社)岡山経済同友会のボランティアプロフェッサー制度により、同友会の会員企業の方を中心として、講義を担当するオムニバス方式の講義である。本年度で25年目を迎える経営者や企業・団体の一線で活躍する方の話を直接聴くことができる講義である。</p> <p>授業の位置付け: CP1 専門知識, CP3 思考力, CP4 判断力, CP5 会話/文章力, CP7 協調性</p> <p>授業形態: アクティブラーニング</p> <p>授業方法: 能動型</p> <p>4月13日(月) 岡山商科大学 大崎紘一 4月20日(月) 岡山商科大学 陳 惠貞 4月27日(月)、5月11日(月) 日本オリーブ(株) 代表取締役会長 服部恭一郎 様 5月18日(月)、5月25日(月) (株)フジワラテクノアート 代表取締役社長 藤原恵子 様 6月1日(月)、6月8日(月) 菅公学生服(株) 代表取締役社長 尾崎 茂 様 6月15日(月)、6月22日(月) 鷹取醤油(株) 代表取締役社長 鷹取宏尚 様 6月29日(月)、7月6日(月) 講師調整中 7月13日(月)、7月20日(月) 講師調整中 7月27日(月) 岡山商科大学 大崎紘一</p> <p>* 講義資料は、講義の最初に配布しますが、資料のない場合もあります。 受講者数は、最大 150 名です。 また、授業態度に問題がある場合、次回以降の出席を認めないこともあります。</p> <p>講義を受講するに際して、予習 2 時間・復習 2 時間を取ること 予習内容: 上記のスケジュールに従って、企業のホームページ検索や関連書籍を読むこと 復習内容: 配布資料を見直し、参考書を読むことで理解を深めること</p>				

【テキスト】 プリントを配布する。

【参考図書】 適宜指示をする。

【成績評価の方法】講義資料に基づき、毎回の講義内容について学生がまとめを提出してもらいます。提出内容を講義担当教員がチェック・評価し、15回の提出内容の評価から、成績評価を行います。合計点 100 点です。毎回、講義の始めに各自のスマートフォンを用いて出席登録を行うので、スマホを持参すること。欠席に対する補習について、VOD の利用を予定している。

※本講座は受講できません。

ライブ配信				04102
岡山経営者論Ⅱ【旧:経営学特殊講義Ⅱ】				担当教員氏名:陳 惠貞
Management in Okayama 2				
年次 1~4	2単位	年次 1~4	2単位	年次 1~4
<p>【授業の目的】 経営分野で活躍されている経営者の講義を受講することにより、経営理論、経営手法について、アクティブラーニングを含めて習得し、概要が説明できるようにすることを到達目標とする。 経営理論と経営手法の習得 (1)企業経営の方針、戦略、戦術について、概要が説明できるようにする。 (2)顧客指向の経営について、概要が説明できるようにする。 (3)地域社会への貢献について、概要が説明できるようにする。 (4)問題に対して、グループで提案し、まとめをして発表できるようにする。</p>				
<p>【授業内容】 (一社)岡山経済同友会のボランティアプロフェッサー制度により、同友会の会員企業の方を中心として、講義を担当するオムニバス方式の講義である。本年度で25年目を迎える経営者や企業・団体の一線で活躍する方の話を直接聴くことができる講義である。</p> <p>授業の位置付け:CP1 専門知識, CP3 思考力, CP4 判断力, CP5 会話/文章力, CP7 協調性 授業形態:アクティブラーニング 授業方法:能動型</p> <p>9月23日(水) 岡山商科大学 大崎紘一 9月28日(月) 岡山商科大学 陳 惠貞 10月5日(月)、10月12日(月) 講師調整中 10月26日(月)、11月2日(月) 講師調整中 11月9日(月)、11月16日(月) 講師調整中 11月25日(水)、11月30日(月) 講師調整中 12月7日(月)、12月14日(月) 講師調整中 12月21日(月)、1月4日(月) 講師調整中 1月18日(月) 岡山商科大学 大崎紘一</p> <p>* 講義資料は、講義の最初に配布しますが、資料のない場合もあります。 受講者数は、最大150名です。 また、授業態度に問題がある場合、次回以降の出席を認めないこともあります。</p> <p>講義を受講するに際して、予習2時間・復習2時間を取ること 予習内容:上記のスケジュールに従って、企業のホームページ検索や関連書籍を読むこと 復習内容:配布資料を見直し、参考書を読むことで理解を深めること</p>				
【テキスト】 プリントを配布する				
【参考図書】適宜指示する				
<p>【成績評価の方法】講義資料に基づき、毎回の講義内容について学生がまとめを提出してもらいます。提出内容を講義担当教員がチェック・評価し、15回の提出内容の評価から、成績評価を行います。合計点100点です。毎回、講義の始めに各自のスマートフォンを用いて出席登録を行うので、スマホを持参すること。欠席に対する補習について、VODの利用を予定している。</p>				

・ 対面授業科目

対面授業				04001
授業科目名: 行政法 I			担当教員氏名: 伊藤 治彦	
Administrative Law 1				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が講義終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行政法の基本原理を理解する。 2 国の行政組織の仕組みを理解する 3 わが国の公務員制度及び勤務関係について理解する 				
<p>行政法の基本原理</p> <p>(1) 行政の概念 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(2) 行政法の体系 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(3) 法律による行政の原理 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(4) 行政法の法源 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(5) 行政上の法律関係 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>行政組織法</p> <p>(6) 行政組織改革概説 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(7) 行政主体・行政機関・行政庁 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(8) 内閣、内閣官房、内閣府 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(9) 内閣の統轄下にある行政組織 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>公務員法</p> <p>(10) 概説 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(11) 種類 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p>				

(12) 公務員の権利とその制限

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

(13) 公務員の義務

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

(14) 不利益処分とその救済

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

(15) まとめ

予習 今までに配布されたプリントを整理し、授業に備える。

復習 教科書と配布されたプリントで全体をまとめる。

予習復習それぞれ1時間以上行うこと

【テキスト】横山・廣瀬編：事例で考える行政法(第2版)：嵯峨野書院

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】筆記試験による。六法は毎回持ってくること。

対面授業				04002
授業科目名:行政法Ⅱ			担当教員氏名:伊藤 治彦	
Administrative Law 2				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が講義終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行政の一連の活動の形成過程を理解する。 2 行政作用の種類及び書く行政作用の特色について理解する。 3 行政作用に関する公務員試験の基礎的な問題が解けるようになる。 				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行政作用法概説 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 行政計画 2 行政計画の種類 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 3 計画策定手続 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 行政立法 4 法規命令 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 5 訓令・通達 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 行政行為 6 概念、効力 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 7 行政行為の種類 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 8 行政裁量 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 9 行政行為の付款 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 10 瑕疵ある行政行為 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 11 行政行為の取消と撤回 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 行政強制 12 代執行・執行罰・直接強制 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 				

13 即時強制と行政調査

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

行政罰

14 行政刑罰、秩序罰、その他の制裁

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

15 まとめ

予習 授業で配布されたプリントを、整理しておく。

復習 教科書やプリント及びノートを見て全体を理解していく。

予習復習それぞれ1時間以上行うこと

【テキスト】横山・廣瀬編：事例で考える行政法（第2版）：嵯峨野書院

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】筆記試験による。六法は毎回持ってくること。

対面授業				04003
授業科目名: 民法概説			担当教員氏名: 倉持 弘	
Introduction to Civil Law				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講後に次のようなことができるようになること。 1. 契約の締結、履行の流れをおおまかに理解し、また契約が履行されなかった場合の法的処理についてもおおまかに理解できている。 2. 未成年者のような判断能力が不十分な者の契約締結についての法的規制について例をあげて説明できる。 3. 代理人による契約締結について例をあげて説明できる。 4. 不動産登記制度について例をあげて説明できる。 5. 保証、抵当権について例をあげて説明できる。 6. 過失責任の原則をはじめとする一般的不法行為の要件について例をあげて説明できる。</p> <p>【授業内容】 1. オリエンテーション、契約はなぜ守らなければならないか。 事前学習: 契約にはどのようなものがあるか、考える。 事後学習: 小テストの見直し。契約の拘束力について考える。 2. 民事と刑事、法規定の構造 事前学習: 法律にはどのようなものがあるか、考える。 事後学習: 小テストの見直し。民事法と刑事法の違いについて考える。 3. 事故の場合の損害賠償(不法行為) 事前学習: 損害賠償について考える。 事後学習: 小テストの見直し。不法行為の要件について考える。 4. 売買契約とはどのようなものか 事前学習: 売買とはどのようなものか考える。 事後学習: 小テストの見直し。売買について考える。 5. 財産権(売買の客体) 事前学習: 売買の対象となるものについて考える。 事後学習: 小テストの見直し。物権と債権の違いについて考える。 6. 契約の締結 事前学習: 契約締結時のトラブルについて考える。 事後学習: 小テストの見直し。意思と表示の不一致について考える。 補講: 六法の見方 法学科以外の学生はビデオを視聴してレポートを提出すること。 7. 詐欺・強迫、消費者契約の規制 事前学習: 詐欺などの契約締結時のトラブルについて考える。 事後学習: 小テストの見直し。消費者契約について考える。 8. 中間試験、民法上の人(自然人と法人) 事前学習: 会社とはどのようなものか考える。 事後学習: 中間試験の見直し。 9. 代理人による契約の締結 事前学習: 別の方が本人の代わりに契約を締結することについて考える。 事後学習: 小テストの見直し。表見代理について考える。 10. 未成年者の保護 事前学習: 未成年者の保護について考える。 事後学習: 小テストの見直し。未成年者は具体的にどう保護されているのか考える。 11. 所有権の移転、不動産登記 事前学習: 不動産とはどのようなものか考える。 事後学習: 小テストの見直し。不動産登記制度について考える。 12. 契約が履行されないとき</p>				

<p>事前学習;契約相手が自ら契約を履行しない場合について考える。 事後学習;小テストの見直し。契約が履行されないときに取りることができる法的手段について考える。</p> <p>13. 契約から生じる義務 慣習・任意規定による契約内容の補充 事前学習;契約で取り決めていないことが起きた場合について考える。 事後学習;小テストの見直し。任意規定・強行規定について考える。</p> <p>14. 金銭の貸借契約、金銭を支払う義務の履行 事前学習;利息について考える。 事後学習;小テストの見直し。利息に関する法規制について考える。</p> <p>15. 担保 事前学習;担保とはどういうものか、考える。 事後学習;小テストの見直し。担保について考える。</p> <p>16. 定期試験</p> <p>* 六法は指定のものでなくても構わないが、2017年改正民法が掲載されているものを用意すること。</p> <p>予習1時間:各回の事前学習について、ネットなどで調べたり、自分で考えたりすること。一部、講義掲示板での課題提出を求める。 復習3時間:講義プリントを読み直して、小テストを見直すこと。各回の事後学習について、自分で考えること。</p>
<p>【テキスト】ポケット六法 令和2年版:有斐閣</p>
<p>【参考図書】池田真朗:民法への招待 第5版:税務経理協会</p>
<p>【成績評価の方法】試験は定期試験と中間試験(持ち込み不可)。 毎回、講義の最後に小テストを行う。小テストの正解は講義掲示案に掲載する。 評価手段の「その他」は、予習課題である。解答例などを講義中で提示する。 注意 セキュリティーシートを配布するので、スマートフォンなどを利用して出席登録を行うこと。 この講義では録画ビデオを講義案内システムに掲載するので、欠席者は必ずそれを視聴した上で欠席者用紙を提出すること。</p>

対面授業				04004
授業科目名:民法総則			担当教員氏名:倉持 弘	
Civil Law				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講後に次のようなことができるようになること。 1. 法律行為とはどのようなものか、例をあげて説明できる。 2. 行為能力の制限の制度について例をあげて説明できる。 3. 代理について例をあげて説明できる。 4. 時効制度について例をあげて説明できる。</p>				
<p>【授業内容】 この講義は5編構成の民法の第1編「総則」の部分解説するものであるが、総則編には民法全体に共通して適用される規定が置かれているので、民法全体をある程度理解した上で履修することが望ましい。なお、総則編中の法人については『会社法概説』の講義で、取得時効については『物権総論』の講義で扱われる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、民法総則の位置づけ 事前学習:教科書第1章を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。パンデクテンシステムとはどういうものか。 2. 人の出生と死亡、失踪宣告 事前学習:教科書第3章第1節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。失踪宣告とは何か。 3. 法律行為と意思表示 事前学習:教科書第6章第1節～第3節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。法律行為・意思表示とは何か。 4. 意思と表示の不一致 事前学習:教科書第6章第3節～第4節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。意思と表示の不一致とはどういう問題か。 5. 錯誤、詐欺・脅迫 事前学習:教科書第6章第4節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。錯誤とは何か。 6. 未成年者 事前学習:教科書第3章第2節第3節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。未成年者はどのように保護されているか。 7. 成年の制限行為能力者 事前学習:教科書第3章第3節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。成年後見にからむ諸問題。 8. 中間試験、無効と取消し 事前学習:教科書第8章を読むこと。 事後学習:無効と取消しの異同。 9. 代理の概略 事前学習:教科書第10章第1節第2節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。民法の代理。 10. 代理行為 事前学習:教科書第10章第3節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。顕名主義。 11. 無権代理、表見代理 事前学習:教科書第10章第4節第5節を読むこと。 事後学習:小テストの見直し。表見代理制度はなぜ必要か。 12. 時効の概略 事前学習:教科書第12章第4節を読むこと。 				

事後学習:小テストの見直し。時効制度の意義。

13. 消滅時効

事前学習:教科書第12章第2節を読むこと。

事後学習:小テストの見直し。消滅時効の起算点。

14. 取得時効・消滅時効に共通する原則

事前学習:教科書第12章第3節を読むこと。

事後学習:小テストの見直し。時効の完成猶予と更新。

15. 信義誠実の原則、条件・期限、物

事前学習:教科書第2章第3節、第9章、第5章を読むこと。

事後学習:小テストの見直し。さまざまな条件。

16. 定期試験

* 六法は指定のものでなくても構わないが、2017年改正民法が掲載されているものを用意すること。

予習1時間:教科書該当ページを読み、課題(公務員試験過去問など)に答えること。

復習3時間:教科書を読み直して小テストを見直すこと。各回の事後学習について自分で考えてみること。

【テキスト】

永田・松本・松岡・横山 著 :民法入門・総則 第5版 : 有斐閣

ポケット六法 令和2年版 : 有斐閣

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

試験は定期試験と中間試験(持ち込み不可)。中間試験については採点した答案を返却する。

毎回の講義の最後に小テストを行う。次の回に採点して返却、正解も発表する。

なお、試験・小テストは、市役所等の公務員試験の過去問から多く出題する。

評価手段の「その他」は、予習課題である。

注意

セキュリティーシートを配布するので、スマートフォンなどを利用して出席登録を行うこと。

この講義では録画ビデオを講義案内システムに掲載するので、欠席者は必ずそれを視聴した上で欠席者用紙を提出すること。

対面授業				04005
授業科目名:労働経済学 I			担当教員氏名:有利 隆一	
Labor Economics 1				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>1. 「雇用と失業」を中心に、その基本的な考え方と目下の主要な課題や問題、さらに、我々の生涯の段階に生ずる問題と制度や慣行、政策に関する理解を深める。</p> <p>2. 特に、労働需給の原理と実情及び雇用失業の現状と背景について、とりまとめ、説明できるようにする。</p> <p>【授業内容】</p> <p>1. 経済学から見た労働という活動 (事前学修:なし、事後学修:配布資料を復習)</p> <p>2. 就業構造とその変化 サービス経済化、仕事内容の変化 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>3. 労働供給理論の基本 労働時間と賃金、最適な労働供給量 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>4. 条件の変化と労働供給 非勤労収入が発生した場合、賃金が増加した場合 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>5. 働くか否かの決定理論 労働供給するか、しないか 留保賃金 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>6. 労働需要の短期モデル 賃金と限界生産力 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>7. 労働需要の長期モデル 等量曲線、等費用曲線と最適労働需要量 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>8. 労働市場の仕組み 労働市場の均衡メカニズム (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>9. 失業の現状 失業率の動向、失業者の区分 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>10. フィリップス曲線 物価変化率と失業率 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>11. UV分析 労働市場の不均衡 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>12. 労働移動 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料)</p> <p>13. 障害者雇用 雇用の現状と雇用率制度 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料)</p> <p>14. 雇用慣行、解雇 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料)</p> <p>15. 雇用、失業の理論及び現状、政策の総理解 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料)</p> <p>16. 定期試験</p> <p>講義 1 回当たりの予習時間は 2 時間とし、教科書あるいは事前に指摘した資料の当該箇所を</p>				

読んでおく。復習時間はおおむね 2 時間とする。講義内容を復習し、理解を深める

【テキスト】永野仁：労働と雇用の経済学：中央経済社

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

定期試験の成績及び中間レポートの内容評価。

定期試験は解答例について説明する。

対面授業				04006
授業科目名:労働経済学Ⅱ			担当教員氏名:有利 隆一	
Labor Economics 2				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 1. 「賃金等の労働条件、人事・労使関係」を中心に、その基本的な考え方と目下の主要な課題や問題、さらに、我々の生涯の段階に生ずる問題と制度や慣行、政策に関する理解を深める。 2. 特に、日本の雇用賃金慣行、賃金や労働時間の現状や労働組合について、とりまとめ、説明できるようにする。				
【授業内容】 1. 労働市場の内部化と人材育成 内部労働市場と外部労働市場 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 2. 能力開発の仕組みと現状 サービス経済化、仕事内容の変化 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料) 3. 年齢別賃金の動向 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 4. 年功的な賃金に対する説明 人的資本モデル (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 5. 賃金格差 男女間格差、所得格差 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料) 6. 労働時間の現状と法制 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 7. 働き方改革と労務人事管理 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 8. 労働組合の組織 組織率の推移とその要因、企業別労働組合 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 9. 労働組合の機能 労使関係、労使交渉 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 10. 多様な就業形態 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 11. 若年層の就業問題 フリーター・ニート、キャリア形成 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 12. 女性労働と雇用差別 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料) 13. 高齢者の就業 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料) 14. 外国人の問題 (事前学修:指摘した資料 事後学修:配布資料) 15. 賃金、労働時間、労働組合の理論及び現状、政策の総理解 (事前学修:教科書及び指摘した資料 事後学修:教科書及び配布資料) 16. 定期試験 講義 1 回当たりの予習時間は 2 時間とし、教科書あるいは事前に指摘した資料の当該箇所を読んでおく。復習時間はおおむね 2 時間とする。講義内容を復習し、理解を深める。				
【テキスト】 永野仁:労働と雇用の経済学:中央経済社				
【参考図書】 適宜指示する。				
【成績評価の方法】 定期試験の成績及び中間レポートの内容評価。 定期試験は解答例について説明。				

対面授業				04007
授業科目名:ミクロ経済学			担当教員氏名:田中 康秀	
Microeconomics				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ミクロ経済学の基礎を理解し、その知識を使って人々の経済活動を説明することができる。 2. 他の経済学関連科目や他学部関連科目の理解を深めることができる。 3. 公務員試験等の各種資格試験におけるミクロ経済学分野で十分な成果をあげることができる。 				
<p>【授業内容】 この講義では、経済学の基礎理論の1つであるミクロ経済学について、その入門的講義を行う。即ち、市場の需要曲線と供給曲線の導出、及び、完全競争市場の調整機能と効率性問題、さらに、不完全競争市場や市場の失敗について講義を行う。また、分析手法であるゲーム理論についても解説する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ミクロ経済学の考え方と分析ツール 事前学修:教科書 Set up 01 & 02 及び参考書(伊藤)第0章と第1章を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 2. 消費者(家計)の行動(1):最適消費計画 事前学修:教科書 Unit 01 及び参考書(伊藤)第5章を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 3. 消費者(家計)の行動(2):所得効果と価格効果 事前学修:教科書 Unit 02 & 03 及び参考書(伊藤)第6章1節&2節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 4. 消費者(家計)の行動(3):所得弾力性と価格弾力性 事前学修:教科書 Unit 04 及び参考書(伊藤)第2章を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 5. 消費者(家計)の行動(4):異時点間消費理論 事前学修:教科書 Unit 06 及び参考書(伊藤)第6章3節&第15章を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 6. 企業の行動(1):企業の最適決定 事前学修:教科書 Unit 08 & 09 及び参考書(伊藤)第3章&第7章4節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 7. 企業の行動(2):長期の企業行動 事前学修:教科書 Unit 10 及び参考書(伊藤)第4章4節&第7章1節,2節,3節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 8. 完全競争市場(1):市場の調整機能 事前学修:教科書 Unit 11 及び参考書(伊藤)第1章&第4章1節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 9. 完全競争市場(2):市場の安定化と効率分析 事前学修:教科書 Unit 12 & 13 及び参考書(伊藤)第4章2節,3節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 10. 完全競争市場(3):純粋交換経済 事前学修:教科書 Unit 14 及び参考書(伊藤)第8章1節,2節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 11. 不完全競争市場(1):独占企業の行動と独占的競争 事前学修:教科書 Unit 15 & 19 及び参考書(伊藤)第9章1節,2節を読む。 事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。 				

12. 不完全競争市場(2):寡占企業の行動

事前学修:教科書 Unit 16 & 18 及び参考書(伊藤)第 9 章 3 節を読む。

事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。

13. ゲーム理論入門

事前学修:教科書 Unit 17 及び参考書(伊藤)第 10 章を読む

事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。

14. 市場の失敗(1):公共財と外部不経済

事前学修:教科書 Unit 20 & 21 及び参考書(伊藤)第 12 章 1 節,3 節を読む

事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。

15. 市場の失敗(2):費用逦減産業と情報の不完全性

事前学修:教科書 Unit 22 & 23 及び参考書(伊藤)第 12 章 2 節&第 13 章&第 14 章を読む。

事後学修:講義レジュメの復習と演習問題を確認する。

16. 定期試験

予習(1 時間程度):教科書の関連部分を事前に読んでおいて下さい。

復習(2 時間程度):教科書及び関連演習問題で授業の内容を再確認してください。

【テキスト】 プリントを配布する

【参考図書】

茂木喜久雄:新・らくらくミクロ経済学入門(第 2 版):洋泉社

伊藤元重:ミクロ経済学(第 3 版):日本評論社

【成績評価の方法】

試験のみ。講義の理解度を確認するために行う中間試験の成績(30%)と定期試験の成績(70%)で評価します。

対面授業				04008
授業科目名: 中級ミクロ経済学			担当教員氏名: 田中 康秀	
Intermediate Microeconomics				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中級ミクロ経済学の基礎を理解し、その知識を使って人々の経済活動を説明することができる。 2. 他の経済学関連科目や他学部関連科目の理解を深めることができる。 3. 公務員試験等の各種資格試験におけるミクロ経済学分野で十分な成果をあげることができる。 				
<p>【授業内容】 この講義では、「ミクロ経済学」の講義を踏まえて、ミクロ経済学の各分野について中級レベルの講義を行う。即ち、市場の需要曲線と供給曲線の導出、完全競争市場の調整機能と効率性問題、不完全競争市場や市場の失敗などについて、数学的方法を用いた分析を含めて講義を行い、また演習問題を行うことによって、それぞれの内容の理解度を深めてもらうよう講義する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ミクロ経済学の課題 講義レジュメ及び参考書第1章 事前学修: 参考書第1章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 2. 消費者の行動と需要曲線の導出(1): 最適消費計画 講義レジュメ及び参考書第2,5章 事前学修: 参考書第2,5章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 3. 消費者の行動と需要曲線の導出(2): 所得効果と代替効果 講義レジュメ及び参考書第6章 1,2節 事前学修: 参考書第6章 1,2節を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 4. 企業の行動と供給曲線の導出(1): 費用構造 講義レジュメ及び参考書第3章 事前学修: 参考書第3章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 5. 企業の行動と供給曲線の導出(2): 複数生産要素の最適配分 講義レジュメ及び参考書第7章 事前学修: 参考書第7章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 6. 調整機構としての市場メカニズム(1): 市場の効率性 講義レジュメ及び参考書第4章 事前学修: 参考書第4章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 7. 調整機構としての市場メカニズム(2): 純粋交換経済 講義レジュメ及び参考書第8章 事前学修: 参考書第8章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 8. 独占企業の行動と独占的競争 講義レジュメ及び参考書第9章 事前学修: 参考書第9章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する 				

<p>9. 寡占企業の行動 講義レジュメ 事前学修: 講義レジュメを読む 事後学修: 配布演習問題を確認する</p> <p>10. 生産要素市場としての労働市場 講義レジュメ及び参考書第 6 章 3 節 事前学修: 参考書第 6 章 3 節を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する</p> <p>11. 市場の失敗—外部性・公共財 講義レジュメ及び参考書第 12 章 事前学修: 参考書第 12 章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する</p> <p>12. ゲーム理論入門 講義レジュメ及び参考書第 10、11 章 事前学修: 参考書第 10、11 章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する</p> <p>13. 不確実性・不完全情報下における経済活動 講義レジュメ及び参考書第 13,14 章 事前学修: 参考書第 13,14 章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する</p> <p>14. 異時点間における資源配分 講義レジュメ及び参考書第 15 章 事前学修: 参考書第 15 章を読む 事後学修: 配布演習問題を確認する</p> <p>15. まとめ</p> <p>16. 定期試験</p> <p>予習(2 時間程度): 講義レジュメと参考書の関連部分を事前に読んでおいて下さい。 復習(2 時間程度): 講義レジュメと参考書及び配布する関連演習問題で授業の内容を再確認してください。</p>
<p>【テキスト】 プリントを配布する</p>
<p>【参考図書】 伊藤元重:ミクロ経済学(第 3 版):日本評論社</p>
<p>【成績評価の方法】 試験のみ。講義の理解度を確認するために行う中間試験の成績(30%)と定期試験の成績(70%)で評価します。</p>

対面授業				04009
授業科目名:市場調査論			担当教員氏名:佐井 至道	
Marketing Research				
履修年次 3~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 1) 市場調査や社会調査の歴史と概要を理解する。 2) 調査の企画方法や実施方法という一連の流れを理解する。 3) 得られたデータの要約方法や簡単な推定方法についても理解する。				
【授業内容】 1.市場調査や社会調査の歴史・概論と統計との関係について[教科書 第1章] ・事前学修:講義で使用する手法や用語の予習 ・事後学修:講義で学習した手法や用語の復習 2.データの要約方法について(量的データと質的データ)[教科書 第2章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 3.調査の目的について[教科書 第1章, 第5章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 4.調査方法について[教科書 第3章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 5.調査の手順について(企画・実施・分析と報告)[教科書 第5章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 6.調査票設計の注意点と回答形式の種類[教科書 第4章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 7.特殊な質問法について(語句連想法など)[教科書 第3章] ・事前学修:調査票の作成 ・事後学修:調査の実施と検証 8.母集団と標本との関係(国勢調査など)[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 9.無作為抽出と有意抽出について(平均株価など)[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 10.乱数表・疑似乱数とその応用について[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 11.重複抽出と不重複抽出[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 12.サンプリング実験[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 13.調査データのチェックについて[教科書 第5章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習 14.調査データの整理について[教科書 第5章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習				

- ・事後学修:返却されたレポートについての復習
- 15.調査データの分析方法について[教科書 第8章]
- ・事前学修:分析するデータの収集
 - ・事後学修:予測結果と実際の値との差の評価

予習(1時間程度)使用するデータの選定,講義で使用する手法・用語の予習など
復習(3時間程度)レポートの作成,返却されたレポートについての復習など
など

【テキスト】佐井至道著 :例解調査論 :大学教育出版

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

試験とレポート両方

基本的には,レポートを50%,テストを50%とするが,講義内の提出物に関する点数を加算・減算して評価する。講義内の提出物については,毎回チェックして返却し,次回の講義で解説する。

対面授業				04010
授業科目名: 国際経済学 I			担当教員氏名: 山下 賢二	
International Economics 1				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 貿易の持つ経済的意味を理解できる 2. 基本的な貿易理論の基本的な部分を習得できる 3. 自由貿易、グローバル化のメリットを理解できる 4. ミクロ経済学をより深く理解できる 				
<p>【授業内容】</p> <p>01. 国際経済学とは何か？(chap.1) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>02. 国際貿易の基本～貿易の発生理由と仕組み～(chap.2) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>03. 伝統的貿易の理論～リカード・モデル(1) 比較優位と絶対優位(chap.3) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>04. 伝統的貿易の理論～リカード・モデル(2) 部分均衡分析(1)(chap.3) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>05. 伝統的貿易の理論～リカード・モデル(3) 部分均衡分析(2)(chap.3) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>06. 伝統的貿易の理論～リカード・モデル(4) 一般均衡分析(chap.3) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>07. 伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーンモデル(1) リカード・モデルとの比較(chap.4) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>08. 伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーンモデル(2) ヘクシャー・オリーンの定理(chap.4) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>09. 伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーンモデル(3) 要素価格均等化定理(chap.4) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>10. 伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーンモデル(4) レオンチェフの逆説(chap.5) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>11. 貿易政策の理論～自由貿易と保護貿易(1) 自由貿易下の経済と関税のある経済との厚生比較(chap.6) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>12. 貿易政策の理論～自由貿易と保護貿易(2) 関税・輸出税・輸入補助金・輸出補助金の効果(chap.6) 事前学修: 教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修: 講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>13. 新しい貿易理論(1) クルーグマン・モデル(新貿易理論)(※プリントを前講義で配布)</p>				

<p>事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 14.新しい貿易理論(2)メリッツ・モデル(新々貿易理論)(※プリントを前講義で配布) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 15.まとめ～総復習～ 事前学修:当講義のノートを全部を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 16.定期試験</p> <p>予習(1時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと 復習(1時間):講義ノートを読み返すこと</p>
<p>【テキスト】aul R. Krugman・Maurice Obstfeld ・Marc J. Melitz (著)、山形 浩生・守岡 桜 (翻訳): クルーグマン国際経済学 理論と政策 [原書第 10 版]上:貿易編:丸善出版</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 定期試験(80%)小テスト(20%) ※試験終了後に Web 上で模範解答を公開する</p>

対面授業				04011
授業科目名: 国際経済学Ⅱ			担当教員氏名: 山下 賢二	
International Economics 2				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1. 開放経済下でのマクロ経済学(国際マクロ経済学)の基礎を理解できる 2. 新旧(BPM5 と BPM6)を理解できる 3. 為替レートの決定理論を理解できる 4. 開放経済下でのマクロ経済政策の効果を理解できる</p> <p>【授業内容】 01. 国際マクロ経済学とは何か?(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 02. 国際収支統計表(1)~国際収支表の概要、BPM5(旧版)の理解~(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 03. 国際収支統計表(2)~BPM6(新版)の理解、BPM5 と BPM6 の比較~(chap.1 とプリント) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 04. 為替レートと国民所得(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 05. 為替レートの決定理論(1)~為替レートとは何か、長期の為替レート決定理論~(chap.2,4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 06. 為替レートの決定理論(2)~短期の為替レート決定理論(1)アブソープションアプローチ(1)~(chap.6) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 07. 為替レートの決定理論(3)~短期の為替レート決定理論(2)アブソープションアプローチ(2)~(chap.6) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 08. 為替レートの決定理論(4)~短期の為替レート決定理論(3)弾力性アプローチ~(chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 09. 為替レートの決定理論(5)~短期の為替レート決定理論(4)ポートフォリオ・バランスアプローチ~(chap.5) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 10. 為替レートの決定理論(6)~短期の為替レート決定理論(5)マンデル・フレミングアプローチ~(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 11. 国際マクロ経済政策(1)~IS-LM-BP 分析(各曲線の導出)~(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 12. 国際マクロ経済政策(2)~IS-LM-BP 分析(変動相場制での小国のケースの財政・金融政策)~(chap.7)</p>				

<p>事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 13. 国際マクロ経済政策(3)～IS-LM-BP 分析(固定相場制での小国のケースの財政・金融政策)～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 14. 国際マクロ経済政策(4)～IS-LM-BP 分析(資本移動が不完全なときの財政・金融政策)～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 15. 総復習 事前学修:当講義のノートを全部を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 16.定期試験</p> <p>予習(1時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと 復習(1時間):講義ノートを読み返すこと</p>
<p>【テキスト】岩本武和:国際経済学(国際金融編):ミネルヴァ書房</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 定期試験(80%)小テスト(20%) ※試験終了後に Web 上で模範解答を公開する</p>

対面授業				04012
授業科目名: マクロ経済学			担当教員氏名: 山下 賢二	
Macroeconomics				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1.マクロ経済学の基本的な部分を習得できる 2.現実のマクロ経済を観察するにあたって、理論的な視点に立って思考できる 3.経済学のその他応用分野を学習するための基礎の確立できる</p> <p>【授業内容】 ※入…入門編 応…応用編(テキスト)</p> <p>01.マクロ経済学とは何か?(入 chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>02.マクロ経済学のデータ(1)～GDP(1)全体像～(入 chap.1、2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>03.マクロ経済学のデータ(2)～GDP(2)計算～(入 chap.1、2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>04.マクロ経済学のデータ(3)～物価水準、失業率～(入 chap.1、2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>05.経済循環図(1)～三面等価の法則(1)全体図・生産面(供給面)・支出面(需要面)～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>06.経済循環図(2)～三面等価の法則(2)分配面～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>07.マクロ経済学の理論の概要～マクロ経済学における長期と短期～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>08.長期の理論(1)～財市場と労働市場～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>09.長期の理論(2)～金融市場～(入 chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>10.長期の理論(3)～長期における政策の効果(1)財政政策～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>11.長期の理論(4)～長期における政策の効果(2)金融政策・古典派の二分法～(入 chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>12.短期の理論(1)～短期理論の概要・IS-LM 分析の概要～(入 chap.7、8) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>13.短期の理論(2)～IS-LM 分析、IS 曲線の導出、短期の財市場と労働市場～(入 chap.7、8)</p>				

<p>事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 14.短期の理論(3)～IS-LM分析、LM曲線の導出、短期の金融市場～(入 chap.7、8) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 15.短期の理論(4)～IS-LM分析(政策分析)～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 16.定期試験</p> <p>※「国際マクロ経済学」に関しては、「国際経済学 2」で取り扱う。</p> <p>予習(1時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと 復習(1時間):講義ノートを読み返すこと</p>
<p>【テキスト】 N・グレゴリー・マンキュー:マンキュー マクロ経済学 1～入門編～:東洋経済新報社</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 定期試験(80%)小テスト(20%) ※試験終了後に Web 上で模範解答を公開する</p>

対面授業			04013	
授業科目名: 中級マクロ経済学			担当教員氏名: 山下 賢二	
Intermediate Macroeconomics				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1.学部レベルのマクロ経済学を習得できる 2.現実のマクロ経済を観察するにあたって、理論的な視点に立って思考できる 3.経済学のその他応用分野を学習するための基礎を確立できる</p> <p>※入…入門編 応…応用編(テキスト)</p> <p>01. 前期の復習(1)～経済循環図・三面等価の法則～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>02. 前期の復習(2)～マクロ経済学における長期と短期の概要～(入 chap.3、4、7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>03. IS-LM 分析(1)～短期の財市場、乗数効果～(入 chap.8) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>04. IS-LM 分析(2)～IS 曲線の導出、LM 曲線の導出～(入 chap.8) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>05. IS-LM 分析(3)～短期の投資理論、短期の財政政策～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>06. IS-LM 分析(4)～短期の金融政策～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>07. IS-LM 分析(5)～ポリシーミックス、総需要曲線の導出～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>08. 失業とインフレーション(1)～右上がりの短期(中期)AS 曲線(1)※4つの説のうち2つを説明～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>09. 失業とインフレーション(2)～右上がりの短期(中期)AS 曲線(2)※残り2つを説明～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>10. 失業とインフレーション(3)～AD-AS 分析(短期と長期の関係)～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>11. 失業とインフレーション(4)～オークンの法則、フィリップス曲線～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>12. 中央銀行と金融政策(応 chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>13. マクロ経済学のミクロ的基礎(1)～消費理論～(応 chap.5) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと</p>				

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

14. マクロ経済学のミクロ的基礎(2)～投資理論～(応 chap.6)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

15. マクロ政策論争(応 chap.4)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

16. 定期試験

※「国際マクロ経済学」に関しては、「国際経済学 2」で取り扱う。

予習(1時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと

復習(1時間):講義ノートを読み返すこと

【テキスト】

N・グレゴリー・マンキュー:マクロ経済学 1～入門編～:東洋経済新報社

N・グレゴリー・マンキュー:マクロ経済学 2～応用編～:東洋経済新報社

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

定期試験(80%)小テスト(20%) ※試験終了後に Web 上で模範解答を公開する

対面授業				04014
岡山経営者論 I【旧:経営学特殊講義 I】			担当教員氏名:陳 惠貞	
Management in Okayama 1				
年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 経営分野で活躍されている経営者の講義を受講することにより、経営理論、経営手法について、アクティブラーニングを含めて習得し、概要が説明できるようにすることを到達目標とする。 経営理論と経営手法の習得 (1)企業経営の方針、戦略、戦術について、概要が説明できるようにする。 (2)顧客指向の経営について、概要が説明できるようにする。 (3)地域社会への貢献について、概要が説明できるようにする。 (4)問題に対して、グループで提案し、まとめをして発表できるようにする。</p>				
<p>【授業内容】 (一社)岡山経済同友会のボランティアプロフェッサー制度により、同友会の会員企業の方を中心として、講義を担当するオムニバス方式の講義である。本年度で25年目を迎える経営者や企業・団体の一線で活躍する方の話を直接聴くことができる講義である。</p> <p>授業の位置付け:CP1 専門知識, CP3 思考力, CP4 判断力, CP5 会話/文章力, CP7 協調性 授業形態:アクティブラーニング 授業方法:能動型</p> <p>4月13日(月) 岡山商科大学 大崎紘一 4月20日(月) 岡山商科大学 陳 惠貞 4月27日(月)、5月11日(月) 日本オリーブ(株) 代表取締役会長 服部恭一郎 様 5月18日(月)、5月25日(月) (株)フジワラテクノアート 代表取締役社長 藤原恵子 様 6月1日(月)、6月8日(月) 菅公学生服(株) 代表取締役社長 尾崎 茂 様 6月15日(月)、6月22日(月) 鷹取醤油(株) 代表取締役社長 鷹取宏尚 様 6月29日(月)、7月6日(月) 講師調整中 7月13日(月)、7月20日(月) 講師調整中 7月27日(月) 岡山商科大学 大崎紘一</p> <p>* 講義資料は、講義の最初に配布しますが、資料のない場合もあります。 受講者数は、最大 150 名です。 また、授業態度に問題がある場合、次回以降の出席を認めないこともあります。</p> <p>講義を受講するに際して、予習 2 時間・復習 2 時間を取ること 予習内容:上記のスケジュールに従って、企業のホームページ検索や関連書籍を読むこと復習 内容:配布資料を見直し、参考書を読むことで理解を深めること</p>				
<p>【テキスト】 プリントを配布する。 【参考図書】 適宜指示をする。</p>				
<p>【成績評価の方法】講義資料に基づき、毎回の講義内容について学生がまとめを提出してもらいます。提出内容を講義担当教員がチェック・評価し、15回の提出内容の評価から、成績評価を行います。合計点 100 点です。毎回、講義の始めに各自のスマートフォンを用いて出席登録を行うので、スマホを持参すること。欠席に対する補習について、VOD の利用を予定している。</p>				

※本講座は受講できません。

対面授業			04015	
授業科目名:岡山経営者論Ⅱ【旧:経営学特殊講義Ⅱ】			担当教員氏名:陳 惠貞	
Management in Okayama 2				
履修年次	1～4	2単位	後期	1コマ
<p>【授業の目的】 経営分野で活躍されている経営者の講義を受講することにより、経営理論、経営手法について、アクティブラーニングを含めて習得し、概要が説明できるようにすることを到達目標とする。 経営理論と経営手法の習得 (1)企業経営の方針、戦略、戦術について、概要が説明できるようにする。 (2)顧客指向の経営について、概要が説明できるようにする。 (3)地域社会への貢献について、概要が説明できるようにする。 (4)問題に対して、グループで提案し、まとめをして発表できるようにする。</p>				
<p>【授業内容】 (一社)岡山経済同友会のボランティアプロフェッサー制度により、同友会の会員企業の方を中心として、講義を担当するオムニバス方式の講義である。本年度で25年目を迎える経営者や企業・団体の一線で活躍する方の話を直接聴くことができる講義である。</p> <p>授業の位置付け:CP1 専門知識, CP3 思考力, CP4 判断力, CP5 会話/文章力, CP7 協調性 授業形態:アクティブラーニング 授業方法:能動型</p> <p>9月23日(水) 岡山商科大学 大崎絃一 9月28日(月) 岡山商科大学 陳 惠貞 10月5日(月)、10月12日(月) 講師調整中 10月26日(月)、11月2日(月) 講師調整中 11月9日(月)、11月16日(月) 講師調整中 11月25日(水)、11月30日(月) 講師調整中 12月7日(月)、12月14日(月) 講師調整中 12月21日(月)、1月4日(月) 講師調整中 1月18日(月) 岡山商科大学 大崎絃一</p> <p>* 講義資料は、講義の最初に配布しますが、資料のない場合もあります。 受講者数は、最大150名です。 また、授業態度に問題がある場合、次回以降の出席を認めないこともあります。</p> <p>講義を受講するに際して、予習2時間・復習2時間を取ること 予習内容:上記のスケジュールに従って、企業のホームページ検索や関連書籍を読むこと復習内容:配布資料を見直し、参考書を読むことで理解を深めること</p>				
【テキスト】プリントを配布する。				
【参考図書】適宜指示する。				
<p>【成績評価の方法】講義資料に基づき、毎回の講義内容について学生がまとめを提出してもらいます。提出内容を講義担当教員がチェック・評価し、15回の提出内容の評価から、成績評価を行います。合計点100点です。毎回、講義の始めに各自のスマートフォンを用いて出席登録を行うので、スマホを持参すること。欠席に対する補習について、VODの利用を予定している。</p>				

対面授業				04016
授業科目名:簿記論 I			担当教員氏名:陶 静	
Bookkeeping 1				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が授業修了までに次のようなことができることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 複式簿記の基礎的な知識を身につけること。 2. 財務諸表の役割を理解すること。 3. 6桁精算表を作成できるようになること。 				
<p>【授業内容】</p> <p>第1回 インTRODクシヨN(講義の進め方)、 事前学修:簿記はどんな学問について調べる 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第2回 簿記の基礎(第1章) 事前学修:第1章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第3回 簿記の基本概念(第2章) 事前学修:第2章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第4回 取引と勘定(第3章) 事前学修:第3章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第5回 仕訳と転記(第4章) 事前学修:第4章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第6回 第1から4章の内容を復習する 事前学修:問題演習(第1から4章) 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第7回 小テストおよび解説(第1から4章) 事前学修:第1から4章の内容を再確認 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第8回 仕訳帳と総勘定元帳(第5章) 事前学修:第5章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第9回 試算表と精算表1-試算表(第6章の前半) 事前学修:第6章前半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第10回 試算表と精算表2-精算表(第6章の後半) 事前学修:第6章後半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第11回 第5から6章の内容を復習する 事前学修:問題演習(第5から6章) 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第12回 決算1-決算仕訳(第7章の前半) 事前学修:第7章の前半内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第13回 決算2-財務諸表の作成(第7章の後半) 事前学修:第7章後半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第14回 第7章の内容を復習する 事前学修:問題演習(第7章)</p>				

<p>事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第15回 総復習(第1から7章)</p> <p>事前学修:第1から7章の内容を復習する</p> <p>事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>定期試験</p> <p>進展状況により、授業計画を変更する可能性がある。</p> <p>予習(1時間程度)テキストの該当箇所を読んで、問題点(疑問点)を整理しておくこと。</p> <p>復習(2時間程度)講義の内容をもう一度整理し、自分の理解度と課題を整理すること。</p>
<p>【テキスト】関西学院大学会計学研究室 [編]:新版基本簿記論 第4版:中央経済社</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】</p> <p>期末筆記試験 (65%) (CP1 専門知識 50%、CP3 思考力 5%、CP4 判断力 5%、CP8 持続性 5%)</p> <p>知識の理解度</p> <p>(試験終了後に、掲示等で講評を行う。)</p> <p>小テスト(35%) (CP1 専門知識 20%、CP3 思考力 5%、CP4 判断力 5%、CP8 持続性 5%)</p> <p>知識の理解度</p> <p>(テスト終了後講義中で解説する。)</p> <p>なお、出席点は付けない。ただし、講義中に積極的に発言、討論に参加する受講生には加点を行う。反対に講義中に私語、携帯遊ぶ、居眠りなど講義に妨げる行為をする受講生には減点を行う。</p>

対面授業				04017
授業科目名:簿記論Ⅱ			担当教員氏名:陶 静	
Bookkeeping 2				
履修年次 1~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が授業修了までに次のようなことができることが到達目標である。 1. 複式簿記の基礎的な知識を身につけること。 2. 商業簿記の基礎問題を解けるようになること。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>第1回 インTRODクシヨN(講義の進め方)、 事前学修:日商簿記初級について調べる 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第2回 簿記の基礎(第1章) 事前学修:第1章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第3回 商品売買(第2章) 事前学修:第2章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第4回 現金・預金(第3章) 事前学修:第3章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第5回 手形と電子記録債権(債務)(第4章) 事前学修:第4章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第6回 貸付金・借入金(第5章) 事前学修:第5章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第7回 小テストおよび解説(第1から5章まで) 事前学修:第1から5章までの内容を再確認 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第8回 その他の取引1(第6章の前半) 事前学修:第6章前半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第9回 その他の取引2(第6章の後半) 事前学修:第6章後半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第10回 固定資産(第7章) 事前学修:第7章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第11回 租税公課と消費税・資本金(第8章) 事前学修:第8章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第12回 帳簿への記入(第9章) 事前学修:第9章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第13回 試算表(第10章) 事前学修:第10章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>第14回 伝票と仕訳日計表(第11章) 事前学修:第11章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				

<p>第 15 回 総復習(第1から 11 章まで)</p> <p>事前学修:第1から 11 章までの内容を復習する</p> <p>事後学修:テキストと配付資料を再確認</p> <p>定期試験</p> <p>進展状況により, 授業計画を変更する可能性がある。</p> <p>予習(1 時間程度)テキストの該当箇所を読んで、問題点(疑問点)を整理しておくこと。</p> <p>復習(2 時間程度)講義の内容をもう一度整理し、自分の理解度と課題を整理すること。</p>
<p>【テキスト】滝澤ななみ:スッキリわかる日商初級:TAC 出版</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】</p> <p>期末筆記試験 (65%) (CP1 専門知識 50%、CP3 思考力 5%、CP4 判断力 5%、CP8 持続性 5%) 知識の理解度 (試験終了後に、掲示等で講評を行う。)</p> <p>小テスト(35%) (CP1 専門知識 20%、CP3 思考力 5%、CP4 判断力 5%、CP8 持続性 5%) 知識の理解度 (テスト終了後講義中で解説する。)</p> <p>なお、出席点は付けない。ただし、講義中に積極的に発言、討論に参加する受講生には加点を行う。反対に講義中に私語、携帯遊ぶ、居眠りなど講義に妨げる行為をする受講生には減点を行う。</p>

対面授業				04018
授業科目名:情報処理概論Ⅱ			担当教員氏名:島田 伸夫	
Introduction to Information Processing 2				
履修年次 1~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講後つぎのようなことができるようになること。 1.社会調査の意味を知り、社会調査の意味を概説できる。 2.社会調査の統計的基礎について、正しく利用できる。 3.簡単なクロス集計ができ、具体的な例で説明できる。 4.調査票の作成ができる。 5.簡単な社会調査が実施できる。</p>				
<p>【授業内容】 1.オリエンテーション 事前学修 シラバスを熟読する 事後学修 授業内容を復習する 2.情報処理と社会調査(参考図書 2-4) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 3.社会調査の意義や歴史(参考図書 12-15) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 4.社会調査の用途や倫理(参考図書 16-19) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 5.社会調査に用いる統計の基礎(データの測定尺度) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 6.社会調査に用いる統計の基礎(データを1つにまとめた表現) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 7.量的データと質的データ 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 8.クロス集計 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 9.社会調査の種類(参考図書 13) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 10.国勢調査 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 11.世論調査 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 12.マーケティング調査 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する 13.調査票の作成方法(参考図書 72-93) 事前学修 授業内容を予習する</p>				

<p>事後学修 授業内容を復習する</p> <p>14.社会調査の実習(本調査の準備と実施)</p> <p>事前学修 授業内容を予習する</p> <p>事後学修 授業内容を復習する</p> <p>15.社会調査の実習(調査データの解析)</p> <p>事前学修 授業内容を予習する</p> <p>事後学修 授業内容を復習する</p> <p>予習:各テーマについて、その内容がどのようなものを事前に調べておく。:1時間</p> <p>復習:講義内容を実際に利用した、社会調査についてのレポートを作成する:2時間</p>
<p>【テキスト】 使用しない</p>
<p>【参考図書】辻新六:アンケート調査の方法:朝倉書店</p> <p>【成績評価の方法】</p> <p>レポートのみ</p> <p>上掲の到達目標にどの程度達したかを毎回授業終了後簡単なレポートを書いてもらい、その内容で評価する。定期試験は行わない。レポートは、優秀なものを次回紹介する。</p> <p>各自のスマートフォンを用いて出席を管理するのでスマホを持参すること。持っていない人は別方法で出席管理します。</p>

対面授業			04019		
授業科目名:社会調査実践			担当教員氏名:田中 潔		
Social Research Practice					
履修年次 3~4	4単位	通年	1コマ		
<p>【授業の目的】 この授業では、街区における社会調査を企画し実施、集計、発表を必ず行わなければならない。 これらの学習や経験を通じて、以下のことができるようになる。 1.調査一連の流れを理解し実践することができる。 2.社会調査士資格のカリキュラムG科目(実習)を取得できる。 社会調査協会の認定科目に基づき評価され、社会調査士(見込みや正規)資格取得のための最終科目(ハードル)と位置付けられる。知識修得よりも実践が要求される。</p>					
<p>【授業内容】 位置づけ CP1専門知識、CP2一般知識、CP3思考力、CP5文章力、CP9倫理観 講義形式 講義+実地実習 評価形式 演習・実習過程(配分は評価方法)</p>					
<p>1.社会調査の目的と調査の種類 事前: 目的種類をテキストで調べる 事後: 目的種類をまとめる</p> <p>2.仮説に基づく調査の立案 事前: 統計的仮説を復習 事後: 調査仮設の立て方を知る</p> <p>3.質問紙の設計, 配布, 回収 事前: 質問紙の役割と注意点 事後: 質問紙のチェックが出来る</p> <p>4.調査対象を考える 事前: さまざまな集団と調査方法 事後: 集団に合った調査方法を考える</p> <p>5.母集団と標本集団 事前: 2つの集団の違いについて 事後: 2集団の役割を区別する</p> <p>6.標本抽出調査と悉皆調査 事前: 悉皆調査の困難性 事後: 標本調査の重要性と推測</p> <p>7.標本の選定と標本数の決定 事前: 調査の標本数決定の意義 事後: 標本数決定の練習</p> <p>8.設問の配列と記述の注意 事前: 配列効果の例を予習 事後: 調査票レイアウトを整理する</p> <p>9.調査用紙レイアウト 事例: 調査票完成の注意点 事後: 集計向け調査票に改善</p> <p>10.調査用紙とエクセルシート 事前: エクセルでの構成法 事後: 例題票をエクセルファイル作成</p> <p>11.回収データの入力とエディティング 事前: シートへの入力とデータ修正 事後: データチェックを所与のファイルで行う</p> <p>12.集計のためのシート利用 事前: ankstat シートの予習 事後: ankstat シートの復習</p> <p>13.基礎等計量と度数集計 事前: 基礎統計量とは 事後: 基礎統計量の役割と意味</p> <p>14.集計表とグラフによる視覚化 事前: 度数表を復讐 事後: 度数表の視覚化をまとめる</p> <p>15.度数集計からクロス集計へ 事前: 度数表、クロス表の構成 事後: クロス表の解釈</p> <p>16.プレゼン資料との連携 事前: プレゼン資料の準備 事後: 修正点の改善</p> <p>17.実データによる入力演習 事前: 自分のデータを入力 事後: データの目視チェック</p> <p>18.実データによるデータチェック</p>					

<p>事前： 範囲チェック法を知る</p> <p>19.実データによる集計作業</p> <p>事前： ankstat 統計計算</p> <p>20.実データによるプレゼン資料作成</p> <p>事前： パワーポイント資料作成</p> <p>21.実査実施の概要と課題</p> <p>事前： 協会課題の実査準備、実査</p> <p>22.実査の計画と調査用紙立案</p> <p>事前： 自己計画と用紙案</p> <p>23.実査調査用紙の作成</p> <p>24.実査の実施</p> <p>25.回収票の整理、データチェック</p> <p>26.実査データの集計と視覚化</p> <p>27.実査データのクロス分析</p> <p>28.プレゼン資料の製作</p> <p>29.実施した調査報告会</p> <p>30.社会調査士資格取得のために</p> <p>復習1時間 課題解答・課題作成</p> <p>予習1時間 次段階の作業内容の段取り</p>	<p>事後： 実データを完成させる</p> <p>事後： 実データの統計分析</p> <p>事後： ppt 資料の訂正・完成</p> <p>事後： 回収率求める</p> <p>事後： 訂正を反映</p>
【テキスト】プリントを配付する	
【参考図書】適宜指示する	
【成績評価の方法】	
<p>社会調査士認定科目Gである。特に最終課題は「社会調査協会」提出となるため、自分の課題に剽窃(無断使用や無断模倣)がある場合、それまでの状況にかかわらず「履修打ち切り」となる場合がある。</p> <p>成績評価:社会調査の知識 10%、実査の設計 20%、用紙作成 20%、実査実施 30%、プレゼン 20%</p>	

対面授業				04020
授業科目名:経営統計学 I			担当教員氏名:西 敏明	
Business Statistics 1				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が、受講後につきのようことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経営の分野・立場から得られたデータを統計解析できるようになること。 2. 昨今のコンピュータの高性能・普及により、顧客管理、購買状況等の大量な業務データを容易に解析でき、それぞれのお客様に対応する時代になって来ている。そのため、多くのデータの視覚化・要約・集約ができるようになること。 3. さらにその周辺として、経済を含めた状況についても統計データから把握できるようになること。 4. 実際的な見方・考え方や使い方について適用例を中心として理解が出来るようになること。 				
<p>【授業内容】</p> <p>1.経営学と統計学 教科書:p1-4 事前学修:「経営と統計とは何か」について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:経営統計の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>2.統計的なものの見方・考え方 教科書:p4,5 事前学修:統計的なものの見方・考え方について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:統計的視点の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>3.データのまとめ方 (1)ー母集団とデータ, そしてグラフ 教科書:第1章 事前学修:母集団とサンプルについて事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:統計における母集団とデータの概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>4.データのまとめ方 (2)ー母数と統計量, そしてグラフ 教科書:第2章 事前学修:母数と統計量について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:母数の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>5.データのまとめ方 (3)ーヒストグラム・はらつき 教科書:p24,25 事前学修:ヒストグラムについて事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:はらつきの考え方を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>6.官庁統計データから見える経済動向とビジネス(統計調査報告を読み解く) 教科書:第2章 事前学修:官庁統計について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:官庁統計とデータの見える化の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>7.ビジネスデータの解析(1)・・・因果関係と相関関係, 相関係数・2変量グラフの見方</p>				

教科書:p13-16

事前学修:因果モデルについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修: 関連の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

8.期待値と各種保険の考え方

教科書:第3章

事前学修:期待値について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:期待値と分散の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

9.言語データと数値データの区別とまとめ方

教科書 p53,54

事前学修:言語データについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:新QC七つ道具の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

10.データと確率分布 (1) 正規分布と計量値データ

教科書:第4,5章

事前学修:分布について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:計量値データの概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

11.データと確率分布 (2) 計数値データとクロス集計

教科書:第4章

事前学修:計数値データについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:クロス集計の考え方を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

12.検定と推定の考え方 (1) 仮説と検証の考え方, 第1種の過誤, 第2種の過誤とその判断

教科書:第4章

事前学修:仮説検定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修: α 、 β の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

13.検定と推定の考え方 (2) 推定について

教科書:第4章

事前学修:推測と確率について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:推定の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

14.計量値に関する検定・推定(1)－1つの母集団

教科書:第5章

事前学修:計量値の検定・推定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:1つの母集団と2つの母集団の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

15.ビジネスデータの解析(2)・・・総合演習

教科書:第1章－第5章

事前学修:シラバス項目1-14を復習し、概要を理解すること。

事後学修:データ解析(検定推定のあり方と適用)の概要を復習しておくこと。

なお、本講義は、人数が多い場合は、第1回目の講義の際、抽選を行い決定する。履修を希望する者は、履修登録後、第1回目の講義に必ず出席すること。

<p><授業1回当たりの予習・復習の時間> 予習の時間:1.5 時間、復習の時間:2.5 時間 <予習の目標値(内容)> 「授業前には、該当のテキストの講義箇所を読み、わからないところを明確にし、その箇所については事前学習して、予習をすること。」 <復習の目標値(内容)> 「毎授業後には「講義要約レポート」を提出すること。その後、講義中、理解できなかったところを復習して、理解しておくこと。」</p>
<p>【テキスト】西 敏明:ビジネスのための経営統計学入門:日科技連出版</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 出席:セキュリティシートで出席をとるのでスマートフォンを必ず毎回持参のこと。 成績評価方法:レポート1、レポート2および受講態度で評価を行う。講義中、到達 目標にどの程度達したかのレポート1(時間内演習課題)(40%)、指定の用紙で提出するレポート2(2回を予定)(40%)と、受講態度(20%)の評価により総合評価を行う。 受講態度は、すでに講義で話した内容を聞いてない、指示しているとおりに行っていない、講義を受ける準備が出来ていない(事前学修,事後学修)等についての採点し、評価する。 なお、履修者がレポート1の提出後、次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。レポート2についても次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。また疑問点については、適宜回答する。</p>

対面授業				04021
授業科目名: 応用情報処理 I			担当教員氏名: 西 敏明	
Applied Information Processing 1				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 講義では、Excel で用いられる基本的手法と、統計的方法の基礎とその適用について学んでいく。 受講生が、受講後につぎのようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私たちの身近にあるデータを整理し、グラフ表現ができる。 2. データから得られる情報を観る考え方ができ、適用する手法を適切に選ぶことができる。 3. 統計解析の基本ができる。 4. 統計解析の概念を把握するとともにデータ分析(適切な統計処理)をおこない、要約化することができる。 5. 上記各項目について、実践的な力をつけることをねらいとする。 				
<p>【授業内容】 各授業計画では該当するプリントを配布するが、下記に参考として、参考書の該当関連箇所を明記する。</p> <p><基礎的統計学の知識の構築></p> <p>1.Excel 操作(統計関数の概要)とデータ処理概論 参考書:二見・西 付録 事前学修:統計関数を事前に調べておき、概要を理解しておくこと。 事後学修:統計関数と Excel の基本操作を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>2.確率論の基本と基本統計量 参考書:二見・西 第1章 1.1-1.3 事前学修:確率と基本統計量について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(確率と基本統計量)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>3.確率分布とその性質、ヒストグラム 参考書:二見・西 第1章 1.4-1.5 事前学修:確率分布とヒストグラムについて事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(確率分布とヒストグラム)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>4.検定と推定(1) 第1種の誤りと第2種の誤り 参考書:二見・西 第2章 事前学修:検定の際の「2つの誤り」について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(2つの誤りとその確率の考え方)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>5.検定と推定(2) 平均値問題・・・σ未知と既知の場合について 参考書:二見・西 第3章 3.1-3.3 事前学修:平均値の検定手・推定について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(平均値の検定・推定)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p><抽出法の理論と分割表の検定・独立性の検定></p> <p>6.抽出の考え方とその利用</p>				

(条件付き合計式と Lookup)

参考書:二見・西 第4章

事前学修:excelの条件付き合計式と関連の関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(条件付き合計式と関連の関数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

7.ワークシート分析, 循環参照の解消・ユーザー独自関数の作成

参考書:二見・西 第4章

事前学修:ユーザー独自関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(ユーザー独自関数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

8.抽出法理論の考え方とデータベース機能の活用

参考書:二見・西 第4章

事前学修:excelのデータベースについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(データベース)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

9.ピボットグラフの作成・編集とクロス集計

(クロス表の統計量, 独立性の検定, 分割表の検定)

参考書:二見・西 第4章 4.6, 4.7

事前学修:集計表について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(集計表と検定の関係)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

10.複数のワークシートからのピボットテーブルの作成

(複数アンケート項目の抽出・調査の観点から)

参考書:二見・西 第4章 4.7

事前学修:ピボットテーブルについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(ピボットテーブル)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

<検定・推定理論の応用のための各種関数利用と分析ツールの活用>

11.基本的な統計関数(各種分布を含む)の紹介と活用

参考書:二見・西 第1章

事前学修:分布関数と統計関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(分布関数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

12.分析ツールと散布図・相関係数

参考書:二見・西 第1章

事前学修:分析ツールについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(散布図と相関係数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

13.分析ツールと検定・推定(平均・比率の差の検定)

参考書:二見・西 第3章

事前学修:比率の検定と推定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(比率の検定と推定)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

14.分析ツールと単回帰分析の基本

参考書:二見・西 第3章

事前学修:単回帰分析について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(単回帰分析)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

15.データ,関数処理の結果およびグラフ化による表現の総合演習

参考書:二見・西 全ての範囲(第1章-付録)

事前学修:関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:グラフ化による見える化を復習しておくこと。

なお、本講義は、パソコン室での台数に制限があるため、人数が多い場合は、第1回目の講義の際、抽選を行い決定する。履修を希望する者は、履修登録後、第1回目の講義に必ず出席すること。

授業1回当たりの予習・復習の時間>

予習の時間:1.5時間,復習の時間:2.5時間

<予習の目標値(内容)>

「授業前には、該当の事前配布プリントで、講義演習箇所を読み、わからないところを明確にし、その箇所については事前学習し、予習すること。」

<復習の目標値(内容)>

「毎授業後には、「演習:電子提出ファイル」(レポート1)を提出すること。その後、講義中、理解できなかったところを必ず復習して、理解しておくこと。」

【テキスト】プリントを配付する。

【参考図書】継続的改善のための Excel 統計解析講座 2 必須 統計解析の基礎:二見良治,西敏明:日科技連出版

【成績評価の方法】

出席:セキュリティシートで出席をとるのでスマートフォンを必ず毎回持参のこと。

成績評価方法:レポート1、レポート2および受講態度で評価を行う。講義中、到達目標にどの程度達したかのレポート1(時間内演習課題,逐次3点×13回程度)(40%)、指定の用紙で提出するレポート2(2回を予定)(40%,20点×2回)と、受講態度(20%,資料等の持参なしや居眠り,指定した以外でのスマホの使用は減点)の評価により総合評価を行う。履修したら、必ず60点以上を目指すこと。

受講態度は、すでに講義で話した内容を聞いてない、指示しているとおりに行っていない、講義を受ける準備が出来ていない(事前学修,事後学修)等についての採点し、評価する。

なお、履修者が「演習:電子提出ファイル」(レポート1)の提出後、次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。レポート2についても次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。また疑問点については、適宜回答する。

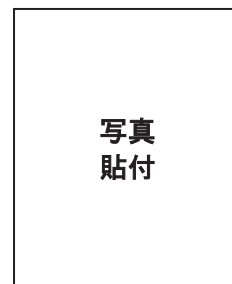
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山商科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦		年		
			昭和・平成		年 月 日		
現住所	〒 —						
	Tel () —						

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
双方向ライブ型遠隔科目										
04101	岡山経営者論Ⅰ 【旧：経営学特殊講義Ⅰ】	専門	陳 恵貞	2	前期	1～4		月 14:40～16:10		
04102	岡山経営者論Ⅱ 【旧：経営学特殊講義Ⅱ】	専門	陳 恵貞	2	後期	1～4		月 14:40～16:10		
対面授業科目										
04001	行政法Ⅰ	専門	伊藤 治彦	2	前期	2～4	定員 20名	木 13:00～14:30		
04002	行政法Ⅱ	専門	伊藤 治彦	2	後期	2～4	定員 20名	木 13:00～14:30		
04003	民法概説	専門	倉持 弘	2	前期	1～4	定員 20名	金 14:40～16:10		
04004	民法総則	専門	倉持 弘	2	後期	2～4	定員 20名	金 14:40～16:10		
04005	労働経済学Ⅰ	専門	有利 隆一	2	前期	2～4	定員 15名	火 14:40～16:10		
04006	労働経済学Ⅱ	専門	有利 隆一	2	後期	2～4	定員 15名	火 14:40～16:10		
04007	ミクロ経済学	専門	田中 康秀	2	前期	2～4	定員 15名	水 13:00～14:30		
04008	中級ミクロ経済学	専門	田中 康秀	2	後期	2～4	定員 15名	水 13:00～14:30		
04009	市場調査論	専門	佐井 至道	2	前期	3～4	定員 15名	金 10:40～12:10		

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	履修 希望	評価
対面授業科目										
04010	国際経済学Ⅰ	専門	山下 賢二	2	前期	2～4	定員 15 名	木 9:00～10:30		
04011	国際経済学Ⅱ	専門	山下 賢二	2	後期	2～4	定員 15 名	木 9:00～10:30		
04012	マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	前期	2～4	定員 15 名	火 9:00～10:30		
04013	中級マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	後期	2～4	定員 15 名	火 9:00～10:30		
04014	岡山経営者論Ⅰ 【旧:経営学特殊講義Ⅰ】	専門	陳 惠貞	2	前期	1～4	定員 15 名	月 14:40～16:10		
04015	岡山経営者論Ⅱ 【旧:経営学特殊講義Ⅱ】	専門	陳 惠貞	2	後期	1～4	定員 15 名	月 14:40～16:10		
04016	簿記論Ⅰ	専門	陶 静	2	前期	1～4	定員 15 名	火 14:40～16:10		
04017	簿記論Ⅱ	専門	陶 静	2	後期	1～4	定員 15 名	火 14:40～16:10		
04018	情報処理概論Ⅱ	専門	島田 伸夫	2	後期	1～4	定員 15 名	金 9:00～10:30		
04019	社会調査実践	専門	田中 潔	4	通年	3～4	定員 5 名	月 14:40～16:10		
04020	経営統計学Ⅰ	専門	西 敏明	2	前期	2～4	定員 15 名	火 13:00～14:30		
04021	応用情報処理Ⅰ	専門	西 敏明	2	前期	1～4	定員 15 名	月 9:00～10:30		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(5)岡山理科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	春学期	2020年4月20日	～	2020年8月8日
	春1	2020年4月20日	～	2019年6月10日
	春2	2020年6月11日	～	2020年8月8日
	秋学期	2020年9月22日	～	2021年2月9日
	秋1	2020年9月22日	～	2020年11月24日
	秋2	2020年11月25日	～	2021年2月9日
試験期間	春学期	定期試験期間を設けない		
	秋学期	定期試験期間を設けない		
授業時間	1時限	9:10	～	10:40
	2時限	10:55	～	12:25
	3時限	13:15	～	14:45
	4時限	15:00	～	16:30
	5時限	16:45	～	18:15

※試験期間を設けないため、評価方法等についてはシラバスをご確認ください。

岡山理科大学へのアクセス・周辺マップ

交通手段	出発場所	路線	下車場所	所要時間
岡電バス	JR岡山駅西口 (22番乗り場)	岡山理科大学行	岡山理科大学 バス停	バス20分、 徒歩0分、片道210円
岡電バス	JR岡山駅東口 (13番乗り場)	理大東門行	岡山理科大学東門 バス停	バス30分、 徒歩0分、片道210円
JR	JR岡山駅	JR津山線	JR法界院駅	JR4分、徒歩25分
タクシー	JR岡山駅西口		岡山理科大学	タクシー15分、徒歩0分

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教学支援部 教務課	
所在地:	岡山市北区理大町 1-1
電話:	086-256-8443

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

・春学期受付:2020年3月25日(水)～4月3日(金)
※エコツーリズム技法の受付期間については3月27日(金)～4月9日(木)17時となっています。(エコツーリズム技法申込時にコース選択の面談と申込・承諾書の記入が必要です。履修届は参加申込が受理された後に提出してください。)

・秋学期受付:2020年9月9日(水)～9月18日(金)

・履修手続

以下の印刷物を配付します。

- ①時間割
- ②学生証

・施設利用

岡山理科大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://portal.pub.ous.ac.jp/SyllabusGaku/>

・ 双方向ライブ型遠隔科目

ライブ配信				05101
社会を読みとく(ボランティア論)			高原 周一 他	
Introduction to Volunteer				
履修年次:1~4年次	2単位	秋学期	1コマ	※岡山商科大生のみ
<p>大学コンソーシアム岡山が行っている子ども・環境・災害復興等に関係した地域貢献ボランティア活動を紹介し、その改善案・新規提案を考える中で、ボランティア活動についての実践的な知識と参加意欲を高めることを目的とする。岡山県内の複数の大学(本学・岡山商科大学・山陽学園大学・中国学園大学)をテレビ会議システムで結び、双方向ライブ型遠隔授業として実施する。講義の内容は、4大学を中心に、大学コンソーシアム岡山が共同で制作する。前半は主に「日ようび子ども大学」を取り上げる。後半は主に「エコナイト」「災害復興支援」を取り上げる。</p>				
【授業内容】				
1.【中継】なし 【教室内】講義の概要について説明する。		9.【中継】大学コンソーシアム岡山主催の「エコナイト」について全体的な説明をする。 (予定講師:山陽学園大学・澁谷俊彦教授) 【教室内】学生が参画するESD活動の企画案をグループごとに発表する。		
2.【中継】テレビ会議システムを使ったライブ配信により、改めてこの講義の進め方等について説明する。(予定講師:山陽学園大学・澁谷俊彦教授) 【教室内】グループを決定し、グループ内で自己紹介を行う。自分が行ってきたボランティア活動の内容およびボランティア活動のイメージについて出し合う。		10.【中継】「エコナイト」での実践を学生が報告する(1回目)。 【教室内】「エコナイト」に関する改善案をグループ内で出し合う。		
3.【中継】大学コンソーシアム岡山の地域貢献活動について紹介する。(予定講師:岡山商科大学・大崎紘一教授) 【教室内】学生が参画する地域貢献活動の企画案をグループ内で出し合う。		11.【中継】「エコナイト」での実践を学生が報告する(2回目)。 【教室内】「エコナイト」に関する改善案をグループごとに発表する。		
4.【中継】岡山県下の様々な地域貢献ボランティア活動について紹介する。また、現代社会におけるボランティア活動の意義と魅力について説明する。(予定講師:ゆうあいセンター職員) 【教室内】学生が参画する地域貢献活動の企画案についてグループごとに発表する。		12.【中継】災害復興支援ボランティアの取り組みと今後の課題について説明する。(1回目, 予定講師:岡山経済同友会・黒住宗道氏) 【教室内】災害復興支援および防災に役立つ企画案をグループ内で出し合う。		
5.【中継】大学コンソーシアム岡山主催の「日ようび子ども大学」について全体的な説明を行う。(予定講師:岡山理科大学・高原周一教授) 【教室内】「日ようび子ども大学」の改善案をグループ内で出し合う。		13.【中継】災害復興支援ボランティアの取り組みと今後の課題について説明する。(2回目, 予定講師:NPO法人AMDA職員) 【教室内】AMDAの方との質疑応答を行う。感想をレポートにまとめる。※AMDAは岡山に本拠地を置く国際人道支援活動(主に保健医療関係)を行っているNPO法人で、東日本大震災復興支援活動も行っている。		
6.【中継】「日ようび子ども大学」での実践を学生が報告する(1回目)。 【教室内】「日ようび子ども大学」の改善案をグループごとに発表する。		14.【中継】災害復興支援ボランティアに参加した学生が活動内容を報告する。 【教室内】災害復興支援および防災に役立つ企画案をグループごとに発表する。		
7.【中継】「日ようび子ども大学」での実践を学生が報告する(2回目)。「日ようび子ども大学」の改善案について他大学の学生も交えて討論する。 【教室内】これまでの授業内容を振り返る。		15.【中継】各大学で行われているボランティア・地域貢献活動について学生が発表する。 【教室内】学生でもできるボランティア・地域貢献活動をグループ内で出し合い、その結果をグループごとに発表する。		

<p>8.【中継】 岡山市の ESD(持続可能な開発のための教育)活動について説明する。(予定講師:岡山市役所市民協働局 ESD 推進課職員)</p> <p>【教室内】 学生が参画する ESD 活動の企画案をグループ内でもし合う。</p>	<p>16.【中継】 受講学生の一言発表・教員一言まとめを行う。</p> <p>【教室内】 この講義についての良かった点、改善すべき点を出し合う。</p>
<p>【テキスト】 使用しない。</p>	
<p>【参考図書】 適宜指示する。</p>	
<p>【成績評価の方法】 毎回の授業で作成するレポートの内容(85%)および発表・発言の内容(15%)で評価する。</p>	

・ 対面授業科目

対面授業			05001		
情報数学Ⅱ			大江 貴司		
Information Mathematics Ⅱ					
履修年次:3~4年次	2単位	秋1	1コマ		
<p>【授業の目的】 最適化問題は、目的として「利益」を最大化するすべての問題において現れ、設計における軽量化や株式のポートフォリオなど、さまざまな応用がある。 また近年の人工知能技術の中心となっている「機械学習」においてはその理論的支柱ともなっている重要な問題である。 講義では様々な形で現れる最適化問題について、その分類及び代表的解法について講義し、数理解析手段について理解することを目的とする。</p>					
<p>【授業内容】</p>					
1. 最適化問題の現れる場面と例および分類について説明する。		9. 無制約非線形計画問題の解法として準 Newton 法について説明する。			
2. 線形計画問題について定義と標準形について説明する。		10. 無制約非線形計画問題の解法として共役勾配法について説明する。			
3. 線形計画問題の解法について説明するにあたり、必要な数学的準備として双対定理・相補性定理について説明する。		11. 不等式制約非線形計画問題の定義と最適性条件の一つである KKT 条件について説明する。			
4. 線形計画問題における単体法について説明する。		12. 不等式制約非線形計画問題の解法としてペナルティ関数を利用した方法について説明する。			
5. 線形計画問題における自己双対型内点法について説明する。		13. 不等式制約非線形計画問題の解法として逐次二次計画法について説明する。			
6. 非線形計画問題の定義といくつかの数学的準備を行う。また最適性条件について説明する。		14. 不等式制約非線形計画問題の解法として逐次二次計画法について説明する。			
7. 無制約非線形計画問題の解法として最急降下法と Newton 法について説明する。		15. 半正定値計画問題とその例について説明し、その解法として主双対内点法について説明する。			
8. 無制約非線形計画問題の解法である、準 Newton 法等で問題となる直線探索の収束性について説明する。		16. 期末試験を実施する。			
<p>【テキスト】 田村明久・村松正和「最適化法」共立出版:ISBN4-320-01616-5</p>					
<p>【参考図書】 参考書:寒野善博・土谷隆「最適化と変分法」丸善出版:ISBN978-4-621-08854-8</p>					
<p>【成績評価の方法】 講義中に複数回の演習課題およびほぼ毎回の練習問題(40%)、期末テスト(60%)により成績を評価し、総計で 60%以上を合格とする。</p>					

対面授業				05002	
安全化学			岩永 哲夫		
Chemical Safety					
履修年次:3~4年次	2単位	春1	1コマ		
【授業の目的】 3年次以降の専門的な実験を安全に行うために、化学物質の取り扱い方や実験操作の基本を理解する。化学物質に関連したいくつかの法律を理解し、環境との関わりを社会的な面から考えていく。環境に関連した法律について理解する。講義内容は、「危険物取扱者」や「毒物・劇物取扱責任者」などの資格試験に関連しており資格取得を目指す。					
【授業内容】					
1. 講義および関連した資格(危険物取扱者など)の概要を理解する。化学実験の安全の総論、研究の進め方、研究倫理について学習し、理解する。		9. 危険な化学物質 環境汚染物質等(1) 発がん性物質、環境基本法、水質・大気汚染について学習し、理解する。			
2. 危険な化学物質 毒物劇物(1):毒物・劇物に関する法令および各物質の性質について学習し、理解する。		10. 危険な化学物質 環境汚染物質等(2) オゾン層破壊物質、化審法、労安法について学習し、理解する。			
3. 危険な化学物質 毒物劇物(2):薬物類の法規制と性質および応急処置について学習し、理解する。		11. 危険な化学物質 環境汚染物質等(3) PRTR 法、MSDS について学習し、理解する。			
4. 危険な化学物質 危険物(1):危険物に関する法令、危険物の分類、資格について学習し、理解する。		12. 危険な化学物質 環境汚染物質等(4) ダイオキシン類、温室効果ガスについて学習し、理解する。			
5. 危険な化学物質 危険物(2) 危険物各類(第1, 3, 5, 6類)の性質について学習し、理解する。		13. 実験装置と実験操作(1) ガラス器具の扱い方、真空、脱水・乾燥、加熱、蒸留などの操作について学習し、理解する。			
6. 危険な化学物質 危険物(3) 危険物各類(第2, 4類)の性質および危険性に関する表示について学習し、理解する。		14. 実験装置と実験操作(2) 冷却、かくはん、再結晶などの操作、不安定化合物の取り扱いについて学習し、理解する。また事故の実例と対策について理解する。講義のまとめを行う。			
7. 危険な化学物質 危険物(4) 燃焼と消火の理論、高圧ガスおよび緊急対処法について学習し、理解する。		15. 学修到達度の確認(試験)および講義内容の総括を行う。			
8. 「危険物取扱者」と「毒物・劇物取扱責任者」の模擬試験を行い、その解説を理解する。					
【テキスト】 学生のための化学実験安全ガイド／徂徠 道夫他著／東京化学同人／978-4-807905716					
【参考図書】 基礎化学実験安全オリエンテーション、山口 和也・山本 仁著、東京化学同人:失敗から安全を学ぶ化学実験の心得、西脇 永敏著、化学同人 その他は講義において指示する					
【成績評価の方法】 期末試験 60%、レポート 20%、演習 20%の結果から評価し、総計で得点率 60%以上を合格とする。					

対面授業				05003	
量子力学の基礎			金子 敏明		
Elementary Quantum Mechanics					
履修年次:2~4 年次	2 単位	秋1	1 コマ		
【授業の目的】 量子力学は現代物理学をミクロな立場から理解するために不可欠な方法論を提供した。この講義では、古典力学から量子力学への橋渡しをするために、種々の事例を紹介して、確率波としての波動力学である量子力学に触れることを目的とする。量子力学の基礎を解説するために、主として、空間的には一次元の波動を用いる。					
【授業内容】					
1. オリエンテーション。粒子性と波動性の違い、および、波動の数学的表現について解説した後、簡単な演習をする。		9. 量子力学で現れる演算子(運動量演算子、エネルギー演算子)について解説した後、簡単な演習をする。			
2. 光の波動性(屈折と反射の法則)、波長と振動数について解説した後、簡単な演習をする。		10. 演算子の交換関係、演算子の固有値と固有関数について解説した後、簡単な演習をする。			
3. ヤングの干渉実験やX線回折で光の波動性を解説した後に、簡単な演習をする。		11. 分散関係と1次元波動方程式について解説した後、簡単な演習をする。			
4. 光の粒子性(光電効果)について解説した後、簡単な演習をする。		12. シュレーディンガーの波動方程式を解いて、ポテンシャル井戸の中にある粒子のエネルギーが離散的になることを解説した後、簡単な演習をする。			
5. 光の粒子性(コンプトン効果)について解説した後、簡単な演習をする。		13. ポテンシャルの壁による波の反射確率と透過確率について解説した後、簡単な演習をする。			
6. 粒子の波動性(ド・ブロイの物質波)について解説した後、簡単な演習をする。		14. 波動関数の確率解釈と確率保存について解説したあと、簡単な演習をする。			
7. ボーアの水素原子模型と量子条件、光の発生について解説した後、簡単な演習をする。		15. 今までの学習内容全般に関するまとめのテストを行い、重要ポイントを解説する。			
8. これまでに学習した内容に関するまとめのテスト(中間テスト)を行い、重要ポイントを解説する。					
【テキスト】 運動量保存と”非保存”／金子敏明 著／共立出版／ISBN:978-4-320-03363-4 の項目と講義ノートを活用して講義する。					
【参考図書】 阿部龍蔵著「はじめて学ぶ量子力学」(サイエンス社)					
【成績評価の方法】 講義中での演習とレポートが30%、中間のまとめのテストが20%、最終回に行う全学習範囲のテストが50%の割合で成績を評価して、総計60点以上を合格とする。					

対面授業				05004	
宇宙科学 I			伊代野 淳		
Space Science I					
履修年次:2~4 年次	2 単位	春1	1 コマ		
【授業の目的】 天文学の基礎である天体の位置と運動や、惑星の運動を支配しているケプラーの法則や万有引力の法則について理解する。また、現代宇宙科学の最近の成果と宇宙の最新像について認識する。					
【授業内容】					
1. 宇宙の尺度と膨張宇宙1…宇宙の尺度について理解する。		9. 太陽系2…月と暦について理解する。			
2. 宇宙の尺度と膨張宇宙2…宇宙の階層について理解する。		10. 太陽系3…惑星について理解する。			
3. 宇宙の尺度と膨張宇宙3 …膨張宇宙生成について理解する。		11太陽系4…ケプラーの法則に基づく運動について理解する。			
4. 宇宙の尺度と膨張宇宙4…星の生成について理解する。		12. 太陽系5…ケプラーの法則について理解する。			
5. 天の川や星座について調べておくこと。(標準学習時間 90 分)		13. 太陽系6…ケプラーの法則についてニュートン力学に基づく考え方を理解する。			
6. 太陽系1…天体の見かけの運動について理解する。		14. 近年宇宙科学の発展について、最新的话题を理解する。			
7. 天球座標について理解する。		15. これまで学習した宇宙科学に関する試験をするとともに、その解説を通じて天体観測から宇宙物理学までの重要性について理解する。			
8. 天球座標の変換について理解する。					
【テキスト】 教養のための天文学講義／米山忠興／(丸善株式会社)／978-4-621044674					
【参考図書】 ニューステージ 地学図表／／浜島書店／ISBN-13: 978-4834340105 : 天文宇宙検定公式テキスト2級 銀河博士<2013~2014 年版>／天文宇宙検定委員会(編)／恒星社厚生閣／ISBN978-4-7699-1302-3					
【成績評価の方法】 達成目標(1)から(3)を課題提出(30%)、筆記試験(70%)の割合で、現象やそれを表す言葉の理解度、計算の正確さ、作図表現の正しさ、現象理解の正確さ、事象の論理的な解釈の正確さ、実際の観測作業の正確さなどにより評価し、総計60%以上を合格とする。					

対面授業			05005	
分子遺伝学 I			池田 正五	
Molecular Genetics I				
履修年次:2~4 年次	2 単位	春1	1 コマ	
【授業の目的】 遺伝現象とそれを司る物質を分子のレベルで理解するために、分子遺伝学の基礎を身につける。分子遺伝学の知識だけではなく、どのような実験を通じてそれらの現象が解明されて来たのかを理解する。さらに、現在どのような研究が最先端のレベルでおこなわれているのかを修得する。				
【授業内容】				
1. 授業のオリエンテーションとして、授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、遺伝学と分子生物学の起源について学習し、分子遺伝学 I で何を学ぶのか理解する。		9. RNA 分子の中で、mRNA の構造や分子遺伝学的役割について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
2. 遺伝子の本体が DNA であることを証明した実験の方法とその原理を理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		10. DNA の遺伝暗号とはどのようなものか、またその特徴について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
3. DNA の構造のうち、ヌクレオチドの化学的な構造や特徴について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		11. 翻訳過程における tRNA の役割について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
4. DNA の構造のうち、二重らせん構造について理解する。この構造がどのような研究をもとに組み立てられたのかについても理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		12. 翻訳過程の全体像を分子レベルで理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
5. 遺伝子の本体である DNA 分子上に生物学的情報がどのように刻まれているのか、理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		13. いろいろな遺伝子発現の調節例を紹介するので、遺伝子発現が生命活動にいかに関与しているか、理解する。さらに、細菌における遺伝子発現の調節機構として、リプレッサーによる調節を分子のレベルで理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
6. DNA の転写の仕組みにおける酵素や DNA の塩基配列上の特徴などについて分子レベルで理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		14. 細菌の遺伝子発現調節機構として、カタボライト抑制やアテニュエーションを理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
7. 真核生物の転写の過程について理解する。さらに、RNA 分子の中で、rRNA の役割の概要を理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		15. 真核生物における遺伝子発現調節の分子機構を理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		
8. rRNA と tRNA の構造や分子遺伝学的役割について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		16. 期末試験を実施する。テスト終了後、解答例を示して問題の解説を行い、本講義の総括を行う。		

【テキスト】

分子遺伝学(第3版)／T.A. Brown 著 西郷薫監訳／東京化学同人／978-4-807905015

【参考図書】

エッセンシャル 遺伝子／B. Lewin 著 菊池ら訳／東京化学同人:ウィーバー 分子生物学(第4版)／Weaver 著 杉山ら訳／化学同人

【成績評価の方法】

期末試験の成績65%、講義中の演習の成績20%および宿題の課題15%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

対面授業				05006	
食薬学			松浦 信康		
Pharmacositology					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	秋1	1 コマ		
【授業の目的】 野菜や果物等食として摂取している、主として植物二次代謝産物を栄養学的見地から理解し、食の持つ潜在的な三次機能の意味を把握し身につける。「食」と「薬」の共通性と相違点とを理解し、各々が本来持っている特性について説明できるようになると共に、適正な利用法についての基礎的な知識と考え方を説明できるようになるようにする。					
【授業内容】					
1. 食薬学序論を学習する。		9. 天然色素と生物活性を学習する。			
2. 生態科学と「食」、「薬」との関わりを学習する。		10. 匂いとその化学を学習する。			
3. 植物一次代謝産物と食の一次機能を学習する。		11. 抗酸化活性成分を学習する。			
4. 香辛料と食の二次機能を学習する。		12. 食と腸内フローラを学習する。			
5. ハーブと食の二次機能を学習する。		13. 薬膳、食養膳を学習する。			
6. 食の三次機能を学習する。		14. 食薬区分と健康食品を学習する。			
7. 医食同源と疾病予防を学習する。		15. これまでの内容の総復習と学習をする。			
8. 天然味呈成分とその化学を学習する。		16. 期末試験(60 分)および試験問題の解説(30 分)をする。			
【テキスト】 プリントを配布する					
【参考図書】 特に無し					
【成績評価の方法】 期末試験結果を 100%として、達成目標を評価し、60%以上の得点率を合格とする。					

対面授業				05007	
進化動物学 I			高崎 浩幸		
Evolutionary Zoology I					
履修年次: 1~4 年次	1 単位	秋1	1コマ		
【授業の目的】 博物学の成熟、ダーウィン以前、ダーウィンの進化論の理解を通じて、動物学で見られるさまざまな現象の理解に理論的な枠組みを与える進化の理論に慣れ親しみ、「進化動物学Ⅱ」で展開されるダーウィン流の表現型進化やメンデル遺伝学に進化時計や中立説などの分子レベルでの生物進化の議論への橋渡しをすることを目的とする。					
【授業内容】 1. 講義の概要を説明する。同時に、本科目の講義を進めるにあたって、現状での受講者の関連知識の確認作業も行う。 2. 博物学から進化論への解説として、リンネの時代頃までの博物学の成熟について説明する。 3. 博物学から進化論への解説として、ダーウィン以前の進化論について説明する。 4. 進化論から進化学への解説として、ダーウィンの進化論について説明する。 5. 進化論から進化学への解説として、ダーウィン以降の発展について概説する。 6. 進化学の展開の解説として、古生物学や自然人類学から見た進化学について概説する。 7. 進化学の展開の解説として、生態学・動物行動学・動物社会学から見た進化学について概説する。 8. 最終回の理解度テストおよびその解説を行う。					
【テキスト】 とくには指定しない。					
【参考図書】 随時紹介する。					
【成績評価の方法】 平常点(30%)となる随時の小テストと最終回の理解度確認テスト(70%)で評価する。					
注意・備考	ICT (Information and Communication Technology)もうまく使いこなし、予習・復習やレポート作成に努めること。本科目関連科目も履修することが望ましい。受講者の知識・関心の広がりに応じて、講義展開は臨機応変に修正する。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。講義中の録音/録画/撮影は自由だが、他者への再配布は禁止。レポートは要望に応じてコメント等を付けて返却するほか評点も個別に開示。				

対面授業				05008	
創薬化学			折田 明浩		
Chemical Design of Medicine					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	秋1	1 コマ		
【授業の目的】 有機化学の基礎的な反応や考え方を身に付ける。反応メカニズムだけでなく、有機化合物の有用性や利用法についても理解する。基礎有機化学および有機化学 I・II で学習した知識・理解を深化させるとともに、創薬ルートを論理的に説明できるようになることを目指す。また、創薬に必要な基本的な考え方や医薬品の作用機序および体内動態について、自らの言葉で説明できることを目指す。					
【授業内容】					
1. オリエンテーションとして、授業の進め方、本講義で修得してもらいたい点、予習・復習への取り組み方、成績評価の方針について説明する。 第1章「医薬とは何か」・第2章「医薬が世に出るまで」を学習する。有機化学の役割&Friedel-Crafts 反応(求電子置換反応)を学習する。		9. 第10章「高脂血症治療薬」を学習する。 Friedel-Crafts 反応を用いた逆合成について学習する。			
2. 第3章「医薬のベストバランス」を学習する。逆合成について学習する。		10. 第11章「変容する抗がん剤の科学」を学習する。 復習テスト(2回目)と解答・解説を行う。出題範囲は、第5回から第9回までの講義内容。			
3. 第4章「創薬を支える新技術」を学習する。aldol 縮合, Diels-Alder 反応, Wittig 反応を学習する。		11. 第12章「糖尿病治療へのさまざまなアプローチ」を学習する。脱水反応, 水和反応について学習する。			
4. 第5章「天然物からの創薬」を学習する。aldol 縮合, Diels-Alder 反応, Wittig 反応を用いた逆合成を学習する。		12. 第13章「精神病治療薬」を学習する。オレフィンへの付加反応について学習する。			
5. 第6章「プロセス化学」を学習する。復習テスト(1回目)と解答・解説を行う。 復習テスト(1回目)と解答・解説を行う。出題範囲は、第1回から第4回までの講義内容。		13. 第14章「鎮痛剤」を学習する。エノラートの合成, 速度論支配と熱力学支配について学習する。			
6. 第7章「抗体医薬とゲノム創薬」を学習する。 Claisen 縮合を学習する(参考書 4章)。		14. 第15章「新薬開発への挑戦」を学習する。ケトエステル反応, Michael 付加, epoxide の開環について学習する。			
7. 第8章「抗生物質と抗ウイルス剤」 Dieckmann 縮合について学習する。		15. 復習テスト(3回目)と解答・解説を行う。出題範囲は、第10回から第14回までの講義内容。			
8. 第9章「高血圧治療薬」を学習する。官能基選択性, 保護-脱保護について学習する。					
【テキスト】 創薬科学入門 改訂 2 版 / 久能 祐子・佐藤 健太郎 著 / オーム社 / ISBN: 978-4-274-50691-8					
【参考図書】 ブルース 有機化学概説(第3版) / Paula Y. Bruice 著 / 大船 泰史・香月 昴・西郷 和彦・富岡 清 監訳 / 化学同人 / ISBN-13: 9784759818314					
【成績評価の方法】 予習復習レポート(評価割合 10%, 到達目標 1)~9)を確認), および, 復習テスト(評価割合 90%, 達成目標 1)~9)を確認)により評価し, 総計が 60%以上を合格とする。					

対面授業				05009	
CAD/CAM			田中 雅次		
CAD/CAM					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ		
【授業の目的】 CAD/CAM の技術は、主に形状処理を基礎としている。本講義では、CAD での線分の描画技術を基礎に、3 次元 CAD でのソリッドモデルの作成方法について、最初に学習する。その後、情報処理センターにおいて、3 次元 CAD であるソリッドワークスの操作の仕方を、簡単な機械部品等がモデリングできる程度にまで学習し、自由課題において、各学生が自由に製品モデルを作成し、その成果を発表することを目的とする。					
【授業内容】					
1. CAD/CAM の概要について説明し、CAD での直線の描画方法について説明する。		9. ソリッドワークスにおけるフィーチャのコピー操作等について説明する。			
2. CAD での直線や円、円弧の交点の求め方と 3 次元モデル(ソリッドモデル)について説明する。		10. ソリッドワークスにおける参照平面の操作について説明する。			
3. ソリッドモデルによる機械部品のモデリング方法やシェーディングについて説明する。		11. ソリッドワークスにおける日用品(はさみ、水差しなど)のモデリングを行う。			
4. ソリッドモデルのアフィン変換について説明する。		12. ソリッドワークスにおける歯車減速機のモデリングと動作シミュレーションを行う。			
5. ソリッドワークスにおける平行押し出し・削除操作について説明する。		13. 自由課題のモデリング(1)を行う。			
6. ソリッドワークスにおける回転押し出し・削除操作について説明する。		14. 自由課題のモデリング(2)を行う。			
7. ソリッドワークスにおけるスケッチの描画方法について詳しく説明する。		15. 自由課題の発表会を行う。			
8. ソリッドワークスにおけるスイープとシェル操作について説明する。		16. 期末試験を実施する。			
【テキスト】 3次元 CAD「SolidWorks」練習帳／(株)アドライズ編／日刊工業新聞社／978-4526063091					
【参考図書】 講義中に適宜紹介する。					
【成績評価の方法】 (1)実習の課題評価(50%): 各回でのソリッドワークスの演習の達成率などを評価する。 (2)最終評価試験(50%): 直線分、平面、ソリッドモデル、アフィン変換など、基本的な形状処理工学が理解出来ていることを評価の基準とする。 (1),(2)の合計得点が60点(60%)以上を合格とする。					

対面授業			05010		
センサ工学			河村 実生		
Sensor Engineering					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	春1	1 コマ		
【授業の目的】					
センサは機械の感覚器官を担うもので、自動車、ロボット、家電製品などに多種多様なセンサが使われており、その重要度はますます高まっています。本講義ではセンサ技術の全体像を把握し各種センサの構造および計測原理を学び、これらのセンサの特質を踏まえながら実際にどのように利用されているか、具体例を探りながら、センサに関する知識を習得します。					
【授業内容】					
1. センサとは何か、SI 単位、センサの信号検出回路について説明する。		9. 機械量センサ(変位・加速度・真空計)について説明する。			
2. 光センサ(光導電効果形)について説明する。		10. 磁気センサ(常伝導形)について説明する。			
3. 光センサ(光起電力形)について説明する。		11. 磁気センサ(超伝導形)について説明する。			
4. 温度センサ(電気抵抗形)について説明する。		12. 超音波センサについて説明する。			
5. 温度センサ(ゼーベック効果形)について説明する。		13. 流速・流量センサについて説明する。			
6. 化学センサ(ガス・湿度)について説明する。		14. センシング技術(MRI)について説明する。			
7. 化学センサ(イオン・バイオ)について説明する。		15. センシング技術(センシング技術)について説明する。			
8. 機械量センサ(圧力・ひずみ)について説明する。		16. 1 回~15 回までの総括を説明し、期末試験を実施する。			
【テキスト】					
センサの原理と応用／塩山忠義著／森北出版 /978-4-627-79081-0					
【参考図書】					
センサ工学/ 森泉豊栄, 中本高道/昭晃堂/ 4-7856-0107-8					
【成績評価の方法】					
期末試験 70%、レポート課題 30%により成績を評価する。					

対面授業				05011	
画像処理とCG			島田 英之		
Image Processing and Computer Graphics					
履修年次: 2~4 年次	2 単位	秋1	1 コマ		
【授業の目的】 コンピュータ応用分野である画像処理と CG に関する専門知識を学ぶことによって、それらを現実の問題に対して応用するための知識と技能を修得する。受講者は、前半では画像を処理するための知識と技能、後半では CG を生成するための知識と技能を修得する。					
【授業内容】					
1. 画像処理の目的、CG の目的、画像処理と CG の融合について理解する。		9. 第8回までの内容に関する中間試験を実施し、解説を行う。			
2. 画像処理について、濃淡画像処理(1):画像処理の歴史、人間の視覚、色彩の表現、画像のデジタル表現、画素ごとの濃淡情報の変換について理解する。		10. 2次元画像生成:デジタル線分の発生法、デジタル円弧の発生法、自由曲線について理解する。			
3. 濃淡画像処理(2):平滑化処理、鮮鋭化処理について理解する。		11. モデリング:右手系と左手系、立体の表現法、ソリッドモデルの表現法、自然物の表現法について理解する。			
4. 濃淡画像処理(3):幾何学的変換処理について理解する。		12. 3次元座標変換:3次元アフィン変換、座標系、透視変換について理解する。			
5. 濃淡画像処理(4):エッジ検出処理、テンプレート・マッチング処理(1)について理解する。		13. レンダリング(1):隠面消去について理解する。			
6. 濃淡画像処理(5):テンプレート・マッチング処理(2)について理解する。		14. レンダリング(2):シェーディング、シャドウイング、マッピング、グラフィックス用の各種 API, CG 制作のためのソフトウェア、3D 映像の原理、画像処理と CG の未来について理解する。			
7. 2値画像処理:2値化処理、基本処理、画像の形状解析について理解する。		15. 学修到達度の確認試験および授業内容の総括を行う。			
8. データ圧縮、線図形処理、画像の保存方式、画像処理のためのソフトウェアについて理解する。					
【テキスト】 書店販売しない。初回の講義にて講義ノートを配付する。					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 中間試験 40%、確認試験 50%、演習レポート 10%により成績を評価し、総計で 60%以上を合格とする。					

対面授業				05012	
ユニバーサルデザイン			松浦 洋司 他		
Universal Design					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	春1	1 コマ		
【授業の目的】 ユニバーサルデザイン(UD)とは、全ての人に使いやすい製品や環境を設計することを目標として、対象ユーザをできるだけ広げていこうとする設計手法のことである。全ての人には当然、障害者や高齢者、子供、妊婦、さらには荷物を持っていたり、病気などにより一時的に何らかの不自由な状況にある人も含まれる。その基本となる考え方であるノーマライゼーションを初め、UDの基本原則から、企業などでの具体的な実践例について学習する。また、身の回りの製品についてのUD評価やワークショップによる実践的な改善提案作成などの演習を行う。					
【授業内容】					
1. 人間とものづくりの歴史について説明する。		9. 高齢者や障害者の見え方について説明する。			
2. ものづくりとデザイン(設計)の流れについて説明する。		10. 家電製品のUD設計について説明する。			
3. ノーマライゼーションとユニバーサルデザイン(パワーポイントにて掲示)について説明する。		11. UD実践演習について説明し、班分けと製品の決定を行う。			
4. ユニバーサルデザイン(UD)評価方法について説明しグループワークを行う。		12. UD実践演習の計画立案について指導する。			
5. UD製品の開発手法(UDプロセス)とその評価について説明しグループワークを行う。		13. UD実践演習の進捗状況報告とそれに対する指導を行う。			
6. (福祉の)まちづくりについて説明する。		14. UD実践演習のプレゼンテーションに向けた指導を行う。			
7. 路面電車と都市との関係について説明する。		15. UD実践演習の発表とまとめ(進化し続けるUD)を行う。			
8. 暮らしやすい町をアピールする方法について説明する。		16. UD実践演習の発表を行う。			
【テキスト】 関係資料の配付					
【参考図書】 特になし					
【成績評価の方法】 UD実践演習50%、グループワーク30%、レポート課題20%により成績を評価し、総計60%以上を合格とする。					

対面授業				05013	
エコロジカルデザイン			平山 文則		
Ecological Design					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	秋2	1 コマ		
【授業の目的】 持続的発展が可能な都市づくりを目指して、地球温暖化及び都市や地域の環境破壊を防止する環境共生のまちづくり、建築、家づくりの方法論、省エネルギー、資源循環、ヒートアイランド対策など地球環境や都市環境保全に関する社会的、技術的課題について理解し、ストックの活用再生修復の視点から、団地再生、スケルトンインフィル、さらには文化財保護を軸としたまちづくりや歴史地区の保存再生計画等について身につける。					
【授業内容】					
1. ガイダンスを実施する。 持続的発展が可能な都市づくりを目指して、地球温暖化や都市や地域の環境破壊を防止する環境共生建築、環境共生都市の必要性を解説する。		9. 持続的発展が可能な都市づくりの観点から、文化財保護制度、歴史的町並みの保存、歴史的建造物の保護について解説する。			
2. 持続的発展が可能な環境共生都市、まちづくりの実践例について解説する。		10. 持続的発展が可能な都市づくりの観点からの、歴史的建造物の再生と活用について解説する。			
3. 持続的発展が可能な環境共生建築の実践例について解説する。		11. 地球環境と環境共生建築:地球温暖化の現状を概説し、その対策の一例としてZEBについて解説する。			
4. 環境共生都市・まちづくりの実例を通して計画手法、計画要件について解説する。		12. 持続可能な住宅と環境:家庭でのエネルギー消費量等を概説し、住宅の省エネルギーについて解説する。			
5. 環境共生都市・まちづくりの実例を通して計画手法、計画要件について解説する。		13. 建築における再生可能エネルギー利用:各種再生可能エネルギーについて概説し、建築への適用事例について解説する。			
6. 環境共生建築の実例を通して計画手法、計画要件について解説する。		14. 建築・都市の環境を制御する手法と効果について解説する。			
7. 環境共生建築の実例を通して計画手法、計画要件について解説する。		15. 環境建築における環境技術の応用について解説する。			
8. 持続的発展が可能な都市づくりを目指した長寿命化住宅、住宅の長期耐用化技術について解説する。		16. 期末試験を実施する。			
【テキスト】 なし					
【参考図書】 成長の限界 ローマクラブ人類の危機レポート/ドネラ・メドウズ、デニス・メドウズ、ジャーガン・ランダズ、ウィリアム・ベアランズ三世/ダイヤモンド社:フライブルクのまちづくり/村上 敦/学芸出版社:グレン・マーカットの建築/TOTO出版					
【成績評価の方法】 期末試験で評価し、60 点以上を合格とする。					

対面授業			05014	
プロジェクト I		松浦 洋司 他		
Project I				
履修年次: 2~4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	
【授業の目的】 学生の目標や興味に応じた具体的なものづくりのテーマを設定し、ゼロから完成 までの実践を行う。それによって、ものづくりの総合的な学習を体験するとともに、創造的思考力やPDCAサイクルの考え方を身につける。また、グループに おけるものづくり実践(アクティブラーニング)によって、コミュニケーション カやリーダーシップ力、倫理観などを身につける。				
【授業内容】				
1. 本科目の目的や進め方について、過去のプロジェクト例などを紹介しながら説明する。		9. 指導に基づき、ものづくり実践(4)をする。		
2. ものづくり実践のテーマの選定をする。		10. 指導に基づき、ものづくり実践(5)をする。		
3. ものづくり実践のテーマとグループを決定する。		11. 地指導に基づき、ものづくり実践(6)をする。		
4. ものづくり実践の達成目標、実施計画、役割分担を決定する。		12. 指導に基づき、ものづくり実践(7)をする。		
5. 指導に基づき、ものづくり実践(1)をする。		13. 指導に基づき、ものづくり実践(8)をする。		
6. 指導に基づき、ものづくり実践(2)をする。		14. 指導に基づき、ものづくり実践(9)をする。		
7. 指導に基づき、ものづくり実践(3)をする。		15. 最終発表の準備をする。		
8. 指導に基づき、ものづくり実践の進捗状況について中間発表をする。		16. 最終発表をする。		
【テキスト】 資料配布				
【参考図書】 特になし				
【成績評価の方法】 計画立案・実施などプロジェクトを進めていく過程70%と中間および最終発表30%によって評価する。				

対面授業				05015	
統計			柳 貴久男		
Basic Statistics					
履修年次:2~4 年次	2 単位	春1	1 コマ		
【授業の目的】 観測されたデータから意味ある情報を引き出す方法が習得することが目的である。最初にデータのまとめ方や可視化について学ぶ。その後、データが分する位置や散らばり度合いを表す代表値について学ぶ。2つのデータの関連度を表す相関係数を学ぶ。2つのデータの直線的関連度がある場合の統計分析法である回帰分析を初歩を学ぶ。					
【授業内容】					
1. 統計で扱うデータの分類、および代表値(中央値・平均・最頻値)について説明をする		9. 組をなすデータとそれをグラフに表した散布図について説明をする。			
2. 散布度(ちらばり)を表す特性値(範囲、四分位偏差、分散、標準偏差など)について説明をする。		10. 組をなすデータの関連性を考える共分散と相関係数について説明をする。			
3. 量的データについて度数分布表とそれをグラフに表したヒストグラムについて説明する。		11. 相関係数の値について、実際の例を挙げながら説明をする。			
4. 質的データについて度数分布表とそれをグラフに表した棒グラフについて説明する。		12. 回帰分析の理論について説明する。			
5. 代表値・散布度を表現する箱髷図について説明する。		13. 回帰分析を実際の例を挙げながら説明する。			
6. 第5回までの内容を確認のため、まとめて説明する。		14. 今までの講義のまとめをする。			
7. 理論的確率と統計的確率の意味や違いに関して説明する。また、その違いを理解するための作業をする。		15. 自分のデータまたは与えられたデータについて、考察した内容について、幾人に発表してもらい評価する。			
8. 理論的確率と統計的確率のまとめを説明し、これまでの学習を確認する中テストを実施する。		16. 期末試験を実施する。			
【テキスト】 入門統計学／橋本 智雄／共立出版／ISBN:978-4-320-01508-1					
【参考図書】 特にない					
【成績評価の方法】 毎回提出してもらおうプリント 40%、第8回に行う中テスト 15%、期末試験 45%の総計により判定し、60%以上を合格とする。					

対面授業		05016		
エコ・ツーリズム技法		能美 洋介		
Ecotourism Field Practice				
履修年次: 1～4 年次		2 単位	夏季集中	1 コマ
授業形態	実験実習			
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本実習は、屋久島において、夏休み(8月末～9月初旬)に5泊6日の日程で実施する。 ・野外実習は、屋久島野外活動総合センター所属のエコツアーガイドを現地講師(本学非常勤講師)として実施する。 ・定員 4～5 名ずつの次の 5 コースに分けて実施する予定である。 ・地質(屋久島の付加体・花崗岩観察), コケ植物(亜熱帯から冷温帯に生育するコケ植物の観察), 地質・地形(沢登りによるジオツアー), 海洋生物(サンゴ調査), 屋久島の自然観察の 5 コースを予定している。 ・なお、実習前(5月～7月)に、2回の事前指導をおこない、実習後(秋学期)に事後指導となる報告会を開催する。 			
準備学習	実習を安全に実施するために、2回の事前指導(5月から7月の土曜日)を行うので、必ず参加し、その都度、指示された準備学習を行うこと。			
講義目的	世界自然遺産の島、屋久島において、自然の仕組みとエコツーリズムの在り方、およびフィールドワークにおける基礎技法を学び、自然の姿をエコツアーガイドとして紹介するための基本技法を習得することを目的とする実習です。			
達成目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) エコツアーおよびフィールドワークに必要な野外活動技術の基礎を習得し、フィールドワークにおいて実践することができる。 (2) 自然の仕組みを理解するとともにその解説手法を習得し、エコツアー等において解説することができる。 (3) 自然保護に留意したエコツアーのあるべき姿を習得し、エコツアーを実践することができる。 			
キーワード	エコツアー、フィールドワーク、屋久島、自然保護			
成績評価	<p>実習成果を報告するレポートにより達成目標の達成度を評価する(50%)。</p> <p>実習成果報告会で口頭発表によるプレゼンテーションを行い、達成目標の達成度を評価する(50%)。</p> <p>以上の総計の 60%以上を合格とする。</p>			
関連科目	「植物系統分類学」などの動植物や生態に関する科目、「地球科学概論 I」などの地質・地形・気象に関する講義に関連しています。			
テキスト	使用しない。適宜プリント資料を配布する。			
参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・山の自然学／小泉武栄／岩波新書 ・山が楽しくなる地形と地学／広島三郎／ヤマケイ山岳選書山と溪谷社 ・地図の読み方／平塚晶人／BE-PAL BOOKS, 小学館 			
連絡先	<p>能美 洋介 D4 号館 3 階【能美研究室】</p> <p>y_noumi@big.ous.ac.jp 研究室電話番号 086(256)9605</p>			
注意・備考	<ul style="list-style-type: none"> ・受講希望者は、履修届提出前に、担当者に受講希望の事前連絡を行うこと。 ・選択コースは面談の上決定する。 ・事前連絡・面談が無い場合は受講を認めない。 ・事前指導に参加できない場合は受講を認めない。 ・また希望者多数の場合は抽選などを行うことがある。 ・参加経費(滞在費、往復交通費、実習用具費など)は自己負担です。また、現地集合・現地解散である。 ・事前・事後の連絡は SNS、電子メールなどで行う。 ・レポート提出はメモリー持参かメール添付で送付のこと。 			

対面授業			05017	
漢文学概論		奥野 新太郎		
Introduction to Chinese Classics				
履修年次:1~4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	
【授業の目的】 補助資料等で詳細な情報を補いながら前野直彬『精講漢文』を通読することで、国語教員として知っておくべき中国古典の基礎知識を幅広く修得する。 実践を通じて漢和辞典の使い方・読み方を知る。				
【授業内容】				
1. オリエンテーションののち、「漢文」とは何かについて説明する。		9. 詩について説明する。		
2. 漢字について説明する。		10. 詩の格律・押韻について説明する。		
3. 字書(辞書)について説明する。		11. 詩史について説明する。		
4. 漢文法の基本について説明する。		12. 文について説明する。		
5. 中国史の流れについて説明する。(上古~魏晋南北朝まで)		13. 散文史について説明する。		
6. 中国史の流れについて説明する。(隋唐~宋元明清まで)		14. 古典小説について説明する。		
7. 中国思想について説明する。		15. 授業のまとめをする。		
8. 中国思想史について説明する。				
【テキスト】 精講 漢文／前野直彬／筑摩書房／ISBN:978-4-480-09868-9 (推奨辞書) 全訳漢辞海(第4版)小型版／三省堂／2019年／ISBN:978-4385140438				
【参考図書】 中国文学史／前野直彬(編)／東京大学出版会／1975年／9784130820363:中国思想文学史／日原利国／朋友書店／1999年／9784892810695:中国文学史新著(増訂本)上中下／章培恒・駱玉明(主編)／井上泰山等(訳)／関西大学出版部／2011~2014年／9784873545127,9784873545554,9784873545738:漢詩の事典／大修館書店／: その他、必要に応じて適宜紹介する。				
【成績評価の方法】 小テスト 20 点、課題 30 点、期末レポート 50 点、計 100 点で総合的に評価し、60 点以上を合格とする。				

対面授業				05018	
経営学基礎			山口 隆久		
Fundamentals of Management					
履修年次:1~4 年次	2 単位	春1	1 コマ		
【授業の目的】					
<p>本講義は、はじめて経営学を学ぶ人を対象に、経営学の基礎的概念を学ぶ。本講義の目的は、第一に社会で活動する企業について興味・関心を持つこと、第二に経営学に関する基礎的な知識や基本的な考え方を身につけることとする。特に本講義では、企業の誕生、戦略、管理、ガバナンスを中心に理解を深め、様々な分野におよぶ経営学理論について、企業事例を用いながら丁寧に解説する。また、これに関連する企業を中心とした社会的事例について適宜取り扱う。最後に経営学という手法を用いて勉強を行うにあたって何が必要であるかについて都度、紹介する。</p>					
【授業内容】					
1. オリエンテーション。講義の進め方を説明する。企業経営の全体像について説明する。		9. 国際化のマネジメントについて説明する。			
2. 経営学の全体像について説明する。		10. マクロ組織のマネジメントについて説明する。			
3. 企業と社会について説明する。		11. ミクロ組織のマネジメントについて説明する。			
4. 企業とインプット(金融資本・労働)市場との関わりについて説明する。		12. キャリアデザインについて説明する。			
5. 企業とアウトプット(製品・サービス)市場との関わりについて説明する。		13. 経営学の広がり(Part.1):ファミリービジネスのマネジメントについて説明する。			
6. 競争戦略のマネジメント(Part.1):基本的な考え方について説明する。		14. 経営学の広がり(Part.2):病院組織のマネジメントについて説明する。			
7. 競争戦略のマネジメント(Part.2):違いを作る3つの基本戦略と仕組みの競争について説明する。また、第1回小テスト及びフィードバック(発展問題を含む)を実施する。		15. 経営学全般について再確認しながら学習する。続いて第2回小テスト及びフィードバック(発展問題を含む)を実施する。			
8. 多角化戦略のマネジメントについて説明する。続いて第1回から第8回までの講義内容の確認テストおよび、そのテストの解説を受ける。					
【テキスト】					
サービス社会のマネジメント/村松潤一・山口隆久編著/同文館出版/978-4-495-64941-8					
【参考図書】					
適宜, 指示する。					
【成績評価の方法】					
第1回小テストを40%、第2回小テストを60%の配分として、成績を評価する。					

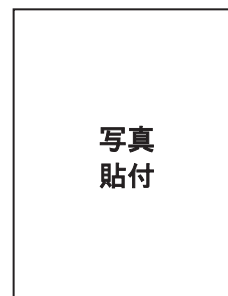
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山理科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 - Tel () -				

* 履修受付締切日：春学期：4月3日(金)まで 秋学期：9月18日(金)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
双方向ライブ型遠隔科目										
05101	社会を読みとく(ボランティア論)	教養	高原 周一 他	2	秋学期	1~4	岡山商科大生のみ	火 16:45~18:15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
対面授業科目										
05001	情報数学Ⅱ※	専門	大江 貴司	2	秋1	3~4	定員10名	月木 15:00~16:30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05002	安全化学※	専門	岩永 哲夫	2	春1	3~4	定員10名	月木 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05003	量子力学の基礎※	専門	金子 敏明	2	秋1	2~4	定員10名	火金 13:15~14:45	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05004	宇宙科学Ⅰ※	専門	伊代野 淳	2	春1	2~4	定員10名	月木 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05005	分子遺伝学Ⅰ※	専門	池田 正五	2	春1	2~4	定員10名	月木 10:55~12:25	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05006	食薬学※	専門	松浦 信康	2	秋1	3~4	定員10名	月水 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05007	進化動物学Ⅰ	専門	高崎 浩幸	1	秋1	1~4	定員10名	木 15:00~16:30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05008	創薬化学※	専門	折田 明浩	2	秋1	3~4	定員10名	月木 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05009	CAD/CAM	専門	田中 雅次	2	秋学期	3~4	定員10名	月 15:00~16:30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
05010	センサ工学※	専門	河村 実生	2	春 1	3~4	定員 10 名	月 木 13:15~14:45		
05011	画像処理とCG※	専門	島田 英之	2	秋 1	2~4	定員 10 名	月 木 13:15~14:45		
05012	ユニバーサルデザイン	専門	松浦 洋司 他	2	春 1	3~4	定員 10 名	木 15:00~18:15		
05013	エコロジカルデザイン※	専門	平山 文則	2	秋 2	3~4	定員 10 名	火 金 10:55~12:25		
05014	プロジェクト I	専門	松浦 洋司 他	2	春 学期	2~4	定員 10 名	集中		
05015	統計※	専門	柳 貴久男	2	春 1	2~4	定員 10 名	月 木 9:10~10:40		
05016	エコ・ツーリズム技法	専門	能美 洋介 他	2	通期	1~4	若干名	夏季集中		
05017	漢文学概論	専門	奥野 新太郎	2	春 学期	1~4	定員 10 名	水 10:55~12:25		
05018	経営学基礎※	専門	山口 隆久	2	春 1	1~4	定員 10 名	月 木 13:15~14:45		

科目名の後ろに「※」が付いている科目は週 2 回開講科目です。

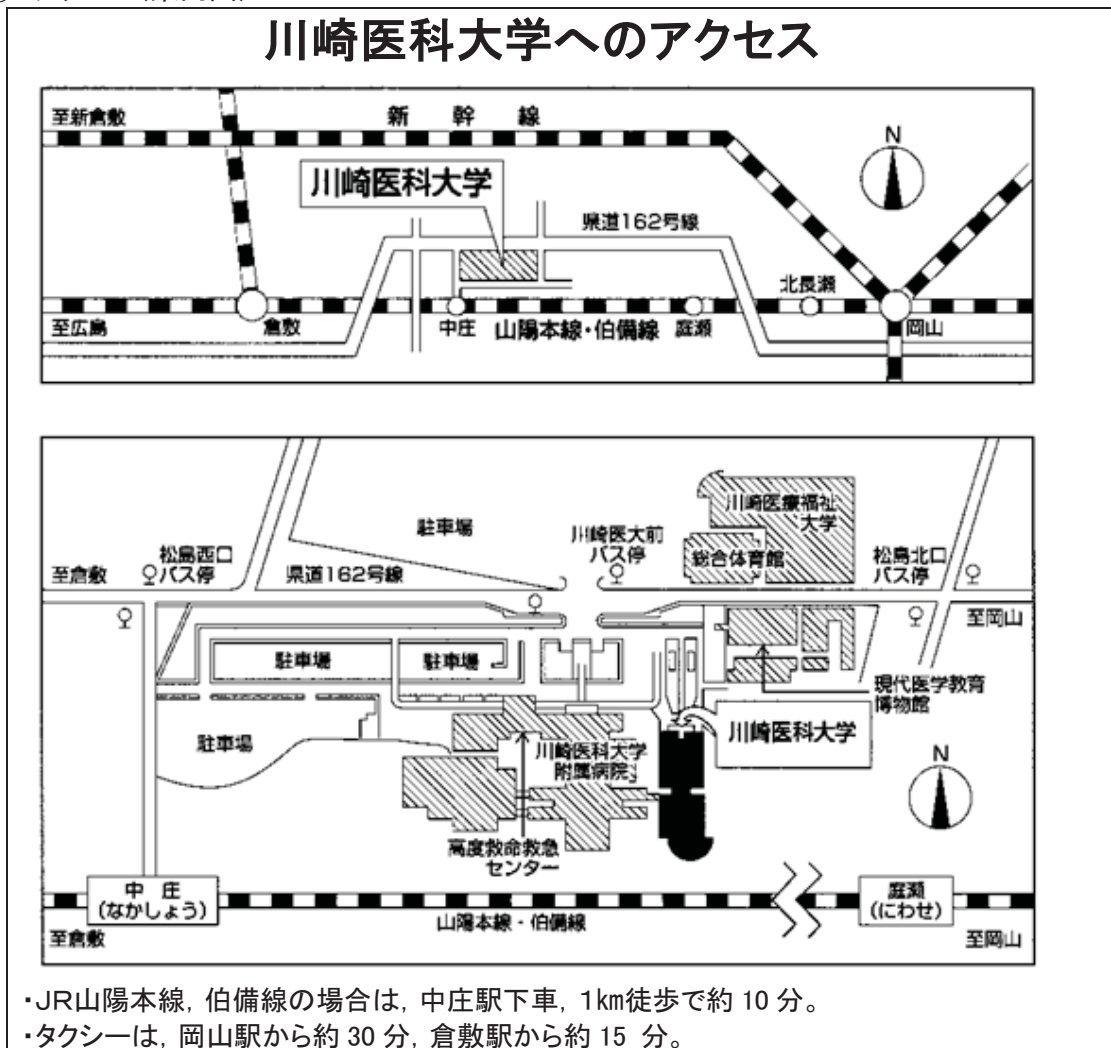
写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用 (単位互換履修科目 履修願貼付)	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(6) 川崎医科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	1 学期	2020 年 4 月 13 日	～	2020 年 7 月 13 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
試験期間	1 学期	2020 年 7 月 15 日	～	2020 年 7 月 20 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
授業時間	1 限	8:45	～	9:45
	2 限	10:00	～	11:00
	3 限	11:15	～	12:15
	4 限	13:00	～	14:00
	5 限	14:15	～	15:15
	6 限	15:30	～	16:30
	7 限	16:45	～	17:45

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

事務部教務課	
所在地:	倉敷市松島 577 川崎医科大学 校舎棟
電話:	086-464-1012

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

募集要項の「3. 出願方法について」に記載のとおり。※土日は除きます。

・ 履修手続

以下の印刷物を配付(所属大学へ郵送)します。

- ①学習の手引き (教務課)
- ②大学案内 (教務課)
- ③学生証(単位互換履修生証) (学生課)

・ 施設利用

川崎医科大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://m.kawasaki-m.ac.jp/outline/curriculum.php>

※本講座は受講できません。

・ 対面授業科目

対面授業				06001	
授業科目名:生命科学 I			担当教員氏名:泰山 浩司 他		
Life Sciences I					
履修年次	1~2	3 単位	1 学期	46 コマ	若干名
<p>【授業の目的】</p> <p>細胞レベル、個体レベルでの生命活動を説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の歴史、生物の進化について概説できる。 2. 動物の系統と分類について概説できる。 3. 原核細胞と真核細胞の特徴を説明できる。 4. 細胞の基本構造と、細胞小器官それぞれの構造とはたらきを説明できる。 5. 細胞骨格の種類と、それぞれの構造とはたらきを説明できる。 6. セントラルドグマについて説明できる。 7. DNA の複製について説明できる。 8. 遺伝子からタンパク質が作られる仕組みを説明できる。 9. 体細胞分裂の過程を説明できる。 10. 細胞周期について説明できる。 11. 減数分裂の過程を説明できる。 12. 精子形成、卵形成の過程を減数分裂と関連づけて説明できる。 13. 遺伝の仕組みを減数分裂と関連づけて説明できる。 14. 生体内の低分子物質の種類と性質を説明できる。 15. 生体高分子の基本的な構造と機能を説明できる。 16. 酵素の基本的な構造と機能を説明できる。 17. 細胞内の代謝と細胞呼吸を説明できる。 18. 神経細胞の興奮のメカニズムと、興奮の伝達の仕組みについて説明できる。 19. 自律神経の主なはたらきを概説できる。 20. ホルモンが作用する仕組みを、ホルモンの化学的性状と関連づけて説明できる。 21. 各内分泌腺から分泌されるホルモンの主な作用を概説できる。 22. 体温を維持する熱源によって動物を分類し、体温調節の仕組みを説明できる。 23. 浸透圧調節の仕組みを動物の生息環境と関連づけて説明できる。 24. 生体機能のリズム性変化を概日時計と関連づけて説明できる。 25. 免疫にかかわる細胞を列挙し、それらの相互関係を説明できる。 26. 膜タンパク質が神経系、内分泌系、免疫系においてはたす役割について説明できる。 27. 動物の行動が遺伝的支配を受けていることを、例に挙げて説明できる。 28. 動物の行動が環境や社会的学習に影響され変化することを、例を挙げて説明できる。 29. 進化を自然淘汰や遺伝子頻度の変化と関連づけて説明できる。 30. 受精の過程を説明できる。 31. 代表的な動物の初期発生の過程を説明できる。 32. 動物の器官発生について、器官と由来する胚葉を関連づけて説明できる。 33. 動物の器官系の系統発生について説明できる。 34. 生態系における個体群の関係と、栄養素、エネルギーと化学物質の循環を説明できる。 <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2020/4/16(木)1 時限 生命とは、生物とは 2 2020/4/20(月)1 時限 多細胞生物のからだ 3 2020/4/20(月)2 時限 細胞の基本構造(1)細胞膜と核 4 2020/4/22(水)2 時限 細胞の基本構造(2)細胞小器官 5 2020/4/22(水)3 時限 細胞の基本構造(3)細胞骨格 6 2020/4/24(金)4 時限 遺伝情報の流れ(1)複製・複写 7 2020/4/24(金)5 時限 遺伝情報の流れ(2)翻訳 8 2020/4/27(月)1 時限 細胞分裂と細胞周期(1)体細胞分裂の過程 9 2020/4/27(月)2 時限 細胞分裂と細胞周期(2)細胞周期の調節 10 2020/4/30(木)3 時限 細胞分裂と細胞周期(3)減数分裂と生殖細胞 					

11	2020/4/30(木)4 時限	遺伝の法則(1)メンデルの法則
12	2020/5/07(木)3 時限	遺伝の法則(2)減数分裂と遺伝的多様性
13	2020/5/12(火)1 時限	遺伝の法則(3)ヒトのメンデル遺伝
14	2020/5/12(火)2 時限	代謝経路に必要な細胞内低分子と高分子
15	2020/5/14(木)3 時限	アミノ酸の構造と機能
16	2020/5/18(月)3 時限	タンパク質の一般的特徴
17	2020/5/18(月)4 時限	アミノ酸とタンパク質
18	2020/5/21(木)5 時限	酵素の働きと活性化運搬分子の役割
19	2020/5/21(木)6 時限	タンパク質の構造と機能
20	2020/5/26(火)4 時限	代謝経路とエネルギー獲得のための細胞呼吸
21	2020/5/26(火)5 時限	Pt のための栄養学と生涯学修(「代謝」と合同講義)
22	2020/5/26(火)6 時限	生体代謝の相互関係を討論する(「代謝」と合同講義)
23	2020/6/02(火)1 時限	中間試験
24	2020/6/02(火)2 時限	中間試験
25	2020/6/02(火)3 時限	中間試験解説
26	2020/6/09(火)1 時限	内部環境の調節(1)神経系:神経細胞の興奮
27	2020/6/09(火)2 時限	内部環境の調節(2)神経系:神経細胞間の情報伝達
28	2020/6/11(木)2 時限	内部環境の調節(3)神経系:自立神経のはたらき
29	2020/6/11(木)3 時限	内部環境の調節(4)内分泌系:内分泌腺とホルモン
30	2020/6/17(水)3 時限	内部環境の調節(5)内分泌系:ホルモンの作用するしくみ
31	2020/6/18(木)4 時限	内部環境の調節(6)内分泌系:ホルモンによる調節
32	2020/6/18(木)5 時限	内部環境の調節(7)体温調節
33	2020/6/23(火)1 時限	内部環境の調節(8)浸透圧調節
34	2020/6/23(火)2 時限	内部環境の調節(9)生体機能のリズム性変化
35	2020/6/25(木)5 時限	生体の防御(1)免疫系:免疫と免疫担当細胞
36	2020/6/25(木)6 時限	生体の防御(2)免疫系:体液性免疫と細胞性免疫
37	2020/6/29(月)5 時限	動物の行動(1)淘汰と進化
38	2020/6/29(月)6 時限	動物の行動(2)遺伝的要因・環境要因の影響
39	2020/6/30(火)3 時限	動物の行動(3)社会的要因の影響
40	2020/6/30(火)4 時限	動物の発生(1)精巣と卵巣における生殖細胞の形成
41	2020/7/06(月)5 時限	動物の発生(2)受精の過程
42	2020/7/06(月)6 時限	動物の発生(3)初期発生
43	2020/7/08(水)1 時限	動物の発生(4)胚葉分化・器官形成
44	2020/7/08(水)2 時限	動物の発生(5)器官系の系統発生
45	2020/7/09(木)5 時限	生物圏と生体系(1)食物連鎖
46	2020/7/10(金)6 時限	生物圏と生体系(2)物質循環・エネルギー循環
【テキスト】		
ISBN-9784524261994、Essensial 細胞生物学(原著第4版)、Bruce Alberts 他著、青山聖子他訳、南江堂、2016		
ISBN-9784758120654、基礎から学ぶ生物学・細胞生物学、和田勝著、羊土社、2015		
【参考図書】		
ISBN-9784410281464、フォトサイエンス生物図録、数研出版編集部編、数研出版、2016		
【成績評価の方法】		
[期末試験] 45%(学期末に行う筆記試験)		
[中間試験] 45%(学期途中に行う筆記試験)		
[その他] 10%(「代謝」との合同講義の評価(レポートなどを含む))		
[評価方法] 多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価、レポート		
【準備学習(予習・復習等)】		
全講義の準備学習(復習を含む)を行ってください。予習では、毎回の授業ごとに1時間程度、教科書の該当箇所を読むことが必要です。復習では、教科書と配付プリントを併用して、それぞれの授業内容の重要箇所を1時間程度の時間をかけて確認、理解することが必要です。		

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

川崎医科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真 貼付

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部				学科		年
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 — Tel () —						

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
06001	生命科学 I	教養	泰山 浩司 他	3	第 1 学期	1~2	若干名	曜日・時限はシラバス参照	<input type="checkbox"/>	

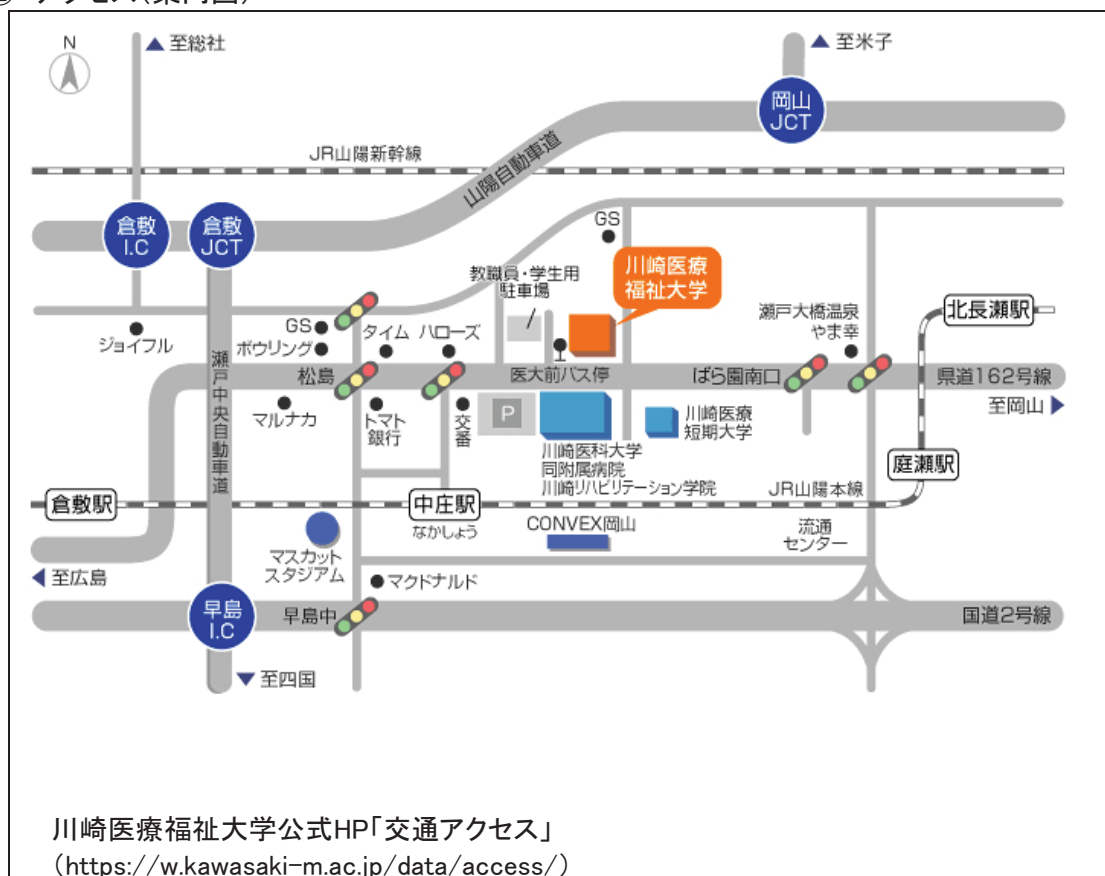
写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm、裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(7)川崎医療福祉大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年4月6日	～	2020年7月28日
	後期	2020年10月1日	～	2021年1月29日
試験期間	前期	2020年7月29日	～	2020年8月12日
	後期	2021年2月3日	～	2021年2月17日
授業時間 (春学期)	1限	9:45	～	11:15
	2限	11:25	～	12:55
	3限	13:45	～	15:15
	4限	15:25	～	16:55
	5限	17:05	～	18:35
授業時間 (秋学期)	1限	9:45	～	11:15
	2限	11:25	～	12:55
	3限	13:45	～	15:15
	4限	15:25	～	16:55
	5限	17:05	～	18:35

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

事務部 教務課
所在地: 〒701-0193 倉敷市松島 288 番地 本館棟 2 階
電話: 086-464-1021(直通)

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

本学では、以下の期限まで申し込みを受け付けます。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

前期:2020年3月31日(火)まで

後期:2020年9月15日(火)まで

・履修手続

所属大学にて履修手続を行った後、初回授業の当日に、名札・学生証等を配付しますので、教務課窓口までお越しください。

・施設利用

・本学の在学生と同じ扱いとします。図書館・学食の利用が可能です。

・駐車場の利用はできません。

・図書館の利用方法については下記 HP をご覧ください。

<https://w.kawasaki-m.ac.jp/center/library/>

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://mwweb.kawasaki-m.ac.jp/syllabus/search/s10>

・対面授業科目

対面授業				07001	
健康科学論			矢野 博己		
Health Sciences					
1～4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	定員 15 名	
<p>【授業の目的】 基礎的な教養としての健康づくりの三要素(運動・栄養・休養)について理解を深める、生涯にわたって健康づくりを考えられるようになることを目指す。</p>					
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康づくりの三要素 2. 生活習慣と寿命 3. 健康観と日本文化 4. 誰のための健康か？ 5. 健康づくりのための運動とは？ 6. 健康づくりと食生活観 7. 供給と消費のエネルギーバランス 8. 疲労と疲労感 9. 積極的休養法 10. ストレス解消としての休養(リフレッシュメント、リラックス) 11. 生体防御(防衛体力)と健康 12. ヘルスプロモーションとは？ 13. 科学技術と健康 14. Aさんの健康づくりプロジェクト(基礎編) 15. Aさんの健康づくりプロジェクト(応用編) 					
<p>【テキスト】 上田伸男編『再改訂 動く、食べる、休む Science(健康づくりの生理学)』(アイ・ケイコーポレーション)(2013)</p>					
<p>【参考図書】 なし</p>					
<p>【成績評価の方法】 [レポート] 50%(健康づくりプログラムを具体的に作成できているかを評価する。) [受講態度・その他] 50%(授業中の質問に対する、積極的な反応を評価する。) [備考] 受講態度とレポートで評価する。受講態度で50点、レポートをその内容によって50点満点で評価する。レポート課題についてはあらかじめ授業の中で説明する。</p>					

対面授業			07002	
睡眠学		保野 孝弘		
Somnology				
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名
【授業の目的】 1. ヒトの睡眠・覚醒リズム及び睡眠行動の基礎的な特徴を理解する。 2. 快適な睡眠を得るための科学的方法を理解する。 3. 高齢者、心身障害者や医療従事者(夜勤など)の睡眠の特徴や問題点を理解し、その対処方法を知る。				
【授業内容】 1. 睡眠研究の歴史と研究法 2. 睡眠の解剖と生理 3. 睡眠と夢見 4. 睡眠と学習・記憶 5. 睡眠の個人差 6. 睡眠と生体リズムの発達 7. 眠気と昼寝 8. 睡眠障害 9. 子どもの睡眠とその問題 10. 中・高齢者の睡眠とその問題 11. 心身障害・発達障害と睡眠 12. 労働現場の睡眠健康(シフトワーク) 13. 快眠法と睡眠健康教育 14. 寝室・寝具デザインと睡眠 15. 自分、家族、愛する人の睡眠を守るために				
【テキスト】 なし				
【参考図書】 講義中に随時、推薦図書や資料などを紹介します。皆さんにとって、わかりやすい内容の本などをご紹介します。				
【成績評価の方法】 [定期試験] 80% (語句選択式(50%)と記述式(50%)です。) [受講態度・その他] 20% (リアクション・ペーパーの提出、及びその内容を出席点とします。) [備考]毎回のリアクション・ペーパー、及び定期試験の結果を総合して評価します。原則として、受験資格は、大学の規程に従います。なお、遅刻は、原則として1回につき3点、総合点から減点します。再試験は行いません。				

対面授業			07003	
生命科学			竹内 雅貴	
Life Science				
1～4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	定員 15 名
<p>【授業の目的】</p> <p>医療・福祉に携わる職種を志す学生にとって、医療の根幹を成す生物学的な知識は必要不可欠である。その一方で、基礎的な生物学は応用的／実用的な医学・薬学・工学などと学問としてのスタンスが異なる。本講義では、あえて純粋な基礎生物学の視点から、生命についての客観的な知識を習得する事を目標とする。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス～生物とは、ヒトとは～ 2. 生物の特徴と多様性 3. 遺伝情報の複製 4. 遺伝子の発現 5. 遺伝子発現の調節 6. [1]～[5]の授業の振り返り 7. 細胞の膜構造と細胞小器官 8. 細胞骨格 9. 代謝・生体エネルギー 10. 細胞周期 11. シグナル伝達 12. 生殖と減数分裂 13. 個体発生と細胞分化 14. 系統発生と生物進化 15. 生物としてのヒトとは 				
<p>【テキスト】</p> <p>東京大学生命科学教科書編集委員会編『生命科学』(羊土社)(2009) 適宜、資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 翻訳『細胞の分子生物学』(ニュートンプレス)(2017) Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 訳『Essential 細胞生物学』(南江堂)(2016) 適宜、資料を配布する。</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>[レポート] 50%(講義の中から各自が興味を持った内容について、自らの疑問を調べ、解き明かす形式でのレポートを課す。) [小テスト・中間テスト] 10%(遺伝子発現の調節までについて、記述式のテストを行う。) [受講態度・その他] 40%(毎回の講義において、理解できた事／疑問点をセットで提出。出欠確認も兼ねる。) [備考] 授業中の積極的な質問や発言を歓迎し、評価する。</p>				

対面授業			07004	
ヒューマンセクシャリティー論			谷野 宏美 他	
Human Sexuality				
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名
【授業の目的】 性と生殖について医学的/科学的観点から捉えるとともに、「性」を通して見える世界に多方面からアプローチし、実社会の動向を踏まえてジェンダー、セクシュアリティに関わる課題の解決方法について考察する。				
【授業内容】 1. ガイダンス 日本の少子化とその背景 2. 文化とジェンダー、セクシュアリティ 3. 女性の身体・性 4. 男性の身体・性 5. 命の性と男女 6. リプロダクティブ・ヘルス/ライツとセクシュアル・ライツ(避妊と人工妊娠中絶を含む) 7. 今日の日本における性感染症の現状 8. 増え続ける HIV 感染症を考える 9. 性の多様性と性別違和、その対応と現状 10. 不妊と生殖補助医療 11. 性的虐待、性暴力、性犯罪の現状と対応 12. 生命倫理について考える 13. 障がい者の性と特別支援学校での性教育 14. 性教育の変遷、現状と課題 15. 子どもの権利擁護の視点からみた望まない妊娠への対応と特別養子縁組制度 まとめ				
【テキスト】 なし				
【参考図書】 授業時に紹介します。				
【成績評価の方法】 [レポート] 60%(レポートの内容) [プレゼンテーション] 20%(質疑応答、態度など) [受講態度・その他] 20%(リアクション・ペーパーの記述内容)				

対面授業				07005	
健康と音楽			田中 順子 他		
Health and Music					
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名	
【授業の目的】 医療福祉領域での音楽活動について、既成の枠に捕らわれず柔軟な発想力で音楽・音をとらえることと、音楽・音の持つ効果を体験を通して実感することを目指す。					
【授業内容】 1. これまでの音楽療法 2. 健康と音楽の関係をめぐってー「ミュージッキング」から考えるー 3. こころの病と音楽活動 4. 高齢者と音楽活動 5. 音楽活動で必要なちょっとした(でも重要な)音楽技術 6. 音楽で育つー障がい児と音楽あそびー 7. 日本の歌から考える 音楽の力・音楽の使い方 8. 障害と音楽活動 9. 生きるよろこびー緩和ケアと音楽活動ー 10. コミュニティーと音楽活動 11. ミュージシャンの音楽問題 12. あなたにもできる！音楽活動のらくらく評価 13. 失語症・失音症と音楽活動 14. 障害者への音楽活動ー音楽を通じた社会参加ー 15. これからの音楽活動					
【テキスト】 田中 順子, 岸本 寿男, 若尾 裕他『臨床が変わる！ イラストでわかる 目からウロコの音楽活動』(三輪書店)(2014)					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 [小テスト・中間テスト] 10%(毎回の講義で小テストを課す。) [受講態度・その他] 50%(リアクションペーパーの内容を含む。) [備考] 欠席・遅刻・早退は減点とします。15分以上の遅刻は欠席と見なします。					

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

川崎医療福祉大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真 貼付

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 — TEL () —						

* 履修受付締切日：前期：3月31日(火)まで 後期：9月15日(火)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
07001	健康科学論	教養	矢野 博己	2	春 学期	1~4	定員 15 名	水 13:45~15:15		
07002	睡眠学	教養	保野 孝弘	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 13:45~15:15		
07003	生命科学	教養	竹内 雅貴	2	春 学期	1~4	定員 15 名	水 13:45~15:15		
07004	ヒューマンセクシャリティー論	教養	谷野 宏美 他	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 13:45~15:15		
07005	健康と音楽	教養	田中 順子 他	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 13:45~15:15		

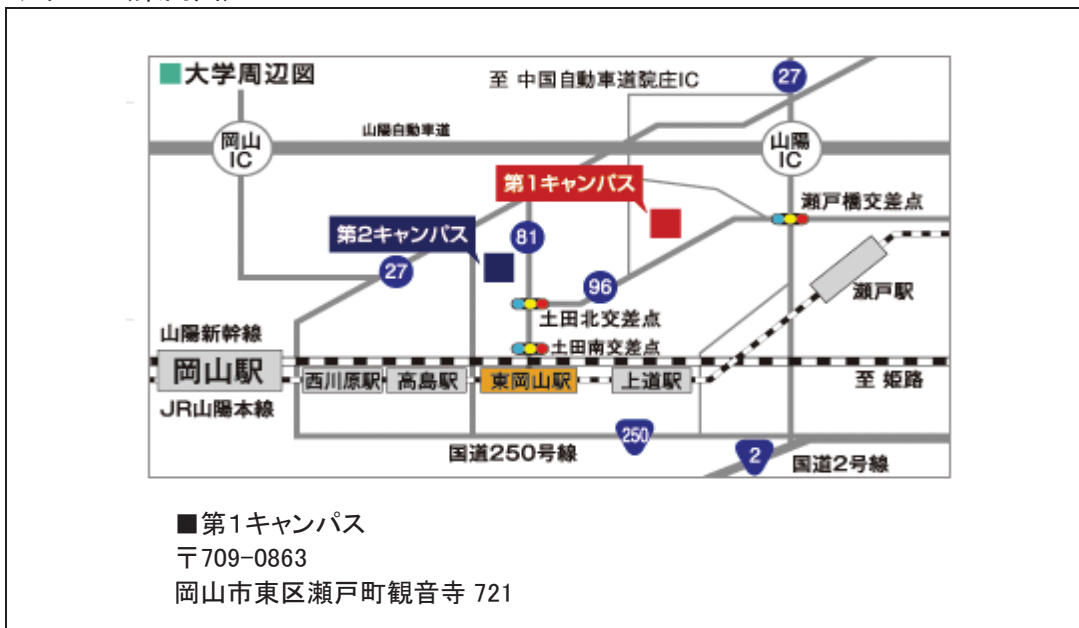
写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

(8) 環太平洋大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年4月6日	～	2020年7月23日
	後期	2020年9月22日	～	2021年1月28日
試験期間	前期	2020年7月24日	～	2020年7月30日
	後期	2021年1月29日	～	2021年2月4日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:45	～	12:15
	3限	13:05	～	14:35
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:35	～	18:05

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課
所在地: 岡山市東区瀬戸町観音寺 721 ディスカバリー1階
電話: 086-201-3151

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、以下のとおり受け付けます。
前期: 4月3日(金)まで 後期: 9月18日(金)まで

・ 履修手続

履修を許可された学生は、受入大学の担当窓口で履修手続等々の指示を受けてください。

・ 施設利用

1. 環太平洋大学在学の学生と同じ扱いとします。
2. 以下を配付します。
 - ①学生便覧 (教務課)
 - ②授業時間割表 (教務課)
 - ③シラバス (教務課)
 - ④学生証(単位互換履修生) (学生支援課)

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://ipu-japan.ac.jp/syllabus/consortium>

※本講座は受講できません。

対面授業科目

対面授業(教養教育科目)				08101																																
スポーツ栄養学			保科 圭汰																																	
Sports Nutrition																																				
2~4年	2単位	後期	1コマ																																	
<p>【授業の目的】 競技者にとって良好なコンディションを維持し、競技力を向上させるためには栄養、運動ならびに休養のバランスが保たれていなければならない。このうち栄養はトレーニングの効果や競技成績に影響を及ぼす大変重要なものである。からだ作り・コンディション維持にかかわる栄養補給方法を科学的根拠に基づいた理論から学ぶことを目的とする。 本講義では、からだ作り・コンディション維持に関連する栄養補給のために必要な栄養素の種類、量、摂取タイミングを知る。また、競技特性や期分け、環境、ライフステージに合わせた適切な食事摂取を理解し実践できることを目標とする。</p>																																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 スポーツ栄養学の概念</td> <td>スポーツ栄養学の概念、栄養学の基礎</td> </tr> <tr> <td>2 食事摂取の基本</td> <td>競技者における食事の基本形</td> </tr> <tr> <td>3 トレーニングとエネルギー消費量</td> <td>身体活動や競技特性の違いによるエネルギー消費量</td> </tr> <tr> <td>4 スポーツ競技者の身体組成と貯蔵エネルギー</td> <td>身体組成の測定方法、競技別の身体特性</td> </tr> <tr> <td>5 エネルギー補給</td> <td>体内におけるエネルギー代謝過程</td> </tr> <tr> <td>6 炭水化物摂取</td> <td>グリコーゲンの貯蔵および回復のための糖質摂取</td> </tr> <tr> <td>7 たんぱく質摂取</td> <td>からだ作りのためのたんぱく質摂取および増量</td> </tr> <tr> <td>8 脂質摂取</td> <td>脂質摂取の必要性および減量</td> </tr> <tr> <td>9 カルシウム摂取</td> <td>骨づくりのためのカルシウム摂取</td> </tr> <tr> <td>10 カルシウム摂取</td> <td>貧血予防のための鉄摂取</td> </tr> <tr> <td>11 ビタミン摂取</td> <td>コンディション維持のためのビタミン摂取</td> </tr> <tr> <td>12 水分補給</td> <td>運動時に必要な水分補給</td> </tr> <tr> <td>13 サプリメント</td> <td>正しいサプリメントの使用法およびドーピング</td> </tr> <tr> <td>14 スポーツ栄養学の実践</td> <td>試合前後およびトレーニング、日常生活における食事摂取</td> </tr> <tr> <td>15 まとめ</td> <td>本講義の復習</td> </tr> <tr> <td>16 期末試験</td> <td></td> </tr> </table>					1 スポーツ栄養学の概念	スポーツ栄養学の概念、栄養学の基礎	2 食事摂取の基本	競技者における食事の基本形	3 トレーニングとエネルギー消費量	身体活動や競技特性の違いによるエネルギー消費量	4 スポーツ競技者の身体組成と貯蔵エネルギー	身体組成の測定方法、競技別の身体特性	5 エネルギー補給	体内におけるエネルギー代謝過程	6 炭水化物摂取	グリコーゲンの貯蔵および回復のための糖質摂取	7 たんぱく質摂取	からだ作りのためのたんぱく質摂取および増量	8 脂質摂取	脂質摂取の必要性および減量	9 カルシウム摂取	骨づくりのためのカルシウム摂取	10 カルシウム摂取	貧血予防のための鉄摂取	11 ビタミン摂取	コンディション維持のためのビタミン摂取	12 水分補給	運動時に必要な水分補給	13 サプリメント	正しいサプリメントの使用法およびドーピング	14 スポーツ栄養学の実践	試合前後およびトレーニング、日常生活における食事摂取	15 まとめ	本講義の復習	16 期末試験	
1 スポーツ栄養学の概念	スポーツ栄養学の概念、栄養学の基礎																																			
2 食事摂取の基本	競技者における食事の基本形																																			
3 トレーニングとエネルギー消費量	身体活動や競技特性の違いによるエネルギー消費量																																			
4 スポーツ競技者の身体組成と貯蔵エネルギー	身体組成の測定方法、競技別の身体特性																																			
5 エネルギー補給	体内におけるエネルギー代謝過程																																			
6 炭水化物摂取	グリコーゲンの貯蔵および回復のための糖質摂取																																			
7 たんぱく質摂取	からだ作りのためのたんぱく質摂取および増量																																			
8 脂質摂取	脂質摂取の必要性および減量																																			
9 カルシウム摂取	骨づくりのためのカルシウム摂取																																			
10 カルシウム摂取	貧血予防のための鉄摂取																																			
11 ビタミン摂取	コンディション維持のためのビタミン摂取																																			
12 水分補給	運動時に必要な水分補給																																			
13 サプリメント	正しいサプリメントの使用法およびドーピング																																			
14 スポーツ栄養学の実践	試合前後およびトレーニング、日常生活における食事摂取																																			
15 まとめ	本講義の復習																																			
16 期末試験																																				
<p>【テキスト】 なし</p>																																				
<p>【参考図書】 著者:樋口満(2007) 書名:新版コンディショニングのスポーツ栄養学 出版社:市村出版 著者:清野隼(2018) 書名:パフォーマンスを高めるためのアスリートの栄養学 出版社:ナツメ社 著者:鈴木志保子(2018) 書名:理論と実践 スポーツ栄養学 出版社:日本文芸社</p>																																				
<p>【成績評価の方法】 受講態度・課題提出状況 30%、定期試験 70%</p>																																				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

環太平洋大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真
貼付/要

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部			学科	年
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成	年
現住所	〒 - Tel () -				

* 履修受付締切日: 前期: 4月3日(金)まで 後期: 9月18日(金)まで

* 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
08101	スポーツ栄養学	教養	保科 圭汰	2	後期	2~4	定員 10名	火 10:45~12:15	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

③ 担当窓口

スチューデントサポートセンター教務部教務課	
所在地:	岡山県高梁市伊賀町8 3号館1階事務室内
電話:	0866-22-7779

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込受付期間どおり
所属大学によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

所属大学の担当窓口で、所定の期間内に出願書類を提出してください。
履修を許可された学生には、本学より受講案内等をお送りします。

・ 施設利用

図書館については、受講生所属大学の学生証をカウンターに提示し、その場で登録手続きした後、利用できます。

⑤ 各科目のシラバス

・対面授業科目

対面授業				09001																
授業科目名:社会学			担当教員氏名:赤坂 真人																	
Sociology																				
履修年次:1~4	2単位	秋学期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 この講義の目的は社会学という学問がどのような学問であるかを理解させ、講義で学習した社会的な見方、考え方を応用し、学生の周囲で起こっている実際の出来事について考えさせることである。具体的には人口問題と環境、現代家族の変化、教育問題、いじめ、非正規社員の増加と経済的格差、人口の高齢化と年金、医療保険の破綻などを取り上げる。それによって学生たちは問題を理解し、それを社会学の分析視角から考え、自分の意見を持ち、判断することができるようになる。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 社会学とは何か</td> <td>9. 教育の社会学</td> </tr> <tr> <td>2. 他の社会科学との違い</td> <td>10. 学力低下論争</td> </tr> <tr> <td>3. 社会学は何の役に立つのか</td> <td>11. 教育と社会</td> </tr> <tr> <td>4. 世界の人口動向</td> <td>12. 教員の多忙化と燃え尽き</td> </tr> <tr> <td>5. 日本の人口問題:少子高齢化</td> <td>13. 産業と労働</td> </tr> <tr> <td>6. 家族とは何か</td> <td>14. 日本的経営の終焉</td> </tr> <tr> <td>7. 変容する家族</td> <td>15. AIの進化が引き起こす社会変動</td> </tr> <tr> <td>8. 現代家族の諸問題</td> <td>16. 定期試験</td> </tr> </table>					1. 社会学とは何か	9. 教育の社会学	2. 他の社会科学との違い	10. 学力低下論争	3. 社会学は何の役に立つのか	11. 教育と社会	4. 世界の人口動向	12. 教員の多忙化と燃え尽き	5. 日本の人口問題:少子高齢化	13. 産業と労働	6. 家族とは何か	14. 日本的経営の終焉	7. 変容する家族	15. AIの進化が引き起こす社会変動	8. 現代家族の諸問題	16. 定期試験
1. 社会学とは何か	9. 教育の社会学																			
2. 他の社会科学との違い	10. 学力低下論争																			
3. 社会学は何の役に立つのか	11. 教育と社会																			
4. 世界の人口動向	12. 教員の多忙化と燃え尽き																			
5. 日本の人口問題:少子高齢化	13. 産業と労働																			
6. 家族とは何か	14. 日本的経営の終焉																			
7. 変容する家族	15. AIの進化が引き起こす社会変動																			
8. 現代家族の諸問題	16. 定期試験																			
<p>【テキスト】 『基礎社会学』赤坂真人 ふくろう出版(西日本事業出版) ISBN:978-4861864278</p>																				
<p>【参考図書】</p>																				
<p>【成績評価の方法】 小テスト(30%)・定期試験(70%)によって評価する。小テストや小論文は採点して返却するので必ず復習すること。</p>																				

対面授業				09002																	
授業科目名:運動方法学			担当教員氏名:竹内 研																		
Sports Methodology																					
履修年次:1~4	2単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】 この授業は、指導者の目線でスポーツ全般をとらえていくことを目的とする。コーチング法を理解し、指導の留意点、とくに育成年代の指導において、生理学的知識を踏まえながら、実際の現場で指導を行えることを目的とする。 世界の指導法や実際の現場の問題点も学び、将来、実際に指導できることを目的とする。 プレゼンテーション形式を用い、視覚的に理解しやすい授業で進めていく。主に、発達段階の選手たちに指導できるよう、スキャモンの発育発達曲線を理解し、年齢、性別、目的に応じて指導できるように、生理学の基礎、現場での現状を踏まえ、最後は世界の指導法や、一流選手の指導を理解すること。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション</td> <td>9. トレーニングとプラクティス</td> </tr> <tr> <td>2. 従来の運動指導の問題点</td> <td>10. 集団の構造</td> </tr> <tr> <td>3. コーチングとは</td> <td>11. 集団の機能</td> </tr> <tr> <td>4. 運動指導者としての資質</td> <td>12. 体育授業での運動指導</td> </tr> <tr> <td>5. 運動指導の目的・ねらい</td> <td>13. 教育目標と運動指導</td> </tr> <tr> <td>6. スポーツのパフォーマンスとは</td> <td>14. 社会スポーツにおける運動指導</td> </tr> <tr> <td>7. 上達論</td> <td>15. セルフエフィカシー向上のための方法論</td> </tr> <tr> <td>8. 技術指導の心理学的原則</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>						1. オリエンテーション	9. トレーニングとプラクティス	2. 従来の運動指導の問題点	10. 集団の構造	3. コーチングとは	11. 集団の機能	4. 運動指導者としての資質	12. 体育授業での運動指導	5. 運動指導の目的・ねらい	13. 教育目標と運動指導	6. スポーツのパフォーマンスとは	14. 社会スポーツにおける運動指導	7. 上達論	15. セルフエフィカシー向上のための方法論	8. 技術指導の心理学的原則	16. 試験
1. オリエンテーション	9. トレーニングとプラクティス																				
2. 従来の運動指導の問題点	10. 集団の構造																				
3. コーチングとは	11. 集団の機能																				
4. 運動指導者としての資質	12. 体育授業での運動指導																				
5. 運動指導の目的・ねらい	13. 教育目標と運動指導																				
6. スポーツのパフォーマンスとは	14. 社会スポーツにおける運動指導																				
7. 上達論	15. セルフエフィカシー向上のための方法論																				
8. 技術指導の心理学的原則	16. 試験																				
<p>【テキスト】 スポーツ・コーチング学 西村書店</p>																					
<p>【参考図書】</p>																					
<p>【成績評価の方法】 授業時に課すレポート課題で 30%、最終試験で 70%の比率で評価を行う。評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。</p>																					

対面授業				09003	
授業科目名:保健医療福祉行政論 I			担当教員氏名:田中 富子		
Theory of Adomistration for Health and Social Welfare					
履修年次:2~4	1単位	春学期	1コマ		
【授業の目的】 急激な社会情勢の変化から、様々な制度改革と新たな法の整備がなされている。人の生命に関わるすべての職種は保健医療福祉の各法に準拠した実践活動を基本とする。また、地域看護や公衆衛生看護活動は、関係機関と協働した支援や健康政策の企画立案機能が求められることから、広範囲な知識が必要となる。そこで、わが国における医療・高齢者・精神保健・母子保健に関する関係法や地域保健法を中心に法律・制度・政策の動向を学習する					
【授業内容】 1. 看護職の根拠法:保健師看護師助産師 法 2. 保健医療福祉行政の目指すもの 3. 保健医療福祉財政と地域保健法 4. 精神保健福祉関係法 (1)精神保健福祉法 5. 精神保健福祉関係法 (2)総合障害者支援法 6. 母子保健福祉関係法 母子保健法・児童福祉法 7. 母子保健医療関係法 母体保護法・母子保健法 8 社会保障制度 (1) 生活保護法・社会年金制度 9. 社会保障制度(2) 労働安全衛生法 10. 介護保険制度(1) 趣旨・概要 11. 介護保険制度(2) 仕組み・給付 12. 介護保険制度(3) サービス・変遷 13. 医療費の動向 14. 医療制度(1) 医療提供体制 15. 医療制度(2) 医療保険制度・医療計画 16. 最終試験					
【テキスト】 最新保健学講座7 保健医療福祉行政論					
【参考図書】 国民衛生の動向・看護法令要覧・公衆衛生がみえる					
【成績評価の方法】 最終試験以前の講義出席が2/3以上であることを基礎条件とする 評価方法 1. 講義毎の区切りで小テストを4回行い、40%の評価をする 2. 最終試験は50%の評価とする 3. 課題提出によるレポートを10%で評価をする 4. 総合評価点をもって、学則における「学習の評価」とする					

対面授業			09004																	
授業科目名:リハビリテーション概論			担当教員氏名:河村 顕治																	
Introduction to Rehabilitation																				
履修年次:1~4	1単位	春学期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 リハビリテーションの理念と社会的、地域的リハビリテーションを含めた包括的なリハビリテーションの考え方を教授する。平成 12 年度より始まった公的介護保険制度についても、社会的背景より講義を行う。 リハビリテーションを単なる後療法と位置づけるのではなく、人間らしく生きるための技術、学問として考えていきたい。また、リハビリテーションにおけるチームアプローチの重要性を強調したい。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. リハビリテーションとは</td> <td>9. QOL の評価</td> </tr> <tr> <td>2. 学内見学実習</td> <td>10. 理学療法</td> </tr> <tr> <td>3. 障害のとらえかた</td> <td>11. 作業療法</td> </tr> <tr> <td>4. リハビリテーション医学の歴史</td> <td>12. 言語聴覚療法</td> </tr> <tr> <td>5. リハビリテーション医学の実際</td> <td>13. 補装具、自助具</td> </tr> <tr> <td>6. 機能障害の評価(ROM)</td> <td>14. 社会保障体制</td> </tr> <tr> <td>7. 機能障害の評価(MMT)</td> <td>15. 公的介護保険制度と地域リハ</td> </tr> <tr> <td>8. 活動の評価(ADL)</td> <td>16. 単位認定試験</td> </tr> </table>					1. リハビリテーションとは	9. QOL の評価	2. 学内見学実習	10. 理学療法	3. 障害のとらえかた	11. 作業療法	4. リハビリテーション医学の歴史	12. 言語聴覚療法	5. リハビリテーション医学の実際	13. 補装具、自助具	6. 機能障害の評価(ROM)	14. 社会保障体制	7. 機能障害の評価(MMT)	15. 公的介護保険制度と地域リハ	8. 活動の評価(ADL)	16. 単位認定試験
1. リハビリテーションとは	9. QOL の評価																			
2. 学内見学実習	10. 理学療法																			
3. 障害のとらえかた	11. 作業療法																			
4. リハビリテーション医学の歴史	12. 言語聴覚療法																			
5. リハビリテーション医学の実際	13. 補装具、自助具																			
6. 機能障害の評価(ROM)	14. 社会保障体制																			
7. 機能障害の評価(MMT)	15. 公的介護保険制度と地域リハ																			
8. 活動の評価(ADL)	16. 単位認定試験																			
<p>【テキスト】 リハビリテーション医学テキスト 改訂第 4 版 南江堂 監修: 三上真弘 編集: 出江紳一/加賀谷斉 ISBN : 978-4-524-26549-7</p>																				
<p>【参考図書】</p>																				
<p>【成績評価の方法】 定期試験(80%)を中心に、学期末に提出するポートフォリオの内容(20%)にて総合的に判定を行う。</p>																				

対面授業				09005																	
授業科目名: 作業療法概論			担当教員氏名: 京極 真 他																		
Introduction to Occupational Therapy																					
履修年次: 1~4	1単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】</p> <p>将来、作業療法士として従事することを目指し、保健・医療・福祉、あるいは新しく開拓される領域での作業療法の役割を多様な観点で捉えることができる。また、作業療法の専門性と独自性を明確に理解できることを目標とする。</p> <p>具体的には、作業的存在としての人と作業療法の役割を理解するために、作業のイメージを明確にし、各領域における作業療法の実践過程を理解する。また、作業療法の歴史的背景と実践理論の概要を学び、根拠に基づく実践の重要性と今後の作業療法への展望について検討する。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション, 作業とは何か</td> <td>9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)</td> </tr> <tr> <td>2. 作業療法の対象, Enabling occupation</td> <td>10. 高次脳機能障害領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>3. 身体障害領域の作業療法</td> <td>11. 発達障害領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>4. 精神障害領域の作業療法</td> <td>12. 予防領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>5. 高齢者・認知症の作業療法</td> <td>13. 作業療法における研究の重要性</td> </tr> <tr> <td>6. 作業療法の歴史 (起源)</td> <td>14. 生活行為向上マネジメント</td> </tr> <tr> <td>7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)</td> <td>15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>						1. オリエンテーション, 作業とは何か	9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)	2. 作業療法の対象, Enabling occupation	10. 高次脳機能障害領域の作業療法	3. 身体障害領域の作業療法	11. 発達障害領域の作業療法	4. 精神障害領域の作業療法	12. 予防領域の作業療法	5. 高齢者・認知症の作業療法	13. 作業療法における研究の重要性	6. 作業療法の歴史 (起源)	14. 生活行為向上マネジメント	7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)	15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ	8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)	16. 試験
1. オリエンテーション, 作業とは何か	9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)																				
2. 作業療法の対象, Enabling occupation	10. 高次脳機能障害領域の作業療法																				
3. 身体障害領域の作業療法	11. 発達障害領域の作業療法																				
4. 精神障害領域の作業療法	12. 予防領域の作業療法																				
5. 高齢者・認知症の作業療法	13. 作業療法における研究の重要性																				
6. 作業療法の歴史 (起源)	14. 生活行為向上マネジメント																				
7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)	15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ																				
8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)	16. 試験																				
<p>【テキスト】</p> <p>作業療法学概論 (標準作業療法学専門分野第3版). 二木淑子・能登真一編, 医学書院, 2016</p> <p>「作業」って何だろう～作業科学入門 第2版. 吉川ひろみ著, 医歯薬出版, 2017</p>																					
<p>【参考図書】</p> <p>基礎作業学 第3版 (標準作業療法学専門分野). 濱口豊太・他編, 医学書院, 2017</p> <p>作業療法士になろう! 齋藤さわ子著, 青弓社, 2017</p> <p>【注意事項】: テキストの指定頁を含め, 必ず予習・復習をすること</p>																					
<p>【成績評価の方法】</p> <p>授業への参加度 (30%), 確認テスト (20%), 期末試験 (50%) の結果で総合評価</p>																					

対面授業			09006																	
授業科目名:音楽のたのしみ			担当教員氏名: 上田 豊																	
What is music ?																				
履修年次: 1~4	2単位	秋学期	1コマ																	
<p>【授業の目的】</p> <p>「音楽とは何か」をテーマとし、人類はなぜ音楽を創り出し、そして継承してきたか。現在音楽は、生活の様々な場面まで深く浸透している。しかし、冒頭の問いに直ちに的確に答えることはできない。</p> <p>本講座では、先ず、音楽の素材である音について知り、音楽は音素材をどのように組み合わせさせて構成されているのか、その仕組みを知る。仕組みの把握として、よく親しまれている歌を素材に、音階、言葉、リズムなど音楽の構成要素を学ぶ。</p> <p>以上は、音楽そのものの把握であるが、次に音楽が我々の生活の中で、どのように用いられ機能しているかを CD や DVD を通して把握し、音楽が我々の生活をどのように潤しているかを知り、生涯にわたって音楽を愛好する心情を養う。</p> <p>そして、上記の学習を通して、冒頭の問いに対して自分の回答を発見することを目的とする。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 音楽とは何か</td> <td>09. 音楽のジャンル4:ポピュラー音楽1</td> </tr> <tr> <td>2. 音・音楽を知る</td> <td>10. 音楽のジャンル5:ポピュラー音楽2</td> </tr> <tr> <td>3. 音楽の構造1:音楽の三つのタイプ</td> <td>11. 音楽の聴き方1:ジャズを知る</td> </tr> <tr> <td>4. 音楽の構造2:旋律と音階</td> <td>12. 音楽の聴き方2:ジャズを楽しむ</td> </tr> <tr> <td>5. 音楽の構造3:様々な音階</td> <td>13. 音楽の聴き方3:名曲誕生の秘話</td> </tr> <tr> <td>6. 音楽のジャンル1:概要</td> <td>14. 音楽の聴き方4:交響曲を知る</td> </tr> <tr> <td>7. 音楽のジャンル2:芸術音楽</td> <td>15. 音楽とは何か:音楽の起源・音楽の機能</td> </tr> <tr> <td>8. 音楽のジャンル3:民俗音楽</td> <td>16. 期末試験</td> </tr> </table>					1. 音楽とは何か	09. 音楽のジャンル4:ポピュラー音楽1	2. 音・音楽を知る	10. 音楽のジャンル5:ポピュラー音楽2	3. 音楽の構造1:音楽の三つのタイプ	11. 音楽の聴き方1:ジャズを知る	4. 音楽の構造2:旋律と音階	12. 音楽の聴き方2:ジャズを楽しむ	5. 音楽の構造3:様々な音階	13. 音楽の聴き方3:名曲誕生の秘話	6. 音楽のジャンル1:概要	14. 音楽の聴き方4:交響曲を知る	7. 音楽のジャンル2:芸術音楽	15. 音楽とは何か:音楽の起源・音楽の機能	8. 音楽のジャンル3:民俗音楽	16. 期末試験
1. 音楽とは何か	09. 音楽のジャンル4:ポピュラー音楽1																			
2. 音・音楽を知る	10. 音楽のジャンル5:ポピュラー音楽2																			
3. 音楽の構造1:音楽の三つのタイプ	11. 音楽の聴き方1:ジャズを知る																			
4. 音楽の構造2:旋律と音階	12. 音楽の聴き方2:ジャズを楽しむ																			
5. 音楽の構造3:様々な音階	13. 音楽の聴き方3:名曲誕生の秘話																			
6. 音楽のジャンル1:概要	14. 音楽の聴き方4:交響曲を知る																			
7. 音楽のジャンル2:芸術音楽	15. 音楽とは何か:音楽の起源・音楽の機能																			
8. 音楽のジャンル3:民俗音楽	16. 期末試験																			
<p>【テキスト】</p> <p>プリント、CD、DVD を使用のため、特になし。</p>																				
<p>【参考図書】</p> <p>浦久俊彦著『138億年の音楽史』講談社現代新書</p>																				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>学習態度、毎回の授業における課題と期末試験により総合的に評価する。評価の割合は、期末試験(筆記)(50%)、授業における課題(30%)、授業参加態度(20%)。</p>																				

対面授業				09007																	
授業科目名: 子どもの心理発達			担当教員氏名: 森井 康幸																		
Psychological development in childhood																					
履修年次: 1~4	2 単位	秋学期	1コマ																		
【授業の目的】 系統発生的な視点を取り入れながら、とくに子ども期に焦点を当てて、ヒト・人間の発達・発生をとらえることをテーマとし、動物としてのヒト発達の特殊性や共通性を知り、発達心理学の幅広い知識を習得するとともに、心理学的な考え方を理解することを到達目標とする。																					
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション</td> <td>9. 幼児期の認知発達</td> </tr> <tr> <td>2. 発達における生物学的基盤</td> <td>10. 遊びと認知発達</td> </tr> <tr> <td>3. 胎児にできること</td> <td>11. 遊びと仲間関係</td> </tr> <tr> <td>4. 新生児の見る世界、聴く世界</td> <td>12. ことばの発達①(ことばの前のことば)</td> </tr> <tr> <td>5. 発達初期の不思議</td> <td>13. ことばの発達②(ことばの獲得)</td> </tr> <tr> <td>6. 母子相互作用を促進する仕組み</td> <td>14. 児童期</td> </tr> <tr> <td>7. 愛着形成と親子関係</td> <td>15. まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 愛着関係に影響する要因</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>						1. オリエンテーション	9. 幼児期の認知発達	2. 発達における生物学的基盤	10. 遊びと認知発達	3. 胎児にできること	11. 遊びと仲間関係	4. 新生児の見る世界、聴く世界	12. ことばの発達①(ことばの前のことば)	5. 発達初期の不思議	13. ことばの発達②(ことばの獲得)	6. 母子相互作用を促進する仕組み	14. 児童期	7. 愛着形成と親子関係	15. まとめ	8. 愛着関係に影響する要因	16. 試験
1. オリエンテーション	9. 幼児期の認知発達																				
2. 発達における生物学的基盤	10. 遊びと認知発達																				
3. 胎児にできること	11. 遊びと仲間関係																				
4. 新生児の見る世界、聴く世界	12. ことばの発達①(ことばの前のことば)																				
5. 発達初期の不思議	13. ことばの発達②(ことばの獲得)																				
6. 母子相互作用を促進する仕組み	14. 児童期																				
7. 愛着形成と親子関係	15. まとめ																				
8. 愛着関係に影響する要因	16. 試験																				
【テキスト】 乳幼児のこころ 遠藤・佐久間・徳田・野田 ISBN:978-4-641-12429-5 有斐閣																					
【参考図書】 幼児心理学への招待(改訂版)内田伸子 ISBN:978-4781911823 サイエンス社																					
【成績評価の方法】 評価は小テスト(30%)、定期試験(70%)の結果に受講態度を勘案し総合的に評価する。																					

対面授業				09008																	
授業科目名: アニメーション文化論 A			担当教員氏名: 井上 博明																		
STUDY OF ANIMATION CULTURE A																					
履修年次: 1~4	2 単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】 この授業では、現代日本を代表する文化の一つとまで言われるようになった日本のアニメーション文化を理解する事をテーマに、その技術と表現手法に焦点を当てながら、草創期から現代まで歴史的・文化的に概観する。その際、学生がアニメーションの社会的位置づけや経済活動を理解する事で、それぞれの時代の中で社会に対しどのような影響を与えてきたかを考える事を目指す。また、海外のアニメーションと日本のアニメーションとの対比を行うことで、広がりゆく文化としてのアニメーションをも深く理解する。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 日本アニメーションの成り立ち</td> <td>9. アニメーション製作システム1(日本)</td> </tr> <tr> <td>2. 日本アニメーションの歴史1(創世記から東映動画設立)</td> <td>10. アニメーション製作システム2(海外)</td> </tr> <tr> <td>3. 日本アニメーションの歴史2(TV放送開始から70年代)</td> <td>11. アニメーションの社会における立ち位置1(子供)</td> </tr> <tr> <td>4. 日本アニメーションの歴史3(80年代OVA時代)</td> <td>12. アニメーションの社会における立ち位置2(オタク)</td> </tr> <tr> <td>5. 日本アニメーションの歴史4(90年代からオタク時代)及び歴史に関する小レポート</td> <td>13. アニメーションの社会における立ち位置3(一般)及び社会における立ち位置に関する小レポート</td> </tr> <tr> <td>6. 海外進出の歴史</td> <td>14. アニメーションの地域における影響1(事前調査)(地)</td> </tr> <tr> <td>7. 海外での日本アニメーションブーム</td> <td>15. アニメーションの地域における影響2(発表)(地)及び全体のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 漫画とアニメーションの関係</td> <td>16. 単位認定試験</td> </tr> </table>						1. 日本アニメーションの成り立ち	9. アニメーション製作システム1(日本)	2. 日本アニメーションの歴史1(創世記から東映動画設立)	10. アニメーション製作システム2(海外)	3. 日本アニメーションの歴史2(TV放送開始から70年代)	11. アニメーションの社会における立ち位置1(子供)	4. 日本アニメーションの歴史3(80年代OVA時代)	12. アニメーションの社会における立ち位置2(オタク)	5. 日本アニメーションの歴史4(90年代からオタク時代)及び歴史に関する小レポート	13. アニメーションの社会における立ち位置3(一般)及び社会における立ち位置に関する小レポート	6. 海外進出の歴史	14. アニメーションの地域における影響1(事前調査)(地)	7. 海外での日本アニメーションブーム	15. アニメーションの地域における影響2(発表)(地)及び全体のまとめ	8. 漫画とアニメーションの関係	16. 単位認定試験
1. 日本アニメーションの成り立ち	9. アニメーション製作システム1(日本)																				
2. 日本アニメーションの歴史1(創世記から東映動画設立)	10. アニメーション製作システム2(海外)																				
3. 日本アニメーションの歴史2(TV放送開始から70年代)	11. アニメーションの社会における立ち位置1(子供)																				
4. 日本アニメーションの歴史3(80年代OVA時代)	12. アニメーションの社会における立ち位置2(オタク)																				
5. 日本アニメーションの歴史4(90年代からオタク時代)及び歴史に関する小レポート	13. アニメーションの社会における立ち位置3(一般)及び社会における立ち位置に関する小レポート																				
6. 海外進出の歴史	14. アニメーションの地域における影響1(事前調査)(地)																				
7. 海外での日本アニメーションブーム	15. アニメーションの地域における影響2(発表)(地)及び全体のまとめ																				
8. 漫画とアニメーションの関係	16. 単位認定試験																				
<p>【テキスト】 必要に応じプリントを配布する</p>																					
<p>【参考図書】 使用しない</p>																					
<p>【成績評価の方法】 テーマ「日本のアニメーション文化を理解する事」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業での発表等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(50%)、会話能力を判定するための課題発表(30%)、授業中の学びの程度を判定するため、グループ・ディスカッションへの積極的な参加態度(20%)を合計して総合評価する。ただし、他の受講生に迷惑となる受講態度が認められた場合には減点する。</p>																					

対面授業				09010	
授業科目名: ディスカッション英語			担当教員氏名: ジョン・フォーセット		
Discussion English					
履修年次: 2~4	2単位	秋学期	1コマ		
【授業の目的】 社会問題等の物事について意見交換と説明ができる英語表現力を身につける。					
【授業内容】					
1. コース紹介など		9. パブロ・ピカソ			
2. ウINSTON・チャーチル		10. ココ・シャネル			
3. ミハエル・ゴルバチョフ		11. ジョン・レノン			
4. ロバート・キャパ		12. チャールズ・チャプリン			
5. アンネ・フランク		13. J・K・ローリング			
6. ジークムント・フロイト		14. オードリー・ヘップバーン			
7. アルベルト・アインシュタイン		15. プレゼン「私のアイコン」			
8. フランツ・カフカ		16. 定期試験			
【テキスト】					
【参考図書】 授業中に適宜資料を配付する。					
【成績評価の方法】 定期試験の成績(40%)、予習・レポート・プレゼン・授業姿勢(60%)					

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

吉備国際大学学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 ー Tel () ー				

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
09001	社会学	教養	赤坂 真人	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 11:10~12:40		
09002	運動方法学	専門	竹内 研	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 13:10~14:50		
09003	保健医療福祉行政論 I	専門	田中 富子	1	春学期	2~4	高梁キャンパス開講	水 15:00~16:40		
09004	リハビリテーション概論	専門	河村 顕治	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 13:10~14:50		
09005	作業療法概論	専門	京極 真他	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:10~14:50		
09006	音楽のたのしみ	教養	上田 豊	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	木 16:50~18:20		
09007	子どもの心理発達	専門	森井 康幸	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30~15:00		
09008	アニメーション文化論 A	専門	井上 博明	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	木 9:10~10:50		
09010	ディスカッション英語	専門	ジョン・フォーセット	2	秋学期	2~4	岡山キャンパス開講	月 15:10~16:40		

写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

(10) 倉敷芸術科学大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年5月7日	～	2020年8月5日
	後期	2020年9月25日	～	2020年2月2日
試験期間	前期	2020年8月3日	～	2020年8月7日
	後期	2021年2月3日	～	2021年2月9日
授業時間	1限	9:10	～	10:40
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:10	～	14:40
	4限	14:55	～	16:25
	5限	16:40	～	18:10

② アクセス(案内図)

倉敷芸術科学大学へ

【JR(新幹線・山陽本線 新倉敷駅)】

大学の最寄り駅はJR新倉敷駅です。

JR岡山駅からは山陽本線で新倉敷駅まで約20分です。

【バス・タクシー(新倉敷駅～大学)】

新倉敷駅から大学までは定期バスが運行されています。

倉敷駅からもバスは運行されています。なお、タクシー利用の場合、新倉敷駅から約15分です。



倉敷芸術科学大学公式HP「大学へのアクセス」

(<http://www.kusa.ac.jp/about-university/access/>)

③ 担当窓口

学務部教務課	
所在地:	本館(3号)2階
電話:	086-440-1117

④ 開講大学からの連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限を延長し、以下のとおり受け付けます。ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。
前期:4月8日(水)まで 後期:9月24日(木)まで

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

講義室等をお知らせしますので、初回授業までに時間の余裕を持って教務課へ来てください。

双方向ライブ型遠隔科目を履修する方

特にありません。

・ 施設利用

倉敷芸術科学大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・学食等が利用可能です。

⑤ 各科目のシラバス

・ 双方向ライブ型遠隔科目

ライブ配信(教養科目)			10101
倉敷まちづくり基礎論		村山 公保	
Foundation of Kurashiki Community Development			
1～4年次	単位数 2	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 倉敷は全国的に見ても特別な街である。しかし、倉敷市に住んでいても、何が特別なのか、明確に説明できる人は少ない。本講義では、倉敷について理解を深めるとともに、倉敷内外で行われている地域のまちづくり活動について学ぶ。日頃からまちづくりについて考えようとする心を育てながら、まちづくりに参加するときの土台となる基礎力を身につける。 具体的には倉敷の歴史や産業、観光の現状を知るとともに、市民・行政など様々な組織・団体から講師を招いてまちづくりの話の聞いたり、倉敷美観地区を実際に歩いて目で見て肌で感じたり、学生同士で議論したり、それを自分の言葉でレポートにまとめるなどして、まちづくりに関する理解を深め、意識を高める。</p> <p>【到達目標】 ・倉敷についての理解が深まる。 ・まちづくりに関する興味・関心が高まる。 ・自分の考えや意見を持ち、それを発言したり、文章に書いたりする能力が高まる。 ・まちづくりやまち歩きについて、グループ内で話し合ったり、グループで一緒に行動したりできるようになる。</p> <p>【授業外学習】 ・外部講師の講演のあとは、毎回、その内容に関するミニレポートを作成する。定期試験の時に提出する。 ・グループ単位で、(1)美観地区界隈を歩く、(2)自分たちで決めた場所を歩く、ということを行い、グループ単位でレポートを作成し、グループ単位で発表し、発表時にレポートを1部提出する。(ライブ参加者は1名のグループになる可能性がある)</p> <p>【注意事項】 ・外部講師等の都合により日程や内容が変更になる場合がある。授業内容に(未確定)と書いてあるものは内容・実施日が未確定である。4/9までに決定している予定である。 ・この授業では「学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法」であるアクティブラーニングの手法を取り入れる。グループワークを行うので、グループのメンバーと連絡を取り合い、お互いに協力しながら、まち歩き、レポート作成を行うこと。</p>			
<p>【授業内容】 第1回:(4/9):授業の進め方の説明、まち歩きレポートの説明、受講者全員の自己紹介 第2回:(4/16):外部講師による講演(未確定) 第3回:(4/23):外部講師による講演(未確定) 第4回:(5/7):まち歩きの計画を立てるグループワーク(未確定) 第5回:(5/14):外部講師による講演(未確定) 第6回:(5/21):外部講師による講演(未確定) 第7回:(5/28):外部講師による講演(未確定) 第8回:(6/4):外部講師による講演(未確定) 第9回:(6/11):外部講師による講演(未確定) 第10回:(6/18):美観地区まち歩き報告会(未確定) 第11回:(6/25):外部講師による講演(未確定) 第12回:(7/2):外部講師による講演(未確定) 第13回:(7/9):外部講師による講演(未確定) 第14回:(7/16):個別まち歩き報告会(未確定) 第15回:(7/30):まとめ</p>			
【テキスト】 特に使用しない。			
【参考図書】 必要に応じて紹介する。			
<p>【成績評価の方法】 ・定期試験100%で評価する。定期試験は「授業の振り返り」として実施する。内容は「外部講師の講演やまち歩きを通して得たこと、授業での発言、これから学び続ける姿勢」など、各個人のアピールポイントを論述するものとする。ミニレポート、まち歩きレポートを答案の信ぴょう性の検証に使用する。</p>			

対面授業(教養科目)			10001
倉敷まちづくり基礎論		村山 公保	
Foundation of Kurashiki Community Development			
1～4年次	単位数 2	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 倉敷は全国的に見ても特別な街である。しかし、倉敷市に住んでいても、何が特別なのか、明確に説明できる人は少ない。本講義では、倉敷について理解を深めるとともに、倉敷内外で行われている地域のまちづくり活動について学ぶ。日頃からまちづくりについて考えようとする心を育てながら、まちづくりに参加するときの土台となる基礎力を身につける。 具体的には倉敷の歴史や産業、観光の現状を知るとともに、市民・行政など様々な組織・団体から講師を招いてまちづくりの話の聞いたり、倉敷美観地区を実際に歩いて目で見て肌で感じたり、学生同士で議論したり、それを自分の言葉でレポートにまとめるなどして、まちづくりに関する理解を深め、意識を高める。</p> <p>【到達目標】 ・倉敷についての理解が深まる。 ・まちづくりに関する興味・関心が高まる。 ・自分の考えや意見を持ち、それを発言したり、文章に書いたりする能力が高まる。 ・まちづくりやまち歩きについて、グループ内で話し合ったり、グループで一緒に行動したりできるようになる。</p> <p>【授業外学習】 ・外部講師の講演のあとは、毎回、その内容に関するミニレポートを作成する。定期試験の時に提出する。 ・グループ単位で、(1)美観地区界隈を歩く、(2)自分たちで決めた場所を歩く、ということを行い、グループ単位でレポートを作成し、グループ単位で発表し、発表時にレポートを1部提出する。(ライブ参加者は1名のグループになる可能性がある)</p> <p>【注意事項】 ・外部講師等の都合により日程や内容が変更になる場合がある。授業内容に(未確定)と書いてあるものは内容・実施日が未確定である。4/9までに決定している予定である。 ・この授業では「学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法」であるアクティブラーニングの手法を取り入れる。グループワークを行うので、グループのメンバーと連絡を取り合い、お互いに協力しながら、まち歩き、レポート作成を行うこと。</p> <p>【授業内容】 第1回:(4/9):授業の進め方の説明、まち歩きレポートの説明、受講者全員の自己紹介 第2回:(4/16):外部講師による講演(未確定) 第3回:(4/23):外部講師による講演(未確定) 第4回:(5/7):まち歩きの計画を立てるグループワーク(未確定) 第5回:(5/14):外部講師による講演(未確定) 第6回:(5/21):外部講師による講演(未確定) 第7回:(5/28):外部講師による講演(未確定) 第8回:(6/4):外部講師による講演(未確定) 第9回:(6/11):外部講師による講演(未確定) 第10回:(6/18):美観地区まち歩き報告会(未確定) 第11回:(6/25):外部講師による講演(未確定) 第12回:(7/2):外部講師による講演(未確定) 第13回:(7/9):外部講師による講演(未確定) 第14回:(7/16):個別まち歩き報告会(未確定) 第15回:(7/30):まとめ</p> <p>【テキスト】 特に使用しない。</p> <p>【参考図書】 必要に応じて紹介する。</p> <p>【成績評価の方法】 ・定期試験 100%で評価する。定期試験は「授業の振り返り」として実施する。内容は「外部講師の講演や町歩きを通して得たこと、授業での発言、これから学び続ける姿勢」など、各個人のアピールポイントを論述するものとする。ミニレポート、まち歩きレポートを答案の信ぴょう性の検証に使用する。</p>			

対面授業(教養科目)				10002
倉敷まちづくり実践論			小山 悦司	
Practice of Kurashiki Community Development				
履修年次 1~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 学生自身のキャリア形成力や社会人基礎力を高めるとともに、「学生の元気がまちを元気にする」をコンセプトにした地域の活性化も目的としている。倉敷駅周辺および美観地区での実践的なフィールドワークやグループワーク(アクティブ・ラーニング)を行う。 こうした地域でのまちづくり活動を通して、課題を発見し、データを収集分析して、解決方法を提言できる能力を育成する。 本科目は、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(COC 事業)の理念を継承しており、地域貢献力の高い人材を育成することを目的としている。</p> <p>【注意事項】 「倉敷まちづくり基礎論(前期)」を履修し、単位を取得しておくことが望ましい。 学内での授業に加えて、倉敷駅周辺や美観地区など、学外でも授業を実施する。会場等の都合で日程が変更になる場合があるので留意していただきたい。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 【10月12日 3限(13:10-14:40)】 2. 倉敷中心市街地のまち歩き 【10月12日 4限(14:55-16:25)】 3. グループ編成+まちづくり実践活動プランの作成 【10月12日 5限(16:40-18:10)】 4~6. グループ活動—学生によるまちづくりの実践— 10/13~11/8の間に「阿智神社秋の大祭(10/19・20)」、「倉敷屏風祭(10/19・20)」、「倉敷三斎市」(10/20)、「倉敷路地市庭(毎週土曜)」などにて実践活動 ※必要に応じて担当教員が巡回指導 7. 学生によるまちづくり活動の実践事例および基礎理論 【11月9日 3限(13:10-14:40)】 ※実践活動報告レポートⅠ提出 8. 9. 学生によるまちづくり活動の実践 【11月9日 4・5限(14:55-18:10)】 地域課題の解決に向けたグループワーク 10~12. グループ活動—学生によるまちづくりの実践— 11/10~1/10の間に、「倉敷三斎市」(11/17、12/15)、「倉敷路地市庭(毎週土曜)」などにて実践活動 ※必要に応じて担当教員が巡回指導 13. まちづくりに向けての提言(グループワーク) 【1月11日 3限(13:10-14:40)】 ※実践活動報告レポートⅡ提出 14. まちづくりに向けての提言(プレゼンテーション) 【1月11日 4限(14:55-16:25)】 15. 倉敷発! 学生まちづくりアピール(提言レポート提出) 【1月11日 5限(16:40-18:10)】 				
<p>【テキスト】 特に使用しない。</p>				
<p>【参考図書】 適宜指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 実践活動報告レポートⅠ・Ⅱ(20%)、まちづくり提言レポート(20%)、グループ活動・プレゼンテーション(20%)、実践活動への参加状況(40%)に基づいて、総合的に評価する。</p>				

対面授業(芸術学部)				10003
デザイン史			近藤 研二	
History of Design				
履修年次1～4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 産業革命以降におけるデザインが真の現代的意味をそなえるまでの経過を、美術の歴史的な流れや社会的背景を踏まえながら考察する。				
【授業内容】 1. オリエンテーション 2. 19世紀前期の建築・工芸 3. 近代グラフィックの始まり 4. ウイリアム・モリスの美術工芸運動 5. アールヌーボー運動とその意義 6. 新しい材料と工学の発展 7. ドイツ工作連盟とその周辺 8. バウハウス確立までのヨーロッパとアメリカ 9. バウハウスの理念(1) 10. バウハウスの理念(2) 11. アメリカ大陸のデザイン動向 12. 第二次大戦後のモダンデザインと美術 13. 第二次大戦後のグラフィックデザイン 14. 1970年以降のポストモダンデザインと美術 15. まとめ				
【テキスト】 使用しない				
【参考図書】 適宜紹介する。				
【成績評価の方法】 授業に取り組む姿勢、課題レポートと定期試験で評価を行う。 評価は、受講態度(30%)、定期試験(70%)の割合で評価する。				

対面授業(危機管理学部)				10004
倉敷産業研究			村山 公保 他	
Kurashiki Industrial Research				
履修年次2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 岡山・倉敷地域を中心に企業経営の現場で日々奮闘されている経営者や業界リーダーの方々と週替わりで招聘し、起業のいきさつや企業経営のポイントを、それぞれ独自の切り口で語っていただき、受講生の起業・企業経営上の意識向上を図る。</p> <p>【授業外学習】 ・授業内で学んだこと グループ単位で外部講師の講演を通して得たことをまとめる。まとめた内容は授業中に発表する。 ・学外見学で学んだこと グループ単位で企業見学、工場見学、イベント参加、体験会参加等を行い、レポートにまとめる。まとめた内容は授業中に発表する。2箇所(2種類)に参加し、レポート発表は2回になる。</p> <p>【注意事項】 ・外部講師等の都合により日程や内容が変更になる場合がある。授業内容に(未確定)と書いてあるものは内容・実施日が未確定である。10/1までに決定している予定である。 ・この授業では「学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法」であるアクティブラーニングの手法を取り入れる。グループワークを行うので、グループのメンバーと連絡を取り合い、お互いに協力しながら、まち歩き、レポート作成を行うこと。</p>				
<p>【授業内容】 第1回:(10/ 1):授業方針の説明 第2回:(10/ 8):外部講師による講演(未確定) 第3回:(10/15):外部講師による講演(未確定) 第4回:(10/22):外部講師による講演(未確定) 第5回:(10/29):外部講師による講演(未確定) 第6回:(11/ 5):外部講師による講演(未確定) 第7回:(11/12):学外見学で学んだことの発表会(1回目)(未確定) 第8回:(11/19):後半の授業を総合して学んだことの発表(未確定) 第9回:(11/26):外部講師による講演(未確定) 第10回:(12/ 3):外部講師による講演(未確定) 第11回:(12/10):外部講師による講演(未確定) 第12回:(12/17):外部講師による講演(未確定) 第13回:(1/ 7):外部講師による講演(未確定) 第14回:(1/14):学外見学で学んだことの発表会(2回目)(未確定) 第15回:(1/21):後半の授業を総合して学んだことの発表</p>				
<p>【テキスト】 特に使用しない。</p>				
<p>【参考図書】 特になし。</p>				
<p>【成績評価の方法】 ・定期試験 100%で評価する。定期試験は「授業の振り返り」として実施する。内容は「外部講師の講演を聞いて得たこと、学外見学で行ったこと得たこと、グループ討論で果たした役割や得たこと、授業での発言、これから学び続ける姿勢」など、各個人のアピールポイントを論述するものとする。</p>				

対面授業(生命科学部)				10005
水族飼育技術論				山野 ひとみ
Breeding Technology of Aquatic Animals				
履修年次2～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 水族の飼育は、生物の収集から始まり、輸送、収容、維持・管理までの一連の過程から成り、その過程で発生する社会的、生物学的および技術的な問題を解決することで成立する。本講義では、水族飼育の基本的な流れを解説するとともに、飼育の過程で発生する様々な問題を取りあげ、その解決方法を紹介する。</p> <p>【到達目標】 1 水族飼育の基礎知識を身につけることができる。 2 各分類群の特徴を踏まえ、飼育過程で生じる問題およびその解決法を理解し説明できるようになる。</p> <p>【授業外学習】 授業時間の初めに前回の講義内容に関する小テストを実施するため、各回の予習と復習をしておくこと。</p> <p>【授業内容】 1. 水族を飼育するために 2. 水族の収集と輸送 3. 水族の飼育設備 4. 飼育水の浄化について 5. 水族の飼育環境と病気 6. 水族の病気1(ウイルス、細菌病) 7. 水族の病気2(寄生虫) 8. 水族の餌料と栄養 9. 魚類の餌料 10. 無脊椎動物の餌料 11. 水族の繁殖1(魚類) 12. 水族の繁殖2(無脊椎動物、哺乳類) 13. 水族の飼育と保存 14. 水族の飼育と保護 15. まとめ</p> <p>【テキスト】 講義資料としてプリントを配布する。</p> <p>【参考図書】 渡邊武編「改訂 魚類の栄養と餌料」(恒星社厚生閣)、日本ビタミン学会編「ビタミンの辞典」(朝倉書店) 日本動物園水族館協会編「新・飼育ハンドブック」1～4巻</p> <p>【成績評価の方法】 小テスト 40%(到達目標 1 を評価)、定期試験 60%(到達目標 1、2 を評価)により成績を評価し、合計 60 点以上を合格とする。</p>				

対面授業(生命科学部)			10006
バイオメカニクス		枝松 千尋	
Biomechanics			
履修年次3~4	2単位	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 安全に効率的にスポーツのパフォーマンスを向上させるためには、スポーツ技術の裏側にあるものを理解し、分析し、そして新たなものを創造することが必要である。 本講義では、力学・人体解剖学・運動生理学の複合領域であるバイオメカニクスを学び、科学的な視点からスポーツ技術を理解することを目指す。 ・力学の基礎を身につける。 ・スポーツ技術をバイオメカニクスの観点から考察できる能力を身につける。</p> <p>【連絡事項】電卓を持参すること。</p>			
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 身体のバイオメカニクスの特性と動作解析へのアプローチ法 3. 身体重心(慣性質量と慣性モーメント) 4. 加速度・速度・変位 5. 力 6. 運動量と力積 7. 投射体の運動 8. 力学的エネルギー・仕事・パワー 9. 力のモーメントと角運動量 10. 関節トルク 11. 流体力学(空気・水の力とスポーツ) 12. スキルのバイオメカニクス(1) 13. スキルのバイオメカニクス(2) 14. スキルのバイオメカニクス(3) 15. まとめ 			
<p>【テキスト】 阿江 通良・藤井 範久 著「スポーツバイオメカニクス20項」(朝倉書店)</p>			
<p>【参考図書】 プリント等配布</p>			
<p>【成績評価の方法】 授業に取り組む姿勢と小テスト(40%)、定期試験(60%)により評価する。</p>			

対面授業(生命科学部)				10007
動物行動心理学				唐川 千秋
Animal behavior and psychology				
履修年次3~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>動物のところが知りたい、動物が何を考えているかわかれば、それに合った対応ができると考えるのは当然であるが、それには動物の行動本来にさかのぼって、その意味・成立メカニズムを知る必要がある。擬人的にではなく、客観的に動物の行動が理解できるようになることを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <p>(1)動物の行動を生態学的・行動学的知識にもとづいて説明できる。 (2)動物の学習原理を理解する。 (3)さまざまな問題行動の原因と、それらへの対処法を理解する。</p> <p>【授業外学習】</p> <p>学習時間の目安:各回4時間</p> <p>予習:教科書の指定ページを読み、概略をつかんでおく。教科書に挙げてあるキーワードを調べておく。 復習:各回の復習欄に記載した目標達成に向けて、内容を整理・理解する。 各章末の問題を解く。 指定したキーワードを用いて説明する形式の課題レポートを作成する。</p> <p>【授業内容】</p> <p>第1回 オリエンテーションー動物行動学、比較心理学とは 予習:P.3-7 復習:進化に関する諸概念、エソロジーについて理解する。</p> <p>第2回 行動の進化と適応 予習:P.7-13 復習:家畜化の過程で起こる形態的・行動的变化について理解する。</p> <p>第3回 維持行動 予習:P.17-25 復習:イヌ・ネコの摂食・排泄行動などについて理解する。</p> <p>第4回 社会行動(1)社会構造、生殖行動 予習:P.29-37 復習:群れの構造、生殖戦略、性行動について理解する。</p> <p>第5回 社会行動(2)イヌのコミュニケーション行動 予習:P.38-43 復習:イヌのコミュニケーション・サインについて理解する。</p> <p>第6回 社会行動(3)ネコのコミュニケーション行動 予習:P.43-48 復習:ネコのコミュニケーション・サインについて理解する。</p> <p>第7回 行動発現のしくみ 予習:P.53-73 復習:動機づけ、情動、行動の周期性について理解する。</p> <p>第8回 行動の発達(1)イヌの行動発達 予習:P.77-81 復習:イヌの発達段階ごとの特徴を理解する。</p> <p>第9回 行動の発達(2)ネコの行動発達 予習:P.81-84 復習:ネコの発達段階ごとの特徴を理解する。</p>				

<p>【課題1】2-9回の内容について、グループワークでコンセプトマップを作成する。</p> <p>第10回 動物の学習原理(1)条件づけ 予習:P.84-90 復習:動物心理学史を通して学習心理学成立の背景、条件づけ理論について理解する。</p> <p>第11回 動物の学習原理(2)学習理論の展開 予習:P.90-91 復習:条件づけ理論の展開について理解する。</p> <p>【課題2】10-11回の内容について、グループワークでコンセプトマップを作成する。</p> <p>第12回 問題行動(1)問題行動と行動診療 予習:P.97-115 復習:問題行動の原因と、行動修正に有効な技法を理解する。</p> <p>第13回 問題行動(2)イヌ、ネコにおける問題行動 予習:P.121-139 復習:イヌ・ネコの問題行動の類型と原因、療法について理解する。</p> <p>第14回 問題行動の予防 予習:P.143-156 復習:問題行動の予防に有効な技法を理解する。</p> <p>【課題3】12-14回の内容についてグループで、指定したキーワードを用いて問題行動についてまとめて発表する。</p> <p>第15回 動物福祉の概念と評価 予習:「動物福祉学」 P.73-80,103-116 復習:伴侶動物、実験動物を中心に、動物福祉の問題点と対応を理解する。</p>
<p>【テキスト】 動物行動学 全国動物保険看護系大学協会カリキュラム検討委員会 インターズー 978-4-89995-810-9</p>
<p>【参考図書】 全国動物保険看護系大学協会カリキュラム検討委員会(編) 2014 動物福祉学 インターズー ISBN: 978-4-89995-814-7 日本動物心理学会(監)藤田和生(編著) 2015 動物たちは何を考えている? 技術評論社 ISBN: 9784774172583 藤田和生 2015 誤解だらけの”イヌの気持ち 財界展望新社 ISBN: 978-4-87934-025-2</p> <p>その他、適宜紹介する。</p>
<p>【成績評価の方法】 課題3編30%(課題1は到達目標1、課題2は到達目標2、課題3は到達目標3に対応する)、 定期試験70%(到達目標1・2・3)の重みで評価する。総合計60点以上を合格とする。</p>

対面授業(生命科学部)			10008
医学概論		藤本 一満 他	
The introduction to medical science			
履修年次1~4	2単位	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 これからの医療の特徴の一つは、医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士、放射線技師、栄養士等専門性の異なる様々なスタッフがチームを組み、さらには福祉関係など医療に関連する分野の職種とも連携を取りながら、質の高い医療サービスを展開する点にある。本講義では医療全体を見渡す広い視野を持ち、医療を支える専門職に共通の基礎知識を学ぶことを目的とする。</p>			
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床検査のあゆみ①(藤本) 2. 臨床検査のあゆみ②(藤本) 3. 医療における臨床検査(藤本) 4. 人体臓器について(三宅) 5. 各種がん細胞について①(三宅) 6. 各種がん細胞について②(三宅) 7. あなたの身近に潜む感染症—AIDS(森) 8. これからの医療—再生医療①(森) 9. これからの医療—再生医療②(森) 10. 免疫学概論(山崎) 11. 感染症学総論①(山崎) 12. 感染症学総論②(山崎) 13. 血液細胞の一生と生体防御について(渡部) 14. 血栓止血の不思議について(渡部) 15. 臓器移植(輸血)について(渡部) 			
<p>【テキスト】必要時にプリント配布</p>			
<p>【参考図書】 現代医学概論 第2版 医歯薬出版</p>			
<p>【成績評価の方法】 定期試験(100%)で評価する。</p>			

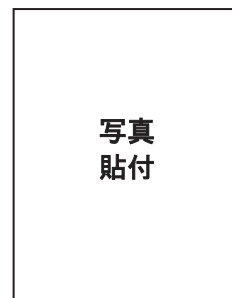
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

倉敷芸術科学大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部	学科	年		
学生番号	性別 男・女	生年 月 日	西暦	年	
			昭和・平成	年	月 日
現住所	〒 - - Tel () - -				

* 履修受付締切日：前期：4月8日(水)まで 後期：9月24日(木)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
双方向ライブ型遠隔科目										
10101	倉敷まちづくり基礎論	教養	村山 公保 他	2	前期	1~4		木 13:10~14:40		
対面授業科目										
10001	倉敷まちづくり基礎論	教養	村山 公保 他	2	前期	1~4	定員 10名	木 13:10~14:40		
10002	倉敷まちづくり実践論 (※1)	教養	小山 悦司	2	後期	1~4	定員 10名	集中土 13:10~18:10		
10003	デザイン史	専門	近藤 研二	2	前期	1~4	定員 10名	月 9:10~10:40		
10004	倉敷産業研究	専門	村山 公保 他	2	後期	2~4	定員 10名	木 13:10~14:40		
10005	水族飼育技術論	専門	山野 ひとみ	2	後期	2~4	定員 10名	火 10:50~12:20		
10006	バイオメカニクス	専門	枝松 千尋	2	前期	3~4	定員 10名	火 10:50~12:20		
10007	動物行動心理学	専門	唐川 千秋	2	前期	3~4	定員 10名	木 9:10~10:40		
10008	医学概論	専門	藤本 一満 他	2	前期	1~4	定員 10名	火 10:50~12:20		

※1: 倉敷まちづくり基礎論を履修し、単位を取得しておくことが望ましい。

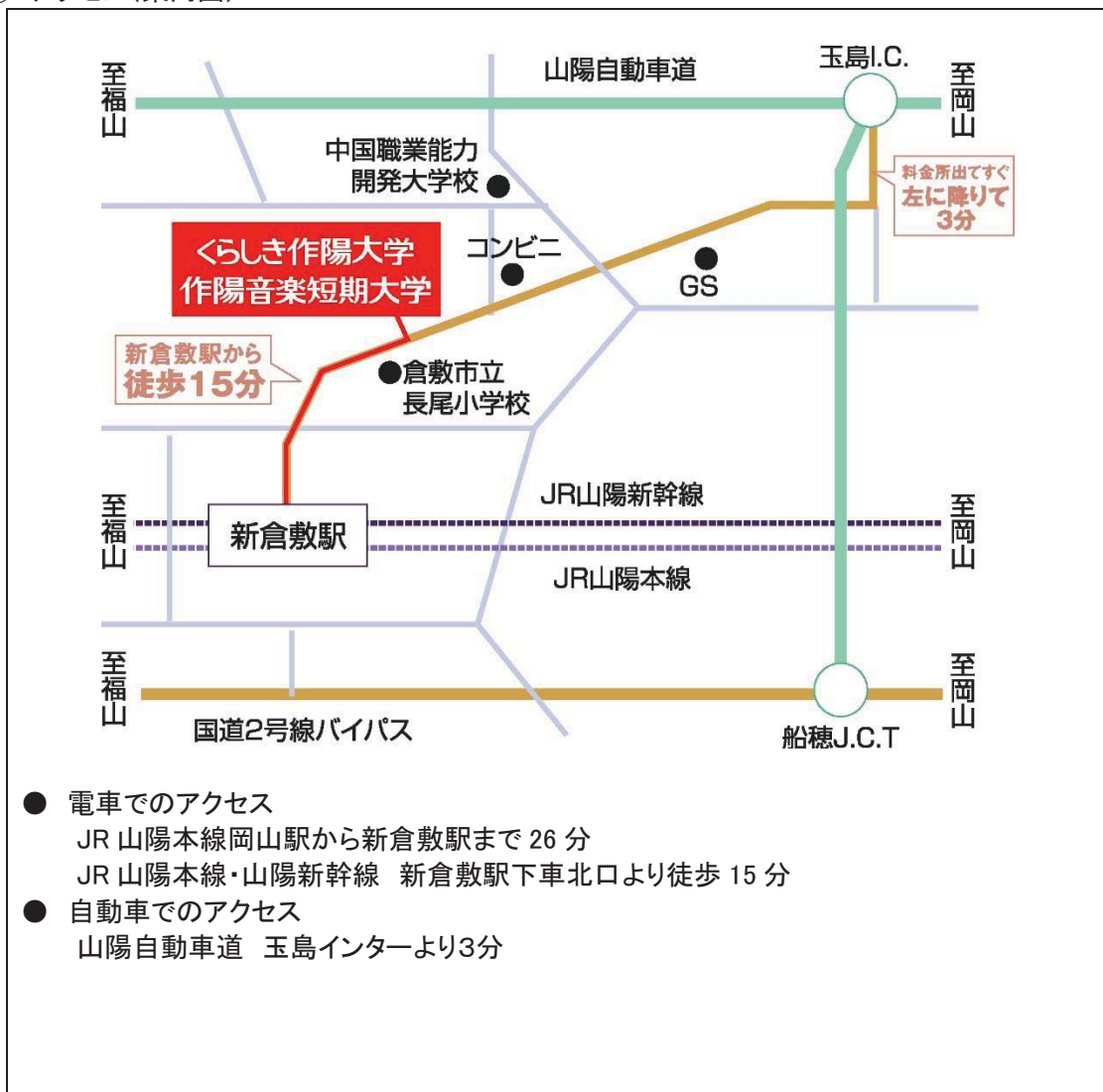
写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm、裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(11)くらしき作陽大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について(予定)

開講期間	前期	2020年4月8日	～	2020年7月29日
	後期	2020年9月14日	～	2021年1月18日
試験期間	前期	2020年7月30日	～	2019年8月4日
	後期	2021年1月19日	～	2021年1月22日
授業時間	1限	9:30	～	11:00
	2限	11:10	～	12:40
	3限	13:25	～	14:55
	4限	15:05	～	16:35
	5限	16:45	～	18:15

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教育企画部教育支援室	
所在地:	倉敷市玉島長尾 3515
電話:	086-523-0827

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限は前期:3月27日(金)まで、後期:9月3日(木)までとします。

・ 履修手続

所属大学の窓口に所定の期間内に単位互換履修願(写真添付)を提出してください。
対面授業履修者は初回授業受講時に、1号館1階事務局教育支援室窓口を訪ねてください。

・ 施設利用

本学学生と同様に図書館・食堂等の施設が利用できます。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://www.ksu.ac.jp/>
<http://unipaweb.ksu.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

・ 対面授業科目

対面授業			11001	
授業科目名:ロシア語 I			担当教員氏名:A. オランスカヤ	
Russian Language I				
履修年次1~4	1単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおけるの活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 挨拶、自己紹介の仕方 2 あなたは誰?これは何?返答の仕方 3 公式な場での挨拶 4 職業、専門、名刺交換 5 物語作文 6 構文:持っている(テーマ:私のもの) 7 アドレス交換の仕方 8 動詞:する、見る、読む、聞く 9 テーマ:趣味 10 テーマ:家、部屋、家具 11 テーマ:私の楽器 12 テーマ:民族料理、飲み物 13 テーマ:スタイル、流行、ドレスコード 14 テーマ:交通、動詞:定動詞/不定動詞 15 テーマ:祝日				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%)、試験(40%)				

対面授業				11002
授業科目名:ロシア語Ⅱ			担当教員氏名:A. オランスカヤ	
Russian Language Ⅱ				
履修年次1~4	1単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおける活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 多様な長文対策 2 長文教材読解 3 長文編集(文章の省略化) 4 長文編集(文章の長文化) 5 内容に合わせた手紙の書き方 6 ニュース(リスニング) 7 申請書、手記、報告書の書き方 8 電話での会話 9 荷物の送付の仕方 10 計画の立て方 11 電話での会話(公式の見本) 12 テレビ放送のスピーチ翻訳 13 スターのインタビュー翻訳 14 公式な組織とのアポイントの取り方 15 テーマ:記念日、式典				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%) 試験(40%)				

対面授業				11003
授業科目名: 食統計学			担当教員氏名: 松本 隆行	
Statistics for Food Science				
履修年次2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計処理の重要性について理解する。 ・母集団と標本の意味を理解する。 ・基本統計量や分布について理解する。 ・データを適切に処理し、データの特徴を数値、グラフで表現できるようになる。 ・数値やグラフから、データの特徴を知ることができるようになる。 ・統計学検定により客観的判断ができるようになる。 				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス: 全体の授業計画および受講の心構えと授業の進め方などを説明する。 2 統計学の目的: 具体的事例を通して、統計学の目的、重要性、汎用性について学ぶ。 3 データの取り扱い: データの種類とその特徴、取り扱いの違いについて理解する。 4 母集団と標本、標本抽出法: 統計学の基礎となる母集団と標本の関係について理解する。標本の取り方の注意についても学ぶ。 5 データを記述する(1): データの種類とグラフ統計 データは、その特徴により、どのような種類に分類されるのかを理解し、適切なグラフ表現、あるいは、グラフの読み取りについて学ぶ。 6 データを記述する(2): データの特性量 データの特徴を知るうえで重要となる数値、基本統計量について理解する。 7 データを記述する(3): 分布の読み取りと比較 データの特徴を知るうえで重要となる分布の図式表現とその読み取りについて学ぶ。 8 データを記述する(4): 変数間の関係を見る 複数のデータ間の関係を調べる方法(相関分析)について学ぶ。 9 データを記述する(5): 隠れた関係の発見と予測 データ間に潜む関係について探る方法(回帰分析)について学ぶ。 10 データから全体像を推測する。確立分布いろいろ 統計の基礎となる、確率について理解し、様々な確率分布を学ぶ。 11 標本から全体像を推測する(1): 点推定と区間推定 標本から母数を推定する方法について学ぶ。 12 標本から全体像を推測する(2): 統計学的検定 確立分布を通して、事象の起こりやすさと真偽の判定方法の基本的な考え方を理解する。 13 標本から全体像を推測する(3): 検定法のいろいろとその発展 標本から平均を検討する方法(t検定)について学ぶ。 14 標本から全体像を推測する(4): 検定法のいろいろとその発展 分散分析(一元配置)について学ぶ。 15 標本から全体像を推測する(5): 検定法のいろいろとその発展)X(カイ)二乗検定等について学ぶ。 				
<p>【テキスト】 武藤志真子 編著:『管理栄養士・栄養士のための統計処理入門』建帛社。</p>				
<p>【参考図書】特に必要なし</p>				
<p>【成績評価の方法】 課題レポート 30%、課題への取り組み、姿勢 10%、期末試験 60%</p>				
<p>【備考】パソコン(Microsoft Excel 2010 以上インストール済み)を使用しますので持参して下さい。</p>				

対面授業			11004	
授業科目名:子ども文化 I			担当教員氏名:浅野泰昌	
Children's Culture I				
履修年次 1~4	1単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>1) 日本の風土と文化について学習し、保育及び教育における意義を理解する。</p> <p>2) 日本の行事(伝統行事、社会行事、園・学校行事)について理解し、保育及び教育における具体的な実践活動を企画・立案・実施できる。</p> <p>3) 子どもに関わりの深い児童文化財(わらべうた、手遊び、歌遊び、絵本、紙芝居、パネルシアター、人形劇、ペープサート等)について理解し、簡単な実践を企画・立案・実施(製作・上演)できる。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>1 子どもと文化①日本の風土と文化 日本の風土と文化について学び、子どもの育ち・学びと文化の関係について理解する。</p> <p>2 子どもと文化②伝統文化と教育・保育 日本の伝統行事について学び、今日的意義や教育的価値について理解する。</p> <p>3 子どもと文化財①人形劇・ペープサート・パネルシアター 造形表現及び劇的表現を伴う児童文化財について学ぶ。</p> <p>4 子どもと文化財②手遊び・歌遊び・集団遊び・わらべうた 身体表現・音楽表現・言語表現を伴う児童文化財について学ぶ。</p> <p>5 子どもと文化財③絵本・紙芝居・語り聞かせ 絵本への理解を深めると共に、言語表現を伴う児童文化財について学ぶ。</p> <p>6 実践演習① グループワーク(プレゼンテーション)によって、日本の行事について学びを深める。</p> <p>7 実践演習② グループワーク(模擬保育・模擬授業)によって、日本の行事について学びを深める。</p> <p>8 子どもと文化を繋ぐ保育者・教員の役割 授業を総括し、今後の課題を明らかにする。</p>				
<p>【テキスト】 適宜、資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>遠山淳・他 編:『日本文化論キーワード』, 有斐閣.</p> <p>関矢幸雄:『遊びのなかの演劇』, 晩成書房. 他、適宜紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>以下の3つの観点で評価する。</p> <p>1)平素の受講態度(発言や実技披露などの積極性)30%</p> <p>2)期末課題(準備過程の態度を含む)40%</p> <p>3)期末レポート 30%</p>				

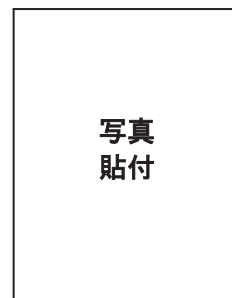
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

くらしき作陽大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 — Tel () —				

* 履修受付締切日：前期は3月27日(金)まで 後期は9月3日(木)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
11001	ロシア語Ⅰ	教養	A.オランスカヤ	1	前期	1~4	曜日・時間については変更する場合がありますので、事前に開講大学までお問い合わせください。	水 9:30~11:00		
11002	ロシア語Ⅱ	教養	A.オランスカヤ	1	後期	1~4		水 9:30~11:00		
11003	食統計学	教養	松本 隆行	2	前期	2~4		金 15:05~16:35		
11004	子ども文化Ⅰ	専門	浅野 泰昌	1	前期	1~4		火 13:25~14:55		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(12) 山陽学園大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年 5月 7日	～	2020年 9月 18日
	後期	2020年 9月 23日	～	2021年 3月 31日
試験期間	前期	2020年 8月 24日	～	2020年 8月 28日
	後期	2021年 1月 27日	～	2021年 2月 2日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:45	～	12:15
	3限	13:05	～	14:35
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)

【所在地】〒703-8501 岡山市中区平井1丁目14-1

直行バス

JR岡山駅前 ①番のりば → 約20分 → 大学構内

始業時と終業時に直行バスを運行しています

路線バス

JR岡山駅前 ①番のりば → 約10分 → 天満屋バスステーション ①番のりば → 約15分 → 山陽学園大学 短大前下車

路線バスは、日中10分おきに運行しています。

岡電バス「山陽学園大学経由」の下記の便に乗車ください。

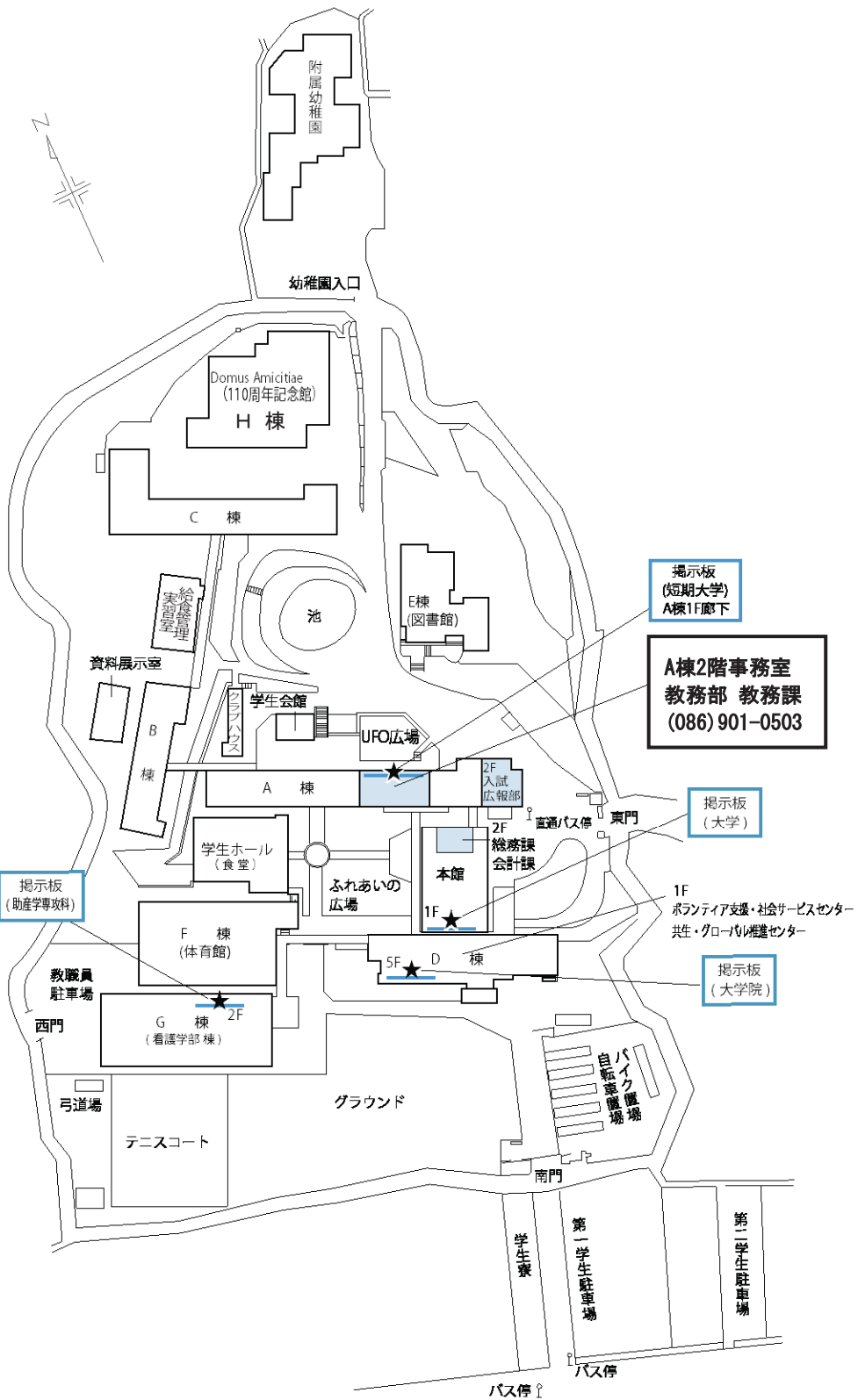
■新岡山港行き ■岡山ふれあいセンター行き ■三幡南行き

※路線が異なる便もあります。必ず「山陽学園大学経由」の便にご乗車ください。

③ 担当窓口

教務部教務課

所在地: A棟2階事務室



電話: 086-272-6254(代表), 086-901-0503(教務部直通)

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

履修申込期限

「出願方法について」の申込受付期間に記載のとおり

履修手続

【対面授業科目を履修する方】

初回授業で来学の際に以下の印刷物等を配付します。教務部窓口まで受け取りに来てください。書類の受け渡し、講義室の場所等の説明を行うため、初回は時間に余裕を持ってきてください。

- ①履修ガイド(抜粋)
- ②授業時間割表
- ③単位互換履修生証
- ④図書館利用案内
- ⑤駐車許可証(必要な方のみ)

【双方向ライブ型遠隔科目】

特になし

施設利用

【対面授業科目を履修する方】

山陽学園大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・食堂等が利用可能です。利用方法については窓口・受付等でお尋ねください。

【双方向ライブ型遠隔科目】

対面授業を履修する学生とは異なり、単位互換履修生証を発行していませんので、施設使用を希望される場合は事前に教務部へお問い合わせください。

⑤ 各科目のシラバス

- 双方向ライブ型遠隔科目

ライブ配信				12101
地域貢献			担当教員氏名: 澁谷 俊彦	
Community Contribution				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	※中国学園大学生のみ
<p>【授業の目的】</p> <p>地域貢献(ボランティア活動を含む)について、岡山県の現状と、こども・環境・災害普及について取り上げます。岡山県内の大学と学生がおこなっている地域貢献について、その方針と具体的活動について理解し、本講義を通じて相互理解を深め、地域貢献活動をより良いものに発展させていきます。</p> <p>本講義は、岡山県内の複数の大学をテレビ会議システムで結ぶ、双方向ライブ型遠隔授業として実施します。講義の内容は、4大学を中心に、大学コンソーシアム岡山が共同で制作します。授業は毎週約60分間の共同制作・同時中継の時間帯と、その前後に教室内で行う大学独自の内容を合わせた90分からなります。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講義の概要説明、共通部分の内容説明 2 岡山県下の地域貢献ボランティア活動 3 大学コンソーシアム岡山の地域貢献 4 日ようび子ども大学(全体説明, 参加学生の発表) 5 日ようび子ども大学(参加学生の発表) 6 日ようび子ども大学(改善案発表) 7 岡山県におけるボランティア活動の取組 8 エコナイト(全体説明, 参加学生の発表) 9 エコナイト(参加学生の発表) 10 エコナイト(改善案発表) 11 岡山経済同友会と地域貢献・ボランティア 12 AMDAの災害復興ボランティア活動 13 災害復興支援・防災ボランティア(学生発表) 14 各大学の学生ボランティアの事例紹介(学生発表) 15 この授業についての総括(改善案発表) 				
<p>【テキスト】</p> <p>使用しません。</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>なし。</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 期末試験 無し 2) 各週の後半の【各大学タイム】の小レポート80点 3) 発表・質問等の積極さの点 20点 				

- 対面授業科目

対面授業				12001
授業科目名: 日本語教育概論			担当教員氏名: 山根 智恵	
Survey of Teaching Japanese as a Foreign Language				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 日本語教育についての基礎的な知識、コース・デザイン、教材・教具、評価、教授法といった実践的な項目だけでなく、日本語教育の歴史についても触れ、21世紀の今日、日本語教育を行う意義を再考する。単に講義を聴くだけでなく、受講生同士がグループになって話し合いを行ったりすることで、受講生が積極的に関わっていく授業を目指したい。</p>				
<p>【授業内容】 1 授業内容の説明、日本語教師とは？ 日本語教育の現状(1)国内(言語学習の情意面を含む) 2 日本語教育の現状(2)海外(言語政策、各国の教育制度を含む) 3 日本語教育の歴史(1)江戸時代まで 4 日本語教育の歴史(2)明治～現在 5 授業観察(1) ビデオを見る 初級 6 授業観察(2) ビデオを見る 中級 7 コース・デザイン 8 教室活動(1)「話すこと」「聞くこと」を教える(学習ストラテジーを含む) 9 教室活動(2)「読むこと」「書くこと」を教える(学習ストラテジーを含む) 10 教材・教具(1)教材・教具の知識(情報資源の扱い方を含む) 11 教材・教具(2)教材を作る 12 評価 13 日本語教育と外国語教授法(1)オーディオリンガル・メソッド他 14 日本語教育と外国語教授法(2)サジェストペディア他(心理面と関わる言語教育を含む) 15 まとめ 日本語教育の将来</p>				
<p>【テキスト】 小林ミナ『日本語教育能力検定試験に合格するための教授法』アルク</p>				
<p>【参考図書】 日本語教育学会編『新版日本語教育事典』大修館</p>				
<p>【成績評価の方法】 (1) 授業態度(話し合いへの参加度など) 10% (2) 授業中に出される小課題 10% (3) レポート①: 授業風景を収めたビデオを一つ選び、その授業について学習者の背景、使用教材・教具、授業の流れ、授業についての感想をまとめたもの 40% (4) レポート②: 本講義で学習した重要ポイントをまとめたもの 40% ①、②合計 2,000 字以上 FB:レポートコメント</p>				

※本講座は受講できません。

対面授業			12002	
授業科目名: 日中関係史			担当教員氏名: 班 偉	
History of Japan—China Relations, 1972～2019				
履修年次 2～4	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 日中関係は近年、尖閣諸島領有権などの問題を巡って悪化と好転を繰り返してきた。この講義では、様々な日中外交問題を取り上げて解説し、それぞれの背景・経緯・双方の言い分・交渉の過程などを解説しながら、日本国家の対中戦略並びに安全保障政策などについて分析する。				
【授業内容】 1 日中外交の現状と問題点 2 国交正常化への道 3 平和友好条約の締結 4 冷戦終結と両国関係の悪化 5 歴史認識を巡る三つ巴の闘い 6 靖国神社参拝を巡る対立 7 歴史教科書検定の問題 8 尖閣諸島の領有権を巡る衝突 9 東シナ海ガス田開発の問題 10 「有終の美」を飾る円借款 11 国連安保理常任理事国入りの問題 12 日米中の新三国志 13 ロシアとの三角関係 14 朝鮮半島を巡る駆け引き 15 アジア外交で綱引きを				
【テキスト】 プリントを配布				
【参考図書】 高原明生 等編『日中関係史 1972—2012 政治』東京大学出版会 2012 年				
【成績評価の方法】 期末試験60%、出席20%、授業参加20%。欠席は5回を超えると期末試験を受ける資格がなくなる。				

対面授業			12003	
授業科目名: 日本文学特講			担当教員氏名: 佐藤 雅代	
Advanced Studies in Japanese Literature				
履修年次 3~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 <p>『源氏物語』の中から様々な情景を選び出し、絵画化した「源氏絵」は、物語の成立からほとんど時を経ずして生み出された。中でも、平安時代後期に成立したと推定される国宝「源氏物語絵巻」は、『源氏物語』の絵画化例として現存最古のものである。「源氏絵」によって、『源氏物語』の作品世界がどのように創造され、享受されたのかを考察する。</p>				
【授業内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 授業のガイダンス 2 物語の絵画化について 3 絵巻の基本を知る(1)絵巻の時間 4 絵巻の基本を知る(2)吹抜屋台の手法 5 絵巻の基本を知る(3)登場人物の顔の表現 6 国宝「源氏物語絵巻」の概要 7 国宝「源氏物語絵巻」成立の背景 8 国宝「源氏物語絵巻」の復元 9 桐壺巻における絵画化の場面を読み解く 10 若紫巻における絵画化の場面を読み解く 11 蓬生巻における絵画化の場面を読み解く 12 柏木巻における絵画化の場面を読み解く 13 鈴虫巻における絵画化の場面を読み解く 14 夕霧巻における絵画化の場面を読み解く 15 「源氏物語絵巻」の謎を読み解く 				
【テキスト】 <p>テキストは使用せず、プリントを使用する。</p>				
【参考図書】 <p>『すぐわかる源氏物語の絵画』東京美術(田口榮一監修) 推薦図書 『世界一わかりすぎる源氏物語』角川ソフィア文庫『源氏物語大辞典』編集委員会(著)</p>				
【成績評価の方法】 <p>15回の授業が終了した後に期末試験を行うが、欠席6回で受験資格を失う。原則として以下の基準で評価する。 授業に取り組む姿勢10%、提出物20%、期末試験70% 試験のフィードバックについては、オフィスアワーを設ける。</p>				

対面授業			12004	
授業科目名: 日本作家作品研究			担当教員氏名: 高嶋 哲夫	
Study of Japanese Literary Writer and Work				
履修年次 2~4	2単位	集中9月	—	
【授業の目的】 小説とメディアの将来的なコラボレーションについて、担当者自身の例などから考慮する。 また、岡山県の文学についても紹介したい。				
【授業内容】 1 自己紹介・小説家の仕事について 2 小説家の仕事 3 映画と小説 ~その関係性とできあがるまで~ 4 映画と小説 ~実際に映画化される小説~ 5 マンガと小説の関係 6 小説の書き方 7 「三部作」ができるまで 8 吉備路文学館について ~岡山の作家たち~ 9 吉備路文学館について ~岡山の文学について話を聞く~ 10 15枚の小説 11 テレビドラマと小説 ~映画との違い~ 12 テレビドラマと小説 ~小説との関係性~ 13 好きな小説 14 何か書いてみよう 15 まとめ				
【テキスト】 なし				
【参考図書】 『ミッドナイトイーグル』、『イントゥルーダー』、『風をつかまえて』(文春文庫) 『都庁爆破!』(宝島社文庫)、『首都崩壊』(幻冬舎文庫)、 『いじめへの反旗』(集英社文庫)				
【成績評価の方法】 レポート提出				

対面授業				12005
授業科目名:感情・人格心理学			担当教員氏名:松浦 美晴	
Psychology of Emotion and Personality				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 感情の中には、欲求、気分、情動など、様々なものが含まれ、機能を果たしている。また、人格は、私たち一人ひとりの認知・感情・行動を特徴づけるものであり、そのとらえ方、考え方には様々なものがある。本講義では、感情・人格の古典的な理論から、最近の研究までを取り上げ、解説してゆく。				
【授業内容】 1 感情の基礎 2 感情の生物学的基礎 3 感情の理論(1)古典的理論 4 感情の理論(2)基本的感情説と次元説 5 感情と行動 6 感情の測定 7 援助行動・共感性 8 感情の制御 9 エンターテイメントと感情 10 人格の概念 11 知的機能の個人差 12 人格の形成と変容 13 人格の理論 14 性格5因子論 15 人格の障害				
【テキスト】 プリントを配布する。ほかに必要があれば指示する。				
【参考図書】 濱 治世・鈴木直人・濱 保久 (2001)感情心理学への招待 サイエンス社				
【成績評価の方法】 学期末レポート(90%)に、受講態度(10%)を加えて評価を行う。フィードバックを希望する学生については、個別に資料を基に説明を行う。				

対面授業			12006	
授業科目名:経営学概論			担当教員氏名:松尾 純廣	
Fundamentals of Management				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 本講義は、経営学の基礎的な考え方について解説する。 経営学を構成する企業論、経営管理論、経営組織論、経営戦略論の基本的な概念や枠組みについて学習し、地域における企業経営などの実際のビジネス現象と問題を考察するための基礎を学ぶ。				
【授業内容】 1. 企業と経営のしくみ 経営組織論 2. 経営管理 意思決定 3. 組織デザイン マクロ組織 4. モチベーション リーダー 5. 経営戦略論 全社戦略 6. 競争戦略 事業戦略 7. グループディスカッション(テーマ:経営戦略と組織について) 8. アウトソーシング マーケティング 9. カスタマー 国際経営 10. 技術経営論 11. 生産管理論 品質経営 12. 製品開発 イノベーション 13. 組織のイノベーション イノベーションの普及 14. グループディスカッション(テーマ:技術経営と国際競争力について) 15. まとめと経営学の現在				
【テキスト】 高橋伸夫 大学4年間の経営学がざっと10時間で学べる 2019年 角川文庫				
【参考図書】 一般社団法人日本経営協会監修 経営学検定試験公式テキスト 2019年 (株)中央経済社				
【成績評価の方法】 試験60点、ディスカッションにおける発言や参加姿勢およびディスカッションに関するレポート40点の合計100点満点で評価する。				

対面授業				12007
授業科目名: アグリ産業概論			担当教員氏名: 横溝 功	
Fundamentals of Agriculture and Agribusiness				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 農産物の生産は人の生活に根ざしたものがあ。とくに、稲作・酪農畜産・果樹園芸の各領域に関する方法論は、伝統的・経験的知識と共に科学的手法が導入されてきた。ここでは、その領域ごとの方法論について講義する。そして、農産物の生産が産業構造の中で果たす役割について、とくに2次産業、3次産業との関係、また2次・3次産業間の内容の融合についても講義する。</p>				
<p>【授業内容】 1 戦後から安定経済成長期へ 2 バブル崩壊以降の経済 3 わが国と他の先進国の農地の比較 4 英国における農業革命と産業革命 5 わが国の風土と水利 6 農業の技術進歩(1) —BC技術— 7 農業の技術進歩(2) —M技術— 8 稲作の制度の歴史(1) —食管法— 9 稲作の制度の歴史(2) —食糧法— 10 酪農の制度と技術 11 肉用牛の制度と技術 12 果樹園芸の制度と技術(1) —果実を対象に— 13 果樹園芸の制度と技術(2) —野菜を対象に— 14 農業とアグリ産業 15 アグリ産業のとりまとめ</p>				
<p>【テキスト】 必要に応じてプリントを配布する。</p>				
<p>【参考図書】 生源寺真『農業と人間 食と農の未来を考える』岩波現代全書、2013年、東京、ISBN978-4-00-029114-9</p>				
<p>【成績評価の方法】 期末テスト60点、小試験20点、出席における態度と熱意20点で評価する。</p>				

対面授業				12008
授業科目名:ものづくり概論			担当教員氏名:大橋 和正	
Fundamentals of Manufacturing				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 ものづくりの歴史から始まり、江戸期のからくり人形、そして道具の発達、機械化、オートメーション化の中で、地域を支える伝統的ものづくりや機械化された現代生産のそれぞれの特徴、方法論を講義する。そして、ものづくりが産業構造の中で果たす役割について、とくに1次産業、3次産業との関係、また、1次、3次産業間の内容の融合についても講義する。				
【授業内容】 1 地域におけるものづくりとは(オリエンテーション) 2 ものづくりの変遷(道具と機械、生産方式) 3 道具の種類と原理 4 伝統的おもちゃとしてのからくり人形の種類と動くしくみ 5 現代おもちゃの動くしくみ 6 製品づくりのためのテクニカルスケッチング(第3角法) <実践演習1> 7 キャビネット図、等角図によるテクニカルスケッチング <実践演習2> 8 動くしくみの要素設計(機械要素の種類と特徴) <実践演習3> 9 動くしくみの機構設計 10 動くしくみの構造設計 11 製品製作のための加工法の種類と特徴 12 製品製作のための加工技術 13 手づくり生産と自動機械による工業生産 14 製品に関する製作時間と費用の融合論、戦略論について 15 ものづくり論についてのまとめ				
【テキスト】 大橋和正、暮らしに役立つ技術と工学の基礎知識、共立出版、2008年。ISBN 978-4-320-07175-9. 必要に応じてプリントを配布する。				
【参考図書】 大橋和正、人の発達段階を考慮したものづくり教育の体系化、風間書房、2015年。 ISBN 978-4-7599-2072-7				
【成績評価の方法】 期末テスト60点、提出物(製作品、レポートを含む)20点、出席・演習における態度と熱意20点で評価する。				

対面授業				12009
授業科目名：地域の商い概論			担当教員氏名：松尾 純廣	
Fundamentals of Regional Business				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 本講義では、地域の産業と商いの結びつきを理解し、結びつけるための具体的な方法について学修する。とくに1次産業、2次産業との関係、また1次・2次産業間の内容の融合についても講義する。授業は大きく4つのテーマ、すなわち顧客価値、サービス、ビジネスデザイン、イノベーションで構成される。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域における商いとは—地域産業と商いの創生— 2. 商いの設計—商品と顧客の開発— 3. 顧客価値とサービス 4. 事業利益の創出 5. 事例学習とグループディスカッション〈実践演習1：地域資源の発見と顧客価値〉 6. ビジネスデザイン 7. ビジネスモデル 8. サービスマネジメント 9. イノベーション 10. 事例学習とグループディスカッション 〈実践演習2：地域産業のビジネスデザイン〉 11. スタートアップ 12. 地域の商い事例(1) 13. 地域の商い事例(2) 14. 地域の商い事例(3) 15. まとめと地域の新しいビジネス創造 				
<p>【テキスト】 必要に応じてプリントを配布する。</p>				
<p>【参考図書】 野中郁次郎ほか イノベーションを起こす組織 2017年 日経BP社 ISBN-10: 4822255069 忽那憲治ほか 地域創生イノベーション 2016年 中央経済社 ISBN-10: 4502200417</p>				
<p>【成績評価の方法】 試験60点、ディスカッションにおける発言や参加姿勢およびレポート40点の合計100点満点で評価する。</p>				

対面授業			12010	
授業科目名：地域政策概論			担当教員氏名：白井 信雄	
Fundamentals of Regional Policy				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 持続可能な発展において地域政策の役割は重要である。本講義では、人口減少、コミュニティの弱体化、環境・エネルギー問題等の解決すべき地域諸問題について、地域政策の立案と実践のための方法論について説明する。また、国家レベル・自治体レベルにおける地域政策の現状と課題、革新的で成功している具体的な事例を解説する。</p>				
<p>【授業内容】 1 ガイダンス 2 地域政策のこれまでと未来その1：過密と過疎の問題と国土開発、内発的発展、地方分権 3 地域政策のこれまでと未来その2：持続可能な発展の危機と目指すべきこと 4 地域政策の方法その1：調査と分析、予測、計画とPDCA 5 地域政策の方法その2：住民参加と協働のデザイン 6 ワークショップ：地域政策の課題を話し合う 7 地域政策の実践事例その1：人口減少対策、中山間地域対策、UJIターン支援 8 地域政策の実践事例その2：農林水産業の公益性を活かす 9 地域政策の実践事例その3：伝統産業と先端産業の振興 10 地域政策の実践事例その4：商業と中心市街地の活性化 11 地域政策の実践事例その5：福祉と心身の健康 12 地域政策の実践事例その6：気候変動、循環型社会、生物多様性、エネルギー 13 地域政策の実践事例その7：地域資源の活用、農商工連携、6次産業化 14 地域政策の実践事例その8：地産地消と都市農山村交流 15 まとめ</p>				
<p>【テキスト】 「地域マネジメント草書－岡山の地域づくりに学ぶ－」大学教育出版 授業に用いる、パワーポイントの資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 授業内で参考書を指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 期末テスト50点、中間レポート30点、授業態度20点で評価する。期末テストは、講義内容の理解度と主体的な学習による考察の深さ等の側面で採点する。 中間レポートの不合格者については、問題点を指摘した上で、レポートの再提出を求める。</p>				

※本講座は受講できません。

対面授業				12011
授業科目名: 自治体概論			担当教員氏名: 澤 俊晴	
Introduction to Local Government				
履修年次 1～4	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 自治体の仕組み、組織、役割等について概説する。 具体的には、地方自治全般の歴史や制度、自治体の人事管理、法務、政策、行政執行、財政等の内容を説明し、自治体の活動全般を講義する。 また、地域の諸問題の解決に向けた自治体の取組みを特定の分野を取り上げて紹介する。				
【授業内容】 1. 本講義の概要・参考文献の紹介など(オリエンテーション) 2. 地方自治の歴史 3. 都道府県と市町村 4. 執行機関と議会 5. 自治体の人事・組織管理 6. 自治体財政 7. 地方分権改革と都道府県・市町村の権限 8. 自治体の政策過程 9. 防災・消防・警察 10. 環境・福祉 11. 地域づくり 12. 産業・商工行政 13. 教育行政 14. 自治体経営改革 15. 住民と自治体				
【テキスト】 磯崎初仁・金井利之・伊藤正次、ホーンブック地方自治(第3版)、北樹出版、2014年				
【参考図書】 藤田宙靖、行政法入門(第7版)、有斐閣、2016年				
【成績評価の方法】 自治体行政に関する基本的な理解ができているかどうかを基準として、定期試験(60点)とコメントペーパーの内容及び講義での質問などの受講態度(40点)により評価する。ただし、欠席回数が多い場合は、試験成績にかかわらず不合格とする。				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

山陽学園大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部	学科	年		
学生番号	性別	生年 月 日	西暦	年	
	男・女		昭和・平成	年	月
現住所	〒 - Tel () -				

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
双方向ライブ型遠隔科目										
12101	地域貢献	教養	澁谷 俊彦	2	後期	2~4	中国学園大生のみ	火 16:30~18:00	<input type="checkbox"/>	
対面授業科目										
12001	日本語教育概論	専門	山根 智恵	2	前期	1~4		月 16:30~18:00	<input type="checkbox"/>	
12002	日中関係史	専門	班 偉	2	後期	2~4		木 9:00~10:30	<input type="checkbox"/>	
12003	日本文学特講	専門	佐藤 雅代	2	前期	3~4		火 13:05~14:35	<input type="checkbox"/>	
12004	日本作家作品研究	専門	高嶋 哲夫	2	前期	2~4		9月集中	<input type="checkbox"/>	
12005	感情・人格心理学	専門	松浦 美晴	2	前期	2~4		木 14:50~16:20	<input type="checkbox"/>	
12006	経営学概論	専門	松尾 純廣	2	前期	1~4		月 9:00~10:30	<input type="checkbox"/>	
12007	アグリ産業概論	専門	横溝 功	2	前期	1~4		月 10:45~12:15	<input type="checkbox"/>	
12008	ものづくり概論	専門	大橋 和正	2	前期	1~4		火 16:30~18:00	<input type="checkbox"/>	
12009	地域の商い概論	専門	松尾 純廣	2	前期	1~4		月 14:50~16:20	<input type="checkbox"/>	

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	履修 希望	評価
対面授業科目										
12010	地域政策概論	専 門	白井 信雄	2	前期	1～4		金 14:50～16:20		
12011	自治体概論	専 門	澤 俊晴	2	後期	1～4		月 9:00～10:30		

双方向ライブ型遠隔科目

写真提出枚数 (カラー, 4cm×3cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
		1 枚	0 枚	0 枚

対面授業科目

写真提出枚数 (カラー, 4cm×3cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
		1 枚	1 枚	0 枚

(13) 就実大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年4月22日	～	2020年7月30日
	後期	2020年9月23日	～	2021年1月22日
試験期間	前期	2020年7月31日	～	2020年8月6日
	後期	2021年1月25日	～	2021年1月29日
授業時間	1限	9:10	～	10:40
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:10	～	14:40
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課	
所在地:	岡山市中区西川原 1-6-1
電話:	086-271-8120

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

前期受付:2020年4月2日(木)～4月7日(火)
後期受付:2020年7月1日(水)～9月23日(水)

・ 履修手続

3ページのとおり、各所属大学に申し込んでください。

・ 施設利用

1. 就実大学在学の学生と同じ扱いとします。
2. 以下の印刷物を配付します(受入大学訪問時)。
 - 履修要覧
 - 時間割表
 - キャンパスガイド
 - 単位互換履修生証
 - アカウント通知書(e-learningシステムを使用する科目のみ)

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

https://www1.shujitsu.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx

・対面授業科目

対面授業				13001
古典文学研究 1			瓦井 裕子	
Study on Classic-literature 1				
2～4年次	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 『源氏物語』総合巻の読解を通して、古典文学作品を読む上での知識や技能を身につける。さらに、『源氏物語』の表現や和歌に触れ、その魅力を知るとともに、日本文化の淵源に迫る。古典文学の表現や文化の背景を知り、多角的に評価する力を修得することが求められる。</p>				
<p>【授業内容】 『源氏物語』十七番目の巻にあたる総合巻を精読する。『源氏物語』全体の中に総合巻を位置づけながら、総合巻の優れた表現や和歌をもつ場面を読解することにより、『源氏物語』への理解を養う。また、総合巻との関連で、『源氏物語』の絵画資料も取り上げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業ガイダンス・日本文学史における『源氏物語』 2. 『源氏物語』総合巻を読む前に(1) —『源氏物語』の概要 3. 『源氏物語』総合巻を読む前に(2) —総合巻までの展開 4. 『源氏物語』総合巻の場面読解(1) — 斎宮女御の入内 5. 『源氏物語』総合巻の場面読解(2) — 冷泉帝の後宮 6. 『源氏物語』総合巻の場面読解(3) — 絵の蒐集 7. 『源氏物語』総合巻の場面読解(4) — 物語絵の優劣 8. 『源氏物語』総合巻の場面読解(5) — 総合 9. 『源氏物語』総合巻の場面読解(6) — 天徳内裏歌合との関連 10. 『源氏物語』総合巻の場面読解(7) — 総合後の情勢 11. 『源氏物語』総合巻の享受 — 絵画資料・前麗景殿女御歌総合 12. 『源氏物語』と絵画(1) — 物語を絵にすること 13. 『源氏物語』と絵画(2) — 平安時代・鎌倉時代の絵画資料 14. 『源氏物語』と絵画(3) — 室町時代・江戸時代の絵画資料 15. 全体のまとめとテスト 				
<p>【テキスト】 『源氏物語(三) 濡標—少女』(岩波文庫 2018) (ISBN:978-4003510179)</p>				
<p>【参考図書】 適宜、指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 テスト 70% / 授業態度 30% テストは、「授業内容を理解しているか」「周辺事項や興味を持った事柄について掘り下げようとしているか」「古典文学や文学史に関する基本的な知識を持っているか」「上記のことを自分の言葉で論理的に記述できるか」を評価する。 授業態度については、「授業準備をして授業に臨んでいるか」「授業を聞いて生じた疑問を掘り下げようとしているか」「授業内容を既に持っている知識と有機的に結びつけようとしているか」を評価する。 テスト後、WebClass を通じて採点基準を配布する。</p>				

対面授業				13002																
古典文学講義 2			川崎 剛志																	
Japanese Classical Literature 2																				
3~4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 文学のテキストは多様な読みが可能である。そして、誤読や曲解を含めて、多様な読みに堪えてきた作品が古典となったともいえる。作品の読解と分析を通して、古典とは何かを考える。表現文化学科3年次の選択必修科目「講義」群の一であり、専門科目のなかでも最高水準が求められる。</p>																				
<p>【授業内容】 鎌倉時代に藤原定家の撰した『百人一首』を取り上げる。『百人一首』の成立と享受を概観し、名著である[テキスト]の解説にそって一首ずつ読み解くことにより、古典と呼ばれるものの正体を覗く。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 和歌とは？</td> <td>9. 権中納言定家</td> </tr> <tr> <td>2. 藤原定家の生涯と事蹟</td> <td>10. 従二位家隆</td> </tr> <tr> <td>3. 『百人一首』の成立</td> <td>11. 後鳥羽院</td> </tr> <tr> <td>4. 『百人一首』、古典への道</td> <td>12. 順徳院</td> </tr> <tr> <td>5. 天智天皇</td> <td>13. 秀歌を読む①</td> </tr> <tr> <td>6. 持統天皇</td> <td>14. 秀歌を読む②</td> </tr> <tr> <td>7. 柿本人麻呂</td> <td>15. まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 山辺赤人</td> <td></td> </tr> </table>					1. 和歌とは？	9. 権中納言定家	2. 藤原定家の生涯と事蹟	10. 従二位家隆	3. 『百人一首』の成立	11. 後鳥羽院	4. 『百人一首』、古典への道	12. 順徳院	5. 天智天皇	13. 秀歌を読む①	6. 持統天皇	14. 秀歌を読む②	7. 柿本人麻呂	15. まとめ	8. 山辺赤人	
1. 和歌とは？	9. 権中納言定家																			
2. 藤原定家の生涯と事蹟	10. 従二位家隆																			
3. 『百人一首』の成立	11. 後鳥羽院																			
4. 『百人一首』、古典への道	12. 順徳院																			
5. 天智天皇	13. 秀歌を読む①																			
6. 持統天皇	14. 秀歌を読む②																			
7. 柿本人麻呂	15. まとめ																			
8. 山辺赤人																				
<p>【テキスト】 島津忠夫、新版 百人一首(角川ソフィア文庫)、角川書店、978404404001</p>																				
<p>【参考図書】 井上宗雄ほか編、百人一首(新潮古典文学アルバム)</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業に参加する姿勢 20%、予習の小テスト 50%(語句の下調べだけでなく、テキストの記述の内容理解の程度を厳密に評価する)、復習の小テスト 30%(重要な点を理解できているかどうかを中心に評価する)。毎回、1時間以上の事前・事後学習を求める。</p>																				

対面授業				13003																
古典文学研究 3			丸井 貴史																	
Study on Classic-literature 3																				
2～4年次	2単位	後期	1コマ																	
【授業の目的】 近世小説史の概略について講義する。近世期に生み出された小説は実に多彩であるが、それぞれのジャンルは独立して存在しているわけではなく、他のジャンルと密接に結びついている。本講義では、ジャンルごとの類似点と相違点を意識しつつ、そもそも「ジャンル」とは何かという問題を考えてみたい。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 イン트로ダクション</td> <td>9 『雨月物語』の到達点</td> </tr> <tr> <td>2 中世物語から近世小説へ</td> <td>10 学問と創作のあいだ</td> </tr> <tr> <td>3 仮名草子とは何か</td> <td>11 上方から江戸へ</td> </tr> <tr> <td>4 浮世草子の発生</td> <td>12 京伝と馬琴</td> </tr> <tr> <td>5 井原西鶴の小説</td> <td>13 戯作とは何か</td> </tr> <tr> <td>6 白話小説の受容と初期読本の成立</td> <td>14 草双紙の展開</td> </tr> <tr> <td>7 都賀庭鐘の創作手法</td> <td>15 近世小説の文体</td> </tr> <tr> <td>8 庭鐘から秋成へ</td> <td></td> </tr> </table>					1 イン트로ダクション	9 『雨月物語』の到達点	2 中世物語から近世小説へ	10 学問と創作のあいだ	3 仮名草子とは何か	11 上方から江戸へ	4 浮世草子の発生	12 京伝と馬琴	5 井原西鶴の小説	13 戯作とは何か	6 白話小説の受容と初期読本の成立	14 草双紙の展開	7 都賀庭鐘の創作手法	15 近世小説の文体	8 庭鐘から秋成へ	
1 イン트로ダクション	9 『雨月物語』の到達点																			
2 中世物語から近世小説へ	10 学問と創作のあいだ																			
3 仮名草子とは何か	11 上方から江戸へ																			
4 浮世草子の発生	12 京伝と馬琴																			
5 井原西鶴の小説	13 戯作とは何か																			
6 白話小説の受容と初期読本の成立	14 草双紙の展開																			
7 都賀庭鐘の創作手法	15 近世小説の文体																			
8 庭鐘から秋成へ																				
【テキスト】 プリントを配布する。																				
【参考図書】 授業内で指示する。																				
【成績評価の方法】 中間レポート:30% 期末レポート:70%																				

対面授業				13004																
近現代文学講義 3			坂 堅太																	
Study of Modern Japanese Literature 3																				
3~4年次	2単位	前期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 差異をめぐる批評理論の概説と、具体的な作品分析を行う。これらの作業を通じ、文学作品を理論的に読む力を身につけることが目標である。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 インタロダクション(文学研究と批評理論について)</td> <td>9 樋口一葉「にごりえ」を読む②</td> </tr> <tr> <td>2 構造主義／脱構築について①</td> <td>10 ポストコロニアル批評について①</td> </tr> <tr> <td>3 構造主義／脱構築について②</td> <td>11 ポストコロニアル批評について②</td> </tr> <tr> <td>4 構造主義／脱構築について③</td> <td>12 ポストコロニアル批評について③</td> </tr> <tr> <td>5 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)①</td> <td>13 王昶雄「奔流」を読む①</td> </tr> <tr> <td>6 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)②</td> <td>14 王昶雄「奔流」を読む②</td> </tr> <tr> <td>7 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)③</td> <td>15 まとめ</td> </tr> <tr> <td>8 樋口一葉「にごりえ」を読む①</td> <td></td> </tr> </table>					1 インタロダクション(文学研究と批評理論について)	9 樋口一葉「にごりえ」を読む②	2 構造主義／脱構築について①	10 ポストコロニアル批評について①	3 構造主義／脱構築について②	11 ポストコロニアル批評について②	4 構造主義／脱構築について③	12 ポストコロニアル批評について③	5 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)①	13 王昶雄「奔流」を読む①	6 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)②	14 王昶雄「奔流」を読む②	7 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)③	15 まとめ	8 樋口一葉「にごりえ」を読む①	
1 インタロダクション(文学研究と批評理論について)	9 樋口一葉「にごりえ」を読む②																			
2 構造主義／脱構築について①	10 ポストコロニアル批評について①																			
3 構造主義／脱構築について②	11 ポストコロニアル批評について②																			
4 構造主義／脱構築について③	12 ポストコロニアル批評について③																			
5 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)①	13 王昶雄「奔流」を読む①																			
6 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)②	14 王昶雄「奔流」を読む②																			
7 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)③	15 まとめ																			
8 樋口一葉「にごりえ」を読む①																				
<p>【テキスト】 講義内で扱うテキストはこちらで準備する。</p>																				
<p>【参考図書】 ジョナサン・カラー『文学理論』(荒木映子・富山太佳夫訳、岩波書店、2003年) 廣野由美子『批評理論入門』(中公新書、2005年)</p>																				
<p>【成績評価の方法】 課題作品についての小レポート(25%×2回)、期末試験(50%)により総合的に判断する。</p>																				

対面授業				13005
異文化理解と交流 1A			ローレンス ダンテ	
Understanding and Interacting with Other Cultures				
3~4年次	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 Students will have the opportunity to increase their understanding of minority cultures in the United States, and to improve their overall understanding of intercultural issues.				
【授業内容】 Introduction/American Culture Native Americans African Americans Native Americans African Americans Native Americans African Americans Mexican Americans African Americans Mexican Americans African Americans Mexican Americans African Americans Mexican Americans Native Americans Review/Essay Due				
【テキスト】 有賀夏紀、油井三郎(編)アメリカの歴史、テーマで読む多文化社会の夢と現実 ISBN 4-641-12162-1				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 Class participation 20%, quizzes 60%, essay 20%				

対面授業				13006																
異文化理解と交流1B			J. スコット																	
Understanding Other Cultures – Australia																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
【授業の目的】 Students will increase their understanding of Australia by focusing on 3 main themes: Aboriginal Australia, Multicultural Australia, including the Australia–Japan relationship, and Australian lifestyle and popular culture.																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 Course overview, introduction</td> <td>9 Lifestyle & Popular Culture: Sport</td> </tr> <tr> <td>2 Aboriginal Australia: Before European Settlement</td> <td>10 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment</td> </tr> <tr> <td>3 Aboriginal Australia: European Settlement and its Effects</td> <td>11 Aboriginal Australia: The Stolen Generations</td> </tr> <tr> <td>4 Multicultural Australia: Early Immigration</td> <td>12 Aboriginal Australia: Movie 'Rabbit-Proof Fence'</td> </tr> <tr> <td>5 Multicultural Australia: Post-war Immigration</td> <td>13 Lifestyle & Popular Culture: Music, Movies, Books, Art</td> </tr> <tr> <td>6 Multicultural Australia: Australia and Japan</td> <td>14 Lifestyle & Popular Culture: What Makes Australia Australian?</td> </tr> <tr> <td>7 Multicultural Australia: Australia Now</td> <td>15 Review</td> </tr> <tr> <td>8 Lifestyle & Popular Culture: Education</td> <td>16 Report deadline</td> </tr> </table>					1 Course overview, introduction	9 Lifestyle & Popular Culture: Sport	2 Aboriginal Australia: Before European Settlement	10 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment	3 Aboriginal Australia: European Settlement and its Effects	11 Aboriginal Australia: The Stolen Generations	4 Multicultural Australia: Early Immigration	12 Aboriginal Australia: Movie 'Rabbit-Proof Fence'	5 Multicultural Australia: Post-war Immigration	13 Lifestyle & Popular Culture: Music, Movies, Books, Art	6 Multicultural Australia: Australia and Japan	14 Lifestyle & Popular Culture: What Makes Australia Australian?	7 Multicultural Australia: Australia Now	15 Review	8 Lifestyle & Popular Culture: Education	16 Report deadline
1 Course overview, introduction	9 Lifestyle & Popular Culture: Sport																			
2 Aboriginal Australia: Before European Settlement	10 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment																			
3 Aboriginal Australia: European Settlement and its Effects	11 Aboriginal Australia: The Stolen Generations																			
4 Multicultural Australia: Early Immigration	12 Aboriginal Australia: Movie 'Rabbit-Proof Fence'																			
5 Multicultural Australia: Post-war Immigration	13 Lifestyle & Popular Culture: Music, Movies, Books, Art																			
6 Multicultural Australia: Australia and Japan	14 Lifestyle & Popular Culture: What Makes Australia Australian?																			
7 Multicultural Australia: Australia Now	15 Review																			
8 Lifestyle & Popular Culture: Education	16 Report deadline																			
【テキスト】 No text – Class handouts will be supplied																				
【参考図書】 もっと知りたいオーストラリア Tell Me About Australia http://australiamanabo.com/pdf/TellMeAboutAust-compressed.pdf Australia in Brief 日本語版 http://japan.embassy.gov.au/files/kyo/australia_in_brief_2014.pdf Australia in Brief 英語版 http://dfat.gov.au/about-us/publications/Documents/australia-in-brief.pdf																				
【成績評価の方法】 Weekly quizzes: 50%, Written reports: (25% + 25%) 50%																				

対面授業				13007																
異文化理解と交流2A			J.コックス																	
New Zealand Studies																				
3～4年次	2単位	後期	1コマ																	
【授業の目的】 Students will learn about New Zealand culture and history. Students will be able to compare and contrast New Zealand and Japan, to improve inter-cultural understanding.																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. Introduction</td> <td>9. Life in New Zealand 1 – Environment, Home life, Education</td> </tr> <tr> <td>2. History 1 – Pre-History, Maori and European discovery and settlement</td> <td>10. Life in New Zealand 2 – Social problems</td> </tr> <tr> <td>3. History 2 – Maori/Pakeha relations, Welfare State, Changing allies</td> <td>11. Tourism – South Island – Nature, Contribution to economy</td> </tr> <tr> <td>4. Animals – Effect of geography and human settlement on species</td> <td>12. Tourism – North Island – Adventure tourism</td> </tr> <tr> <td>5. Maori Culture – Art, Architecture, Customs, Effect of European contact</td> <td>13. Movies 1 – Maori myths, NZ culture and language in film</td> </tr> <tr> <td>6. Sports – Attitudes to sport and exercise, Cultural identity</td> <td>14. Movies 2 – Modern versus traditional Maori life, Gender in Maori society</td> </tr> <tr> <td>7. New Zealand English – Differences from Australian and American English</td> <td>15. New Zealand Icons – Pop culture, View from abroad</td> </tr> <tr> <td>8. Famous Events – Natural and man-made disasters, Significant events</td> <td></td> </tr> </table>					1. Introduction	9. Life in New Zealand 1 – Environment, Home life, Education	2. History 1 – Pre-History, Maori and European discovery and settlement	10. Life in New Zealand 2 – Social problems	3. History 2 – Maori/Pakeha relations, Welfare State, Changing allies	11. Tourism – South Island – Nature, Contribution to economy	4. Animals – Effect of geography and human settlement on species	12. Tourism – North Island – Adventure tourism	5. Maori Culture – Art, Architecture, Customs, Effect of European contact	13. Movies 1 – Maori myths, NZ culture and language in film	6. Sports – Attitudes to sport and exercise, Cultural identity	14. Movies 2 – Modern versus traditional Maori life, Gender in Maori society	7. New Zealand English – Differences from Australian and American English	15. New Zealand Icons – Pop culture, View from abroad	8. Famous Events – Natural and man-made disasters, Significant events	
1. Introduction	9. Life in New Zealand 1 – Environment, Home life, Education																			
2. History 1 – Pre-History, Maori and European discovery and settlement	10. Life in New Zealand 2 – Social problems																			
3. History 2 – Maori/Pakeha relations, Welfare State, Changing allies	11. Tourism – South Island – Nature, Contribution to economy																			
4. Animals – Effect of geography and human settlement on species	12. Tourism – North Island – Adventure tourism																			
5. Maori Culture – Art, Architecture, Customs, Effect of European contact	13. Movies 1 – Maori myths, NZ culture and language in film																			
6. Sports – Attitudes to sport and exercise, Cultural identity	14. Movies 2 – Modern versus traditional Maori life, Gender in Maori society																			
7. New Zealand English – Differences from Australian and American English	15. New Zealand Icons – Pop culture, View from abroad																			
8. Famous Events – Natural and man-made disasters, Significant events																				
【テキスト】 No textbook. Material will be provided by the teacher.																				
【参考図書】 Jan Thorburn, A New Zealand Adventure, Pearson, 9781405882774. Australia and New Zealand, Christine Lindop, Oxford, 9780194233903. The New Zealand File, Richard MacAndrew, Cambridge, 9780521136242. New Zealand, Margaret Johnson, Cambridge, 9780521149020.																				
【成績評価の方法】 Participation (20%), class quizzes (50%), final test (30%)																				

対面授業				13008
異文化理解と交流2B				D.マカントニー
UK and Ireland Studies				
3~4年次	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 Students will have the opportunity to increase their understanding of the five countries that make up the British Isles. We will study both the historical and modern countries and compare them with Japan to improve inter-cultural understanding. Lessons will contain some conversational practice. Homework and regular attendance are very important.				
【授業内容】 1. Introduction 2. Wales 1 3. Wales 2 4. Wales 3 5. England1 6. England 2 7. England 3 8. Mid-Term 9. Scotland 1 10. Scotland 2 11. Scotland 3 12. Ireland 1 13. Ireland 2 14. Northern Ireland 15. Review				
【テキスト】 Scott Berlin, Chisako Nakayama, Discover Great Britain and Ireland, Kinseido, 978-47647-3864-5				
【参考図書】 English Dictionary and Japanese-English Dictionary				
【成績評価の方法】 Class Participation 20% Review/Homework 30% Study Notes 10% Written Tests 40%				

対面授業				13009
イギリス文化研究 1			雨森 未来	
British Cultural Studies 1				
3～4年次	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 本科目は「専門教育科目」に属し、カリキュラム・ポリシーの「英語関連領域の専門教育科目」に位置付けられる。本科目では、ディプロマ・ポリシーに準じ、英米文化及び英米文学を扱うことを通して、「各言語圏の社会・文化・思想・価値観の差異」を学ぶとともに、「英語の諸分野についての専門的・学際的研究を遂行する」ためへの土台を構築する。</p>				
<p>【授業内容】受講生はテキストや文献を通して、イギリスの文化及び文学の専門的な知識に触れる。具体的には、エリザベス朝を中心とするルネサンス期の英国の歴史や文化について、作品ではウィリアム・シェイクスピアの劇作品や近代及び現代の韻文作品について解説する。後半では、批評理論の基礎的な知識と体系を紹介し、論理的観点に基づく文学作品の批評について理解する機会を作る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. エリザベス朝のイングランドと演劇の文化 3. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界① 悲劇とギリシャ・ローマの古典文学の影響 4. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界② 歴史劇と材源 5. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界③ 喜劇と身分制度 6. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界④ ロマンス劇と演劇史 7. イギリス文学とキリスト教 8. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界⑤ 悲劇 9. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界⑥ ローマ史劇 10. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界⑦ 喜劇 11. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界⑧ ロマンス劇 12. 批評理論① オリエンタリズム 13. 批評理論② ポスト・コロニアリズム 14. 批評理論③ ジェンダー、フェミニズム 15. T.S.エリオットとシェイクスピア批評 				
<p>【テキスト】 なし。適宜、プリントや資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 適宜、指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 定期試験 50%、提出課題 20%、発表 20%、授業への積極的な参加 10% 以上から総合的に評価する。</p>				

対面授業				13010
イギリス文化研究2			渡辺 浩	
British Cultural Studies 2				
3～4年次	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 このコースにおいては、英国の著名な建物・建築物を取り上げ、その歴史に基づいて英国文化と歴史を考察してゆきます。「ランドマーク」という言葉が最近日本語の中でも使われますが、まさしく陸標、目標物は歴史の中でも文化的な指標となるものが数多く存在します。				
【授業内容】 1Introduction 2Stonehenge 3Hadrian's Wall 4Caernarfon Castle 5Canterbury Cathedral 6Tudor Houses 7Country Houses 8Derwent Valley Mills 9Terraced Houses 10Manchester Town Hall 11The Fourth Bridge 12Brighton Pier 13Liverpool Docks 14The South Bank 15The Channel Tunnel				
【テキスト】 ブリティッシュ・ビルディングス、英宝社（2000円＋税） ISBN 978-4-269-15019-5				
【参考図書】 参考資料・図書はその都度指示する予定。				
【成績評価の方法】 授業中に実施するテストと評価に関連した提出物 70%、毎回の授業に関する取り組みと習熟度 30%				

対面授業				13011																
イギリス文化研究 3				和栗 了																
British Cultural Studies 3																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 英語圏を代表する詩人であり、世界的劇作家、ウィリアム・シェイクスピア(William Shakespeare) の作品と同時代の劇作家、およびエリザベス朝のイングランドについて講義し、イギリス文化のひとつの心髄を提示するのが目的です。 毎回シェイクスピアの作品をひとつずつ取り上げ、そのテーマと問題点を指摘し、それがどのような意味を持つかを講義します。 シェイクスピアの作品の理解を通じて、受講生がイングランドとヨーロッパ文化に関してひとつの視座を獲得すること、そして人間そのものに関するひとつの見方を獲得するのが到達目標です。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 導入・William Shakespeare と Elizabeth 朝とは？</td> <td>9. 歴史劇の演習3</td> </tr> <tr> <td>2. 喜劇の演習1</td> <td>10. 悲劇の演習1</td> </tr> <tr> <td>3. 喜劇の演習2</td> <td>11. 悲劇の演習2</td> </tr> <tr> <td>4. 喜劇の演習3</td> <td>12. 悲劇の演習3</td> </tr> <tr> <td>5. 問題劇の演習1</td> <td>13. 悲劇の演習4</td> </tr> <tr> <td>6. 問題劇の演習2</td> <td>14. 詩の演習</td> </tr> <tr> <td>7. 歴史劇の演習1</td> <td>15. 学生との議論</td> </tr> <tr> <td>8. 歴史劇の演習2</td> <td></td> </tr> </table>					1. 導入・William Shakespeare と Elizabeth 朝とは？	9. 歴史劇の演習3	2. 喜劇の演習1	10. 悲劇の演習1	3. 喜劇の演習2	11. 悲劇の演習2	4. 喜劇の演習3	12. 悲劇の演習3	5. 問題劇の演習1	13. 悲劇の演習4	6. 問題劇の演習2	14. 詩の演習	7. 歴史劇の演習1	15. 学生との議論	8. 歴史劇の演習2	
1. 導入・William Shakespeare と Elizabeth 朝とは？	9. 歴史劇の演習3																			
2. 喜劇の演習1	10. 悲劇の演習1																			
3. 喜劇の演習2	11. 悲劇の演習2																			
4. 喜劇の演習3	12. 悲劇の演習3																			
5. 問題劇の演習1	13. 悲劇の演習4																			
6. 問題劇の演習2	14. 詩の演習																			
7. 歴史劇の演習1	15. 学生との議論																			
8. 歴史劇の演習2																				
<p>【テキスト】 自作プリントを使用する。</p>																				
<p>【参考図書】 授業中に指示します。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 毎回の小テスト(50パーセント)+毎回のレポート(20パーセント)+毎回の宿題(30パーセント)。詳しくは第一回目の授業で説明します。</p>																				

対面授業				13012																
アメリカ文化研究1			長瀬 恵美																	
American Studies 1																				
3~4年次	2単位	前期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 本科目は専門教育科目のコース別選択科目に属している。アメリカの特殊な建国の歴史、多民族国家であることから生じる様々な問題を通して、ディプロマポリシーの「各言語圏の人々を取り巻く社会・文化・思想・価値観を理解」することができるようになる。また、「英語関連療育の専門的・学際的研究を通して、グローバル化の進む諸領域の実態を論理的把握し、批判的に考察することで、そこに内在する問題を提起し、それに対する解決策を提案する」ことができるようになる。</p>																				
<p>【授業内容】ヨーロッパ人がアメリカ大陸を「発見する」前からこの大陸の住人だった Native American はどこからやってきたのか、やがて英国からの植民地人によって支配され、英国から独立し、建国されたアメリカは、どのような理念を持って成立したのか、またどのような人々によって発展を遂げてきたのか、その結果、どのような文化がはぐくまれ、どのような社会問題が起こってきたのかについて知る。毎回の授業でリアクションペーパーを提出し、WebClass での復習の資料とするので、それによって授業内容を復習することができる。</p>																				
<table border="0"> <tr> <td>1. Introduction What do you know about America? How do you know about America?</td> <td>9. All Men Are Created Equal (2) The Divided House</td> </tr> <tr> <td>2. The American Dream (1) History is made of dreams</td> <td>10. All Men Are Created Equal (3) What is Black, White, Red and Yellow?</td> </tr> <tr> <td>3. The American Dream (2) Dreams of Hope</td> <td>11. All Men Are Created Equal (4) Racism: A Rising Risk?</td> </tr> <tr> <td>4. The American Dream (3) American's Identity Crisis</td> <td>12. The American Wonder Woman (1) Women of Courage</td> </tr> <tr> <td>5. The Land of Plenty (1) The tradition of Waste</td> <td>13. The American Wonder Woman (2) The Struggle of Equality</td> </tr> <tr> <td>6. The Land of Plenty (2) The Myth of Multiculturalism</td> <td>14. The American Wonder Woman (3) The Decline of the Family</td> </tr> <tr> <td>7. The Land of Plenty (3) The Closing of the frontier of Opportunity</td> <td>15. The American Wonder Woman (4) Wonder Woman: Can She Really Do Everything?</td> </tr> <tr> <td>8. All Men Are Created Equal (1) Liberty or Death</td> <td></td> </tr> </table>					1. Introduction What do you know about America? How do you know about America?	9. All Men Are Created Equal (2) The Divided House	2. The American Dream (1) History is made of dreams	10. All Men Are Created Equal (3) What is Black, White, Red and Yellow?	3. The American Dream (2) Dreams of Hope	11. All Men Are Created Equal (4) Racism: A Rising Risk?	4. The American Dream (3) American's Identity Crisis	12. The American Wonder Woman (1) Women of Courage	5. The Land of Plenty (1) The tradition of Waste	13. The American Wonder Woman (2) The Struggle of Equality	6. The Land of Plenty (2) The Myth of Multiculturalism	14. The American Wonder Woman (3) The Decline of the Family	7. The Land of Plenty (3) The Closing of the frontier of Opportunity	15. The American Wonder Woman (4) Wonder Woman: Can She Really Do Everything?	8. All Men Are Created Equal (1) Liberty or Death	
1. Introduction What do you know about America? How do you know about America?	9. All Men Are Created Equal (2) The Divided House																			
2. The American Dream (1) History is made of dreams	10. All Men Are Created Equal (3) What is Black, White, Red and Yellow?																			
3. The American Dream (2) Dreams of Hope	11. All Men Are Created Equal (4) Racism: A Rising Risk?																			
4. The American Dream (3) American's Identity Crisis	12. The American Wonder Woman (1) Women of Courage																			
5. The Land of Plenty (1) The tradition of Waste	13. The American Wonder Woman (2) The Struggle of Equality																			
6. The Land of Plenty (2) The Myth of Multiculturalism	14. The American Wonder Woman (3) The Decline of the Family																			
7. The Land of Plenty (3) The Closing of the frontier of Opportunity	15. The American Wonder Woman (4) Wonder Woman: Can She Really Do Everything?																			
8. All Men Are Created Equal (1) Liberty or Death																				
<p>【テキスト】 Joan McConnell, Understanding the United States (Kinseido) ISBN 978-4-7647-0571-5</p>																				
<p>【参考図書】 猿谷要『物語アメリカの歴史』(中公新書) 亀井俊介『アメリカ文化と日本』(岩波書店) 亀井俊介編『アメリカ文化事典』(研究社出版)”</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業への参加度(20%)小テスト(30%)定期テスト(50%)で評価する。 アメリカ建国の特殊な歴史、多民族国家であることによる引き起こされている問題を適切に理解しているかどうか、小テスト、前期末の試験により評価する。</p>																				

対面授業				13013																
アメリカ文化研究2			長瀬 恵美																	
American Studies 2																				
3～4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 アメリカが合衆国になる前の「新大陸」には誰が住んでいたのでしょうか。また建国から現在の超大国になるまで、なぜこの国は世界中をひきつけて止まなかったのか、各時代の言葉の芸術「文学」と結びつけて探っていきます。</p>																				
<p>【授業内容】ヨーロッパ人がアメリカ大陸を「発見する」前からこの大陸の住人だった Native American はどこからやってきたのか、やがてヨーロッパ人によって支配され、アメリカとなったこの国はどのように目覚ましい発展をとげていくのか、その発展を「言葉」の側面からも見ることによって、より重層的にアメリカを理解することにつなげていきます。</p>																				
<table border="0"> <tr> <td>1. "Introduction" What have you learned about America?</td> <td>9. The Crisis of American Education The Legacy of the Sixties</td> </tr> <tr> <td>2. The American Work Ethic (1) Birth of an Economic Giant</td> <td>10. The Crisis of American Education The Myth of Multiculturalism</td> </tr> <tr> <td>3. The American Work Ethic (2) The American Work Ethic</td> <td>11. America's Place in the World (1) Isolationism versus Internationalism</td> </tr> <tr> <td>4. The American Work Ethic (3) The Greed of the Eighties</td> <td>12. America's Place in the World (2) The Collapse of Communism</td> </tr> <tr> <td>5. America's Cemetery Jungles (1) A City: A World of Extremes</td> <td>13. America's Place in the World (3) The Ugly Americans</td> </tr> <tr> <td>6. America's Cemetery Jungles (2) Out of Control</td> <td>14. America's Place in the World (1) The Rise and Fall of Great Empires</td> </tr> <tr> <td>7. America's Cemetery Jungles (3) Can American Cities be Saved?</td> <td>15. Has the American Dream Disappeared? Visions of History</td> </tr> <tr> <td>8. The Crisis of American Education Education: The Frontier of Opportunity</td> <td></td> </tr> </table>					1. "Introduction" What have you learned about America?	9. The Crisis of American Education The Legacy of the Sixties	2. The American Work Ethic (1) Birth of an Economic Giant	10. The Crisis of American Education The Myth of Multiculturalism	3. The American Work Ethic (2) The American Work Ethic	11. America's Place in the World (1) Isolationism versus Internationalism	4. The American Work Ethic (3) The Greed of the Eighties	12. America's Place in the World (2) The Collapse of Communism	5. America's Cemetery Jungles (1) A City: A World of Extremes	13. America's Place in the World (3) The Ugly Americans	6. America's Cemetery Jungles (2) Out of Control	14. America's Place in the World (1) The Rise and Fall of Great Empires	7. America's Cemetery Jungles (3) Can American Cities be Saved?	15. Has the American Dream Disappeared? Visions of History	8. The Crisis of American Education Education: The Frontier of Opportunity	
1. "Introduction" What have you learned about America?	9. The Crisis of American Education The Legacy of the Sixties																			
2. The American Work Ethic (1) Birth of an Economic Giant	10. The Crisis of American Education The Myth of Multiculturalism																			
3. The American Work Ethic (2) The American Work Ethic	11. America's Place in the World (1) Isolationism versus Internationalism																			
4. The American Work Ethic (3) The Greed of the Eighties	12. America's Place in the World (2) The Collapse of Communism																			
5. America's Cemetery Jungles (1) A City: A World of Extremes	13. America's Place in the World (3) The Ugly Americans																			
6. America's Cemetery Jungles (2) Out of Control	14. America's Place in the World (1) The Rise and Fall of Great Empires																			
7. America's Cemetery Jungles (3) Can American Cities be Saved?	15. Has the American Dream Disappeared? Visions of History																			
8. The Crisis of American Education Education: The Frontier of Opportunity																				
<p>【テキスト】 Joan McConnell, Understanding the United States (Kinseido) ISBN 978-4-7647-0471-5</p>																				
<p>【参考図書】 “猿谷要『物語アメリカの歴史』(中公新書) 亀井俊介『アメリカ文化と日本』(岩波書店) 亀井俊介編『アメリカ文化事典』(研究社出版)”</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業への参加度(20%)小テスト(30%)定期テスト(50%)</p>																				

対面授業				13014																
アメリカ文化研究 3				和栗 了																
American Studies 3																				
3~4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 アメリカ合衆国の文学を代表するマーク・トウェイン(Mark Twain)の、人とその作品について講義します。アメリカとは何か、文学とは何かを、トウェインの作品と作家の研究を通じて明らかにします。 かつて『トム・ソーヤーの冒険』や『ハックルベリー・フィンの冒険』を読んで合衆国に憧れた方には驚かれるような内容かもしれませんが、真実のトウェインと彼の作品が意味するものをお伝えします。受講生はマーク・トウェインをひとつの手がかりにしてアメリカ合衆国を理解してください。それが目的です。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 導入・短編演習その1:「よい子」と「わるい子」について The Story of the Bad Little Boy The Story of the Good Little Boy</td> <td>9. 短編演習その9: アダムさん、困りますよ! Adam's Diary Eve's Diary</td> </tr> <tr> <td>2. 短編演習その2: 結婚相手の条件について Aurelia's Unfortunate Young Man Lucretia Smith's Soldier</td> <td>10. 短編演習その10: 人間って何なんですか? The Facts Concerning The Recent Carnival Of Crime In Connecticut What Is Man?</td> </tr> <tr> <td>3. 短編演習その3: 「世の中カネ」ですか? The £1,000,000 Bank Note The \$30,000 Bequest</td> <td>11. 長編作品演習その1: 『トム・ソーヤーの冒険』は「児童虐待」?</td> </tr> <tr> <td>4. 短編演習その4: 「わたる世間は鬼ばかり」ですよ? The Man That Corrupted Hadleyburg The Invalid's Story</td> <td>12. 長編作品演習その2: 『トム・ソーヤーの冒険』のインジャン・ジョーは悪人じゃない!</td> </tr> <tr> <td>5. 短編演習その5: 女性も「——」ですよ? 1601: Conversation, as it was by the Social Fireside, in the Time of the Tudors</td> <td>13. 長編作品演習その3: 『ハックルベリー・フィンの冒険』でハックは何を語ったの?</td> </tr> <tr> <td>6. 短編演習その6: 人間と動物のあいだには何がある? A Dog's Tale A Horse's Tale</td> <td>14. 長編作品演習その4: 『44号、見知らぬ不思議な人』はキリスト教徒の信仰告白?</td> </tr> <tr> <td>7. 短編演習その7: 人間は残虐ですね! "A Bloody Massacre Near Carson"</td> <td>15. 学生との議論</td> </tr> <tr> <td>8. 短編演習その8: 人種って何なのですか? A True Story Niagara</td> <td></td> </tr> </table>					1. 導入・短編演習その1:「よい子」と「わるい子」について The Story of the Bad Little Boy The Story of the Good Little Boy	9. 短編演習その9: アダムさん、困りますよ! Adam's Diary Eve's Diary	2. 短編演習その2: 結婚相手の条件について Aurelia's Unfortunate Young Man Lucretia Smith's Soldier	10. 短編演習その10: 人間って何なんですか? The Facts Concerning The Recent Carnival Of Crime In Connecticut What Is Man?	3. 短編演習その3: 「世の中カネ」ですか? The £1,000,000 Bank Note The \$30,000 Bequest	11. 長編作品演習その1: 『トム・ソーヤーの冒険』は「児童虐待」?	4. 短編演習その4: 「わたる世間は鬼ばかり」ですよ? The Man That Corrupted Hadleyburg The Invalid's Story	12. 長編作品演習その2: 『トム・ソーヤーの冒険』のインジャン・ジョーは悪人じゃない!	5. 短編演習その5: 女性も「——」ですよ? 1601: Conversation, as it was by the Social Fireside, in the Time of the Tudors	13. 長編作品演習その3: 『ハックルベリー・フィンの冒険』でハックは何を語ったの?	6. 短編演習その6: 人間と動物のあいだには何がある? A Dog's Tale A Horse's Tale	14. 長編作品演習その4: 『44号、見知らぬ不思議な人』はキリスト教徒の信仰告白?	7. 短編演習その7: 人間は残虐ですね! "A Bloody Massacre Near Carson"	15. 学生との議論	8. 短編演習その8: 人種って何なのですか? A True Story Niagara	
1. 導入・短編演習その1:「よい子」と「わるい子」について The Story of the Bad Little Boy The Story of the Good Little Boy	9. 短編演習その9: アダムさん、困りますよ! Adam's Diary Eve's Diary																			
2. 短編演習その2: 結婚相手の条件について Aurelia's Unfortunate Young Man Lucretia Smith's Soldier	10. 短編演習その10: 人間って何なんですか? The Facts Concerning The Recent Carnival Of Crime In Connecticut What Is Man?																			
3. 短編演習その3: 「世の中カネ」ですか? The £1,000,000 Bank Note The \$30,000 Bequest	11. 長編作品演習その1: 『トム・ソーヤーの冒険』は「児童虐待」?																			
4. 短編演習その4: 「わたる世間は鬼ばかり」ですよ? The Man That Corrupted Hadleyburg The Invalid's Story	12. 長編作品演習その2: 『トム・ソーヤーの冒険』のインジャン・ジョーは悪人じゃない!																			
5. 短編演習その5: 女性も「——」ですよ? 1601: Conversation, as it was by the Social Fireside, in the Time of the Tudors	13. 長編作品演習その3: 『ハックルベリー・フィンの冒険』でハックは何を語ったの?																			
6. 短編演習その6: 人間と動物のあいだには何がある? A Dog's Tale A Horse's Tale	14. 長編作品演習その4: 『44号、見知らぬ不思議な人』はキリスト教徒の信仰告白?																			
7. 短編演習その7: 人間は残虐ですね! "A Bloody Massacre Near Carson"	15. 学生との議論																			
8. 短編演習その8: 人種って何なのですか? A True Story Niagara																				
<p>【テキスト】 自作プリントを使います。</p>																				
<p>【参考図書】Waguri Ryo, <i>Mark Twain and Strangers</i>, Tokyo: Eihou-sha, 2004. 和栗 了監訳、『マーク・トウェイン 完全なる自伝』(第一巻、第二巻、第三巻)(東京: 柏書房、2012年、2015年、2018年)。 和栗 了、『マーク・トウェインはこう読め』(東京: 柏書房、2016年)。 和栗 了訳、『マーク・トウェイン書簡集 第一巻』(大阪: 大阪教育図書、2011年)。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 毎回の小テスト(50パーセント)+毎回の小レポート(20パーセント)+毎回の宿題(30パーセント)。詳しくは第一回目の授業で説明します。</p>																				

対面授業				13015																
日本史講義 2C			芥米 一志																	
History of Japan 2C (Medieval Japan)																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
【授業の目的】 日本中世の政治・社会の移り変わりについて、研究の基本的な用語・知識・概念を身につけることを目的とする。近年の主要な研究テーマや専門用語を解説する。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 日本中世という時代</td> <td>9 鎌倉・室町の民衆生活②</td> </tr> <tr> <td>2 東アジア世界の中で</td> <td>10 鎌倉幕府の滅亡と南北朝内乱</td> </tr> <tr> <td>3 治承・寿永の内乱</td> <td>11 室町幕府と足利氏</td> </tr> <tr> <td>4 武家政権の本格的展開</td> <td>12 守護大名の台頭</td> </tr> <tr> <td>5 権門体制論について</td> <td>13 室町時代の文化</td> </tr> <tr> <td>6 荘園制の形成と展開</td> <td>14 戦国大名の登場</td> </tr> <tr> <td>7 顕密体制論について</td> <td>15 授業のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8 鎌倉・室町の民衆生活①</td> <td></td> </tr> </table>					1 日本中世という時代	9 鎌倉・室町の民衆生活②	2 東アジア世界の中で	10 鎌倉幕府の滅亡と南北朝内乱	3 治承・寿永の内乱	11 室町幕府と足利氏	4 武家政権の本格的展開	12 守護大名の台頭	5 権門体制論について	13 室町時代の文化	6 荘園制の形成と展開	14 戦国大名の登場	7 顕密体制論について	15 授業のまとめ	8 鎌倉・室町の民衆生活①	
1 日本中世という時代	9 鎌倉・室町の民衆生活②																			
2 東アジア世界の中で	10 鎌倉幕府の滅亡と南北朝内乱																			
3 治承・寿永の内乱	11 室町幕府と足利氏																			
4 武家政権の本格的展開	12 守護大名の台頭																			
5 権門体制論について	13 室町時代の文化																			
6 荘園制の形成と展開	14 戦国大名の登場																			
7 顕密体制論について	15 授業のまとめ																			
8 鎌倉・室町の民衆生活①																				
【テキスト】 特に定めず、毎回プリントを配布する。																				
【参考図書】 朝尾直弘・他編 『岩波講座 日本通史』7～10(1994年)																				
【成績評価の方法】 主として学期末のレポート(4000～8000字程度)で評価する。																				

対面授業				13017																
アジア史講義1A			渡邊 将智																	
History of Asia 1A																				
3～4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 中国の歴代王朝は、前代の王朝や自分の王朝の歴史を記録し続けてきた。中国史学の特色とその発展の過程を学ぶことは、過去の歴史に向き合うための視点を広げるとともに、現代の社会を読み解くために必要な目を養うことにつながる。この授業では、前近代中国における史書編纂の過程と歴史叙述の特色を、思想的・文化的・政治的な背景に目を向けつつ概観する。さらに、同時期における歴史研究や史学理論の発展の過程についても学ぶ。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 前近代中国の史学とその評価</td> <td>9. 『史通』の史学理論と史料批判</td> </tr> <tr> <td>2. 歴史叙述の形成と先秦諸子百家</td> <td>10. 『資治通鑑』と編年体の再生</td> </tr> <tr> <td>3. 『史記』の編纂と紀伝体の創出</td> <td>11. 『資治通鑑』の帝王学と同時代批判</td> </tr> <tr> <td>4. 『史記』の対秦評価と同時代批判</td> <td>12. 地方志の隆盛と方志学</td> </tr> <tr> <td>5. 断代史の創出と『漢書』</td> <td>13. 清朝考証学の世界</td> </tr> <tr> <td>6. 三国鼎立と『三国志』の正統観</td> <td>14. 『文史通義』の史学理論</td> </tr> <tr> <td>7. 『後漢書』の編纂とその歴史叙述</td> <td>15. 総括</td> </tr> <tr> <td>8. 家学と注釈学</td> <td></td> </tr> </table>					1. 前近代中国の史学とその評価	9. 『史通』の史学理論と史料批判	2. 歴史叙述の形成と先秦諸子百家	10. 『資治通鑑』と編年体の再生	3. 『史記』の編纂と紀伝体の創出	11. 『資治通鑑』の帝王学と同時代批判	4. 『史記』の対秦評価と同時代批判	12. 地方志の隆盛と方志学	5. 断代史の創出と『漢書』	13. 清朝考証学の世界	6. 三国鼎立と『三国志』の正統観	14. 『文史通義』の史学理論	7. 『後漢書』の編纂とその歴史叙述	15. 総括	8. 家学と注釈学	
1. 前近代中国の史学とその評価	9. 『史通』の史学理論と史料批判																			
2. 歴史叙述の形成と先秦諸子百家	10. 『資治通鑑』と編年体の再生																			
3. 『史記』の編纂と紀伝体の創出	11. 『資治通鑑』の帝王学と同時代批判																			
4. 『史記』の対秦評価と同時代批判	12. 地方志の隆盛と方志学																			
5. 断代史の創出と『漢書』	13. 清朝考証学の世界																			
6. 三国鼎立と『三国志』の正統観	14. 『文史通義』の史学理論																			
7. 『後漢書』の編纂とその歴史叙述	15. 総括																			
8. 家学と注釈学																				
<p>【テキスト】 指定しない。毎回プリントを配布する。</p>																				
<p>【参考図書】 授業中に参考文献を紹介する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 レビューシート 40% (授業中)、レポート 60% (学期末) レビューシートは、講義内容に対する理解の度合いと、講義で得た知識に基づき自分自身の視点で考察できているかを評価する。また、レポートは、講義内容に対する理解度と考察力に加えて、書籍・論文などの参考文献を調査し、それらを活用して分析・考察する力を具えているかどうかを評価する。 レビューシートを回収後、教員は次回の授業中に補足説明などを行う。</p>																				

対面授業				13018
アジア史講義 2A			井上 あえか	
History of Asia 2A				
3～4年次	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 国際関係の中で戦争と地域紛争を歴史的に理解する視点を獲得し、戦争と平和を自分のことばで語れるようになること。				
【授業内容】 1. アフガニスタンの復興と「ターリバーン化」問題 2. ターリバーンの論理(ドキュメンタリー「密着ムジャーヒディーン」) 3. アメリカの戦略とアフガニスタン 4. 帰還兵から見た戦争(ドキュメンタリー)「アフガン帰還兵―若きソビエト兵士たちの9年間」 5. 現代のイスラーム 6. パキスタンの軍・政治・イスラーム 7. インドの民主主義 8. インドの経済発展(1) 9. インドの経済発展(2) 10. 世界の核管理体制の歴史とインド・パキスタン対立 11. インド・パキスタン対立と核問題(ドキュメンタリー「揺れる核保有国インド」) 12. インド・パキスタン対立とカシュミール問題(1) 13. インド・パキスタン対立とカシュミール問題(2) 14. 平和学について 15. 歴史と現在の関わり				
【テキスト】 とくに指定しない。				
【参考図書】 教室で、適宜指示する。				
【成績評価の方法】 学期中に適宜実施する小テスト(40%)と、学期末に課すレポート(60%)で評価する。				

対面授業				13019																
歴史遺産講義1C			賈 鐘壽																	
Lecture of the Cultural Heritage 1C																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
【授業の目的】 日本と朝鮮半島の歴史遺産を中心に取り上げ、両国の善隣友好史の実像を明らかにする。																				
【授業内容】																				
<table border="0"> <tr> <td>1. 朝鮮半島と日本列島(海上の道)</td> <td>9. 日韓の交流史(渤海)</td> </tr> <tr> <td>2. 日韓の交流史(縄文時代～弥生時代)</td> <td>10. 日韓の交流史(統一新羅)</td> </tr> <tr> <td>3. 日韓の交流史(稲作文化の伝来)</td> <td>11. 日韓の交流史(高麗)</td> </tr> <tr> <td>4. 日韓の交流史(古墳時代)</td> <td>12. 日韓の交流史(文禄慶長の役)</td> </tr> <tr> <td>5. 日韓の交流史(高句麗)</td> <td>13. 日韓の交流史(朝鮮通信使)</td> </tr> <tr> <td>6. 日韓の交流史(伽耶)</td> <td>14. 日韓の交流史(朝鮮通信使と牛窓)</td> </tr> <tr> <td>7. 日韓の交流史(百済)</td> <td>15. 日韓の交流史(朝鮮)</td> </tr> <tr> <td>8. 日韓の交流史(新羅)</td> <td></td> </tr> </table>					1. 朝鮮半島と日本列島(海上の道)	9. 日韓の交流史(渤海)	2. 日韓の交流史(縄文時代～弥生時代)	10. 日韓の交流史(統一新羅)	3. 日韓の交流史(稲作文化の伝来)	11. 日韓の交流史(高麗)	4. 日韓の交流史(古墳時代)	12. 日韓の交流史(文禄慶長の役)	5. 日韓の交流史(高句麗)	13. 日韓の交流史(朝鮮通信使)	6. 日韓の交流史(伽耶)	14. 日韓の交流史(朝鮮通信使と牛窓)	7. 日韓の交流史(百済)	15. 日韓の交流史(朝鮮)	8. 日韓の交流史(新羅)	
1. 朝鮮半島と日本列島(海上の道)	9. 日韓の交流史(渤海)																			
2. 日韓の交流史(縄文時代～弥生時代)	10. 日韓の交流史(統一新羅)																			
3. 日韓の交流史(稲作文化の伝来)	11. 日韓の交流史(高麗)																			
4. 日韓の交流史(古墳時代)	12. 日韓の交流史(文禄慶長の役)																			
5. 日韓の交流史(高句麗)	13. 日韓の交流史(朝鮮通信使)																			
6. 日韓の交流史(伽耶)	14. 日韓の交流史(朝鮮通信使と牛窓)																			
7. 日韓の交流史(百済)	15. 日韓の交流史(朝鮮)																			
8. 日韓の交流史(新羅)																				
【テキスト】 授業中、適宜資料を配布する。																				
【参考図書】 授業中適宜紹介する。																				
【授業外学習】 関連書籍を読み、予習・復習を徹底する。																				

対面授業				13020
歴史遺産講義 2C			吉本 勇	
Lecture of the Cultural Heritage 2C				
3～4年次	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 東西を代表する港町神戸と横浜を取り上げ、開港時からの都市形成から現在に至るまでの発展過程を概観するとともに、そこから誕生した都市の魅力について考察する。				
【授業内容】 1 開港時における港町の形成過程(神戸) 2 新旧外国人居留地の形成と概観(神戸) 3 現在の都市景観の特徴(神戸) 4 開港時における港町の形成(横浜) 5 新旧外国人居留地の形成と概観(横浜) 6 現存する歴史的建造物群について(横浜と神戸) 7 阪神淡路大震災時の被害と復興の様子(神戸) 8 横山光輝(三国志と鉄人 28号)、B級グル(そばめし)で地域活性化の事例(神戸) 9 旧西国街道沿いの酒蔵地帯の現況(神戸) 10 旧東海道神奈川宿の過去と現在(横浜) 11 現在の都市景観の特徴(横浜) 12 老舗商店の誕生と現在(横浜と神戸) 13 周辺都市との連携の必要性(横須賀市と鎌倉市) 14 周辺都市との連携の必要性(赤穂市とたつの市) 15 アーバンツーリズムからみる都市の魅力と課題(横浜と神戸)				
【テキスト】 無し。講義中での資料配布や資料提示。				
【参考図書】 横浜・神戸に関する図書や文献は多数刊行されているので、講義中に随時紹介する。また行政のホームページなどを参照すること。				
【成績評価の方法】 レポートと授業への取り組みによる評価				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

就実大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏 名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等			
学部・学科・学年	学部	学科	年
学生番号	学生番号	学生番号	
	男・女	昭和・平成	年 月 日
現住所	〒 ー Tel () ー		

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月15日(火)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開 講 期	配 当 学 年	備 考	曜 日・時 限	履 修 希 望	評 価
対面授業科目										
13001	古典文学研究 1	専 門	瓦井 裕子	2	前期	2~4		火 10:50~12:20		
13002	古典文学講義 2	専 門	川崎 剛志	2	後期	3~4		木 10:50~12:20		
13003	古典文学研究 3	専 門	丸井 貴史	2	後期	2~4		木 13:10~14:40		
13004	近現代文学講義 3	専 門	坂 堅太	2	前期	3~4		火 13:10~14:40		
13005	異文化理解と交流 1A	専 門	L.ダンテ	2	前期	3~4		木 9:10~10:40		
13006	異文化理解と交流 1B	専 門	J.スコット	2	前期	3~4		月 10:50~12:20		
13007	異文化理解と交流 2A	専 門	J.コックス	2	後期	3~4		月 10:50~12:20		
13008	異文化理解と交流 2B	専 門	D.マカントニー	2	後期	3~4		木 9:10~10:40		
13009	イギリス文化研究 1	専 門	雨森 未来	2	前期	3~4		木 13:10~14:40		
13010	イギリス文化研究 2	専 門	渡辺 浩	2	後期	3~4		木 13:10~14:40		
13011	イギリス文化研究 3	専 門	和栗 了	2	前期	3~4		火 9:10~10:40		
13012	アメリカ文化研究 1	専 門	長瀬 恵美	2	前期	3~4		火 10:50~12:20		

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	履修 希望	評価
対面授業科目										
13013	アメリカ文化研究 2	専門	長瀬 恵美	2	後期	3~4		火 10:50~12:20		
13014	アメリカ文化研究 3	専門	和栗 了	2	後期	3~4		火 9:10~10:40		
13015	日本史講義 2C	専門	苅米 一志	2	前期	3~4		金 14:50~16:20		
13016	ヨーロッパ・アメリカ史講義 2B	専門	櫻田 美津夫	2	後期	3~4		木 14:50~16:20		
13017	アジア史講義 1A	専門	渡邊 将智	2	後期	3~4		木 13:10~14:40		
13018	アジア史講義 2A	専門	井上 あえか	2	前期	3~4		火 14:50~16:20		
13019	歴史遺産講義 1C	専門	賈 鍾壽	2	前期	3~4		水 10:50~12:20		
13020	歴史遺産講義 2C	専門	吉本 勇	2	後期	3~4		火 10:50~12:20		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	0 枚	1 枚

(14) 中国学園大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年4月20日	～	2020年8月8日
	後期	2020年9月24日	～	2021年1月26日
試験期間	前期	2020年8月10日	～	2020年8月14日
	後期	2021年1月27日	～	2021年2月4日
授業時間	1限	9:20	～	10:50
	2限	11:00	～	12:30
	3限	13:10	～	14:40
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課	
所在地:	本館 2階 事務局 教務課
電話:	086-293-0542

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限は前期:4月7日(火)まで、後期:9月23日(水)までとします。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

所属大学の窓口にて所定の期間内に単位互換履修願(写真添付)を提出してください。

対面授業科目を履修する方

初回授業で来学の際に以下の印刷物等を配付します。また、講義室の場所等の説明も行いますので、初回は時間の余裕を持って教務課窓口まで来てください。

- ① 学生便覧
- ② 授業時間割表
- ③ シラバス(該当科目)
- ④ 学生証(単位互換履修生証)
- ⑤ 図書館案内

・ 施設利用

中国学園大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・学食等が利用可能です。
図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://syllabus-cjc.jp/koukai/>
(中国学園大学・中国短期大学HP→Web シラバス→シラバス検索)

・ 対面授業科目

対面授業			14001	
授業科目名:生物学			担当教員氏名: 田中 徹也	
Biology				
1～4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 私たちが毎日摂取する栄養には、3つの異なる役割がある。その3つとは、体を作るために必要な材料であり、エネルギーの元であり、体が円滑に動くための潤滑油である。体をつくる材料は、化学物質として蛋白質、脂質、糖などである。また、エネルギー源となる化学物質は糖と脂質が、主である。潤滑油となる化学物質は、ビタミンや、ミネラルである。蛋白質、脂質、糖、ビタミンはどのような化学構造(分子構造や元素)をもつ物質であり、ヒトの体の中で、どのように体を作る材料や、エネルギー源になるのか、について基礎理解することが、この講義の主な目的とする。</p> <p>【到達目標】 基礎生物学では、体の仕組みの中で器官と呼ばれるものの役割やお互いの関係を知ることを目的とするのに対し、この生物学では、体を構成するもっとも小さい生命単位である細胞がどのようにつくられるのか、栄養は細胞の中でどのように役立つのか、分子のレベルで理解することを目的とする。このため、蛋白質や糖、脂質核酸を有機化学の言葉で理解するので、有機化学の基礎も学ぶ。基礎生物学とあわせてヒトの生きる仕組みが理解できるようになる。</p> <p>【授業内容】 1 生命とはなにか ヒトの体の構成は、大きな単位として、器官組織があり、最も小さい単位は細胞である。 2 細胞とはなにか 細胞の形や働きについて。また、細胞を構成する細胞内小器官の役割について。 3 細胞内小器官の役割1 4 細胞内小器官の役割2 5 代謝の仕組み1 6 代謝の仕組み2 7 酵素とは1 8 酵素とは2 9 体をつくる糖質の化学的特徴と細胞での存在部位は？ 10 糖質はヒトの活動のエネルギー源となる。エネルギーとはなにか？ATPとはなにか？ 11 デンプンを口に取り入れてからATPができるまでの仕組み。 12 呼吸をして酵素を取り入れるのは何のためか？ 13 ミトコンドリアの働きについて。 14 遺伝の仕組み。 15 たんぱく質の合成の仕組み</p> <p>【テキスト】 『「生物学」ヒトの環境と生命科学』, 川崎祥二他, 建帛社 『視覚でとらえるフォトサイエンス生物図録』, 数研出版編集部 編, 数研出版</p> <p>【参考図書】 『Essential 細胞生物学』, 中村佳子・松原謙一 訳, 南江堂</p> <p>【成績評価の方法】 授業への取り組みの姿勢・態度(30%), 小テスト(20%), 最終試験(50%)の成績を基準に評価する。</p>				

対面授業			14002	
授業科目名:異文化コミュニケーション論			担当教員氏名: 佐生 武彦	
Cross-cultural Communication				
1～4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の概要】 「文化」及び「コミュニケーション」という2つの言葉を、私たちは日常生活においてほとんどその意味を吟味しないまま口にすることが多い。理由は、両者ともに深く考える対象としては、あまりにも私たちの身近にあり過ぎるためであろう。この講義では、「文化」や「コミュニケーション」など一連の諸概念を詳しく考察すると共に、日本人が多用するコミュニケーション型と諸外国で用いられるコミュニケーション型を比較検討し、これらコミュニケーション型の違いから生じる諸問題とその解決方法について学習する。</p> <p>【到達目標】 『「異文化を理解する」とはどういうことか』、また「日本人のコミュニケーション行為の諸特徴とは何か」等の設問に答えることが出来るようになること。なお、本科目はディプロマポリシーに掲げた学士力の内容のうち、〈知識・理解〉、〈思考・問題解決能力〉、〈技能〉、〈態度〉の修得に貢献する。</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 なぜ異文化コミュニケーション論を学ぶのか？ 2 「文化」とは何か① 3 「文化」とは何か②:「文化」vs「文明」 4 「文化」とは何か③:Melfordo E. Spiro の文化観 5 ことばと文化 6 コミュニケーションとは何か:知覚・意味・解釈 7 日本人のコミュニケーション①:コミュニケーションの動因と志向性 8 日本人のコミュニケーション②:コミュニケーションの基本型 8 9 文化・情報・コミュニケーション 10 トランプ遊びによる「擬似異文化体験」 11 文化相対主義の批判的考察① 12 文化相対主義の批判的考察② 13 英語コミュニケーション①:「英語支配」を考える 14 英語コミュニケーション②:認識と実践 15 全体のまとめ 				
<p>【テキスト】</p>				
<p>【参考図書】 『異文化コミュニケーションキーワード』, 石井敏他著, 有斐閣</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組みの姿勢・態度(20%), レポート(30%), 最終試験(50%)の成績を基準に評価する。</p>				

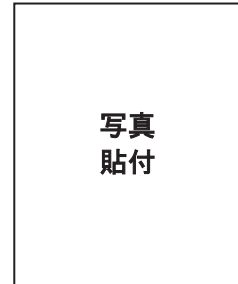
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

中国学園大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部			学科	年
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成	年
現住所	〒 - Tel () -				

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当 学年	備考	曜日・時限	履修 希望	評価
対面授業科目										
14001	生物学	教養	田中 徹也	2	後期	1~4	定員 10 名	木 14:50~16:20		
14002	異文化コミュニケーション論	専門	佐生 武彦	2	後期	1~4	定員 10 名	月 14:50~16:20		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	0 枚	2 枚

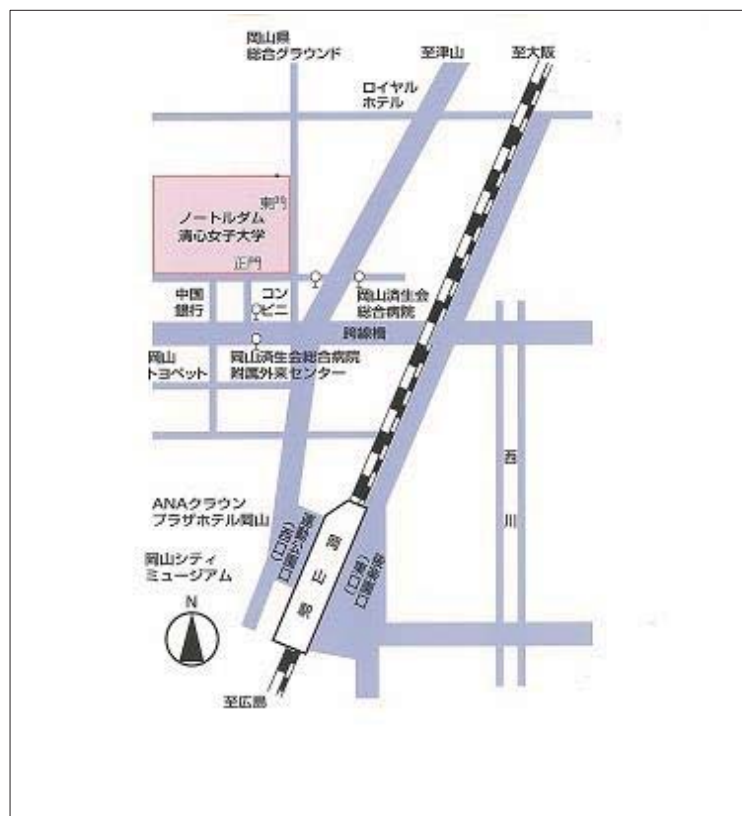
(15) ノートルダム清心女子大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	1期	2020年4月30日	～	2020年8月4日
	2期	2020年9月25日	～	2021年2月2日
試験期間	1期	2020年7月22日	～	2020年8月4日
	2期	2021年1月20日	～	2021年2月2日
授業時間	1・2時限	9:00	～	10:30
	3・4時限	10:45	～	12:15
	5・6時限	13:00	～	14:30
	7・8時限	14:45	～	16:15
	9・10時限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)

- JR岡山駅(西口)から北へ徒歩約10分
- 岡電バス又は中鉄バスのいずれかで「済生会病院前」下車
- 〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9



③ 担当窓口

学務部教務係	
所在地:	〒700-8516 岡山市北区伊福町 2-16-9
電話:	086-255-5583

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込期限は、前期:4月7日(火)まで 後期:9月23日(水)までです。なお、お申込みについては、必ず所属大学等のご担当者を通してください。

・ 履修手続

履修者の皆さんへ

1期:4月6日, 2期:9月14日から以下の印刷物を配付いたしますので、履修者は、必ず学務部教務係に受け取りに来てください。また、その際、講義室の場所をお知らせしますので、できるだけ、初回授業までに手続きが完了するようお願いいたします。なお、来学される日程を、各自、事前に教務係にお電話にてご連絡ください。

- ① 学生便覧
- ② NDSU ライフ
- ③ 学内案内図
- ④ 図書館の利用について
- ⑤ manaba folio の利用方法について
- ⑥ 2020年度学生カード

自転車通学を希望する場合は、学務部学生係で申請が必要です。また、図書館を利用するためにはライブラリーカードが必要です。附属図書館で申請してください。手続きの際は、教務係がご案内いたします。

・ 施設利用

ノートルダム清心女子大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

・ 対面授業科目

対面授業(教養)				15001																
授業科目名:キリスト教学 I			担当教員氏名:山根 道公																	
Christian Studies I																				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1 コマ																	
<p>【授業の目的】 死にたいと想うほどの人生の挫折の中で聖書に出会い、生きる希望の光を見出し、作品に表わした人たちがいる。本授業ではそうした作品を導入とし、新約聖書と遠藤周作『イエスの生涯』をテキストにして、新約聖書の福音書を中心にイエスの生涯と教えについて学び、闇の中にいる人間に希望の光を与えるイエスの福音(喜びの知らせ)とはどのような精神、価値観をもつものかを考察することで、そうしたキリスト教的精神、価値観が、現代社会にあってどのような意味をもつか、理解し、さらに自分自身の問題とどのような関わりをもつか、主体的に考える力を身につけることを目的とする。また、そうした理解に必要なキリスト教の基礎知識を修得する。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 導入:現代人と聖書, イエスの福音に出会った人たち</td> <td>9 北ガラリヤへの逃避行, 受難と死の予告</td> </tr> <tr> <td>2 『新約聖書』の構成・風土的背景</td> <td>10 死を覚悟したエルサレムへの旅</td> </tr> <tr> <td>3 イエスの生誕, クリスマスの意味</td> <td>11 エルサレム入城と最後の晩餐</td> </tr> <tr> <td>4 洗礼者ヨハネとイエス, メシアニズム</td> <td>12 イエスの受難と十字架の死</td> </tr> <tr> <td>5 神の国の福音宣教, 公生活の開始</td> <td>13 イエスの復活顕現物語</td> </tr> <tr> <td>6 奇蹟物語と慰め物語</td> <td>14 現代人とイエスの福音</td> </tr> <tr> <td>7 イエスの祈り</td> <td>15 まとめ</td> </tr> <tr> <td>8 ユダヤ教指導者層との対決, 安息日論争</td> <td>期末レポート提出</td> </tr> </table>					1 導入:現代人と聖書, イエスの福音に出会った人たち	9 北ガラリヤへの逃避行, 受難と死の予告	2 『新約聖書』の構成・風土的背景	10 死を覚悟したエルサレムへの旅	3 イエスの生誕, クリスマスの意味	11 エルサレム入城と最後の晩餐	4 洗礼者ヨハネとイエス, メシアニズム	12 イエスの受難と十字架の死	5 神の国の福音宣教, 公生活の開始	13 イエスの復活顕現物語	6 奇蹟物語と慰め物語	14 現代人とイエスの福音	7 イエスの祈り	15 まとめ	8 ユダヤ教指導者層との対決, 安息日論争	期末レポート提出
1 導入:現代人と聖書, イエスの福音に出会った人たち	9 北ガラリヤへの逃避行, 受難と死の予告																			
2 『新約聖書』の構成・風土的背景	10 死を覚悟したエルサレムへの旅																			
3 イエスの生誕, クリスマスの意味	11 エルサレム入城と最後の晩餐																			
4 洗礼者ヨハネとイエス, メシアニズム	12 イエスの受難と十字架の死																			
5 神の国の福音宣教, 公生活の開始	13 イエスの復活顕現物語																			
6 奇蹟物語と慰め物語	14 現代人とイエスの福音																			
7 イエスの祈り	15 まとめ																			
8 ユダヤ教指導者層との対決, 安息日論争	期末レポート提出																			
<p>【テキスト】 遠藤周作『イエスの生涯』(新潮文庫) 『聖書』</p>																				
<p>【参考図書】 特になし</p>																				
<p>【成績評価の方法】 受講態度・毎回課すリアクションペーパー:45%, 期末レポート:55%</p>																				

対面授業(教養)				15002		
授業科目名:キリスト教学区				担当教員氏名:崎川 修		
Christian Studies IX						
履修年次 2~4	2単位	2期	1コマ	ただ漫然と出席するのではなく、問題意識を持って参加し、大学での学びや日常生活に有機的に結びつけてほしい。レポートにおけるウェブなどの盗用には厳しく対処するので注意すること。		
【授業の概要】 「対話としての信仰:キリスト教的生き方の探求」 キリスト教の根本的な教えである「隣人愛」の本質を見つめながら、いかにして自己の人生を「他者との対話」の内に深め、歩むことが出来るかを考える。福音書におけるイエスの生き方を基本にしつつ、日常的、臨床的な視点との往復を通じて、信仰や祈りの中に生きることのリアリティに触れてほしい。						
【授業の目的】 キリスト教的な生き方の本質を理解すると同時に、それを自分自身の人生の問題として引き受けていく態度を涵養する。						
【授業内容】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align:top;"> 1 導入:隣人とは誰のことか 2 「よきサマリア人のたとえ」を読む 3 イエスとその時代 4 福音書のイエス像 5 「サマリアの女」を読む 6 イエスと対話的霊性 7 イエスにおける「死の準備」 8 「ラザロの死」を読む </td> <td style="width:50%; vertical-align:top;"> 9 特別講義:教皇フランシスコのメッセージ (特別講師:若松 英輔) 10 神との対話:①神と出会う 11 神との対話:②サウロの回心 12 神との対話:③祈りの本質 13 祈りの方法論:①賛美と感謝 14 祈りの方法論:②沈黙と対話 15 まとめ 期末試験(レポート) </td> </tr> </table>					1 導入:隣人とは誰のことか 2 「よきサマリア人のたとえ」を読む 3 イエスとその時代 4 福音書のイエス像 5 「サマリアの女」を読む 6 イエスと対話的霊性 7 イエスにおける「死の準備」 8 「ラザロの死」を読む	9 特別講義:教皇フランシスコのメッセージ (特別講師:若松 英輔) 10 神との対話:①神と出会う 11 神との対話:②サウロの回心 12 神との対話:③祈りの本質 13 祈りの方法論:①賛美と感謝 14 祈りの方法論:②沈黙と対話 15 まとめ 期末試験(レポート)
1 導入:隣人とは誰のことか 2 「よきサマリア人のたとえ」を読む 3 イエスとその時代 4 福音書のイエス像 5 「サマリアの女」を読む 6 イエスと対話的霊性 7 イエスにおける「死の準備」 8 「ラザロの死」を読む	9 特別講義:教皇フランシスコのメッセージ (特別講師:若松 英輔) 10 神との対話:①神と出会う 11 神との対話:②サウロの回心 12 神との対話:③祈りの本質 13 祈りの方法論:①賛美と感謝 14 祈りの方法論:②沈黙と対話 15 まとめ 期末試験(レポート)					
【テキスト】 『聖書』 その他プリントを随時配付する。						
【参考図書】 授業内で随時紹介する。						
【成績評価の方法】 受講態度,リアクションペーパー:50% 期末レポート:50%						

対面授業(教養)				15003
授業科目名: 自立力育成ゼミ I【a】			担当教員氏名: Christopher Creighton	
英語科目名: Western Civilization				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1 コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>This course will review key concepts in “Western Civilization” drawn from all disciplines and feature topics based on history, philosophy, science, engineering, education, sociology, and art selected from the 3000-year span during which the “West” emerged as an idea. Students will significantly develop their ability to attend, actively participate in, and effectively contribute to discussions during the classes. Students will broaden and deepen their knowledge of the factors that have contributed to present-day “Western Civilization” and improve their understanding of how modern economic, social, and environmental challenges as related through the United Nations’ Sustainable Development Goals (SDGs) will affect Western Civilization in the future.</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>(A possible outline that is subject to change. Topics will be developed over multiple weeks)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Hunting and gathering societies. 2. Our animal partners and co-evolution. 3. Our food foundations. 4. What is the “West”? 5. Ancient civilizations: Babylon, Egypt, Greece. 6. The political evolution of Periclean Athens. 7. The fall of the Roman Empire. 8. The ancient Celts. 9. The Vikings. 10. Feminism. 11. Gender identity. 12. Logistics 				
<p>【テキスト】</p> <p>Materials will be provided by the instructor.</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>Written: summaries of each lecture and discussion. 50%</p> <p>Spoken: recordings of the student’s reflection on the content. 50%</p>				

対面授業(教養)				15004
授業科目名: 自立力育成ゼミ I【b】			担当教員氏名: Christopher Creighton	
英語科目名: Western Civilization				
履修年次 1~4	2 単位	2 期	1 コマ	
【授業の目的】 This course will review key concepts in “Western Civilization” drawn from all disciplines and feature topics based on history, philosophy, science, engineering, education, sociology, and art selected from the 3000-year span during which the “West” emerged as an idea. Students will significantly develop their ability to attend, actively participate in, and effectively contribute to discussions during the classes. Students will broaden and deepen their knowledge of the factors that have contributed to present-day “Western Civilization” and improve their understanding of how modern economic, social, and environmental challenges as related through the United Nations’ Sustainable Development Goals (SDGs) will affect Western Civilization in the future.				
【授業内容】 (A possible outline that is subject to change. Topics will be developed over multiple weeks) <ol style="list-style-type: none"> 1. Hunting and gathering societies. 2. Our animal partners and co-evolution. 3. Our food foundations. 4. What is the “West”? 5. Ancient civilizations: Babylon, Egypt, Greece. 6. The political evolution of Periclean Athens. 7. The fall of the Roman Empire. 8. The ancient Celts. 9. The Vikings. 10. Feminism. 11. Gender identity. 12. Logistics 				
【テキスト】 Materials will be provided by the instructor.				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 Written: summaries of each lecture and discussion. 50% Spoken: recordings of the student’s reflection on the content. 50%				

対面授業(専門)				15005
授業科目名: 英米文学研究 IIA			担当教員氏名: David Ramsey	
History of English Drama A				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1 コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>This course will provide an introduction to English drama. We will begin with an anthropological frame, explaining the meaning and purpose of drama in its earliest and most universal forms. We will then look at some classical precedents (Greek and Roman) and develop our understanding of drama as religious, political, and historical spectacle. With this background in place, we will focus most of our time and attention on the British theater, from its beginnings to Marlowe. Our material will span many centuries, and we will situate the dramatic works within their historical and cultural contexts, partly through the use of masks, art, music, maps, coins, and other media.</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Anthropological and historical background of drama; masks as personas 2. Greek drama introduction; Sophocles, <i>Oedipus Rex</i>; dramatic and psychological archetypes 3. Sophocles, <i>Oedipus Rex</i>; dramatic and critical terminology 4. Roman drama introduction; Seneca, <i>Thyestes</i> 5. Seneca, <i>Thyestes</i>; revenge tragedy tradition 6. Medieval drama introduction; martyr plays; Hrotsvitha, <i>Dulcitius</i> 7. Medieval drama; miracle and mystery plays 8. Medieval drama; York Cycle, <i>The Fall of Adam and Eve</i>; forbidden fruit, <i>felix culpa</i> archetypes 9. York Cycle, <i>The Fall of Adam and Eve</i>; focus on soliloquies 10. Medieval drama; morality plays; <i>Everyman</i> 11. <i>Everyman</i>; the Black Death; the <i>Danse Macabre</i> 12. Tudor comedy introduction; Udall, <i>Ralph Roister Doister</i> 13. Elizabethan drama introduction 14. Marlowe, <i>Doctor Faustus</i>; focus on tragedy, morality, forbidden fruit, <i>hubris</i> 15. Marlowe, <i>Doctor Faustus</i>; review 16. Exam 				
<p>【テキスト】</p> <p>Prints will be supplied.</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>Students are encouraged to read the dramas more fully on their own, both in English and in Japanese.</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>Active class participation 30%</p> <p>Reports and short assignments 30%</p> <p>Tests 40%</p>				

対面授業(専門)				15006
授業科目名: 英米文学研究 IIB			担当教員氏名: David Ramsey	
History of English Drama B				
履修年次 2~4	2 単位	2 期	1 コマ	
【授業の目的】 This course continues our introduction to English drama; we will begin with Shakespeare, the most important and influential of English writers. We will then look briefly at the major dramatic issues of the 17 th and 18 th centuries, and finish with the 19 th and 20 th centuries. Most of our time will be spent on works written for the British theater, but we may also look at some American works as well. Our material will span many centuries, and we will situate the dramatic works within their historical and cultural contexts, partly through the use of art, music, maps, coins, and other media.				
【授業内容】 1. Introduction to Shakespeare and Elizabethan culture and history 2. Classical precedents for Elizabethan drama 3. <i>Hamlet</i> ; introduction and focus on soliloquy, metaphors 4. <i>Hamlet</i> ; focus on classical revenge tragedy traditions vs. Christian values 5. <i>The Tempest</i> ; introduction and focus on historical issues 6. <i>The Tempest</i> ; focus on psychology, social issues, and comedy of forgiveness 7. <i>Romeo and Juliet</i> ; introduction and forbidden fruit archetype 8. <i>Romeo and Juliet</i> ; focus on soliloquy, metaphors 9. <i>Romeo and Juliet</i> ; focus on cultural, social issues and revisionism 10. Jacobean decadence and Restoration comedy 11. Victorian era introduction; Wilde, <i>The Importance of Being Earnest</i> 12. Wilde, <i>The Importance of Being Earnest</i> ; comedy of manners, comedy of errors 13. Edwardian, Georgian eras introduction; Shaw, <i>Pygmalion / My Fair Lady</i> 14. Shaw, <i>Pygmalion / My Fair Lady</i> ; comedy of manners, comedy of errors 15. Identity and social development in drama; review 16. Exam				
【テキスト】 Prints will be supplied.				
【参考図書】 Students are encouraged to read the dramas more fully on their own, both in English and in Japanese.				
【成績評価の方法】 Active class participation 30% Reports and short assignments 30% Tests 40%				

対面授業(専門)				15007
授業科目名:英語学・言語学研究III A			担当教員氏名:Robert Waring	
Language Education Study Course				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1 コマ	
【授業の目的】 The aim of this course is to give students a basic understanding of many of the important aspects of language education which will be useful for their career as a teacher or for students learning a second language.				
【授業内容】 The course will focus on these things: <ol style="list-style-type: none"> 1. Orientation 2. What is language? 3. Brief history of language 4. Language change 5. Dialects and types of English 6. The role of intelligence in language learning 7. Stages of mental acquisition 8. Mid-term exam 9. First language acquisition I 10. First language acquisition II 11. Second language acquisition I 12. Second language acquisition II 13. Stages of language acquisition 14. Multiple intelligences 15. The role of the brain and language 				
【テキスト】 None				
【参考図書】 None				
【成績評価の方法】 There will be a mid-semester test and end of semester test worth 40% each. The remaining 20% will be on class participation				

対面授業(専門)				15008
授業科目名: 英語学・言語学研究IIIB			担当教員氏名: Robert Waring	
Language Education Study Course				
履修年次 2~4	2 単位	2 期	1 コマ	
【授業の目的】 The aim of this course is to give students a basic understanding of many of the important aspects of language education which will be useful for their career as a teacher or for students learning a second language.				
【授業内容】 The course will focus on these things: <ol style="list-style-type: none"> 1. Review of the first semester 2. Language processing I 3. Language processing II 4. The balanced curriculum I 5. The balanced curriculum II 6. The cycle of learning 7. The role of error 8. Mid-semester exam 9. The role of memory in learning I 10. The role of memory in learning II 11. The role of memory in learning III 12. The role of schema I 13. The role of schema II 14. Learner differences 15. Mindsets and motivation 				
【テキスト】 None				
【参考図書】 None				
【成績評価の方法】 There will be a mid-semester test and end of semester test worth 40% each. The remaining 20% will be on class participation				

対面授業(専門)				15009																
授業科目名:異文化理解 I			担当教員氏名:広瀬 佳司																	
Cross-Cultural Studies I																				
履修年次 2~4	2単位	1期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 多文化社会の代表ともいえるアメリカ社会における文化の多様性及び異文化コミュニケーションの特徴を吟味していく。アメリカ社会は、多民族一国家であるために世界中の民族が共存している。その中から、アメリカ先住民、イギリス系移民、アフリカ系移民の歴史と現状を中心に考察する。海外からの講師を迎えて海外との交流の在り方を討論する。また、附属小学校に勤務する外国人教師及び留学生等とのグループディスカッションを通して異文化理解を深める。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 異文化コミュニケーション理解のための基礎</td> <td>9 異文化理解としての人種問題:黒人と白人の関係の歴史。奴隷から市民権獲得までの歴史</td> </tr> <tr> <td>2 アメリカ社会における異文化の衝突:アメリカ先住民の歴史を考察する</td> <td>10 異文化理解としての公民権問題:公民権が確立された後も南部に残る差別について論じる</td> </tr> <tr> <td>3 英米人と日本人のコミュニケーションの相違</td> <td>11 女性差別の歴史:差別の本質的な問題を考察する</td> </tr> <tr> <td>4 自文化中心主義(ethnocentrism)について考える</td> <td>12 異文化社会における文化的な価値観の衝突</td> </tr> <tr> <td>5 文化相対主義(cultural relativism)について考える</td> <td>13 附属小学校に勤務する外国人教師及び留学生等とのグループディスカッションの実施</td> </tr> <tr> <td>6 イギリス英語の特徴。表現の相違など(イギリス人講師による特別講義及びディスカッション)</td> <td>14 第13回におけるグループディスカッションに関する各グループによる発表会</td> </tr> <tr> <td>7 イギリス英語との比較(アメリカ人講師による特別講義及びディスカッション)</td> <td>15 学生と教員との意見交換及び異文化理解総括定期試験</td> </tr> <tr> <td>8 異文化間の衝突:イギリス移民のアメリカ移住問題</td> <td></td> </tr> </table>					1 異文化コミュニケーション理解のための基礎	9 異文化理解としての人種問題:黒人と白人の関係の歴史。奴隷から市民権獲得までの歴史	2 アメリカ社会における異文化の衝突:アメリカ先住民の歴史を考察する	10 異文化理解としての公民権問題:公民権が確立された後も南部に残る差別について論じる	3 英米人と日本人のコミュニケーションの相違	11 女性差別の歴史:差別の本質的な問題を考察する	4 自文化中心主義(ethnocentrism)について考える	12 異文化社会における文化的な価値観の衝突	5 文化相対主義(cultural relativism)について考える	13 附属小学校に勤務する外国人教師及び留学生等とのグループディスカッションの実施	6 イギリス英語の特徴。表現の相違など(イギリス人講師による特別講義及びディスカッション)	14 第13回におけるグループディスカッションに関する各グループによる発表会	7 イギリス英語との比較(アメリカ人講師による特別講義及びディスカッション)	15 学生と教員との意見交換及び異文化理解総括定期試験	8 異文化間の衝突:イギリス移民のアメリカ移住問題	
1 異文化コミュニケーション理解のための基礎	9 異文化理解としての人種問題:黒人と白人の関係の歴史。奴隷から市民権獲得までの歴史																			
2 アメリカ社会における異文化の衝突:アメリカ先住民の歴史を考察する	10 異文化理解としての公民権問題:公民権が確立された後も南部に残る差別について論じる																			
3 英米人と日本人のコミュニケーションの相違	11 女性差別の歴史:差別の本質的な問題を考察する																			
4 自文化中心主義(ethnocentrism)について考える	12 異文化社会における文化的な価値観の衝突																			
5 文化相対主義(cultural relativism)について考える	13 附属小学校に勤務する外国人教師及び留学生等とのグループディスカッションの実施																			
6 イギリス英語の特徴。表現の相違など(イギリス人講師による特別講義及びディスカッション)	14 第13回におけるグループディスカッションに関する各グループによる発表会																			
7 イギリス英語との比較(アメリカ人講師による特別講義及びディスカッション)	15 学生と教員との意見交換及び異文化理解総括定期試験																			
8 異文化間の衝突:イギリス移民のアメリカ移住問題																				
<p>【テキスト】 必要資料は授業時にプリント配付。</p>																				
<p>【参考図書】</p>																				
<p>【成績評価の方法】</p> <table border="0"> <tr> <td>予習</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>態度</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>小テスト</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>最終テスト</td> <td>40%</td> </tr> </table>					予習	20%	態度	10%	小テスト	30%	最終テスト	40%								
予習	20%																			
態度	10%																			
小テスト	30%																			
最終テスト	40%																			

対面授業(専門)				15010								
授業科目名:異文化理解Ⅱ				担当教員氏名:広瀬 佳司								
Cross-Cultural Studies Ⅱ												
履修年次 2~4	2単位	2期	1コマ	必ず予習をすること。無断欠席をしないこと。テーマが広いので、ご自分でテーマに沿った調べを図書館等ですること。								
<p>【授業の目的】 イタリア系移民、日系移民、中国系移民、ユダヤ系移民の歴史と現状を中心に吟味して、文化の多様性及び異文化コミュニケーションの醍醐味を考察する。また、引き続き英語を媒体にして活躍するニューヨーク市在住の日本人を招いて学生と広く交流を深めたい。それに加え、カナダ人講師にアメリカ英語とフランス語の影響を受けたカナダ英語の差異について話してもらい、ディスカッションを通して英語の多様性を体験する。さらに、本学の留学生を迎え、学生同士の異文化交流を図る。</p> <p>【到達目標】 世界の文化の多様性や異文化コミュニケーションの現状と課題を理解し、多様な文化的背景を持った人との交流を通して、文化の多様性及び異文化交流の意義について体験的に理解する。また、英語が使われている国や地域の歴史、社会、文化について基本的な内容を理解している。</p>												
<p>【授業の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 異文化理解のための基礎 異文化理解とカルチャーショック:イタリア系移民の歴史と現状 カルチャーショックを乗り越えて:初期の移民の困難な生活 日本人の異文化体験の実情:日系移民の歴史的な背景 異文化間の誤解:第二次戦争中の日系移民の差別 異文化コミュニケーションの難しさ:第二次大戦中の日系アメリカ人の収容所の問題 異文化交流:「日本人の視点からみたアメリカ社会」(ニューヨーク市在住の日本人による特別講義及びディスカッション) アジア人の異文化衝突:中国系の移民の歴史を紹介する。中国的な価値観も議論する 異文化体験:「アメリカ英語の特徴とカナダ英語の相違及び英語コミュニケーションの多様性を考える」(カナダ人講師による特別講義及びディスカッション) 異文化コミュニケーションの実践として、中国及び台湾等からの留学生を迎え、グループディスカッションなどを通して、学生同士の異文化交流を図る 第10回における学生同士の異文化交流に関する報告会 アメリカ社会におけるユダヤ教徒とキリスト教の確執と融合 国際社会への日本人の貢献:杉原千畝氏の異文化理解のあり方を考察する 真の国際人と外国語:杉原氏と同様にユダヤ人救済に私財をなげうつヘブライ語学者の人間愛 異文化理解総括 <p>定期試験</p>												
<p>【テキスト】 必要資料は授業時にプリント配付。</p>												
<p>【参考図書】 教室で紹介する。</p>												
<p>【成績評価の方法】</p> <table> <tr> <td>予習</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>態度</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>小テスト</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>最終テスト</td> <td>40%</td> </tr> </table>					予習	20%	態度	10%	小テスト	30%	最終テスト	40%
予習	20%											
態度	10%											
小テスト	30%											
最終テスト	40%											

対面授業(専門)				15011																
授業科目名: 古代文学特講 I			担当教員氏名: 東城 敏毅																	
Special Lecture on Early Japanese Literature I																				
履修年次 2~4	2単位	1期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 本授業は、『万葉集』を取り上げ、七・八世紀の時代背景も詳細に概観しながら、日本の和歌がいかにかに形成されていったのかを考察する。また、万葉歌の表現方法・表記方法の多様性と特色を、古代和歌史の視点も取り入れながら考察する。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業ガイダンス</td> <td>8 大和三山の歌</td> </tr> <tr> <td>—「訓む」と「読む」と</td> <td>9 柿本人麻呂の世界①—安騎野の歌</td> </tr> <tr> <td>2 「令和」の万葉集—天平時代の「梅花の宴」—</td> <td>10 柿本人麻呂の世界②—近江荒都歌</td> </tr> <tr> <td>3 巻頭歌の意義</td> <td>11 山上憶良の「貧窮問答歌」</td> </tr> <tr> <td>4 額田王の世界①—代作歌人の位置づけ</td> <td>12 平城京のサラリーマン事情</td> </tr> <tr> <td>5 額田王の世界②—難訓歌に挑む</td> <td>13 高橋虫麻呂「浦島伝説歌」</td> </tr> <tr> <td>6 歌木簡と万葉集</td> <td>14 大伴家持「春愁三首」の世界</td> </tr> <tr> <td>7 戯書から読み解く万葉びとの生活</td> <td>15 東歌の世界・総括</td> </tr> </table>					1 授業ガイダンス	8 大和三山の歌	—「訓む」と「読む」と	9 柿本人麻呂の世界①—安騎野の歌	2 「令和」の万葉集—天平時代の「梅花の宴」—	10 柿本人麻呂の世界②—近江荒都歌	3 巻頭歌の意義	11 山上憶良の「貧窮問答歌」	4 額田王の世界①—代作歌人の位置づけ	12 平城京のサラリーマン事情	5 額田王の世界②—難訓歌に挑む	13 高橋虫麻呂「浦島伝説歌」	6 歌木簡と万葉集	14 大伴家持「春愁三首」の世界	7 戯書から読み解く万葉びとの生活	15 東歌の世界・総括
1 授業ガイダンス	8 大和三山の歌																			
—「訓む」と「読む」と	9 柿本人麻呂の世界①—安騎野の歌																			
2 「令和」の万葉集—天平時代の「梅花の宴」—	10 柿本人麻呂の世界②—近江荒都歌																			
3 巻頭歌の意義	11 山上憶良の「貧窮問答歌」																			
4 額田王の世界①—代作歌人の位置づけ	12 平城京のサラリーマン事情																			
5 額田王の世界②—難訓歌に挑む	13 高橋虫麻呂「浦島伝説歌」																			
6 歌木簡と万葉集	14 大伴家持「春愁三首」の世界																			
7 戯書から読み解く万葉びとの生活	15 東歌の世界・総括																			
<p>【テキスト】 佐竹昭広・木下正俊・小島憲之『補訂版 萬葉集 本文篇』(塙書房、1998) なお、教材として、レジユメを随時配布する。</p>																				
<p>【参考図書】 授業時に適宜紹介する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業内レスポンスカード: 40% レポート: 60%</p>																				

対面授業(専門)				15012																
授業科目名: 古代文学特講Ⅱ			担当教員氏名: 東城 敏毅																	
Special Lecture on Early Japanese Literature Ⅱ																				
履修年次 2~4	2単位	2期	1コマ																	
【授業の目的】 本授業は、『古事記』神話の基礎的な知識を習得し、日本神話の特色を理解することを目的とする。特に上巻の神話部分を中心に読解し、古代人のものの考え方や価値観について考えるとともに、日本文学史上における神話の位置付けについても考察する。また多くの注釈書や研究史を概観し、作品を多角的に捉える視点を養う。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 授業ガイダンス</td> <td>9 スサノヲ神話①—スサノヲの追放とオホゲツヒメ</td> </tr> <tr> <td>2 創成神話—「天地初発之時」</td> <td>10 スサノヲ神話②—ヤマタノヲロチ</td> </tr> <tr> <td>3 造化三神—タカミムスヒとカミムスヒ</td> <td>11 出雲神話①—「稲羽の素戔」とオホクニヌシ</td> </tr> <tr> <td>4 イザナキ・イザナミ神話①—二神の結婚・国生み</td> <td>12 出雲神話②—根の堅洲国</td> </tr> <tr> <td>5 イザナキ・イザナミ神話②—黄泉国</td> <td>13 国譲り</td> </tr> <tr> <td>6 三貴子の誕生</td> <td>14 天孫降臨神話①</td> </tr> <tr> <td>7 アマテラス神話①—誓約</td> <td>15 天孫降臨神話②・授業の総括</td> </tr> <tr> <td>8 アマテラス神話②—天の岩屋</td> <td></td> </tr> </table>					1 授業ガイダンス	9 スサノヲ神話①—スサノヲの追放とオホゲツヒメ	2 創成神話—「天地初発之時」	10 スサノヲ神話②—ヤマタノヲロチ	3 造化三神—タカミムスヒとカミムスヒ	11 出雲神話①—「稲羽の素戔」とオホクニヌシ	4 イザナキ・イザナミ神話①—二神の結婚・国生み	12 出雲神話②—根の堅洲国	5 イザナキ・イザナミ神話②—黄泉国	13 国譲り	6 三貴子の誕生	14 天孫降臨神話①	7 アマテラス神話①—誓約	15 天孫降臨神話②・授業の総括	8 アマテラス神話②—天の岩屋	
1 授業ガイダンス	9 スサノヲ神話①—スサノヲの追放とオホゲツヒメ																			
2 創成神話—「天地初発之時」	10 スサノヲ神話②—ヤマタノヲロチ																			
3 造化三神—タカミムスヒとカミムスヒ	11 出雲神話①—「稲羽の素戔」とオホクニヌシ																			
4 イザナキ・イザナミ神話①—二神の結婚・国生み	12 出雲神話②—根の堅洲国																			
5 イザナキ・イザナミ神話②—黄泉国	13 国譲り																			
6 三貴子の誕生	14 天孫降臨神話①																			
7 アマテラス神話①—誓約	15 天孫降臨神話②・授業の総括																			
8 アマテラス神話②—天の岩屋																				
【テキスト】 中村啓信訳注『新版 古事記』(角川ソフィア文庫、2009) なお、教材としてレジュメを随時配布する。																				
【参考図書】 こうの史代『ぼおるべん 古事記』天の巻・地の巻・海の巻(平凡社、2013-2014) その他、授業中に適宜紹介する。																				
【成績評価の方法】 授業内レスポンスカード: 40% レポート: 60%																				

対面授業(専門)				15013
授業科目名:近代文学特講 I				担当教員氏名:山根 知子
Special Lecture on Modern Japanese Literature I				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1コマ	取り扱う作品が指示されたら、必ず読んで授業に臨むこと。 講義形式ではあるが、受講者が自身の考えを述べる機会を随時設けるので、常に自己の考えをノートしておくこと。
<p>【授業の目的】</p> <p>岡山市出身の小説家・児童文学作家である坪田譲治をめぐって、その作品を読み深めることができ、作家の特質を考えることができるようになる。</p> <p>さらに、時代背景と風土の問題および作家の作風との関係を考察する力を身につける。</p> <p>授業中の課題の一部は、プレゼンテーションや口頭発表を行うことで発表する。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 イン트로ダクション 2 坪田譲治年譜による作家理解 3 作品と時代について 4 作品と風土について 5 学生による「感想」「イラスト」についてのプレゼンテーション (岡山市が主催する「学生による坪田譲治ワールドへの招待」への応募内容について各自発表) 6 初期小説を読む 7 中期小説を読む 8 初期童話を読む 9 中期童話を読む 10 小説と童話の原稿の実態について 11 学生による小説と童話の原稿研究(口頭発表) 12 随筆を読む 13 同時代資料を使った作品読解(1) 14 同時代資料を使った作品読解(2)・レポート仮提出 15 同時代資料を使った作品読解(3) 				
【テキスト】 プリント配付				
【参考図書】 なし				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>授業中の課題と発言:30%, レポート(1回):70%</p>				

対面授業(専門)				15014
授業科目名:近代文学特講Ⅲ			担当教員氏名:綾目 広治	
Special Lecture on Modern Japanese Literature Ⅲ				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1コマ	テキストをよく読むこと
【授業の目的】 前半では、現在の文学と思想が何を問題にしているか、その代表的な論述について検討し、後半では一般には推理小説家として声名の高い松本清張の小説について考察する。				
【授業内容】				
1 導入			9 文学と思想の現在2	
2 <明治維新>150年と『資本論』151年1			10 清張小説のなかの新聞記者と新聞社1	
3 <明治維新>150年と『資本論』151年2			11 清張小説のなかの新聞記者と新聞社2	
4 <近代化>言説の再考1			12 「黒地の絵」論1	
5 <近代化>言説の再考2			13 「黒地の絵」論2	
6 思想の現在1			14 清張ミステリーと中国・九州地方の鉄道	
7 思想の現在2			15 旅が物語を創造する	
8 文学と思想の課題1			16 試験	
【テキスト】綾目 広治著 『述志と叛意 日本近代文学から見る現代社会』(御茶の水書房)				
【参考図書】なし				
【成績評価の方法】 出席:20点, 筆記試験:80点				

対面授業(専門)				15015	
授業科目名:日本語学特講Ⅱ			担当教員氏名:尾崎 喜光		
Special Lecture on Japanese Language Ⅱ					
履修年次 2~4	2単位	1期	1コマ		
【授業の目的】 日本語の特徴の一つである「敬語」の基本的なしくみを確実に理解するとともに,さまざまな動詞をさまざまな敬語の形に正しく変える応用力を身につける。また,方言や外国語の敬語など敬語の多様性や広がりについても理解する。					
【授業内容】 1 ガイダンス, 敬語を学ぶ必要性 2 丁寧語・尊敬語 3 謙譲語Ⅰ 4 謙譲語Ⅱ(丁寧語) 5 美化語 6 授受表現(1) 7 授受表現(2) 8 敬語の誤り・概説(1)			9 敬語の誤り・概説(2) 10 敬語の誤り・各論(1) 11 敬語の誤り・各論(2) 12 敬語の誤り・各論(3) 13 敬語の誤り・各論(4) 全体の復習 14 方言の敬語 15 外国語の敬語		
【テキスト】 ガイダンスにおいて指示する。					
【参考図書】 国立国語研究所編『国立国語研究所報告 123 言語行動における「配慮」の諸相』(くろしお出版) 定価 2,500 円+税					
【成績評価の方法】 授業への参加姿勢:30%(毎行なう小テストを含む) 試験:70%					

対面授業(専門)				15016																
授業科目名:社会心理学			担当教員氏名:中山 ちなみ																	
Social Psychology																				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1コマ																	
【授業の目的】 本講義では、社会心理学における基礎概念や重要研究を解説・紹介し、具体的な事例と関連させながら、人間関係や社会事象について考察してゆく。この考察を通して、「社会的存在」としての人間の意識や行動が、どのように形成され、どのような社会的現象となって現れるのかというメカニズムを理解し、自己および人間・社会への洞察を深める。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 イントロダクション</td> <td>9 態度の一貫性(2)</td> </tr> <tr> <td>2 社会の中の「私」</td> <td>10 対人魅力(1)</td> </tr> <tr> <td>3 自我の2側面</td> <td>11 対人魅力(2)</td> </tr> <tr> <td>4 行為と意識</td> <td>12 援助行動</td> </tr> <tr> <td>5 行為の意図せざる帰結(1)</td> <td>13 リーダーシップ</td> </tr> <tr> <td>6 行為の意図せざる帰結(2)</td> <td>14 社会的ジレンマ</td> </tr> <tr> <td>7 欲求</td> <td>15 まとめ</td> </tr> <tr> <td>8 態度の一貫性(1)</td> <td>期末筆記試験</td> </tr> </table>					1 イントロダクション	9 態度の一貫性(2)	2 社会の中の「私」	10 対人魅力(1)	3 自我の2側面	11 対人魅力(2)	4 行為と意識	12 援助行動	5 行為の意図せざる帰結(1)	13 リーダーシップ	6 行為の意図せざる帰結(2)	14 社会的ジレンマ	7 欲求	15 まとめ	8 態度の一貫性(1)	期末筆記試験
1 イントロダクション	9 態度の一貫性(2)																			
2 社会の中の「私」	10 対人魅力(1)																			
3 自我の2側面	11 対人魅力(2)																			
4 行為と意識	12 援助行動																			
5 行為の意図せざる帰結(1)	13 リーダーシップ																			
6 行為の意図せざる帰結(2)	14 社会的ジレンマ																			
7 欲求	15 まとめ																			
8 態度の一貫性(1)	期末筆記試験																			
【テキスト】 テキストは指定しない。ほぼ毎回プリントを配布する。																				
【参考図書】 講義時間中に随時紹介する。																				
【成績評価の方法】 期末筆記試験:80% レポート・提出物:10% リアクションペーパー:10%																				

対面授業(専門)				15017																
授業科目名: 社会集団・組織論			担当教員氏名: 濱西 栄司																	
Social Groups and Organizations																				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1コマ																	
<p>【授業の目的】</p> <p>本授業の主な目的は、社会学の基礎理論の一つである「社会集団・組織論」の理解を通して、現代社会を捉えるための基本的な視座や技法を修得することにある。</p> <p>授業の前半では、経済・政治をめぐる代表的な集団・組織(企業や協同組合、行政組織など)を、その近現代史と絡めつつ学ぶ。後半では、多様な社会現象を、集団・組織の戦略的活動や組織間の複雑な関係(協調・統合・隔絶・対立関係など)の現れとして分析していくための基本的な視座・技法を修得していく。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 オリエンテーション</td> <td>9 グローバル・ガバナンス</td> </tr> <tr> <td>2 類型とアソシエーション</td> <td>10 社会組織の研究(1):歴史から現在へ</td> </tr> <tr> <td>3 会社の近現代史</td> <td>11 社会組織の研究(2):全体像, 及び一般理論(前半)</td> </tr> <tr> <td>4 企業倫理と CSR</td> <td>12 社会組織の研究(3):一般理論(後半)</td> </tr> <tr> <td>5 同業/労働組合の近現代史</td> <td>13 社会組織の研究(4):部分理論</td> </tr> <tr> <td>6 市場・雇用をめぐる組織連関</td> <td>14 社会組織の研究(5):問題から</td> </tr> <tr> <td>7 法・権力をめぐる組織連関</td> <td>15 まとめとこれから</td> </tr> <tr> <td>8 国民国家の形成と政治</td> <td>期末レポート提出</td> </tr> </table>					1 オリエンテーション	9 グローバル・ガバナンス	2 類型とアソシエーション	10 社会組織の研究(1):歴史から現在へ	3 会社の近現代史	11 社会組織の研究(2):全体像, 及び一般理論(前半)	4 企業倫理と CSR	12 社会組織の研究(3):一般理論(後半)	5 同業/労働組合の近現代史	13 社会組織の研究(4):部分理論	6 市場・雇用をめぐる組織連関	14 社会組織の研究(5):問題から	7 法・権力をめぐる組織連関	15 まとめとこれから	8 国民国家の形成と政治	期末レポート提出
1 オリエンテーション	9 グローバル・ガバナンス																			
2 類型とアソシエーション	10 社会組織の研究(1):歴史から現在へ																			
3 会社の近現代史	11 社会組織の研究(2):全体像, 及び一般理論(前半)																			
4 企業倫理と CSR	12 社会組織の研究(3):一般理論(後半)																			
5 同業/労働組合の近現代史	13 社会組織の研究(4):部分理論																			
6 市場・雇用をめぐる組織連関	14 社会組織の研究(5):問題から																			
7 法・権力をめぐる組織連関	15 まとめとこれから																			
8 国民国家の形成と政治	期末レポート提出																			
<p>【テキスト】</p> <p>なし</p>																				
<p>【参考図書】</p>																				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>リフレクションシート:20%, 確認テスト:30%, 期末レポート:50%</p>																				

対面授業(専門)				15018																
授業科目名:地域社会学			担当教員氏名:二階堂 裕子																	
Regional and Community Sociology																				
履修年次 2~4	2 単位	1期	1コマ	日頃から新聞をよく読み, 地域社会の動向に関心をもつこと。																
<p>【授業の目的】 本講義の目的は、現代における地域社会の諸問題への理解と関心を深め、新たな社会システムの構築のために、今後、私たちが進むべき方向性を考察することである。 まず、私たちが日常生活を営む地域社会というものの捉え方やその成り立ちを学ぶ。そのうえで、戦後の高度成長期を経て、日本の地域社会がどのような問題に直面するようになったのかを理解する。さらに、少子高齢化、急激な景気悪化、グローバル化などの社会変動が、今日の地域社会にどのような影響を与えているかについて検討する。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 地域社会とコミュニティ</td> <td>9 高齢化と地域社会</td> </tr> <tr> <td>2 コミュニティ問題の登場</td> <td>10 中山間地域における過疎化</td> </tr> <tr> <td>3 都市化と地域社会における変容</td> <td>11 地方都市の衰退と再生</td> </tr> <tr> <td>4 町内会とコミュニティ形成</td> <td>12 インナーシティ問題の発生</td> </tr> <tr> <td>5 コミュニティ活動における自治体・住民・NPO の関係</td> <td>13 安全・安心な生活と地域社会</td> </tr> <tr> <td>6 コミュニティ・センター</td> <td>14 グローバル化と地域社会</td> </tr> <tr> <td>7 コミュニティ活動</td> <td>15 多民族・多文化化とコミュニティ形成</td> </tr> <tr> <td>8 子育てと地域社会</td> <td>16 期末試験</td> </tr> </table>					1 地域社会とコミュニティ	9 高齢化と地域社会	2 コミュニティ問題の登場	10 中山間地域における過疎化	3 都市化と地域社会における変容	11 地方都市の衰退と再生	4 町内会とコミュニティ形成	12 インナーシティ問題の発生	5 コミュニティ活動における自治体・住民・NPO の関係	13 安全・安心な生活と地域社会	6 コミュニティ・センター	14 グローバル化と地域社会	7 コミュニティ活動	15 多民族・多文化化とコミュニティ形成	8 子育てと地域社会	16 期末試験
1 地域社会とコミュニティ	9 高齢化と地域社会																			
2 コミュニティ問題の登場	10 中山間地域における過疎化																			
3 都市化と地域社会における変容	11 地方都市の衰退と再生																			
4 町内会とコミュニティ形成	12 インナーシティ問題の発生																			
5 コミュニティ活動における自治体・住民・NPO の関係	13 安全・安心な生活と地域社会																			
6 コミュニティ・センター	14 グローバル化と地域社会																			
7 コミュニティ活動	15 多民族・多文化化とコミュニティ形成																			
8 子育てと地域社会	16 期末試験																			
<p>【テキスト】 特に使用しない。</p>																				
<p>【参考図書】 講義中に適宜資料を配布するほか、参考書なども紹介する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 リアクションペーパー(講義で学んだことや意見):30%, 期末試験:70% ただし、試験をレポートに変更する可能性もある。</p>																				

対面授業(専門)				15019																
授業科目名:ジェンダー論				担当教員氏名:山下 美紀																
Gender Studies																				
履修年次 2~4	2 単位	1期	1コマ	内容に即して、外部講師による特別講義を行うことがある。 講義中心であるが、グループ討議や発表もありうる。																
<p>【授業の目的】 本講義では、日常生活において自明視されている「ジェンダー」や「性」にまつわるさまざまな常識を、いまいちど検討しなおしていく。 ジェンダー問題を自分にひきつけて考えていく力を身につけてもらいたい。日常生活にあふれているさまざまなジェンダー秩序・構造に気づき、そこに含まれている問題点を整理し、解決の方策を考える、といった力の習得を目指す。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 「ジェンダー」学問領域の誕生と発展</td> <td>9 女性の労働と職場環境</td> </tr> <tr> <td>2 ジェンダー論の基礎① フェミニズムの歴史</td> <td>10 教育におけるジェンダートラック</td> </tr> <tr> <td>3 ジェンダー論の基礎② 性の二分法</td> <td>11 メディアとジェンダー</td> </tr> <tr> <td>4 ジェンダー論の基礎③ ジェンダーをめぐる身体</td> <td>12 男性学と女性学</td> </tr> <tr> <td>5 ジェンダーの社会的構築</td> <td>13 ジェンダー研究の紹介①</td> </tr> <tr> <td>6 ジェンダー秩序とジェンダー体制</td> <td>14 ジェンダー研究の紹介②</td> </tr> <tr> <td>7 ジェンダーの再生産過程</td> <td>15 現代社会とジェンダー</td> </tr> <tr> <td>8 家族間葛藤とジェンダー</td> <td>期末レポート</td> </tr> </table>					1 「ジェンダー」学問領域の誕生と発展	9 女性の労働と職場環境	2 ジェンダー論の基礎① フェミニズムの歴史	10 教育におけるジェンダートラック	3 ジェンダー論の基礎② 性の二分法	11 メディアとジェンダー	4 ジェンダー論の基礎③ ジェンダーをめぐる身体	12 男性学と女性学	5 ジェンダーの社会的構築	13 ジェンダー研究の紹介①	6 ジェンダー秩序とジェンダー体制	14 ジェンダー研究の紹介②	7 ジェンダーの再生産過程	15 現代社会とジェンダー	8 家族間葛藤とジェンダー	期末レポート
1 「ジェンダー」学問領域の誕生と発展	9 女性の労働と職場環境																			
2 ジェンダー論の基礎① フェミニズムの歴史	10 教育におけるジェンダートラック																			
3 ジェンダー論の基礎② 性の二分法	11 メディアとジェンダー																			
4 ジェンダー論の基礎③ ジェンダーをめぐる身体	12 男性学と女性学																			
5 ジェンダーの社会的構築	13 ジェンダー研究の紹介①																			
6 ジェンダー秩序とジェンダー体制	14 ジェンダー研究の紹介②																			
7 ジェンダーの再生産過程	15 現代社会とジェンダー																			
8 家族間葛藤とジェンダー	期末レポート																			
<p>【テキスト】 なし</p>																				
<p>【参考図書】 参考文献・資料等については講義中に指示する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 出席状況および受講態度はもちろんのこと、複数回の課題提出および小テストを実施し、成績に反映させる。 課題提出:20%, 中間試験:40%, 期末レポート 40%</p>																				

対面授業(専門)				15020
授業科目名:アジア社会史 I			担当教員氏名:鈴木 真	
History of Asian Society I				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1 コマ	
<p>【授業の目的】 本講義では、前近代中国の漢人社会・文化の特徴について、千数百年続けられた科挙を主たるテーマとして講義する。当時を生きた人びとが、どのような社会のしくみの中で、どのような文化をいとなんでいたのかを理解する。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中国社会における王朝と民衆とのかかわり 2 県と郷村 3 中国における官僚登用の歴史(1)——漢 4 中国における官僚登用の歴史(2)——魏晋 5 中国における官僚登用の歴史(3)——隋唐 6 中国における官僚登用の歴史(4)——宋 7 科挙合格と官僚任官 8 士大夫の理念 9 民衆と胥吏 10 科挙合格までの長い道のり 11 科挙の盛行と宗族の発展 12 宗祠・族譜・義荘 13 科挙と移住 14 科挙の廃止と近代中国 15 まとめ 16 期末試験 				
<p>【テキスト】 使用しない。講義中に資料を配付する。</p>				
<p>【参考図書】 講義中に紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 学期末テスト:90% 小テスト・レポート:10%</p>				

対面授業(専門)				15021
授業科目名:考古学 I			担当教員氏名:紺谷 亮一	
Archaeology I				
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1 コマ	国内外の考古学のニュース・文献等に関心を持つよう心がけること。
【授業の目的】 考古学の方法論についての基礎的知識の習得を図る。土器、石器、遺構、人骨、植物遺存体、動物骨の見方、放射性炭素年代測定法について学ぶ。考古学は基本的にモノの分析を通して、当時の社会復元を目指すことを理解する。そして発掘調査による、具体的なデータ蓄積、資料操作なしに、考古学的進歩が無いことを明らかにする。				
【授業内容】 1 講義概要 2 考古資料とは 3 考古資料の評価 4 考古学の年代 5 分布論 6 考古学と民族学・民俗学 7 文献資料と考古資料 8 日本近代考古学の始まるころ 9 魏志倭人伝とは 10 魏志倭人伝の内容考察 11 魏志倭人伝の考古学的評価 12 発掘調査とは 13 発掘調査の方法と意義 14 考古学と現代 15 総括 16 定期試験				
【テキスト】 (必携書, 教科書販売) 『考古学への案内』, 金関恕・春成秀爾編, 岩波書店, 2014 年 『魏志倭人伝の考古学』, 佐原真著, 岩波現代文庫, 2003 年				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 小テスト 50%, 定期試験 50%				

対面授業(専門)				15022
授業科目名:社会史特講 I			担当教員氏名:西尾 和美	
Special Lecture on Japanese Social History I				
履修年次 2~4	2 単位	2 期	1 コマ	
<p>【授業の目的】 「戦国・織豊期の婚姻と女性」をテーマに、安芸毛利氏を対象に講義を行う。当該期の社会では、婚姻は大きな政治的意味をもち、夫妻関係はジェンダー非対称であったが、妻たちの人間関係は広く多様でもあった。毛利氏の妻や娘たちの生涯に焦点をあて、その生涯や人間関係を考察することにより、婚姻や家族、女性やジェンダーの問題を視野に入れて歴史を把握すること、および現代と異なる時代を生きた人びとへの人間的想像力と共感を養うことを目的とする。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 戦国期社会における婚姻と女性 2 毛利氏の始まりと西遷 3 戦国期毛利氏の婚姻と女性(1)元就と「大方殿」 4 戦国期毛利氏の婚姻と女性(2)隆元と尾崎局 5 戦国期毛利氏の婚姻と女性(3)隆元の死と尾崎局 6 戦国期毛利氏の婚姻と女性(4)元就の死と尾崎局 7 戦国期毛利氏と家族の絆 8 戦国期から織豊期へ—社会情勢と毛利氏の婚姻事情の変化 9 織豊期の毛利氏と女性(1)毛利元就継室たち 10 織豊期の毛利氏と女性(2)乃美大方 11 織豊期の毛利氏と女性(3)中の丸 12 織豊期の婚姻と毛利氏の女性 (1)羽柴秀勝室 13 織豊期の婚姻と毛利氏の女性(2)豊臣秀秋室 14 織豊期の婚姻と毛利氏の女性(3)興正寺門跡室 15 総括—戦国・織豊期の毛利氏の婚姻と女性 				
<p>【テキスト】 特になし。</p>				
<p>【参考図書】 授業時に随時紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 予備学習提出物:10%、中間テスト:45%、期末レポート:45%</p>				

対面授業(専門)				15023
授業科目名:人文地理学			担当教員氏名:森 泰三	
英語科目名:Human Geography				
履修年次 1~4	2 単位	2 期	1 コマ	
<p>【授業の目的】 人文地理学には、都市、農村、人口、社会、産業、経済、歴史、文化などの分野があり、それらの地理的事象の成り立ちを自然的要因や社会的要因から考察したり、現代社会との関係性について考察したりします。地域の成り立ちや多様な要素の関係性を考察する力や、地域を読み解く力を養います。</p>				
<p>【授業内容】 1 人文地理学の特質と研究原理 2 地形図から読み取る人間生活と環境 3 人口地理学と研究視点 4 都市地理学と研究視点 5 郊外化と大都市圏 6 商業地理学—小売業の変貌を中心に— 7 サービス業の地理—第3次産業の多様性— 8 観光地理学の諸相 9 交通地理学と都市構造 10 工業地理学から見た工業地域の変容 11 国土政策と都市政策 12 エネルギー・資源問題 13 地域調査の方法 14 人文地理学の諸問題 15 人文地理学研究の実際 16 定期試験</p>				
<p>【テキスト】 ・『現代社会の人文地理学』、稲垣 稜著、古今書院</p>				
<p>【参考図書】 次を必携書とします。 ・帝国書院編集部編『新詳高等地図』(帝国書院)等の地図帳(高校で使用したものでよい) その他、講義中に資料及び課題プリントを配布します。</p>				
<p>【成績評価の方法】 ・授業への取り組み度 20% ・課題レポート 20% ・定期試験 60%</p>				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

ノートルダム清心
女子大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		女		元号()	年
現住所	〒 — Tel () —				

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
15001	キリスト教学Ⅰ	教養	山根 道公	2	1期	2~4	女子のみ	火 10:45~12:15		
15002	キリスト教学Ⅱ	教養	崎川 修	2	2期	2~4	女子のみ	木 13:00~14:30		
15003	自立力育成ゼミⅠ【a】	教養	Christopher Creighton	2	1期	2~4	女子のみ	水 9:00~10:30		
15004	自立力育成ゼミⅠ【b】	教養	Christopher Creighton	2	2期	1~4	女子のみ	水 9:00~10:30		
15005	英米文学研究ⅡA	専門	David Ramsey	2	1期	2~4	女子のみ	月 13:00~14:30		
15006	英米文学研究ⅡB	専門	David Ramsey	2	2期	2~4	女子のみ	月 13:00~14:30		
15007	英語学・言語学研究ⅢA	専門	Robert Waring	2	1期	2~4	女子のみ	火 13:00~14:30		
15008	英語学・言語学研究ⅢB	専門	Robert Waring	2	2期	2~4	女子のみ	火 13:00~14:30		
15009	異文化理解Ⅰ	専門	広瀬 佳司	2	1期	2~4	女子のみ	金 9:00~10:30		
15010	異文化理解Ⅱ	専門	広瀬 佳司	2	2期	2~4	女子のみ	金 9:00~10:30		
15011	古代文学特講Ⅰ	専門	東城 敏毅	2	1期	2~4	女子のみ	月 9:00~10:30		
15012	古代文学特講Ⅱ	専門	東城 敏毅	2	2期	2~4	女子のみ	火 10:45~12:15		

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
15013	近代文学特講Ⅰ	専門	山根 知子	2	1期	2~4	女子のみ	月 16:30~18:00		
15014	近代文学特講Ⅲ	専門	綾目 広治	2	1期	2~4	女子のみ	金 10:45~12:15		
15015	日本語学特講Ⅱ	専門	尾崎 喜光	2	1期	2~4	女子のみ	木 10:45~12:15		
15016	社会心理学	専門	中山 ちなみ	2	1期	2~4	女子のみ	火 10:45~12:15		
15017	社会集団・組織論	専門	濱西 栄司	2	1期	2~4	女子のみ	木 14:45~16:15		
15018	地域社会学	専門	二階堂 裕子	2	1期	2~4	女子のみ	木 9:00~10:30		
15019	ジェンダー論	専門	山下 美紀	2	1期	2~4	女子のみ	金 13:00~14:30		
15020	アジア社会史Ⅰ	専門	鈴木 真	2	1期	2~4	女子のみ	木 13:00~14:30		
15021	考古学Ⅰ	専門	紺谷 亮一	2	1期	2~4	女子のみ	火 13:00~14:30		
15022	社会史特講Ⅰ	専門	西尾 和美	2	2期	2~4	女子のみ	木 14:45~16:15		
15023	人文地理学	専門	森 泰三	2	2期	1~4	女子のみ	月 13:00~14:30		

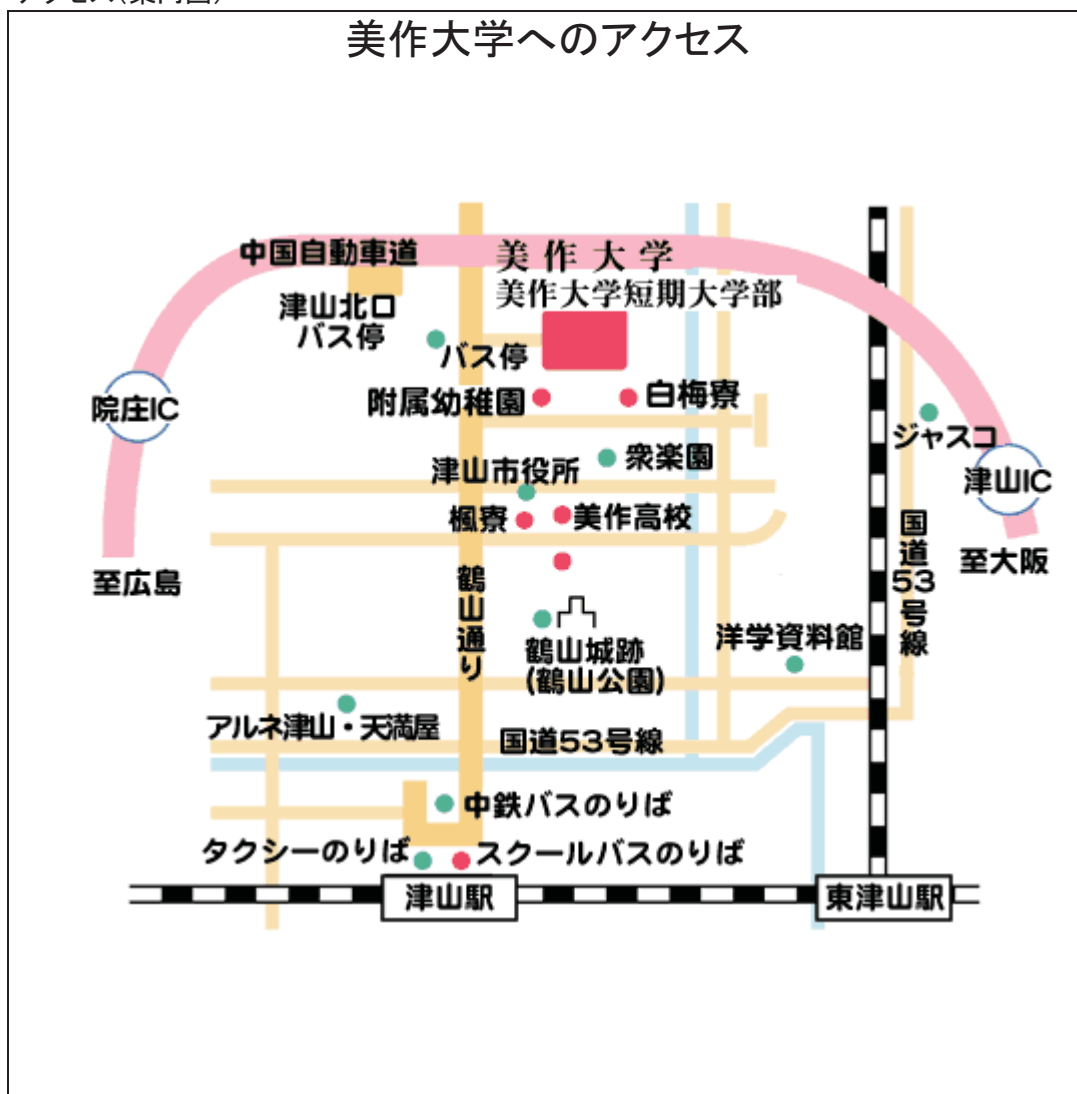
写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

(16) 美作大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	2020年4月9日	～	2020年7月30日
	後期	2020年9月24日	～	2021年1月28日
試験期間	前期	2020年7月30日	～	2020年8月7日
	後期	2021年1月29日	～	2021年2月8日
授業時間	1限	8:40	～	10:10
	2限	10:20	～	11:50
	3限	12:40	～	14:10
	4限	14:20	～	15:50
	5限	16:00	～	17:30

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課	
所在地:	岡山県津山市北園町 50
電話:	0868-22-7310(教務課直通)

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込期限は3ページの申込受付期間のとおりです。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

履修を許可された学生は、本学教務課窓口で履修手続き等の指示を受けてください。

・ 施設利用

1. 美作大学在学の学生と同じ扱いとします。
2. 以下の印刷物を配付します。
 - ①履修要項 (教務課)
 - ②シラバス(該当科目) (教務課)
 - ③授業時間割表 (教務課)
 - ④行事予定表 (教務課)
 - ⑤学生証 (総務課)
 - ⑥キャンパスガイド (学生課)
 - ⑦駐車許可証(該当者) (総務課または学生課)
 - ⑧図書館案内利用の手引き (図書館)

⑤ 各科目のシラバス

・対面授業科目

対面授業				16001
地球環境論			下池 洋一	
Global Environment Theory				
履修年次 1～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 20 世紀に入り、人類は輝かしい技術進歩、経済発展に成功し豊かな物質文明を実現した。その代償として、資源の枯渇、および環境破壊を引き起こしている。本授業は地球環境の現状の正確な理解をめざす。この授業を受講することでわかりやすく環境問題を説明できる力を身につけることができる。</p> <p>本講義は前半において、地球の誕生と生命の起源について触れ、後半ではわれわれが直面している地球環境諸問題の発生原因、メカニズム、対策について具体的に概説する。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地球環境総論……………地球環境問題の概略 2 地球環境の歴史……………地球の誕生と生命の進化 3 大気汚染……………汚染物質の発生源と対策 4 地球温暖化①……………温室効果ガスと温暖化のメカニズム 5 地球温暖化②……………温暖化対策と将来の予測、国際的な取り組み 6 酸性雨……………酸性雨の発生機構、現状と対策 7 オゾン層の破壊①……………オゾン層破壊の発見とメカニズム 8 オゾン層の破壊②……………オゾン層保護と対策 9 水の汚染……………汚染要因と対策 10 土壌の汚染……………汚染要因と対策 11 有害化学物質による汚染……各物質の特徴と汚染の現状 12 エネルギー資源と環境問題①…世界のエネルギー消費の現状 13 エネルギー資源と環境問題②…再生可能エネルギーの利点と問題点 14 廃棄物とリサイクル……………廃棄物の定義と処理方法、リサイクルの種類 15 環境保全に向けた活動……………リスク評価と環境教育 				
<p>【テキスト】 適宜プリントを配布します。</p>				
<p>【参考図書】 環境科学入門(化学同人)、私たちと環境(東京教学社)</p>				
<p>【成績評価の方法】 試験(80%)、提出課題(20%)</p>				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

美作大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部				学科		年
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 - Tel () -						

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
15019	地球環境論	教養	下池 洋一	2	後期	2~4		木 16:30~18:00	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚